

## 歴史山手線ゲーム 第16部

【お題】大臣列伝20人 2005/ 3/ 6 13:48 [ No.12746 / 15916 ]

それでは次のお題よろしいでしょうか。

こちらも日本史・世界史共通で年代を問わずとします。

各国家の、外務大臣、財務大臣、通商産業大臣、内務大臣、国防大臣、陸軍・海軍・空軍大臣など日本で言えば国務大臣クラスの閣僚になって、就任した時代実績を残した人物を計20人、レスをお願いします。大臣の名称は国家によって色々異なると思いますが、日本で言う国務大臣と同じ役割を負っていると思われる閣僚になっていればOKとします。

ただし、国務大臣になった後、あるいはその前に、首相、総理大臣、又は大統領や国王、皇帝など国家元首に就任している人物は番外でお願いします。あくまで国務大臣で終わった人物の中でお願いします。

#00 松岡洋祐

山口県出身で外交官となり、国際連盟の総会では日本の首席代表として、満州事変での日本の行動を侵略とするリットン報告書を巡る決議にただ1人反対を掲げ退場。これで日本は連盟脱退を決めました。

以降第2次近衛内閣では外務大臣となり、ヨーロッパに渡り日独伊三国軍事同盟と日ソ中立条約に調印。日独伊ソ四国の同盟を願い、日米交渉には反対して開戦を主張。しかし1941年6月に独ソが開戦すると、松岡は信頼を失い、間もなくの彼の排除を狙った内閣総辞職で事実上罷免になりました。

戦後、東京裁判に被告として出廷しましたが、1946年6月27日には肺結核で没しています。

六文銭さん

#01 井上馨 2005/ 3/ 6 17:45 [ No.12747 / 15916 ]

文久2年高杉晋作らと品川の英国公使館を焼討ち。

維新後、新政府参与となり、民部・大蔵大丞、大蔵大輔などを歴任。一時政府を離れ、先収会社(三井物産の前身)を設立。明治18年第1次伊藤内閣外相となるが条約改正交渉に失敗。

のち農商務相、内相、蔵相を歴任

gut\*\*u2さん

#01 林 則徐 2005/ 3/ 6 17:52 [ No.12748 / 15916 ]

福建省出身の中国清代末の政治家。

イギリスから持ち込まれるアヘンは、財政面でも社会面でも深刻な問題を中国社会に与えていた。林は、地方官時代に、早くからアヘンの危険性を説き、その任地ではアヘン排除に相当な成果を上げていた。時の皇帝道光帝は、その精密な理論、実績、人間性を高く評価し、1838年に林則徐をアヘン禁輸の欽差大臣に任命した。

広東に赴任した林則徐はイギリス商人に対してアヘンを全て没収処分し、これに怒ったイギリス商人たちは林則徐に抗議し、これがアヘン戦争を引き起こすこととなった。

イギリスは、東洋艦隊を天津に派遣、この圧力に清国政府は屈し、林則徐は解任され辺境へ左遷された。林則徐の後任はひたすらイギリスに低姿勢で臨み、清は大幅に譲歩した南京条約を結んだ。

林則徐は左遷されたが、その赴任先でも善政をしき住民に慕われつつ1849年に引退した。太平天国の乱勃発により再び欽差大臣に任命されたが、まもなく病死した。

reagal2004さん

#03 賀屋興宣 2005/ 3/ 6 20:09 [ No.12749 / 15916 ]

#01 林 則徐が#02ということで。

広島出身の革新官僚の1人で、大蔵官僚。大蔵次官を経て、第一次近衛内閣・東条内閣で蔵相、戦後、第2・3次池田内閣で法相を務めた人物で、この方の人となりについては、石原慎太郎の著作「日本へ」や衆議院議員を辞職した時点までの回想録に書かれております。

「文官の私をわざわざ戦犯にしたてたということは、私のやった財政への勲章みたいなものですか。日本みたいな国がアメリカ相手に、あんなバカな戦争を三年も戦えたのは、私の財政のお陰ですよ。」

と、東京裁判の判決について笑って語ったという。

(石原慎太郎「わが人生の時の会話」より)

かなり剛胆な人物でもあったようです。

kta\*eu\*hi21さん

#04 睦奥宗光 2005/ 3/ 6 22:36 [ No.12750 / 15916 ]

明治時代の政治家、外交官。

幕末の頃、坂本龍馬の海援隊に加わった経歴を持つ。明治に入り兵庫県知事、神奈川県令、地租改正局長などを歴任するが、藩閥政治に憤激し、官を辞す。明治16年、ヨーロッパに留学。帰国後に外務省入省。明治21年メキシコとの間に、日本最初の対等条約を締結する。

明治25年、第2次伊藤博文内閣で外務大臣に就任。明治27年、日英通商航海条約を締結。幕末以来の日本外交の悲願である治外法権の撤廃に成功した。

さらに日清戦争時の戦時外交を取り仕切り、明治28年下関条約を調印し、勝利を確定した。しかし、ロシア、ドイツ、フランスの三国干渉にあつて、遼東半島を清に返還することになった。

明治30年8月24日、死去。享年54。

reagal2004さん

#05 吉備真備 2005/ 3/ 6 23:36 [ No.12751 / 15916 ]

地方上がりの官人ながら、遣唐副使などで二度も入唐し、恵美押勝の乱などで活躍し、とうとう従二位右大臣にまで登りつめます。

世に吉備の大臣と呼ばれます。

永\_井\_荷\_風さん

#06 大炊御門経宗 2005/ 3/ 6 23:37 [ No.12752 / 15916 ]

新大納言経宗は、平治の乱の最中、別当惟方とともに内裏から十七歳の二条天皇を連れ出して六波羅に幽閉し、これに成功したことが平治の乱のその後の帰趨を決したとも言えるのですが、その罪を問われて一度は阿波に流されたものの、その後赦され、ついには右大臣に登りつめ、「阿波の大臣」と呼ばれます。

その頃の左大臣だったオヤジギャグの名手伊通は、これを皮肉って、「昔、キビの大臣というのがいて、今度はアワの大

臣が出た。そのうちヒエの大臣が出てくるんじゃないか」と言っ、大いにお追従笑いを取ったそうです。

いつか「アマランサスの大臣」とか「キヌアの大臣」も出るのかな？

永\_井\_荷\_風さん

ゼロ戦はそんな簡単なヒコーキじゃない 2005/ 3/ 7 0:19 [ No.12753 / 15916 ]

ゼロ戦設計に関しては幾冊かの本が書かれて有る様に戦闘機としての必要技術を

本国技術を終結したものである

だが一技術は最高水準なれど現在社会では考えさせるものがある

yz\_\*o\*a さん

#07 片岡直温 2005/ 3/ 7 0:22 [ No.12754 / 15916 ]

大蔵大臣です。

しかしこの人物の場合はマイナスの実績か。

1927年の衆議院予算総会で、経済問題に関する質疑が行われたが、その中で片岡直温蔵相が「本日の昼頃、東京渡辺銀行が破綻しました」という答弁を行ってしまった。

ところが東京渡辺銀行は、たしかに資金が不足してこの日の午前中は手形交換の決済ができなかったが、その後なんとかやりくりがついて営業を続けていたのだった。こうした綱渡りの経営が続いていた矢先に蔵相の発言があり、預金者は一斉に預金の引きおろしに殺到、東京渡辺銀行は翌日から本当に休業へと追い込まれた。この取り付け騒ぎはたちまち他の銀行にも波及し、1ヶ月あまりの間に30以上の銀行が倒産・休業するという金融恐慌に発展してしまいました。

ryozanpaku\_2005 さん

#08 キッシンジャー 2005/ 3/ 7 10:50 [ No.12755 / 15916 ]

ヘンリー・アルフレッド・キッシンジャー

ニクソン政権、フォード政権期の国家安全保障担当大統領補佐官、国務長官。

ドイツのユダヤ系家庭に生まれる。ハーヴァード大学より博士号を取得、専門は19世紀のヨーロッパ外交史。

ニクソン政権の発足と共に、大統領補佐官として外交全般を取り仕切る。彼はソ連と戦略兵器制限条約を締結するなどデタント政策を推進。また1971年、極秘裏に訪中し、米中和解への道筋をつける。1973年にノーベル平和賞を受賞。

ちなみに、アメリカの国務長官は、国務省の長であり、外務大臣の権能も併せ持つ。

reagal2004 さん

番外：阿部晋太郎 2005/ 3/ 7 21:19 [ No.12756 / 15916 ]

自民党が派閥内で持ち回りで首相を選出してた感のあった頃、時期首相確実と言われながら病没。

大臣時代の特筆すべき功績は思いつかないので番外。

tot\*n3j\*さん

#09 榎本武揚 2005/ 3/ 7 21:23 [ No.12757 / 15916 ]

旧幕臣でありながら明治新政府で大臣を始め要職を歴任

ロシア公使となり樺太・千島交換条約を締結。

tot\*n3j\*さん

#09 井上準之助 2005/ 3/ 7 21:30 [ No.12758 / 15916 ]

井上準之助 (いのうえ・じゅんのすけ 1869-1932年)。昭和恐慌のころ、浜口雄幸 (はまぐち・おさち 1870-1931) 内閣での大蔵大臣。

財政緊縮および、産業合理化をすすめ、物価安定を図る一方、金解禁を断行し外国為替相場の安定をめざした。

しかし、浜口首相とともに軍部からは嫌われ、両者ともに暗殺されてしまう。

城山三郎の「男子の本懐」はこの二人を主人公にした作品です。

しゅうじさん

#11 林 董 (はやし ただす) 2005/ 3/ 8 4:01 [ No.12759 / 15916 ]

明治期の外交官、外務大臣。

下総国佐倉藩の蘭医の子として生まれ、後に幕府御典医林洞海の養子となる。幕末には、榎本武明ら急幕臣らと北海道に走った経歴もある。

明治新政府に入ってロシア・イギリスの駐在公使、外務大臣、通信大臣などを務めた。

1902年1月30日に、在英日本公使としてロンドンで日英同盟を調印した。当時「名誉ある孤立」を標榜していた英国外交を転換させるもので、これは日本は2年後の日露戦争の勝利に大いに貢献した。

reagal2004 さん

#12 ウォルポール 2005/ 3/ 8 11:23 [ No.12760 / 15916 ]

イギリスで最初の首相とされていますが、肩書は

第一大蔵卿兼大蔵大臣

(first lord of the Treasury and chancellor of the Exchequer)

というもので、要は国庫金出納責任者であることが第一義のようで、

内政のみならず外交にまでも力を発揮したことから、現在の首相に

相当する地位が発生したようです。

イギリス最初のバブルと言われる南海泡沫事件で当時の政府が

追及される中、野にあってバブルに踊らされなかった財政に強い

人物として白羽の矢が当たり、以来二十年ほどの間、ホイッグが

優勢な議会の支持のもと十八世紀前半の戦争続きの大陸から上手に距離を置き、

こうしたことがその後のイギリスの優位につながったといわれます。

永\_井\_荷\_風さん

#13 グロムイコ 2005/ 3/ 8 14:16 [ No.12761 / 15916 ]

ソ連の外相をフルシチョフ時代から、ゴルバチョフが現れる頃まで長く務めた人で、国連の安保理では拒否権を使いまく

ったので「ミスター・ニエツト」というあだ名がありました。  
永\_井\_荷\_風\_さん

# 1 4 重光葵 2005/ 3/ 8 19:46 [ No.12762 / 15916 ]

しげみつまもる 1 8 8 7-1 9 5 7

大分県出身で、東京帝国大学卒業後外交官となり、各国の公使を歴任。中国公使のとき、朝鮮共産党員によるテロ事件に遭遇し、爆弾を受けて片足を失っています。その後駐英大使になり、悪化する日英関係の改善に尽力しました。

戦時中の東條内閣、小磯内閣では外務大臣となり、大東亜会議の成功のため奔走しています。1 9 4 5年9月2日の、戦艦ミズーリでの連合国との降伏文書調印式では、日本側全権として署名しました。

東京裁判ではA級戦犯として禁固7年の刑を受け服役。釈放後は鳩山一郎内閣で再び外務大臣となり、1 9 5 6年の日ソ国交正常化交渉の全権委員となり、国交回復に貢献しましたが、これが最後の活躍となり、1 9 5 7年に没しました。

六文銭さん

# 15 李鴻章 2005/ 3/ 8 22:35 [ No.12763 / 15916 ]

清朝末期の大臣です。

1866年欽差大臣として捻軍の平定に当たり、1870年曾国藩を継いで直隸総督となり、北洋大臣を兼ねました。

以来 25年間その地位にあり、清朝の外交・軍事・経済に大権を振るった。洋務運動の指導者として江南製造局など官営工鉱業の育成につとめ、関税収入を利用し北洋海軍を建設したが、日清戦争に敗れ、全権として下関条約に調印。

ryoanpaku\_2005 さん

番外 セルゲイ・ヴィツテ 2005/ 3/ 8 23:06 [ No.12764 / 15916 ]

李鴻章とくれば、ヴィツテも。

しかし、ヴィツテ（ウィツテ、ウイツテとも）は蔵相のほかニコライIIの元で首相も勤めていますので番外で。

日露戦争の和平交渉である、ポーツマツ条約の際のロシア全権大使です。

日本側は小村寿太郎。

この交渉、米国のセオドア・ルーズベルトの仲介の元始まりましたが、交渉は難航、余力のない日本でしたが、賠償金の請求と樺太の割譲という強気の交渉に出ましたが、ロシア側は拒否。

交渉決裂、戦争再開といったその時、ロシアで内乱が勃発し、北緯50度以南の割譲ならよし、という本国からの打電があり、ポーツマツ条約が締結されました。

日露戦争が再開されていれば、日本側には不利な状況でしたので、小村寿太郎も条約締結には安堵したことでしょう。

もちろん内情を知らない大部分の国民は小村を「腰抜け外交官」と揶揄しましたが。

「ロシア煙草を持ってきてくれ」

コレがヴィツテの戦争再開の暗号だと言われています。  
ryoanpaku\_2005 さん

# 1 6 テュルゴー 2005/ 3/ 8 23:43 [ No.12765 / 15916 ]

アンヌ・ロベール・ジャック・テュルゴー(1 7 2 7-1 7 8 1)

フランスの、ルイ16世の治世下で海軍大臣、そして財務総監（財務大臣に当たるか）を歴任しています。

リモージュの知事時代に、経済改革手腕を発揮しての功績を挙げ、国家経済を立て直すには欠かせぬ存在だとして、1 7 7 4年、即位間もないルイ16世と宰相モールパによって国家に登用され、はじめ海軍大臣、そして財務総監に抜擢されています。王妃のマリー・アントワネットも、彼はフランス経済を立て直せるべき人物だと、就任を歓迎すると母マリア・テレジアに伝えています。

彼は財務総監として、穀物取引の自由化に始まる一連の自由主義的経済改革を実施し、また「破産せず、増税せず、借入せず」という三原則を主張し、国王、と、とりわけ王妃マリー・アントワネットに対し、質素儉約を進言しました。これらの改革案を勅令として公布したのですが、しかしこの改革案は、自分たちの特権を奪われると危機感を持った全ての階層から強い反発を受けて、1 7 7 6年の5月12日には彼は罷免となり、勅令も取り消されてしまいました。こういっ

た改革の挫折が積み重なり、後にフランス革命を招く要因になります。

六文銭さん

# 17 中臣鎌足 2005/ 3/ 9 14:31 [ No.12766 / 15916 ]

大化の改新政府で活躍し、内臣に就任。

孝徳天皇・斉明天皇、中大兄皇子が皇太子として今でいう総理大臣になった。

大化の改新政府で左大臣、右大臣が設けられたが、内臣は内閣官房長官といったところか。

以来、中臣鎌足は最後まで内臣で通した。

car\*era\*b\*anc\*さん

# 1 8 ルミャンツェフ 2005/ 3/ 9 20:10 [ No.12767 / 15916 ]

19世紀初頭のロシア商務大臣。日本史にも、レザノフの来日という意味で、大きく関わった人物である。

日本人たちはこの人の屋敷で数日間世話になった。

その屋敷、今は博物館になっているらしい。

toshyy.takahashi さん

# 19 小栗上野介忠順 2005/ 3/ 9 22:52 [ No.12768 / 15916 ]

万延元年（1860年）幕府遣外使節として渡米。

帰国後、外国奉行（外務大臣に相当か）、勘定奉行（大蔵大臣に相当か）、町奉行（東京都知事に相当）、軍艦奉行（海軍大臣に相当）など要職を歴任しています。

横須賀の造船所の建造やマチマチだった金・銀の交換比率を決定したりなど幕末の有能な官僚でした。

しかし、勘定奉行罷免後、故郷の上州権田村にいたるところを新政府によって捕らえられ斬首されています。

ryoanpaku\_2005 さん

# 20 ゲーテ 2005/ 3/10 13:05 [ No.12769 / 15916 ]

『ウェルテル』の大流行などで疾風怒濤期の旗手として、すでに大詩人としての地歩を固めていた時期のゲーテに対

して、  
ワイマール公国の若き領主カール・アウグストが首相に当たる  
地位を用意して招き、以後十年ほどのゲーテは政治家として、  
また宮廷人として、実務や交際を通じて教養を涵養する時期  
になり  
自然科学に関わるのもこの時期だそうです。  
十年ほどして、狭いワイマールの宮廷にも飽きが出て、人妻  
との  
交際も気詰まりを感じ始めたので、宮廷を辞してイタリア旅行  
を敢行し、  
古典主義へと進みますが、結局ワイマールに戻り生涯暮らす  
こととなります。  
永\_井 荷\_風さん

**お題【 ナニゲで出家してた人 】** 2005/ 3/10 13:06  
[ No.12770 / 15916 ]

範囲は日本史限定。  
一般にはもっぱら俗名で知られ、歴史的には主として  
俗界での活動で知られる人物だけけれど、実はナニゲで  
生前に出家してた、という人を20人挙げて下さい。  
番外 平清盛  
この人がボーダーラインのちょっと外くらいでしょうか。  
世に驕慢とか悪業として知られる事柄は、  
むしろ出家してからのことが多かったりします。  
永\_井 荷\_風さん

番外 ポール牧 2005/ 3/10 13:39 [ No.12771 / 15916 ]  
指パッチンで有名なコメディアンですが、実家が鹿島のお寺  
で、現在は住職をなさっているそうです。  
\*似たようなお題を検討中でした。還俗した人もOKです  
な？  
クイズ パンチ de デートさん

# 0 1 清和天皇 2005/ 3/10 18:54 [ No.12772 / 15916 ]  
第 56 代。母は太政大臣藤原良房の娘。  
外祖父藤原良房の後見の下、皇太子となる。父文徳天皇  
の崩御後、わずか9歳で即位し、政治の実権は良房が握った。  
その後27歳で突然退位し、その4年後31歳で薨去された。  
この人の在位中に、866年の応天門炎上事件という史上に  
残る重大事があるが、自身の事跡は無い。  
ただこの人の第六皇子の子六孫王を祖とする血族が、清和  
源氏として日本史を作っていったため、清和は、史上最も有  
名なものとなった。  
この人は、退位後出家した。他の天応と違い法皇となって  
権力を振るうわけではなく、純粋な一介の僧、素真として死ん  
だ。  
reagal2004 さん

【御礼】大臣列伝20人 2005/ 3/10 20:06 [ No.12773 /  
15916 ]  
今回も早めの20件のレス、ありがとうございました。予想  
としては近世以降の内外の国务大臣クラスを考えていたの  
ですが、古代日本の左大臣・右大臣クラスまで範囲に入れる  
となると、まだまだ2回か3回はレスが出来そうですね。  
他に想定していたのは、ナチス・ドイツのリッペントロップ  
やゲッベルス、ソ連のモロトフ、日本では終戦時の外相東郷  
茂徳、陸相阿南惟幾などでした。  
kam\*ac\*hi さん

# 0 2 佐々木四郎高綱 2005/ 3/10 20:22 [ No.12774 /  
15916 ]  
平安時代末期から鎌倉時代初期の武将。近江の佐々木源氏  
出身。  
1180年(治承4年)に源頼朝が伊豆で挙兵すると、それ  
に加わる。  
木曾義仲と頼朝の戦いにおける宇治川の戦いでは、梶原景  
季との先陣争いは有名。  
1186年に中国地方の守護に任ぜられ、1195年に家督を子

に譲り出家、心灌と称した。  
reagal2004 さん

# 0 2 藤原道長 2005/ 3/10 20:31 [ No.12775 / 15916 ]  
966-1028  
平安時代中期の、藤原氏が天皇の外戚となり、摂政・関白と  
なって築いた黄金時代を象徴する人物で、「この世をばわが  
世とぞ思ふ望月の欠けたることもなしと思へば」の有名な歌  
で知られていますが、太政大臣になった1919年、就任も  
つかの間職を辞して出家、行観、後に行覚と称しました。そ  
して京都に壮大な法成寺を建ててそこで晩年を過ごし「御堂  
関白」と呼ばれました。正式には関白に成っていないのでそ  
ぐわらない名称ではありますが。  
六文銭さん

# 0 4 足利義満 2005/ 3/10 20:51 [ No.12776 / 15916 ]  
1358-1408  
絶大な権力を握った室町幕府第三代将軍。1394年に将軍  
職を嫡男義持に譲った後太政大臣になりましたが、翌年には  
出家して「道義」を名乗っています。将軍として武家の、太  
政大臣として公家の頂点に達した義満が、残る寺社勢力を支  
配する地位をも得ようとしたためではないかと考えられて  
います。  
出家したとは言え権力欲は衰えず、明朝と勘合貿易を始めて  
「日本国王源道義」として認められました。そして正妻日野  
康子を天皇の准母とし、嫡男ではないが偏愛していた息子義  
嗣を元服させるに当たって親王待遇で行い、義嗣が天皇とな  
り自らも上皇として皇位簪奪を果たすのは目前とされました  
が、急病で没しました。これについては暗殺説が多く主張  
されています。  
六文銭さん

# 05 黒田官兵衛孝高 2005/ 3/10 21:32 [ No.12777 /  
15916 ]  
秀吉の臣下として毛利攻めなどに活躍しました。  
キリシタンとも言われておりますが、秀吉の棄教令に従い棄

教したといわれております。

出家してからの号は「如水」。

しかし、出家した後も天下取りの野望は捨てず、関ヶ原の合戦では西国を統一して家康と一戦交えるつもりでいたようですが、わずか1日で終わってしまい、夢は潰えました。

ryoanpaku\_2005 さん

番外：三遊亭円歌 2005/ 3/10 21:59 [ No.12778 / 15916 ]

落語協会会長

自らの出家後のネタを高座にかけてます。

tot\*n3j\*さん

# 0 6 足利義昭 2005/ 3/11 4:53 [ No.12779 / 15916 ]

室町幕府 15 代将軍。

永禄 11 年、織田信長の支援を受けて、上洛し将軍職に就いたが、程なく信長と対立するようになった。

そこで義昭は、武田、石山本願寺、浅井、朝倉義景らをして信長を討とうとした。しかし天正元年、信長のために京都を追われ、その後も執拗に毛利、上杉、本願寺などを頼り幕府再興を策した。結局、織田信長の死後、豊臣秀吉に臣従し、出家して昌山道休と称した。

reagal2004 さん

# 0 7 荒木村重 2005/ 3/11 5:36 [ No.12780 / 15916 ]

戦国時代・安土桃山時代の武将。

摂津国池田城主・池田長正の家臣・荒木家に生まれる。

織田信長の勢力が近畿を支配するようになると、その配下で頭角を現し、摂津一国の支配を許された。

しかし織田家と毛利、本願寺らとの戦闘が激化する中、天正 6 年（1578 年）信長に対して反旗を翻した。その後有岡城などに立てこもり 1 年の間抗戦したが、単身で毛利氏に亡命した。伊丹城には、村重の妻子が残されていたが、一族は織田信長の命で皆殺しにされた。

後に豊臣秀吉にお伽衆として仕え、出家して道勲と号した。

reagal2004 さん

源実朝 2005/ 3/11 5:50 [ No.12781 / 15916 ]

鎌倉右大臣として百人一首に残っています（世の中は 常にもがもな なぎさこぐ あまの小舟の 綱手かなしも）

kak\*nal\*0\*さん

# 8 2005/ 3/11 6:24 [ No.12782 / 15916 ]

です。

kak\*nal\*0\*さん

実朝って出家しました？ 2005/ 3/11 10:39 [ No.12783 / 15916 ]

右大臣になったばかりの現役バリバリの時に殺されていますが... ？

永\_井 荷\_風さん

#08 源為義 2005/ 3/11 12:34 [ No.12784 / 15916 ]

どうも、前の方は「大臣」のお題を勘違いされているようなので、#08で行きます。

白河殿で敗れ、崇徳院は武将たちに暇を出して仁和寺に移りますが、大将である為義らは坂本へ逃げようとするものの、街道もふさがっていることから武将たちを落ちさせて、自身は比叡山の西塔で出家をとげ、義法と名乗ります。

実は、このくだりを読んで、このお題を思いついたので。

永\_井 荷\_風さん

#09 宇多天皇 2005/ 3/12 1:10 [ No.12785 / 15916 ]

臣籍に下りていたのに、父が急に天皇に即位したため、皇位を継承することになった宇多天皇。藤原基経と「阿衡の紛議」を起こしたり、菅原道真を重用し、遣唐使廃止などの政策を出したりで知られていますが、醍醐天皇に譲位すると、出家して仁和寺にこもってしまいます。

しゅうじさん

#10 藤原忠通 2005/ 3/12 1:26 [ No.12786 / 15916 ]

保元の乱で、弟の頼長と藤原氏長者などを争った藤原忠通。この乱で勝利者となったため、子の基実に摂政関白を譲るこ

とに成功し、以後五摂家の祖となった。

隠居ののちは出家して円観と号した。

しゅうじさん

# 1 1 北条時政 2005/ 3/12 1:35 [ No.12787 / 15916 ]

すいません。お題をまちがえていました。実朝の祖父にあたります。晩年は権力闘争に敗れ出家したそうです・・・

kak\*nal\*0\*さん

#12 藤原俊成 2005/ 3/12 12:30 [ No.12788 / 15916 ]

この人もナニゲで出家していました。

正三位皇太后宮大夫まで登りつめたときに病を得て

六十三で出家し釈阿と号したそうですが、その後

元気になってからは歌合の批評活動に熱心になり

七十の歳に千載和歌集の撰進を命じられて七十五で完成させ、

九十一の長寿を全うするまで歌の批評を続けたそうです。

永\_井 荷\_風さん

#13 近衛前久 2005/ 3/12 15:53 [ No.12789 / 15916 ]

天文 23 年に関白・左大臣・氏長者となり、永禄 3 年(1560)長尾景虎(上杉謙信)の要請で越後に下り、天正 3 年(1575)には信長の要請により薩摩島津氏に降伏を勧めたりしております。

信長の死後に出家、法名は龍山。

kta\*eu\*hi21 さん

# 1 4 竹崎季長 2005/ 3/12 17:37 [ No.12790 / 15916 ]

竹崎 季長

鎌倉時代中期の御家人。彼の名はさほど知られていないが、歴史教科書にも必ず掲載されている蒙古襲来絵巻に描かれた奮戦する武士が、彼である。

1274 年、文永の役に参陣して、一番駆けの武功を立てた。

しかし大将の少式経資からは功績として認められず、恩賞も与えられなかった。季長はこれを不服として自ら鎌倉に赴き、安達泰盛から恩賞として肥後国海東郷の地頭に任じられた。

1281年からの弘安の役でも軍功を挙げた。

1293年、菩提寺として塔福寺を建立して出家した。

なお蒙古襲来絵詞は、彼が晩年、自分の武勇と、恩人であり政争に敗れて殺された安達泰盛の供養のために描かせた物であるとも言われている。

reagal2004さん

#15 源頼家 2005/3/12 17:49 [No.12791 / 15916]

弟実朝は出家していませんが、兄頼家は出家しました、いやさせられました。

父頼朝の死後2代将軍となりましたが、北条氏と対立、病に伏せている間に家督を嫡子一幡と弟実朝に分割され、実質的に権限を剥奪されました。

起死回生を図った比企の乱も和田義盛の裏切りにより破れ、出家させられた後、伊豆修善寺に幽閉となりました。

そして幽閉された修善寺において北条の手の者により暗殺されました。

ryoanpaku\_2005さん

番外 源義経 2005/3/12 18:27 [No.12792 / 15916]

平治の乱の敗者源義朝の九男で、処刑されかけましたが、実母常盤御前の我が身を勝者平清盛の側室にしてまでも助命嘆願で、鞍馬寺に預け将来は出家するのを条件に助けられました。しかし今年の大河ドラマの通り出家しないまま鞍馬山を降りて奥州平泉に向かっているようです。

六文銭さん

#16 花山天皇 2005/3/12 20:37 [No.12793 / 15916]

この人もナニゲ<sup>ㇿ</sup>に出家したというよりも、出家させられた人です。

藤原兼家が、愛妾の死を悲しむ彼に息子も出家させますから、どうですと持ち掛け、

986年6月、花山天皇は剃髪して、法名入覚となります。

もちろん兼家の息子は出家しません。

昔、古文の時間に習ったような覚えがあります。

jij\*h\*huj\*jiさん

#17 孝謙天皇 2005/3/12 21:03 [No.12794 / 15916]

淡路廃帝・淳仁天皇に譲位したのち、

この二人の中が悪くなり、その時出家しています。

道鏡のことでもめたのではないかと推測する本もありました。

結局淳仁を追放、重祚して称徳天皇になります。

jij\*h\*huj\*jiさん

#18 足利持氏 2005/3/12 23:18 [No.12795 / 15916]

将軍義教の人望がないのに乗じて義教打倒を打ち上げるものの、

永享の乱では、関東の武将連中が幕府－関東管領側になびいて

しまったために武蔵金沢で出家しますが、義教がその程度で赦すはずもなく、翌年自殺させられています。

永\_井\_荷\_風さん

#19 平重盛 2005/3/13 0:03 [No.12796 / 15916]

最初に番外で出た平清盛の嫡男で、鹿ヶ谷の陰謀事件では、後白河法皇を幽閉しようとした父清盛を、身をもって阻止し諫めるなど、冷静沉着さを持った人格者だったと言われるこの人ですが、治承3年(1179)3月、熊野参詣の際病に倒れ、同年5月25日に出家し浄蓮を名乗っています。しかしわずか2ヵ月後の7月29日には41歳で病没しました。六文銭さん

番外 武田信玄 2005/3/13 0:18 [No.12797 / 15916]

最も有名な第4次川中島の合戦の2年目に出家し「信玄」と名乗ります。

武田晴信より武田信玄の法名の方が有名ですので番外で。

それにしても、平清盛もそうですが、出家とは本来、俗世間を忌み嫌い世俗から離れるものなんですけどね。

ryoanpaku\_2005さん

#20 北条時宗 2005/3/13 0:44 [No.12798 / 15916]

鎌倉時代最大の国難であった、文永・弘安の役の蒙古軍の襲来を、後に神風と呼ばれる暴風雨の助けもあったとは言え撃退したこの鎌倉幕府第8代執権は、弘安7年(1284)出家して道果を名乗っていますが、その年の4月4日には34歳の若さで世を去っています。

六文銭さん

番外 上杉謙信 2005/3/13 1:37 [No.12799 / 15916]

信玄のライバルのこの人も、法名の方が有名ですね。

まあ、こちらの方は信心の篤さでも知られているようですが。

永\_井\_荷\_風さん

「ナニゲで出家してた人」御礼 2005/3/13 1:45 [No.12800 / 15916]

「ナニゲで」という、極めて曖昧な条件での出題で、自分でも二十人もとても挙げられないままの見切り発車でしたので、成り立つかどうか途中で不安になりましたが、思ったよりも遥かにナニゲ感の強い人、ってゆーか、はっきり言って出家していたことを全く知らなかった人が多く挙げられ、皆さんの実力にナニゲに驚いています。

活発なご回答ありがとうございます。

永\_井\_荷\_風さん

>#20 北条時宗 2005/3/13 12:08 [No.12801 / 15916]

「あだなみは 再び寄せず なりにけり 鎌倉山の 松の嵐に」

時宗公の遺徳を称え、昭憲皇太后陛下が詠まれた御歌です。

eng\*ku\*i\*さん

お題【偉大な息子(娘)を持った父親】 2005/3/13 22:05 [No.12802 / 15916]

出題がないのもなんなので、ちょっと軽いお題で。

だいぶ以前、「偉大な父を持った息子」というお題がありま

したが、  
[http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=1&board=1835208&tid=nrbbkbb3bejc0f](http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=1&board=1835208&tid=nrbbkbb3bejc0fea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=5226)

ea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=5226

今回は、実の息子や娘が偉大（悪名が高い人物も含む）で、その影響で

名前や事跡が知られているという人物を20人挙げて下さい。

いちおう父親のみとし、母親など父親以外は番外でお願いします。

番外 小泉又次郎

この人の場合は、孫が首相になったことで注目されることになりました。

小泉家は蔭の親方の家系で、明治期に普請の盛んな横須賀へ移ったそうで、

又次郎は親方を継ぐのがいやで軍人にでもなるつもりで何度も出奔しますが

その度に連れ戻されて、最後は士官を諦める意味で全身に倶利伽羅紋紋を

入れたそうです。

永\_井\_荷\_風さん

1. 武田信虎 2005/ 3/13 22:15 [ No.12803 / 15916 ]

信玄の親父

倅に追放され名が残る。

こんな調子でいいのでしょうか？

tot\*n3j\*さん

#02 林十蔵 2005/ 3/13 22:24 [ No.12804 / 15916 ]

この名前聞いただけでは知らない人も多いと思いますが、伊藤博文の父です、伊藤博文は周防の農民林十蔵の子として生まれましたが、両親が長州藩の下級武士の伊藤家に養子に入

ったために博文も下級の武士として取り入れられました。伊藤家は博文の才能を見抜き、両親ともども養子に迎えたといわれております。

つまり本命は博文で、両親はオマケということです。

ryozanpaku\_2005 さん

# 0 3 勝小吉 2005/ 3/13 23:57 [ No.12805 / 15916 ]

江戸時代後期の御家人。本名を惟寅、小吉は幼名。隠居後は夢酔。勝海舟の父。回想録『夢酔独言』がある。

粹な市井人で、相当に面白い人だが、勝海舟の親でなければ、たぶん後世に名が残る人ではないと思います。

reagal2004 さん

番外 菅原孝標 2005/ 3/14 0:41 [ No.12806 / 15916 ]

平安時代の女流文学の作品で、著名なものひとつに更級日記があります。

この作者が、菅原孝標の女（むすめ）です。では菅原孝標とは？

この人は、上総、常陸といった東国の受領という中堅貴族であり、菅原道真の血統であります、特別な人物ではありません。娘が優れた作家であるため名は知られていますが。

しかし肝心の娘の名が伝わっていないため、番外とします。

reagal2004 さん

# 0 4 後小松天皇 2005/ 3/14 0:59 [ No.12807 / 15916 ]

室町時代北朝最後の第6代で第100代の天皇。

この人の治世は、足利義満が権勢を振っていた時代であり、自身の事跡はあまり知られていない。

ただ、子供が、あの一休さんである。

reagal2004 さん

# 0 4 織田信秀 2005/ 3/14 1:05 [ No.12808 / 15916 ]

1 5 1 0 - 1 5 5 1

尾張の国清洲城主である尾張守護代織田氏に、庶流として仕える現愛知県中島郡の勝幡城主でしたが、那古野城を攻略してそこへ居城を移し、また周辺的美濃の斎藤氏や駿河・遠江・三河の今川氏と戦いを交えるなど活躍していますが、やはり嫡男の織田信長は天下統一を目前にした名高い武将にな

ったことで知られるようになった存在だと思います。信長はこの父を実は信頼していたようで、信秀の葬儀で焼香の灰を

投げつけたのも、敬愛する父を失った大きな喪失感の裏返しのようにも思えます。

六文銭さん

# 0 6 源義朝 2005/ 3/14 1:21 [ No.12809 / 15916 ]

1 1 2 3 - 1 1 6 0

源氏の棟梁として、保元の乱では勝者となったものの、平治の乱で平氏の平清盛と真っ向から戦い、敗れて間もなく暗殺で倒れる。武勇には聞こえた人物ですが、やはり史上初の武家による政権を打ち立てた嫡男頼朝、平氏を滅ぼした九男義経の歴史的貢献がまずあって語られる人物のように思います。

六文銭さん

番外 アニマル浜口 2005/ 3/14 1:31 [ No.12810 / 15916 ]

娘の浜口京子が、アマチュアレスリングで世界大会での優勝を重ね、ついにオリンピックでメダルを取るという活躍の中で、客席で、控え室で、記者会見場で「気合だ〜〜〜！！！」と絶叫し発破をかける名物パパとしてすっかり有名になりました。

六文銭さん

もっとも個人的には、このお父さんが国際プロレスや、国際が潰れた後は新日本・全日本プロレスではぐれ国際軍団や維新軍団として闘魂みなぎらせてファイトしていた時代をし

っかり目の当たりにしていますが。

六文銭さん

六文銭さん

六文銭さん

六文銭さん

番外 坂口征二 2005/ 3/14 10:55 [ No.12811 / 15916 ]

最近では息子の坂口憲二の方がメジャーですが、ある世代から上の人間にとっては、こちらの方が馴染みが深いと思います。

この人って明大の柔道部で学生チャンピオンになっているんですね。

そうなると、小川直也や吉田秀彦なんかの大先輩でもあるんですね。

息子の方も七光りじゃない方向で頑張っているようです。

個人的には、坂口憲二と浜口京子が結婚したら面白いと考え

ていますが...

永\_井\_荷\_風さん

#07 松平広忠 2005/ 3/14 12:29 [ No.12812 / 15916 ]

徳川家康の父。一族間との争い、また織田信秀に城を奪われたり、今川に頼らざるをえない状況に陥ったり、ちょっとかわいそうな境遇の人です。最後は家臣に斬られて殺されたといわれています。

クイズ パンチ de デートさん

番外 横峯良郎 2005/ 3/14 13:44 [ No.12813 / 15916 ]

プロゴルファーの横峯さくらさんのお父さんで、娘と二人三脚でツアーを転戦してプロに育て上げ、娘が親離れしようとするところで絶妙なキャラを發揮して人気を得ていて、お父さんがキャディーとしてティーに現れただけでギャラリーの拍手を浴びるそうです。

永\_井\_荷\_風さん

番外 チチエモン 2005/ 3/14 14:02 [ No.12814 / 15916 ]

堀江貴文さんの父親が、にわかに脚光を浴びているようです。教育論を語らせたがっているのは、みんなあやかりたい気持ちの表れか。実名がわからず、チチエモンと呼ばれているのでそうしました。

クイズ パンチ de デートさん

皮肉なことに 2005/ 3/14 14:28 [ No.12815 / 15916 ]

1年間ですが子供より長生きしましたよ。

パトリオットさん

#08 木下弥右衛門 2005/ 3/14 20:09 [ No.12816 / 15916 ]

信長、家康の父親が出れば秀吉も。

一部には天皇落後胤説なるものもありますが、見え透いた大嘘であることは当時から知れていました。

秀吉の父親というと、尾張中村の水呑百姓で織田家の鉄砲足軽というのがありますが、水呑百姓というのは江戸時代になってから言われる言葉であり、また鉄砲足軽というのも種子

島に鉄砲が伝わってからそう間もない時期に弥右衛門は死亡していることを考えるとこの時代に足軽に鉄砲を持たせるほど普及していたとも考えにくいところもあります。

最後に木下という姓も秀吉が木下藤吉郎と名乗ったからあとでつけたもので、この時代には貧しい農民が公に苗字を名乗っていたとも思えませんね。

秀吉自体28歳までは歴史の表舞台に出ることはありませんでしたが、その父親もまた謎が多いです。

ryoanpaku\_2005さん

番外 チチロー 2005/ 3/14 21:26 [ No.12817 / 15916 ]

昨年メジャーリーグでシーズン最多安打記録を達成したイチロー（鈴木一朗）の父で、本名は鈴木宣之。少年時代のイチローをマンツーマン指導して鍛え、後の世界に通用する野球技術の基礎を築きました。イチローが日本球界で安打数や連続首位打者の記録を作った頃から脚光を浴びて通称「チチロー」と呼ばれ、著書も多数出しています。

六文銭さん

番外 ゴンチチ 2005/ 3/14 21:32 [ No.12818 / 15916 ]

Jリーグジュビロ磐田の中山雅史、通称「ゴン」の父で、本名は中山儀助。この人も、ゴンこと息子雅史がワールドカップで活躍した頃は脚光を浴びTVにも随分出ていました。

六文銭さん

#09 遠山金四郎景普（かげくに） 2005/ 3/14 22:37 [ No.12819 / 15916 ]

この名前を聞いて、「遠山の金さん」と勘違いする人が結構多い。遠山金四郎景普は、有名な「遠山の金さん」の父である。

レザノフが日本に来た時に幕府側の奉行として対応したのだが、それが多少なりとも注目されるのは「遠山金四郎」だからであり、彼自身の実績ゆえではない。

toshy.y.takahashiさん

番外：坂東妻三郎 2005/ 3/14 22:41 [ No.12820 / 15916 ]

チャンバラ映画の剣戟王

没後50年を過ぎた今、田村兄弟の親父と言った方が通りがいいんだろうなあ

tot\*n3j\*さん

10.足利貞氏 2005/ 3/14 23:39 [ No.12821 / 15916 ]

足利尊氏の父親。従五位下讃岐守。1311年出家し、義観と称し、浄妙寺殿と号した。1331年9月6日死去。

iwa\*\*\_kaz\*jpさん

#11 西郷隆盛 2005/ 3/15 20:27 [ No.12822 / 15916 ]

究極の「偉大な息子（娘）を持った父親」でしょうか。

トリビアの泉でも取り上げられましたが我々が知る維新三傑の一人、西郷隆盛は本名を「隆永」といいます、では「隆盛」は？というと、彼の父親の名前です。

なぜこんなことになったかというところ。

1869年(明治2年)8月西郷隆永は明治天皇から名誉ある「正三位(しょうさんみ)」の位を授かることになりました。

明治政府は書類にその名を記すため、西郷の本名を大至急知る必要があったのですが、しかし、その時、西郷は函館戦争を終え、船で鹿児島へ戻る途中で連絡がつかず、明治政府は西郷の友人 吉井友実(よし)に西郷の本名を聞きにいった。吉井は西郷を通称名の「吉之助」と呼んでいたため本名を思い出せず、困った吉井は思い出した「隆盛」という名前を伝え、明治政府は「西郷隆盛」で書類を作成した野でした、しかし、吉井が思い出したのは西郷の父親の名前だった。

戻った西郷がこのことを聞くと「それは親父の名じゃ」といったのですが、豪快な西郷、「まあ、よいは」とそのままになりました。

ryoanpaku\_2005さん

#12 長尾為景 2005/ 3/15 20:57 [ No.12823 / 15916 ]

信玄の父が出てますので、上杉謙信、若き頃は長尾景虎の父も。戦国の雄謙信の影に隠れていますがなかなかの人物のようです。

1471-1537



1506年9月、父の戦死によって長尾家の家督を継ぎ、代々勤めている越後守護代となりました。実はなかなかの武闘派で、主人の越後守護ですが、有名無実の存在だった上杉房能を攻めて自決させ、その養子・上杉定実を傀儡として守護に擁立しました。その後1509年に年房能の兄・上杉顕定が為景に報復の大軍を起こすと、劣勢となって一旦佐渡に逃亡しましたが、翌年に反攻に転じ、長森原の戦いで顕定を滅ぼして、奪われた越後の実権を取り戻しています。領国の実権を得るためには下克上も奸計も辞さない、弱肉強食の戦国時代の先駆者といえます。

六文銭さん

#13 鳩山和夫 2005/3/15 21:13 [No.12824 / 15916]

1856-1911

この人の長男が、戦後の昭和29年(1953)に、終生のライバルだった吉田茂に代わって首相となり、日ソ国交回復を実現した鳩山一郎で、歴史上ではこちらの知名度が遥かに高くなっていますが、父の和夫も相当な経歴を持った人物です。

美作国勝山藩士の子として江戸で生まれ、維新後開成学校(東京大学の前身)を卒業。アメリカへ留学して法学博士となり代言人(弁護士)となりました。外務省勤務や東京帝国大学教授、東京専門学校(早稲田大学の前身)の学長を経て、衆議院選挙に当選して衆議院議長まで登りつめ、晩年には東京弁護士会の会長にもなっています。

この人から子の一郎、孫の威一郎、曾孫の由紀夫・邦夫と実に四代に渡って代議士となっていて、日本最大の政治家の家系となっています。

六文銭さん

#14 仁孝天皇 2005/3/15 23:55 [No.12825 / 15916]

幕末の天皇ですが、この時代の朝廷はまだ影が薄い。

孝明天皇、和宮の父になります。

「にんこう天皇」と読みます。

ryozanpaku\_2005さん

#15 舒名天皇 2005/3/16 1:42 [No.12826 / 15916]

34代天皇です。万葉集に歌が収められています。

夕されば小倉の山に鳴く鹿は今夜(こよひ)は鳴かずい寝れけらしも

天智天皇、天武天皇の父です。

しゅうじさん

#16 藤原為時 2005/3/16 1:51 [No.12827 / 15916]

紫式部の父です。

為時は藤原冬嗣の流れを汲む中堅貴族で、勅撰和歌集の歌人でもあるが、やはり「紫式部の父」として語られることが多いようです。

しゅうじさん

番外 景行天皇 2005/3/16 4:33 [No.12828 / 15916]

日本武尊のお父さん。第十二代天皇。

jij\*h\*huj\*jiさん

番外 仲哀天皇 2005/3/16 8:42 [No.12829 / 15916]

応神天皇のお父さん。

お父さんです。

お母さん(神功皇后)がそう言ってますから。

お父さんだってばっ!

jij\*h\*huj\*jiさん

#17 清原元輔 2005/3/16 9:32 [No.12830 / 15916]

908-990

紫式部が出たら、ということで、こちらは清少納言の父です。平安時代の物語の傑作「源氏物語」に対し、随筆の傑作とされる「枕草子」の作者である娘の名のほうに遥かに知られていますが、清原氏は代々和歌を善くし、学問を教える家柄で、この人も万葉集の訓読と後撰集の編集に携わり、また秀歌も多く残して三十六歌仙の一人になっています。官職としては河内権少掾、少監物、中監物、大蔵少丞、民部少丞、民部大丞、河内権守、周防守、兼鑄銭長官、肥後守と歴任し、任地の肥後で83歳で没しました。

六文銭さん

#18 後宇多天皇 2005/3/16 10:08 [No.12831 / 15916]

第91代天皇ですが、こちらの第二皇子が、第96代で、天皇親政を志し鎌倉幕府を倒し建武の親政を成し遂げた後醍醐天皇です。

鎌倉時代末期、88代後嵯峨天皇の第一皇子だった89代後深草天皇の系統(持明院統)と弟の90代龜山天皇の系統(大覚寺統)の間で皇位を巡る争いが起こり、大覚寺統の後宇多天皇は92代伏見天皇、93代後伏見天皇と持明院統の天皇が続いたため抗議して、幕府の調停で両統の天皇が交互に即位する慣わし(両統迭立)を設けました。後醍醐天皇が即位すると当初後宇多天皇は院政を敷いていましたが3年後には廃して天皇親政とし、以降後醍醐天皇は一度元弘の変の敗北で隠岐に流されもしますが足利尊氏、新田義貞、楠木正成らの活躍で鎌倉幕府打倒を果たします。しかし新政もつかの間、後醍醐天皇と尊氏の対立の結果、大覚寺統の南朝と持明院統の北朝が対抗し、天皇や年号が二つ存在する時代が60年近く続きます。

六文銭さん

#19 用明天皇 2005/3/16 10:41 [No.12832 / 15916]

第31代天皇

当時の大和朝廷では、大連・物部守屋と大臣・蘇我馬子が権力争いをしていました。前者は、代々大和朝廷に仕え、神道を祭る保守派の筆頭、後者は渡来人を中心とし、仏教を奉じる国際派の代表であった。

この情勢下で即位した用明帝は、仏教を重んじつつも、情勢の安定化に努力した。しかし両者の対立が一層緊迫化する中、在位二年あまりで、587年に死去した。

というこの方の皇子が、あの聖徳太子(厩戸豊聡耳命)です。

reagal2004さん

#20 織田信秀 2005/3/16 13:10 [No.12833 / 15916]

1510~1551

織田信長の父です。この信秀が、波氏に仕え、守護代、清洲織田家の三奉行の一人であったが、次第に勢力を増し、尾張統一の基礎を作ったり、禁裏に修理費として4千貫文を献上したりと勤皇のさきがけみたいな人物だったのですが、息子である信長の偉業の前にはかすんでしまいました。

kta\*eu\*hi21 さん

# 20 伊達輝宗 2005/ 3/16 13:15 [ No.12834 / 15916 ]

申しわけありません。先ほどの織田信秀がアップされていることに気づかないまま、アップしてしまいました。伊達晴宗の次男で第十六代伊達家当主で政宗の父。出羽国米沢城主。子・政宗の比類無き才能を見抜き虎哉弾師を教育役にに附けた。1584 年四に政宗が十八歳の時に家督を譲る。しかし 1585 年に講和を持ちかけてきた畠山義継が伊達領で輝宗を拉致、壮絶な死を遂げた。

kta\*eu\*hi21 さん

# 20 浅井久政 2005/ 3/16 13:24 [ No.12835 / 15916 ]

北近江の戦国大名浅井氏二代当主。

1542 年に一代で北近江を制した英傑父・亮政の後を継いだが、凡庸で勢力を保てず、南近江の六角氏に臣従してしまった。

1560 年嫡男・浅井長政が野良田の戦いで六角氏に大勝して独立すると、家臣たちは家督を英明な長政に譲ることを強要し、久政は強制的に隠居させられることとなった。

この後、浅井氏を率いた長政は、織田信長と結び、共に上洛するなど成功を収めていく。しかし久政は、なおも発言力を持っており、1570 年に信長が朝倉義景を攻めると、久政は朝倉氏を見捨てるなど主張したため、長政はやむなく織田信長に反旗をひるがえした。

結局、3 年にわたり織田軍の攻撃にさらされた上、久政、長政は小谷城にて自刃し、浅井氏は滅んだ。

reagal2004 さん

【九州で活躍した人】 2005/ 3/16 16:06 [ No.12836 / 15916 ]

最も輝いていたのが九州であったという人物を20人、挙げていきましょう。九州人以外でもOKです。

多くの氏が回答に出ることを求めたいと思います。よって、既出の人物の同族は番外にしてください。

# 00 源義賢

破壊的な顔ぶれがその後数多く生まれる源氏為朝流の、その前に存在した暴れん坊。対馬を与えられるや、檻を出た鳥のごとく暴れまわり、瞬く間に九州の王になった。

父義家を人質にとられ降伏するが、父の死後再び反旗を翻す。平氏と戦い戦死したといわれる。

というわけで、清和源氏の義賢流は番外です。

(他に一人しか思い浮かばないが)

toshy.y.takahashi さん

# 01 懐良親王 2005/ 3/16 19:43 [ No.12837 / 15916 ]

後醍醐天皇の第11皇子。南北朝時代の征西将軍宮。

懐良親王は、後醍醐の命により征西大将軍に任命され、吉野を出立。熊野水軍の援助を得てしばらく四国に滞在した後、1342年頃に九州へ上陸し、九州の有力な南朝支持者である菊池氏や阿蘇氏に擁立された。そして連戦10年で北朝方の少弐氏を破り、大宰府を押さえた。

この事態を重く見た幕府は2代足利義詮、3代将軍足利義満の時に相次いで有力武将を九州探題に任命して派遣してきた。

ところが明国が、自国の沿岸部をしきりに荒らしていた倭寇の鎮圧を要求するため当時北九州を制圧していた懐良親王に接触する事態が発生。懐良親王は明の冊封を受け入れ、中央での南朝勢力の衰微をよそに、明の権威と勢力を背景に独自に九州に南朝勢力を築いた。

しかし結局は、管領細川頼之の送り込んだ今川貞世に大宰府を追われ、やがて九州は北朝の制圧するところとなった。懐良親王は、征西将軍の職を良成親王に譲り筑後矢部で病没したと伝えられる。

ところで、これで皇族は全部、番外になりますか？

reagal2004 さん

# 02 天草四郎時貞 2005/ 3/16 19:49 [ No.12838 / 15916 ]

天草島原の乱の総大将です。弱冠16歳の若者が3万7千人もの民衆を率い、原城趾にたてこもり、時の筆頭老中松平信綱を征討司とする幕府軍1万2千4百人と対峙し、3ヶ月の籠城戦を戦いました。

寛永14年2月28日幕府軍の総攻撃のまえに、唯一人の密通者を除いて、全員討ち死にした。美少年と伝えられ、美しい装束を身にまとっていた天草四郎も首をはねられたとされまし。

四郎の首は彼の母親によって確認されました。母親と彼の姉妹は乱の直前、細川藩に捕らえられており、母親は「息子は天使だから死ぬわけが無い」と吹聴しておりましたが、四郎の首を見せられた母親は「おお、こんなにやつれて」と思わず取り乱してしまったといえます。

九州は文字通りの九州ですか？

壱岐・対馬・琉球は除外でしょうか？

ryozanpaku\_2005 さん

> 皇族 2005/ 3/16 19:53 [ No.12839 / 15916 ]

> これで皇族は全部、番外になりますか？

懐良親王と「同族」といえる範囲は番外ですが、直系でも代が遠ければOKということで。

toshy.y.takahashi さん

# 02 筑紫国造磐井 2005/ 3/16 20:15 [ No.12840 / 15916 ]

527年6月3日、大和朝廷は、任那(今の朝鮮半島南部)への軍の派遣を決定。任那は、当時日本の朝鮮半島における拠点であった。この派兵によって日本は、任那を拡大し、朝鮮半島への影響力を伸ばすため、新羅を攻撃しようとしていた。

これに対して、新羅は筑紫の有力者であった磐井へ工作し、大和朝廷への反乱に踏み切らせた。

磐井の軍は北九州の大半を制圧すると同時に、沿岸を封鎖し、朝鮮半島と日本の連絡を断ち切った。これにより大和朝

延軍は半島への渡海を阻まれた。

528年8月1日、継体天皇は反乱平定の詔を発令。同年11月11日、筑紫三井郡（現在の福岡県小郡市付近）で磐井軍と討伐軍が交戦し、激しい戦闘の結果、磐井軍は敗北した。磐井は、この戦闘で討たれたとも、敗走中に死んだとも言われている。

reagal2004さん

番外：卑弥呼 2005/3/16 22:38 [No.12841 / 15916]

もし邪馬台国が九州にあったら堂々入れるんだけどねえ  
tot\*n3j\*さん

03 シーボルト 2005/3/16 23:57 [No.12842 / 15916]

ヨーロッパでも色々活躍してるけど日本での活躍の場は主に長崎。  
tot\*n3j\*さん

#05 谷干城 2005/3/17 2:02 [No.12843 / 15916]

#02がダブっているようなので。

たにたてき 1837-1911

土佐藩士の家に生まれ、幕末には攘夷派として活躍。明治維新期の戊辰戦争では新政府軍の軍監として転戦して戦歴を残していますが、やはり一番目立つ活躍というと、西南戦争での熊本鎮台司令官としての奮戦。北上してきた西郷軍に対し、熊本城で52日間に渡って籠城戦を戦い抜き、ついに撃退に成功しました。

以降は陸軍士官学校校長、学習院院長、政治家に転じて伊藤内閣の初代農商務相などを歴任しました。

六文銭さん

#06 加藤清正 2005/3/17 4:13 [No.12844 / 15916]

安土桃山時代・江戸時代の大名。加藤清忠幼名は虎之助。血縁ということで豊臣秀吉（当時は羽柴秀吉）に小姓として仕え、数々の武勲を挙げる。

天正16年（1586年）、小西行長と並んで肥後半国を与えられ、熊本城を居城とする。

文禄・慶長の役では、全軍の先鋒として活躍。しかし、この戦役で石田三成や小西行長ら、文治派と呼ばれる勢力と対立する。秀吉の死後には徳川家康に接近し、関ヶ原の戦いでは東軍に加担し、九州にあって西軍勢力を牽制。戦後の論功行賞で、肥後一国52万石の大名となる。

彼の築いた熊本城は、日本屈指の名城であり、はるか後年、西南戦争で西郷軍の猛攻を受けたが、寄せ付けなかった。

reagal2004さん

#07 王直 2005/3/17 5:06 [No.12845 / 15916]

おうちょく（?～1559）

中国、明代の貿易商人で、倭寇の頭目。

当時明は鎖国政策を行っており、王直は日本と密貿易を行い、博多商人と交易した。やがて明の官憲の取締りを逃れて、浙江省舟山諸島を本拠に徽王と称し、倭寇の頭目となる。

1540年ごろ日本の五島列島に本拠を構え、更に松浦隆信に招かれて平戸に移り、広く東シナ海に威を振るったが、1559年に王直は明の追討使・胡宗憲の誘いに乗って帰国し、処刑された。

なお1543年の、鉄砲伝来にも深く関わっていたと言われている。

reagal2004さん

#8 鍋島直茂 2005/3/17 12:58 [No.12846 / 15916]

江戸前期の大名。肥前国佐賀生まれ。

竜造寺隆信に仕える。

1584年隆信死去後、政家と竜造寺一門から政権委任を受け、実質的な領国統治を担う。秀吉の九州征討に際し島津氏を攻め、長崎代官となる。

秀吉朱印状が高房に対し領国安堵、政家に対し隠居扱いとした。直茂の立場は高房の後見役であろう。

文禄・慶長の役では竜造寺家臣団を率いた。関ヶ原の戦いでは東軍に寝返り、立花軍を攻める。それにより佐賀領35万7千石を安堵される。

1607年、高房・政家が死去し、嫡子勝茂が竜造寺家の家督を相続。直茂も致仕した。

iwa\*\*\_kaz\*jpさん

#番外 “03日本シリーズ時のダイエー 2005/3/17 14:23

[No.12847 / 15916]

福岡で1,2戦とも制したタ`イエー。

阪神ファンに「あかん。4連敗するかもー」と絶望感を味あ

わせたのですが、

なんと甲子園で3連敗！

「こらひょっとして～♪」なんて希望を持たせたのですが、本拠地福岡ドームで見事2連勝し、日本一になったのです。

負けた阪神ファン曰く

「究極の内弁慶シリーズやったわぁ」

jij\*h\*huj\*jiさん

#09 立花道雪 2005/3/17 20:27 [No.12848 / 15916]

1516-1585 戦国時代の武将。大友氏の家臣。立花宗茂の養父。1571年、立花氏の名跡を相続して立花山城主（福岡市近辺）となり、毛利氏の抑えとして大友領北部の軍権を任された。立花道雪は吉弘鑑理や臼杵鑑速と並んで、大友宗麟の「三老」と呼ばれた忠臣であった。

1585年、筑後に出兵中、高良山（福岡県久留米市）の陣中にて高齢のために病にかかり没した。道雪の死により、大友氏は耳川の戦いなどの敗北以降の衰退を促進させることとなる

kta\*eu\*hi21さん

#10 種子島時堯 2005/3/17 22:27 [No.12849 / 15916]

以下コピペ

たねがしま ときたか 1528～1579

種子島家は南北朝のころから島津家に協力しており、時堯も島津貴久の娘を娶るなど、島津家と姻戚関係にある重臣だった。

時堯を一躍有名にしたのは1543（天文12）年の鉄砲伝来である。当時種子島領主だった時堯は、流れ着いたポルトガル人から二丁の鉄砲を購入しただけでなく、それを元に

種子島銃を作成させる。

注目すべきは鉄砲伝来時の時堯の年齢、15歳になります、15歳で鉄砲に興味を持ち、種子島銃を製作させたのは大物の片鱗でしょうか。

ryoanpaku\_2005 さん

# 1 1 藤原隆家 2005/ 3/17 22:50 [ No.12850 / 15916 ]

かの藤原道長と争ったのですが、結果敗北。太宰権帥にと左遷させられます。

ところが、1019 年突如異国の賊が対馬、壱岐から博多湾に侵入。

隆家は在地の武士団を率いて、これを撃退します。(刀伊の入寇)

普通なら誉められてしかるべきなのですが、黙殺されます。ひどい話です

jij\*h\*huji\*ji さん

番外 菅原道真 2005/ 3/17 23:35 [ No.12851 / 15916 ]

太宰権帥に左遷されたといえば、後に天神様となったこの人も名高いですが、九州にいたのは没するまでの2年間で、どう見ても活躍してたとはいえないので番外です。

六文銭さん

# 1 2 大友宗麟 2005/ 3/18 0:26 [ No.12852 / 15916 ]

1530-1587

長く豊後国(大分県)を領地とした大友氏の居城、豊後府内城に大友義鑑の嫡子として生まれ、元服した義鎮を名乗り、父義鑑が殺害されたことにより二十一歳で家督を継ぎました。そして、北九州の地をめぐる長年争っていた大内義隆が、陶晴賢の謀叛で倒れたのち、大内氏の支配下にあった豊前、筑前の制圧に成功。永禄二年(1559)には、將軍足利義輝から、豊前・筑前守護に正式に任命され、同五年(1562)には、入道して宗麟と号しました。

一方、陶氏を破った毛利氏は、北九州に進出し大友氏と北九州の支配権を争っての抗争が続きましたが、宗麟は永禄13年(1570)、博多での決戦により、毛利氏を九州から追

い落とし、豊後・豊前・筑後・筑前・肥後・肥前・日向・伊予半国を領する、大大名に成長しました。

一方、日本に仏教を伝来したフランシスコ=ザビエルを城内に招き、布教を認めるなどキリシタンに理解を示していた宗麟は、天正6年(1578)自らもキリシタンとなって洗礼名フランシスコを名乗っています。しかしこの年薩摩の島津氏が日向に侵攻、これを迎撃した大友軍は、高城の戦い、さらに耳川の合戦に大敗しています。敗因は、キリシタンの信仰に没頭し、戦いの指揮を顧みなかったため、将兵の士気が上がらなかったからと言われます。

さらに天正14年(1586)には島津軍が九州統一を目指し北上。宗麟は豊臣秀吉の援軍を受け、何とか島津軍の撃退に成功したものの、大友氏の領地は豊後一国のみとなり、宗麟は翌天正15年に没しました。

六文銭さん

# 1 3 広瀬淡窓 2005/ 3/18 8:23 [ No.12853 / 15916 ]

1782~1856

江戸末期の漢学者。豊後国日田の人。故郷に私塾咸宜園(かんぎえん)を開くが、これは塾生3,000人という日本有数の規模であった。彼の弟子には、幕末の蘭学者高野長英や、幕末の長州藩の軍司令官大村益次郎などがいる。著書『折玄』『淡窓詩集』『遠思楼詩鈔』。

reagal2004 さん

14 島津斉彬 2005/ 3/18 13:48 [ No.12854 / 15916 ]

中世の守護の頃より長期に渡って薩摩国の領主として君臨した島津氏ですが、本拠薩摩にあって最も歴史上貢献したというと、幕末期のこの人物か。ペリー来航を皮切りに日本に流入して来た西洋文明に理解を示し、領内に反射炉などを早くから設けて産業や軍備の近代化を進め、西郷隆盛をその力量を見込んで抜擢し、志半ばにして倒れたものの明治維新の基礎を築きました。福井藩主松平春嶽、勝海舟なども一級の人物と讃えています。

六文銭さん

# 15 今川了俊 2005/ 3/18 16:49 [ No.12855 / 15916 ]

和歌の人として有名ですが、鎮西探題として活躍してるので、回答として大丈夫かなど。イカコピペ。

清和源氏。遠江・駿河守護今川範国の二男。俗名は貞世、了俊は法号。

將軍足利義詮・義満に仕える。貞治六年(1367)には引付頭人となり、侍所頭人・山城守護を兼任し、同年末、義詮の死去を機に落飾して、以後了俊を号した。応安三年(1370)、鎮西探題に任命されて翌年西下、九州の南朝勢力を制圧するという大功を挙げた。しかし応永二年(1395)、大内義弘らの讒言にあい、鎮西探題を解任されて帰京、遠江・駿河半国を与えられて遠江に下る。さらに応永六年(1399)の応永の乱では足利氏満との結託を疑われ、義満の追討をうけて相模に退隠。降伏して許され、まもなく帰洛。その後は歌道と仏道に専念する隠遁生活に入った。最晩年は駿河国堀越に下向し、応永十九年~二十五年(1412-1418)頃、同地で没したらしい。静岡県袋井市堀越の海蔵寺に墓がある。

和歌は少年期に祖母香雲院より薫陶を受け、やがて藤原為基に指導を仰いだ後、冷泉為秀に入門した。壮年期は連歌にも志し、二条良基に師事。貞治五年(1366)十二月の二条良基主催「年中行事歌合」、同六年三月の足利義詮企画「新玉津島社歌合」、また覚誉法親王家の五十首歌などに出詠。晩年、『二言抄』『了俊一子伝(了俊弁要抄)』『了俊歌学書』『落書露頭』等多くの歌学書を著し、二条家を批判して冷泉歌学を体系づけたと評価される。門弟には正徹がいる。風雅集初出。勅撰入集5首。

他の著作には、鎮西探題として九州へ赴くまでの紀行『道行きぶり』、將軍義満に同行した旅の記録『厳島詣記』などがあり、『難太平記』も太平記を論難した著として名高い。

クイズ パンチ de デートさん

# 16 竹崎季長 2005/ 3/18 17:32 [ No.12856 / 15916 ]

肥後国の御家人。

蒙古襲来の際に、一気果敢に元軍に突っ込んだ。だが、早速敵にやられ、負傷退場。

だが、自分は活躍したと思ひ込み、鎌倉まで行って御恩奉行

安達泰盛にじか談判。

恩賞で描いた蒙古襲来絵詞は、元寇の一級資料。

car\*era\*b\*anc\*さん

#17 江藤新平 2005/ 3/18 22:20 [ No.12857 / 15916 ]

江藤新平というとやはり佐賀の乱が有名でしょうか。

明治6年の政変、いわゆる征韓論に破れて、西郷隆盛ら征韓派とともに下野し、その後、故郷佐賀に戻り、不平士族に担がれて佐賀の乱を起こし処刑される。

という程度しか知りませんでした。実際には代表的な功績を挙げるだけでも、東京遷都、戸籍法、廃藩置県、学制公布、警察制度の充実、司法省設立といったことをしています。佐賀の乱に破れた江藤は東京での裁判を希望しましたが、急遽設置された佐賀裁判所で斬首の判決を下されました。

大久保利通らの新政府に仕組まれたとも言われております。ryoanpaku\_2005 さん

番外の番外：平松忠四郎 2005/ 3/18 23:15 [ No.12858 / 15916 ]

江戸末期の長崎は、オランダ貿易に開かれた、ただひつつの港であり、巨大な利権と、暴力の渦巻く暗黒の街であった。この利権を操るものは、一握りの豪商達であり、貧しい町人たちは彼らの搾取に泣き、その暴力に怯えるしかなかった。ここに、白日の法の下で裁くことをかなわぬものは、闇の法の下に斬ると思定めた闇の裁き人たちが登場する。

人、これと呼んで、闇奉行という---

長崎で活躍した闇奉行

萬屋錦之介主演の「長崎犯科帳」で登場

tot\*n3j\*さん

#18 グラバー 2005/ 3/18 23:20 [ No.12859 / 15916 ]

ようするに武器を扱う死の商人なんだけど、長崎市街を見下ろす一等地に邸を構えてた。

今じゃ長崎の観光名所の一つ。

tot\*n3j\*さん

19 宮本武蔵 2005/ 3/19 17:30 [ No.12860 / 15916 ]

九州が最も活躍した場所か？とちょっと迷いましたが、かの佐々木小次郎との決戦となった巖流島も、今は行政的には山口県下関市ですが、実質本州と九州の境にある島で、決戦には小倉藩も関わってましたし、武蔵はその後島原の乱に兵として参戦したり、晩年は熊本藩細川家に召し抱えられ、そこで洞窟に籠り求道者の生活をし、「五輪書」を記していますので、やはり九州が一番の活躍の地のように思います。

六文銭さん

#20 番外 松田せいこ 2005/ 3/19 18:46 [ No.12861 / 15916 ]

どうでしょうか？

もんたさん

#20 菊池武光 2005/ 3/19 20:40 [ No.12862 / 15916 ]  
？-1379

南北朝時代の武将。南朝方。本領の菊池ではなかったが、奪われていた菊池氏の本城（深川城）を力づくで取り戻し、「総領」となった実力派の人物。懐良親王の太宰府攻略の重要な戦力とり、「九州征西府」の高盛に寄与するものが大きかった。

1359年、大保原(小郡市)で北朝方の小式頼尚に勝利、さらに敗走する敵を追って山隈原まで進出、さらに小川を渡り(菊池渡りという)深く追撃しようとしたが、夜明け前からの激戦で死傷者は小式方1万8千人、菊池方6千9百人と味方も損害が大きくまた疲れきっていたので、進撃することを止め、軍を山隈原 にまとめた。

朝からの戦いで血まみれの刀を山隈原を流れる小川で洗うと、刃は鋸のようにこぼれ、川の水は真っ赤に染まった。この故事より地名「太刀洗」(福岡県大刀洗町)ができた。筑後川の戦いで直接少式を屈服させる事はできなかったが、この勢いに乗って大宰府に入り、博多を占領、ここに征西府を移した。以降13年間、南朝方が九州を支配した。鎮西探題の今川了俊らと戦ったが破れ、再起かなわず死去した。

kta\*eu\*hi21 さん

番外 森鷗外 2005/ 3/19 21:43 [ No.12863 / 15916 ]

森鷗外は、明治32(1899)年陸軍第12師団の軍医部長として、東京から小倉に赴任し、明治35(1902)年までの足掛け4年の間、小倉に住み、軍医、文学者として活動しました。

kta\*eu\*hi21 さん

お題「東北で活躍した人」 2005/ 3/19 23:44 [ No.12864 / 15916 ]

最も輝いていたのが東北であった人物を20人挙げていきましょう。東北人以外でもOKです。

#00Toshy\_SnowWolf

このトビの常連さん。津太夫顕彰運動を展開されております。博覧強記の方で、特に東北北海道史に関しては大変造詣が深く、その深い学識の前には、司馬遼太郎や井沢元彦なんぞは太刀打ちできないのである。

ということですのでよろしく願いいたしますm( )m。  
しゅうじさん

1.伊達政宗 2005/ 3/20 0:51 [ No.12865 / 15916 ]

一つ目はベタで。

言わずと知れた戦国末期の戦国大名。

東北屈指の有名人。

tot\*n3j\*さん

#02 坂上田村麻呂 2005/ 3/20 12:56 [ No.12866 / 15916 ]

桓武、平城、嵯峨の三代の天皇に仕えた平安時代の武将。征夷大將軍として東北地方の蝦夷の征討に従事し。胆沢城を築き、802年に蝦夷の将阿弭流為(アテルイ)らを投降させた。810年(弘仁元)薬子の変にも活躍した。

清水寺を建立したことで知られる。

reagal2004 さん

# 0 3 北畠顕家 2005/ 3/20 16:16 [ No.12867 / 15916 ]

南北朝時代の公家。鎮守府將軍。

顕家は、弱冠 15 歳で従三位陸奥守に任じられ義良親王を奉じて陸奥国に下るや、諸豪族から支持を受け、南朝の強力な支持基盤を作った。

1335 年、1338 年の二度にわたり、奥州兵を率いて西上軍を起こし、再三北朝方を破って戦功を上げた。しかし、次第に頽勢となり、高師直軍と和泉国堺浦で戦い、敗死した。

reagal2004 さん

こらこら 2005/ 3/20 16:19 [ No.12868 / 15916 ]

井沢の名前はともかく、  
嫌いというだけの司馬を持ち出されては、  
皮肉にしか聞こえんぞ（わら  
toshy.y.takahashi さん

失礼いたしました。 2005/ 3/20 17:52 [ No.12869 / 15916 ]

皮肉だなんて、とんでもないですよ。

「菜の花の沖」の記述などを論破されていたので、そう申し上げただけです。

気分を害したら、お許してください。

しゅうじさん

#04 源義家 2005/ 3/20 18:35 [ No.12870 / 15916 ]

源頼義の長男。石清水八幡宮で元服したので八幡太郎と号す。父、頼義に従って前九年の役で安倍氏を、陸奥守兼鎮守府將軍在任中の後三年の役で清原氏を征する。東北出身では無いが、彼の武勇は東北抜きには語れない。

gut\*\*u2 さん

# 0 5 津軽為信 2005/ 3/21 8:05 [ No.12871 / 15916 ]

1550 - 1607 安土桃山時代の武将。

元來、奥州北部の大勢力南部氏の傘下にいたが、独力で津

軽に侵攻。やがて津軽地方を統一した。1590 年には豊臣秀吉の小田原征伐に参陣して、秀吉より所領を安堵され独立の大名として自立することに成功した。豊臣政権下で共に大名家として肩を並べざるを得なくなった南部氏は、これを謀反として訴えたが、秀吉は、取り上げなかった。

その大胆さと機敏さは、戦国日本でも屈指。

reagal2004 さん

# 0 6 徳一 2005/ 3/21 8:35 [ No.12872 / 15916 ]

平安時代の学僧

若くして興福寺修円に法相宗を学び、次いで東大寺の学僧となった。後に奥州に下り、会津地方に恵目寺を建立し、住持した。（この寺は東北きっての大寺として長く栄えたが、伊達政宗によって焼き討ちされ、江戸時代に入って再建されたが、明治初期の廃仏毀釈によって再び多くの堂宇を失った。）

この奥州在住中に、空海、最澄といった平安仏教の大家と仏教史に残る法論を交わしている。特に最澄との論争は激しく長期にわたったらしく、両者がいくつもの著を著わしている。しかし、この論争の記録は最澄の著書に徳一の文章の引用があるのみで、徳一の書いたものは残っていない。

reagal2004 さん

#07 宮沢賢治 2005/ 3/21 18:01 [ No.12873 / 15916 ]

1896-1933 年

岩手県花巻 出身。

詩人・童話作家。盛岡高農卒。早く法華経に皈依し、農業研究者・農村指導者として活動する。一時、上京するが、妹の病気を期に帰郷する。作品として詩「雨ニモマケズ」、童話「銀河鉄道の夜」「風の又三郎」などがある。

kta\*eu\*hi21 さん

奥州藤原氏 2005/ 3/21 21:49 [ No.12874 / 15916 ]

初代清衡、二代基衡公、三代秀衡

みんなまとめちゃえ！

tot\*n3j\*さん

#09 アテルイ（阿弋流為） 2005/ 3/21 22:05 [ No.12875 / 15916 ]

8、9 世紀に、蝦夷と呼ばれていた東北地方に暮らす人々のリーダーです。東北地方を侵略した古代大和朝廷軍は最終的に勝利を収めたものの、アテルイのために何度も敗北を味わわれました。

7 8 9 年、現在の水沢市周辺の戦いでは、約 5 万の朝廷軍をわずかの兵で打ち破ったとされています。

しかし 8 0 2 年、征夷大將軍坂上田村麻呂に前に遂に降伏、処刑されました。

ryoza npaku\_2005 さん

# 1 0 本間光丘 2005/ 3/22 10:55 [ No.12876 / 15916 ]  
1732~1891

出羽国酒田の大地主

もともと、本間家は、相模から鎌倉時代に北陸に移住した一族で、佐渡越前から越後にかけて金融、酒造、回船業等で繁栄した。江戸時代にその一統が出羽酒田に移り住み、やがては日本最大の大地主に発展した。更に庄内酒井家や米沢上杉家相手に大名貸しを行い、その繁栄ぶりは、「本間様には及びもせぬが、せめてなりたや、お殿様」と謳われた。この酒田本間家の最盛期の当主が三代目光丘である。彼は、特に藩主酒井忠徳から直に依頼され、うち続く天災等で破産状態にある藩の財政再建にもあたっている。

reagal2004 さん

#11 田中正造 2005/ 3/22 17:18 [ No.12877 / 15916 ]

明治時代の栃木県選出の衆議院議員。

渡良瀬川流域で起こった足尾銅山鉍毒事件の解決に天皇に直訴状を書いて訴えるなど、人生を費やす。

car\*era\*b\*anc\*さん

↓ 2005/ 3/22 18:15 [ No.12878 / 15916 ]

栃木が東北？

番外では。

ink\*o\_\*001 さん

お礼「九州」そしてもろもろのこと 2005/ 3/22 20:11 [ No.12879 / 15916 ]

自分にとっては馴染みが最も少ない九州を御題にしてみました。

なかなか早いペースで進みましたね。

皆様ありがとうございます。

なお続いての御題が我が地元の東北というのもうれい限りです。

仙台人、東北意識が薄れているのは淋しい限りで。。

※shuji さん、なにもワシは気を悪くしてませんで（わらあと、田中正造は番外で。

栃木は東北ぢやありません。確か。。

toshy.y.takahashi さん

あれ？ 2005/ 3/22 20:12 [ No.12880 / 15916 ]

>田中正造は番外で。

ゴメン俺御題主ぢゃないやん…

toshy.y.takahashi さん

上杉鷹山 2005/ 3/22 21:14 [ No.12881 / 15916 ]

1751-1822

日向高鍋藩藩主秋月種美の次男。母方の祖母が米沢藩第4代藩主綱憲の娘であったことが縁で、10歳で第8代藩主重定の養子となる。17歳で10代将軍徳川家治の一字を賜り「治憲」と改名し、1768年に米沢藩を継ぐ。

若くして藩政改革に取り組んだ鷹山は大倅執行の命令を発し自らが率先して倅約することで、大倅を断行した。鷹山は竹俣当綱や荏戸善政らの改革派の強力なブレーンを得て、藩政改革を推し進めていく。

家老らと対立しながらも破綻寸前の藩財政を建て直し、自ら土を耕し、作物を育てるなどの民政事業を行う。また藩校の興譲館を再興し、藩士・農民など、身分を問わず学問を学ばせた。1785年に家督を前藩主・重実の子である治広に譲り隠居。1802年 52歳の時、「鷹山」と号する。

kta\*eu\*hi21 さん

↓ #11 上杉鷹山 2005/ 3/22 21:16 [ No.12882 / 15916 ]

すみません、番号がついていませんでした。田中正造がNGということなので、これが#11ということ。

kta\*eu\*hi21 さん

#12 河野広中 2005/ 3/22 22:14 [ No.12883 / 15916 ]

東北7県の民権運動の拠点、福島県自由党の県会議員は河野広中議長をはじめ自由党議員が多数を占めていました。政府は自由党撲滅をめざし県会の動向を無視し、会津三道路開さくを強行し全農民に強制労働を課し、役夫に出られぬ者には代夫賃、出せない者は家財道具を押収、工事中止の訴訟は却下され、指導・支援者の投獄・暴行も露呈しました。激昂した農民千数百名は逮捕者の釈放を求めて蜂起、県令は警察の総力をあげ、河野以下、幹部・農民二千名余を検挙、58名を国事犯とする福島事件が起こりました。

河野らのかかわった盟約文は「政府転覆・公議政体樹立」の内容に付会され、福島自由党は一時壊滅状態となった。農民の激怒・連帯と政府の性格の露顕した大規模な激突事件でした。

ryoanpaku\_2005 さん

#13 三島通庸 2005/ 3/22 22:16 [ No.12884 / 15916 ]

#12 の福島事件の政府が派遣した県令がこの三島通庸です。

ryoanpaku\_2005 さん

#14 和井内貞行 2005/ 3/23 0:18 [ No.12885 / 15916 ]

和井内貞行（わいない さだゆき） 1858～1922

秋田県鹿角市十和田生まれ

ひとこと言うと、十和田湖でヒメマスの養殖に成功した人なんです、その情熱がすごい！

それまで鯉、カワマスの養殖で失敗して、もう後が無い状況で全財産を叩いてヒメマスの卵を購入、稚魚にしてから放流、

それがやっと成功しました。

十和田湖で魚の養殖をおこなった理由は、もともこの人は鉱山の人で、炭坑労働者が食べる魚は干物か塩漬けで、新鮮な魚を供給するのが目的だったとのこと。いやはや頭が下がります。

クイズ パンチ de デートさん

#15 柳田國男 2005/ 3/23 0:44 [ No.12886 / 15916 ]

急速な近代化にさらされ省みられなくなった日本の伝統的な生活を対象にすえた、体系的学問としての民俗学の祖。

彼は、徹底したフィールドワークによって採取した東北地方の伝承をまとめ、代表作「遠野物語」を世に出した。

reagal2004 さん

番外 ザ・グレート・サスケ 2005/ 3/23 15:45 [ No.12887 / 15916 ]

地域密着型「みちのくプロレス」を旗揚げ、ビジネスとして成功させています。

新興のプロレス団体が現れては消えてしまうなかで、これは大変なことだと思います。

あ、いまは彼は岩手県の県議会議員でしたね。ずいぶんと出世したものです。

ユニバーサルプロレスの旗揚げ興行も見たんだけど、素顔ってどういうんだっか。

クイズ パンチ de デートさん

#16 西郷頼母 2005/ 3/23 18:13 [ No.12888 / 15916 ]

会津藩家老

藩主松平容保に京都守護職の内命が下った時には、江戸に駆けつけ辞退を進言。聞き入れられず容保は守護職を拝命してしまう。

会津の後、米沢・仙台を経て函館戦争に参加した。

福島に戻り棚倉の都々古別神社宮司となったが、西南の役を起こした西郷隆盛との交流の疑いがもたれ解雇される。

その後、日光東照宮宮司を務める容保のもとで称宜も務め、旧主を補佐した。

なお、柔道小説「姿三四郎」のモデルとなった西郷四郎は、頼母の養子である。

fccc やなぎやしんごさん

番外：白虎隊 2005/ 3/23 22:02 [ No.12889 / 15916 ]

会津戦争中の悲劇の少年部隊。

とても有名だけど活躍したか？と言われると沈黙するしか無いので番外。

tot\*n3j\*さん

17. 蜂子皇子 2005/ 3/23 22:05 [ No.12890 / 15916 ]

出羽三山の開祖

すげー怪しい伝説に彩られた人物だけど一応実在してるらしい(崇峻天皇第1皇子)という事でカウントに入れました。

tot\*n3j\*さん

#17 最上義光 2005/ 3/23 22:10 [ No.12891 / 15916 ]

知略にすぐれた武将で、山形城を拠点として、その生涯で米沢地域をのぞく山形県全域と、秋田県の由利郡まで治めました。

同じ奥州の伊達家とは仇敵同士になりますが、妹の義姫は伊達政宗の母になります。

また最上義光には駒姫という大変美しい娘がいたのですが、15歳で関白豊臣秀次の側室に入っております。

秀次肅清の折にはこの駒姫も...

ryoanpaku\_2005 さん

#19 伊治公皆麻呂 2005/ 3/23 23:22 [ No.12892 / 15916 ]

#17 が2つあるので次は#19で。

蝦夷出身の伊治城の長官。

780年に反乱を起こし、按察使の紀広純などを殺し、多賀城を占領し、略奪、放火をします。これを伊治公皆麻呂の乱と呼ばれるもので、以後各地で蝦夷は蜂起します。

伊治城は今の宮城県築館町にあり、発掘調査が行われ、国指定の史跡です。

hal28152 さん

#20 本多光太郎 2005/ 3/24 13:06 [ No.12893 / 15916 ]

鉄および鉄合金の研究に進み、強力な磁石鋼であるK S鋼を、1933年(昭和8)にはその4倍近い保磁力をもつ新K S磁石鋼を発明し、文化勲章を授賞した。彼は、鉄鋼の世界的権威者としてその名を知られ、鉄鋼の父「Steel Father」と呼ばれている。

東北大学人脈は優秀で、八木アンテナの八木秀次。半導体の西澤潤一。そして、田中耕一さんも、東北大学の卒業生。

car\*era\*b\*anc\*さん

征夷大將軍 2005/ 3/24 20:50 [ No.12894 / 15916 ]

奈良・平安の変遷期を経て、鎌倉9代・室町15代・江戸15代を数える「征夷大將軍」

名称固定以前の？ 征夷将軍・征夷大使も可とします。

そのうちの(出来ればマイナー)20傑を上げてみませんか？

#00 藤原継縄

伊治皆麻呂の乱で征東大使。

前ネタつながりで。。

半年で解任

fccc やなぎやしんごさん

#01 源義仲 2005/ 3/24 22:10 [ No.12895 / 15916 ]

木曾義仲の名のほうが空きですが。

京都に入り、後白河法皇を幽閉し征夷大將軍となり、「朝日将軍(旭将軍)」と呼ばれました。

父は源義賢。源為義の孫で、源義朝の甥、源頼朝・源義経の従兄弟にあたります。

ryoanpaku\_2005 さん

02 大伴弟麻呂 2005/ 3/24 22:45 [ No.12896 / 15916 ]

初代征夷大將軍。

tot\*n3j\*さん

#03 文室綿麻呂 2005/ 3/24 23:40 [ No.12897 / 15916 ]

ある意味、最後の征夷大將軍

jij\*h\*huji\*さん

#04 護良親王 2005/ 3/25 11:43 [ No.12898 / 15916 ]

後醍醐天皇の皇子。天台座主として比叡山にあったが、元弘元年(1331年)、後醍醐天皇が鎌倉幕府に対して討幕の兵を挙げると、延暦寺の僧兵などを率いて参戦した。以後、近畿を転戦、幕府から寝返った足利尊氏と共に京都の六波羅探題を滅ぼした。幕府滅亡後に後醍醐天皇により開始された建武の新政では護良は征夷大將軍に任じられた。

建武政権において、親王は尊氏らを警戒し、そのあまり父の後醍醐天皇と対立して、征夷大將軍を解任されてた。建武元年(1334年)冬、皇位篡奪を企てたとして捕らえられて鎌倉へ送られ、翌年、足利直義に殺害された。

・・・この人は、メジャーかマイナーか。微妙なところですかね。

reagal2004 さん

#05 佐伯石湯 2005/ 3/26 3:37 [ No.12899 / 15916 ]

「さえきの・いわゆ」と読みます。709(和銅3)年に征越蝦夷将軍として、出羽に遠征し、凱旋しています。

彼の遠征以降、出羽国の設置が本格化します。

しゅうじさん

番外 大伴家持 2005/ 3/26 3:41 [ No.12900 / 15916 ]

784年に征東大使に任命されるが、高齢のため就任後まもなく死去。遠征計画も流れた。

何でこんな人を、任命したのか？桓武天皇の御覧慮はいかに？

任務を果たしてないないので番外。

しゅうじさん



# 0 6 源頼家 2005/ 3/26 8:39 [ No.12901 / 15916 ]

みなさんわざと幕府將軍はずしているな～（わら鎌倉の二代目。鎌倉の政権を担った時は1 8歳。舅の比企氏と母の生家北条氏との対立の間に生きた悲劇の將軍。

御家人の領土争いがあると、地図に筆で一本の線を引いて「これで決まりだ」という裁決を下したというエピソードがある。

為朝や義平に通じる源氏の剛勇だが、生まれてきた時代が源平戦争の最中であれば、評価は高かったかもしれない。

修禅寺で暗殺集団に殺された時は2 2歳だった。

風呂場で死んだその様は、祖父の義朝の死に方にそっくりである。

toshy.y.takahashi さん

# 07 藤原宇合 2005/ 3/27 3:08 [ No.12902 / 15916 ]

「ふじわらの・うまかい」。藤原四兄弟の三男。式家の祖。

兄弟そろって、長屋王を排斥し、妹光明子を聖武天皇の皇后に擁立して、藤原氏台頭んp足がかりを得るが、兄弟そろって天然痘で急死。

などという形で語られることが多い藤原四兄弟。そのうち三男の宇合は 717 年遣唐副使として唐に渡り、帰国後の 724 年には蝦夷の反乱が起こったため、持節征夷大將軍として、東北に遠征。反乱を鎮圧後、蝦夷征服の拠点となる多賀城を建設しています。

都に戻ると蝦夷討伐の功績で従三位勳二等に叙せられる。長屋王の変はその後の 729 年のことです。

737 年天然痘で急死。

しゅうじさん

# 0 8 藤原忠文 2005/ 3/27 6:22 [ No.12903 / 15916 ]

8 7 3～9 4 7

平安時代の参議、民部卿。藤原式家、藤原枝良の子である。承平天慶の乱、つまり平将門、藤原純友による東西で同時期に発生した武士の反乱に対し、征東、征西大將軍に任じられた。これに戦力としては、清和源氏の祖源経基の勢力が従っている。

乱自体はどちらも他人が鎮圧し、これに藤原氏の政争もからんで、乱後恩賞も得られず、深く恨みをのんだと言われる。京都宇治に、彼ゆかりの末多武利神社がある。

reagal2004 さん

# 0 9 成良親王 2005/ 3/27 18:03 [ No.12904 / 15916 ]

1326-1344

後醍醐天皇の皇子。

後醍醐天皇の建武の新政がはじまり、1334 年、成良は鎌倉府將軍となり、足利直義に奉じられ鎌倉幕府崩壊後の関東統治を目的に鎌倉へ下向。1335 年、中先代の乱の際に帰京し、一時征夷大將軍となるが、短期間で停止。

kta\*eu\*hi21 さん

お題お礼「東北で活躍した人々」 2005/ 3/27 19:42 [ No.12905 / 15916 ]

今回も積極的なご回答ありがとうございました。

「日本史」といえばどうしても「畿内、江戸中心史観」に流れる傾向があり、東北地方はないがしろにされる傾向があります。前題が「九州」ということで、それを受けて「東北」を出してみました。実は 20 件の回答を私自身か思いつかないままでの見切り発車的な出題で、困ったときは Toshy 様に助けてもらえばと思っていました。

ともかく 20 件ご回答ありがとうございました。

以下余談。

先日、の休日帰りで京都を観光してまいりました。清水寺に参りますと、その一角に、

「阿弋流為、母禮の碑」という真新しい石碑が立っていました。蝦夷の首領として大和朝廷に処刑されたアテルイとモレの二人の武将を顕彰、慰霊のためにとある団体が建立したようです。

清水寺は坂上田村麻呂の建立した寺として有名ですし、田村麻呂は二人の助命を申し出ていたといえますから、清水寺にこの石碑があるのはなるほどろ思いました。

畿内で生まれ育った私はまだ東北に行ったことはありません。外国のごとく遠いイメージがあります。

ただ母方が宇和島伊達藩の下級武士の子孫だったらしい？ので、私の 60 兆の細胞の幾つかには蝦夷人の血が混じっているのではないかなどと、想像力を膨らましています。しゅうじさん

# 10 源実朝 2005/ 3/27 21:39 [ No.12906 / 15916 ]

兄頼家が追放されたあとを継ぎ、1203 年、將軍に就任。1218 年、右大臣に昇る。翌 1219 年、頼家の子である公暁に、鶴岡八幡宮の社前で正月拝賀の際暗殺されました。

歌人としても有名で、藤原定家の弟子となり、万葉調の歌をよく詠み金槐和歌集を残した。

ryoanpaku\_2005 さん

# 番外 明智光秀 2005/ 3/28 13:25 [ No.12907 / 15916 ]

空想をふくらますことも、歴史の楽しみの一つです。

正親町帝は先に勅令を下したもうて、その勤皇の志を賞した明智光秀が、粉骨砕身よく京の治安を安泰にし、御所の警備にも身を挺したのを欣びたまい、六月七日には勅使を派遣された。使いに立った公卿は、神祇大福の位を持つ吉田神道の右衛門督兼和であった。のち彼はその名を兼見と改め、秀吉よりの摘発を恐れて、二重帳簿ならぬ二重日記を作った。だからその『兼見卿記』には、七日に光秀の許へ行き八日に戻ったことのみ記入し、何の伝達だったか明らかにされていない。

さて、大命降下を受けた光秀は、本城の丹波亀山へは斎藤内蔵介が頑張っていて戻れぬから坂本へ戻った。そして斎戒沐浴してから六月九日朝上洛。公家百官に迎えられて禁裏に伺候し、御礼として銀五百枚を献納した。余程優渥な勅命だったらしいことはこれでも判る。 ついで京五山と大徳寺へ計二百枚の銀を光秀は贈っている。これが問題である。ヨーロッパで中世の王様が即位するときに、法皇庁からの受洗をうけ、神に誓ってから王位に就き、一定の額を奉納する風習があった。が、足利將軍家も何故か、五山と大徳寺より「受禪」なる洗礼を受け、征夷大將軍に任ずる慣習があった。そして、その際に贈るのが銀二百枚の定まりだったことは、伏見宮さまの『看門御記』にもはっきりでている。

今までこの間の説明は誰もしていないが、光秀が正親町帝に五百銀を献納してから二百銀を奉納しているのは、従来の古例に則したものと見れば、「六月七日の勅使派遣の大命降下」たるや、征夷大將軍への宣下ではなかったろうか。寿永の昔、後白河上皇へ強要し、征夷大將軍の位を得た旭將軍木曾義仲のことは僅か在位数日でも記録に残っている。なのに帝自らの思召しで、六月九日に正式にお受けし、旧来の風習通りに手続きもした光秀の記録は何処にも伝わってない。これは取って代わった秀吉体制が極めて厳しく、大徳寺や京五山の寺院記録も、吉田兼見卿記同様に、やはり二重に書き直したらしい。

car\*era\*b\*anc\*さん

# 11 藤原頼経 2005/ 3/28 21:38 [ No.12908 / 15916 ]

九条家の出身で九条頼経とも呼ばれます。

源実朝が暗殺された後、鎌倉幕府の執権である北条氏は皇族を將軍に迎えようとしたが、後鳥羽上皇に拒否されます。そのため源頼朝の妹の曾孫である頼経が鎌倉に迎え入れられた。その時、2歳。6年後の嘉禄元年(1225年)に元服し、頼経と改名。2代將軍・源頼家の娘で15歳年上の竹御所を妻に迎える。翌年に幕府の四代將軍となる。実朝暗殺からそれまでの間、鎌倉幕府には將軍が不在でありました。

ryoanpaku\_2005さん

# 12 坂上田村麻呂 2005/ 3/29 8:46 [ No.12909 / 15916 ]

幕府將軍以外で、これぞ「征夷大將軍」といえばこの人思い浮かべる人も多いのでは。

桓武天皇の命を受け蝦夷征討にいき、胆沢城を築く。アテルイ、モレの蝦夷の二人の指導者を京都へ連れて行く。両者は処刑されるのだが、田村麻呂は二人の命を惜しんだという。葉子の変でも活躍。

清水寺を建てたことなどでも有名です。

しゅうじさん

# 13 足利義植 2005/ 3/29 20:54 [ No.12910 / 15916 ]

応仁の乱の一方の將軍候補者でありました、足利義視の子。

足利幕府10代將軍として將軍職位には1490年～1493年、1508年～1521年と一度、廃された後に再度、復位している幕府將軍の唯一の人物。

また、名前を義材(よしき)、義尹(よしただ)、義植(よしたね)と改名している。

kta\*eu\*hi21さん

# 14 足利義栄 2005/ 3/29 22:39 [ No.12911 / 15916 ]

室町幕府、14代將軍ですが、在位はわずか7ヶ月、そして一度も京に入ることはありませんでした。

1568年2月に松永久秀、三好義継に擁立され第14代將軍に就任したが、9月に織田信長が足利〇〇を擁して入京した為阿波国に逃れました。

最期は腫れ物により29歳で没したとされます。

ryoanpaku\_2005さん

# 15 徳川家継 2005/ 3/30 22:35 [ No.12912 / 15916 ]

「ねえねえ、爺。ボクってせいいたいそーぐん？」

「左様で御座います、上様」

「それってつおいの？」

「ええ、天下に並び無きほどおつおう御座います」

「じゃあ、爺、せつぷくー！」

「む、無念じゃ…」

永\_井\_荷\_風さん

「偉大な息子を持った父親」御礼 2005/ 3/30 22:38 [ No.12913 / 15916 ]

急遽思いついての出題でしたが、なかなか興味深い回答が多く、

感服いたしました。

遅くなりましたが、回答ありがとうございます。

永\_井\_荷\_風さん

# 16 藤原頼嗣 2005/ 3/30 22:57 [ No.12914 / 15916 ]

藤原(九条)頼経の息子です。

寛元2年(1244年)、父の藤原(九条)頼経が隠居し大殿と

なったため、わずか6歳で將軍に就任。

父、頼経が京へ追放された後も將軍として鎌倉に留まったが、建長3年(1251年)、了行法師らの謀叛事件に頼経が関係したとして、それに連坐する形で翌年將軍を解任され、京へ追放されました。

ホント、將軍とは名ばかりです。

ryoanpaku\_2005さん

番外 徳川家達 2005/ 3/30 23:01 [ No.12915 / 15916 ]

とくがわ・いえさと と読みます。

幼名を田安亀之助、徳川宗家16代目当主ですが將軍にはなれませんでした。

1890年(明治23)から貴族院の議員を務め、1903年から1933年は貴族院議長を、1929年から没年までは、日本赤十字社の社長を務めている。1914年(大正3)にはシーメンス事件により山本権兵衛内閣が総辞職した際に組閣(つまり総理大臣)の大命を受けるが、これを固辞しています。

ryoanpaku\_2005さん

番外 吉備津彦命 2005/ 3/31 12:58 [ No.12916 / 15916 ]

センセー！四道將軍は入るんですか？

吉備津彦命は、西方に派遣された將軍とされますが、書紀には記述があるものの、古事記には記されていません。

永\_井\_荷\_風さん

# 17 有栖川宮熾仁 2005/ 3/31 16:09 [ No.12917 / 15916 ]

さて、征東大使はオクケーということですが、この方はいかがでしょうか。

江戸幕府および奥羽越列藩同盟追討の総大将。

「東征大総督」だそうです。

西南戦争の時も、名分上の総大将はこの人だとか。

桜ももぞうさん

# 18 宗尊親王 2005/ 3/31 20:54 [ No.12918 / 15916 ]

後嵯峨天皇の皇子で後続では最初の將軍です。

前代將軍が京に送還された後の建長4年(1252年)4月に鎌

倉に迎えられ、11歳にして征夷大將軍に。

しかし時の執権北条時頼のもと北条氏は既に政治体制を整えていたため將軍には何ら権限は無かった。そのため和歌の創作に打ち込むようになり、歌会を何度もおこなった。『続古今集』には最多入選の歌人となっています。

ryoanpaku\_2005 さん

番外 羽賀研二 2005/ 4/ 1 10:45 [ No.12919 / 15916 ]

スキャンダル騒動を起こしたとき、「誠意を持って・・・」と何回もいうので、誠意大將軍とあだなされました。

クイズ パンチ de デートさん

#19 紀古佐美 2005/ 4/ 1 21:11 [ No.12920 / 15916 ]

この人物は征東大使ですね。

780年にも征東副使になっています。788年の際には、敗北を喫して問題になったりしています。

ryoanpaku\_2005 さん

番外 羽柴秀吉 2005/ 4/ 1 21:16 [ No.12921 / 15916 ]

一説には征夷大將軍を所望していたのですが、源頼朝以降、宮將軍を除いて清和源氏以外は將軍になれないという不文律のため諦めざるおえなかったといわれています。

ryoanpaku\_2005 さん

番外 有栖川宮幸仁親王 2005/ 4/ 1 23:56 [ No.12922 / 15916 ]

下馬將軍と渾名されるほどの権勢を振るった大老酒井忠清が、

四代將軍家綱の死に臨んで、時期將軍として推した人物で、高松宮の祭祀を継いだ有栖川宮家の始祖になります。

なんでも、幸仁親王は、結城秀康の嫡男で、後に乱心で豊前に

流される越前忠直卿と、秀忠の娘勝姫との間に出来た娘龜子が、

高松宮に嫁して生んだ娘明子女王と後西天皇との間の子供とのことで、

鎌倉の宮將軍に倣ってはいるものの、それなりに徳川家と天皇家の

血筋を程よく引いていて、突飛な発想ながら、綱吉を嫌う勢力に

とっては納得のいくものだったとも言われます。

永井 荷風さん

#20 守邦親王 2005/ 4/ 1 23:57 [ No.12923 / 15916 ]

鎌倉最後の親王將軍で、八代久明親王の子供で、討幕に伴って出家しています。

永井 荷風さん

**お題【二十歳未満で亡くなった人】** 2005/ 4/ 1 23:59 [ No.12924 / 15916 ]

遙か以前に【夭折のヒーロー】というお題がありますが、<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=l&board=1835208&tid=nrbkbb3bcjcf0f>

[ea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=1678](http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=l&board=1835208&tid=nrbkbb3bcjcf0f)

今回は、その条件を絞ってやってみたいと思います。

範囲は日本史世界史両方とします。

歴史に名を残す人物の中で、二十歳未満で亡くなった人物を二十人挙げて下さい。

年齢の教え方は、満年齢でも数え年でも構いません。

現代人はいちおう番外でお願いします。

また【夭折のヒーロー】で回答として挙げられた人物の中で二十歳未満の人物、

すなわち、

天草四郎

鶴松（秀吉の子供）

聖トマス小崎（及び、聖ルドビコ茨木、聖アントニオ、イエズスの聖フィリッポ、聖ヨハネ諏訪野、聖ガブリエル）

山田かまち

岡田有希子

大石主税

平敦盛

藤村操

は除外することにします。

#00 徳川家継

数えの五つで將軍になり、数えの八つで亡くなっています。

永井 荷風さん

#01 安徳天皇 2005/ 4/ 2 10:52 [ No.12925 / 15916 ]

第80代高倉天皇の中宮となった、平清盛の娘徳子の子として治承2年（1178）11月12日誕生。満1歳の治承4年（1180）2月21日には即位して第81代安徳天皇となりました。

天皇の外祖父として権力を極めたかに見えた清盛ですが、翌年には熱病で世を去り、そしてその頃には源頼朝、義経、木曾義仲らが相次いで決起して、兵を挙げて都に

攻めのぼり、都落ちした平氏に従った安徳天皇は西下を続け、元暦2年（1185）3月24日、関門海峡の壇ノ浦で、祖母である清盛の妻で、剃髪した二位の尼、時に「ご運はも

はや尽き果てました。まずは東を向いて伊勢大神宮にお別れを申し上げませいませ。それから西方浄土に迎え下さいますように、西に向かって念仏をお唱えなさいませ。これから極楽浄土へお供してまいります」と促され、そのとおりに東を

押んで西に向かい念仏を唱えたあと、二位の尼は「海の底にも都がございます」となぐさめて、幼帝を抱いて身をおどらせ

海の底に沈んで行きました。このとき幼帝は満6歳。しかし各地には安徳天皇の生存伝説も伝えられています。

六文銭さん

#02 近衛天皇 2005/ 4/ 2 16:37 [ No.12926 / 15916 ]

第76代天皇。1139～1155 鳥羽天皇の第九皇子。この天皇には、治世中は鳥羽法皇が院政を敷いていたため事績はない。しかし大きな歴史の転換期にいた天皇である。

先代は兄の崇徳天皇であり、崇徳は、父鳥羽法皇に嫌われて、無理矢理弟の近衛に譲位させられた。このことで崇徳は不満を募らせていたとき、近衛帝が16歳で亡くなった。当

然崇徳は、自分の復位か、自分の子の即位を望んだが、まだ存命中の鳥羽法皇により、近衛より年長の弟後白河が即位してしまった。そこで、崇徳は、鳥羽法皇の死をきっかけに武士勢力を味方に引き入れクーデターを試みたが失敗し、讃岐の国に流された。保元の乱である。朝廷内の権力闘争に武士が関与した最初であり、これを機に、時代は武家の世に向かった。

reagal2004 さん

番外 アナスタシア皇女 2005/ 4/ 2 16:55 [ No.12927 / 15916 ]

1901 年 ~1918 年 7 月 16 日？

ロシア、ロマノフ朝の皇族。皇帝ニコライ 2 世とアレクサンドラ皇后の第四皇女。ロシア革命によって皇帝一家は、シベリアのチタに幽閉され、後に革命軍の手で全員殺されたと言われている。

ところが、遙か後年になって、自分がアナスタシアだという女性が現れた。そこで「アナスタシア伝説」が生まれ、アナスタシアは小説や映画などにもなり世間に広まった。現在では、DNA 鑑定で別人という結論がでているものの、いまだにこの伝説は、完全に消えてはいない。

reagal2004 さん

# 0 3 羽柴秀勝 2005/ 4/ 2 17:32 [ No.12928 / 15916 ]

1568~1586

織田信長の四男で、羽柴秀吉の養子。幼名は於次。羽柴秀吉の養子となった。

1582 年、織田信長が本能寺の変で没すると、秀吉は、秀勝が信長の子であることを大いに利用した。山崎の合戦では、秀吉軍の傘下に入った旧織田家臣団の旗頭となり、また秀吉が織田信孝や柴田勝家を押さえて行った信長の葬儀で喪主を務めた。

秀勝は、秀吉が天下を掌握し、信長の子という価値が下落した後も、要地丹波亀山城を与えられるなど大切に扱われていたが、もともと病弱だったことが災いし、わずか 18 歳で病没した。

reagal2004 さん

# 04 万福丸 2005/ 4/ 3 1:40 [ No.12929 / 15916 ]

浅井長政の長男で、小谷落城後、秀吉の手にかかった時には十歳だったそうです。

次男の万寿丸は出家し、正室のお市と三人の娘たちは織田家に移ります。

永\_井\_荷\_風さん

# 05 後漢の殤帝 2005/ 4/ 3 6:44 [ No.12930 / 15916 ]

マニアックなところで。

後漢第 5 代皇帝。

( 1 0 5 - 1 0 6 )

光武帝によって樹立された後漢王朝は幼帝が輩出したことで有名ですが、その中でも最年少の皇帝です。

1 0 5 年に第四代和帝が死去した後、和帝皇后の鄧氏により年長の 2 人の皇子をさしおいて生後百余日にて即位。

そして、殤帝は 1 歳にならないうちに崩御。

fo0\*\*さん

番外 エヴァリスト・ガロア 2005/ 4/ 3 6:54 [ No.12931 / 15916 ]

1 9 世紀動乱のフランスに生まれた、奇跡的な数学の天才児。

( 1 8 1 1 年 1 0 月 2 5 日 - 1 8 3 2 年 5 月 3 1 日 )

群論、ガロア理論の業績で不朽の名を残したが、業績の真実と重要性は生前に評価されることはなかった。

決闘によって死去。享年 2 0 歳。

2 0 歳未満ということですので、番外ということで。

fo0\*\*さん

番外 曹髦 2005/ 4/ 3 16:40 [ No.12932 / 15916 ]

241-260

魏の 4 代皇帝。

司馬昭の専横に耐えかね、クーデターを起こすも逆に殺されてしまう。

死亡が 20 歳でしたので、番外ということで。

kta\*eu\*hi21 さん

# 06 四条天皇 2005/ 4/ 3 18:24 [ No.12933 / 15916 ]

後堀河天皇の第 1 皇子。寛喜 3 年 10 月に立太子、生まれたのが寛喜 3 年 ( 1 2 3 1 ) 2 月なので生後 8 ヶ月で皇太子になっています。翌年の貞永元年に 2 歳で即位。

仁治 2 年 1 月に元服しましたが、仁治 3 年(1242)に崩御。

gut\*\*u2 さん

# 0 7 成良親王 2005/ 4/ 3 18:49 [ No.12934 / 15916 ]

1326~1344

南北朝初期の皇族。後醍醐天皇の皇子。

1333 年鎌倉幕府が滅亡し、後醍醐天皇の建武の新政がはじまると、鎌倉府将軍となり、足利直義に奉じされて鎌倉へ下向した。翌年、北条高時の遺児による中先代の乱が起り、鎌倉が占領されると、京都へ戻された。後に恒良親王らとともに毒殺されたと伝えられている。

reagal2004 さん

# 番外 与惣松 2005/ 4/ 3 21:08 [ No.12935 / 15916 ]

ロシアに流されたことで有名な大黒屋光太夫一行の一人で、見習い船員。

カムチャツカで帰国の船を待っていたある年の冬、猛烈な寒波と食糧難による病気で絶命する。享年 1 8 歳。

井上靖の小説では壮年のような書かれ方だが、これは氏が船員の年齢を正確に把握していなかったためであろう。

マイナーすぎるので番外。

tosh.y.takahashi さん

08. ジャンヌ・ダルク 2005/ 4/ 3 21:38 [ No.12936 / 15916 ]

説明不要の有名な

19 歳で死んだ筈。(生年に関してはイマイチ確証が無いらしいケド)

tot\*n3j\*さん

# 0 9 源義高 2005/ 4/ 4 18:13 [ No.12937 / 15916 ]

1173 - 1184

源（木曾）義仲の長男、清水冠者ともいう。

寿永二年(1183)源行家は、頼朝の下を出奔し、義仲に庇護を求めた。頼朝は軍事力を背景に行家の引き渡しを求めたが、義仲はこれを拒否した。しかし劣勢を自覚していた義仲は、屈辱的な和睦を結び、義高を頼朝の娘大姫の婿として、しかし実態は人質として鎌倉に送ることになった。

後に義高は、義仲の敗死を知るや鎌倉を脱出したが、武蔵国で捕らえられ、処刑された。享年 12 歳。

reagal2004 さん

# 10 司馬 業β 2005/ 4/ 4 20:39 [ No.12938 / 15916 ]

300-317 在位 313-316

西晋最後の皇帝。

313 年、異民族にとらわれていた懷帝が処刑された。これを受けて、即位。

316 年に劉曜に長安を兵糧攻めされ、降伏。懷安侯に封じられるも、狩のときには戟をもたされ先導役とされ、宴会では杯を洗う役をさせられるなどの屈辱を受け続け、最後は処刑された。

kta\*eu\*hi21 さん

# 11 豊臣国松 2005/ 4/ 4 22:13 [ No.12939 / 15916 ]

豊臣秀頼の子で、母は千姫ではなく秀頼の側室のおいちゃ。生後すぐに京極家に嫁いだ祖母淀殿の妹常高院に預けられるが、その後若狭の砥石屋弥左衛門の養子に。

1614 年（慶長 19）、大坂冬の陣が勃発すると、秀頼の隠し子という事で詮索を受けまいよう、常高院と共に大坂城に入城。翌年、大坂夏の陣で豊臣軍が敗北すると、秀頼と別れの盃を交わし、乳母や京極家の侍と共に大坂城を脱出するが、途中で護衛の者とはぐれてしまい、伏見の商人に保護されたが、自分の事を「若君様」、父親の事を「上様」と呼んだため不審がられ、板倉勝重の元に連行され、この時、既に捕らえられていた国松の付きの禿（かむろ）と引き合わせられ、その時の二人の様子により、国松が本人であると露見します。その後、市中引き回しの上、六条河原で乳母と共に斬首され

ました。享年 8 歳。

ryozanpaku\_2005 さん

# 11 南宋の衛王 2005/ 4/ 5 0:06 [ No.12940 / 15916 ]

1270－1279 年 在位 1278－1279 年

南宋最後の皇帝だが、歴史家が南宋歴代皇帝に教えない。名前は趙へい（へいは「丙」の上に「日」）。

1276 年に、フビライ汗の元によって首都臨安（いまの杭州）が陥落。恭宗皇帝が投降。南宋王朝はここで事実上滅亡したからである。

しかし、南宋の文天祥、陸秀夫の左右丞相や張世傑など遺臣たちは首都陥落の後も皇帝を擁立し亡命政権を樹立し、抵抗しながら福建から広東へと流転する。

そして 1278 年には亡命政権はわずか 9 歳の衛王を皇帝に押し立てて広東にまで流れ着いた。今の香港の「宋王台」と呼ばれる地名はこれに由来するとか。

このころには文天祥は元軍の捕虜となり、抵抗運動も衰えつつあった。

もはや亡命政権は風前の灯火であったのだ。

翌年 1279 年 3 月に広東の厓山にいた南宋亡命政権を元軍が攻撃。海戦となった。

亡命政権にとっては決死の総力戦であり

「けふを最後と喚き叫んで攻め戦ふ」（「平家物語」壇ノ浦）と言った按配。しかし衆寡敵せず。南宋の遺臣たちはことごとく元軍に討たれ、官女や宦官などは虜囚の恥辱を嫌い入水するもの出始めた。

そんな中であつても龍舟のなかでは丞相の陸秀夫を幼帝に「大学章句」の講義をしていた。

しかし、戦いの趨勢が決した夕刻には陸秀夫は「見ることは見た」と絶望。一羽のキジを可愛がっている少年皇帝の下へ行き、拝跪していわく、

「臣らの不明により、大宋帝国の命運はここに至り、元の賊兵は皇上を虜にせんと間近に迫っております。もはや逃げることはかないませぬ」さらに続けて

「虜囚の恥辱を受けて天子の名を汚すようなことはあつてはなりません。恐れながら臣秀夫が皇上陛下のお供を致しま

すゆえお覚悟くださりませ」

「そなたのいうとおりにしよう」

と少年皇帝が返答すると。陸秀夫はさらに平伏し

「なれば、皇上陛下、北に向かい太祖太宗皇帝の御霊に拝礼くださり、さらに父君度宗皇帝、兄君端宗皇帝にも拝礼くださりませ」

陸秀夫の言うとおりの儀式を幼帝が負えると、陸秀夫は幼帝を担ぎ、離れぬよう帯で縛り、錨とともに海に身を投げた。ほどなく戦いが元軍の勝利に終わり、海上には宋兵十万の死体が浮遊していた。

幼帝の入水という、まるで日本の「壇ノ浦の合戦」のようなエピソードをのこして南宋は滅亡したのである。

しゅうじさん

# 13 八百屋お七 2005/ 4/ 5 2:04 [ No.12941 / 15916 ]

本郷追分の八百屋の娘お七は、駒込で大火が起った歳に逃げ込んだ駒込吉祥寺（史実は別の寺だそうですが）の寺小姓吉三郎（史実は別の名だそうですが）と恋に落ち、また火事が起れば会えると思い込んで火をつけたため（ボヤで済んだそうけど）、死罪になります。

時にお七は数え年の十七、何でも当時は数えの十五以下ならば死一等を免れたので、気の毒がった番所でも何とか十五ということにしようとしたものの、本人が頑として十七と言ったので火あぶりになったとも聞きました。

永\_井\_荷\_風さん

# 14 李祚 2005/ 4/ 5 13:14 [ No.12942 / 15916 ]

唐（618－907）の最後の皇帝。在位は 904－907 年。享年 16 歳。

ふつう中国の歴代皇帝は「太宗」や「玄宗」といった廟号が追贈されるのが、最後の皇帝なのでない。その代わり「哀帝」と呼ばれている。

李祚が歴史上したことは朱全忠に皇位を譲ったことだけである。そのためだけに皇帝に即位させられたのである。

904 年に即位したときには唐王朝は地方政権に転落しており、各地に群雄が割拠していた。そして宮廷では朱全忠が専

横を極めており、その地位は梁王である。皇帝まであと一歩である。

朱全忠は皇帝になるべく、幼帝を即位させ、禪讓への準備を周到に行った。李祚の三年との在位期間はイコール禪讓の準備期間に他ならない。

そして 907 年盛大な禪讓式が行われて、朱全忠は皇帝になった。

忠節を尽くす必要なくなった朱全忠は「全忠」の名を改め「朱晃」と名乗り、李祚を済陰王に封じた。

しかし、翌年には李祚は殺されるのである。むろん予定された殺害であったことは言うまでもない。

しゅうじさん

# 1 5 豊臣秀保 2005/ 4/ 5 16:32 [ No.12943 / 15916 ]  
1579～1594

豊臣秀吉の甥（姉の子）。

叔父秀長の養嗣子となり、秀長が 1591 年に没したことにより大和大納言となった。

1594 年十津川において変死を遂げる。死因については、家臣により殺害されたとの説もある。これによって大和豊臣家は断絶する。

reagal2004 さん

# 16 真田大助 2005/ 4/ 5 22:17 [ No.12944 / 15916 ]

真田幸村の長男で、信昌とも。

母は大谷吉継の娘「竹林院」で幸村配流先の九度山で生まれました。

慶長 19 年、父幸村とともに九度山を脱出、大阪城に入城、大阪冬の陣では真田丸を守り、青柳千弥・三井豊前らの家老の助力もよく、父幸村とともに前方に位置する前田勢・松平勢を見事打ち破る活躍をしています。

しかし、大坂夏の陣では武運もつき自害してはてました、享年は 1 4 歳とも 1 6 歳とも言われています。

ryozanpaku\_2005 さん

# 17 乙若鶴若亀若天王四兄弟 2005/ 4/ 6 14:33

[ No.12945 / 15916 ]

六条判官源為義は艶福家で、四十人以上の子供がいたそうですが、保元の乱の後、清盛や信西らが謀って義朝以外の子供たちをことごとく誅するように命じ、義朝の腹心秦野次郎が六条堀河に住む四兄弟を「お父様が北山にあってお会いしたがつている」と嘘を言って連れ出し、四人を斬っています。乙若十三、鶴若十一、亀若九つ、天王七つだったそうです。永\_井\_荷\_風さん

# 18 アンネ・フランク 2005/ 4/ 6 20:35 [ No.12946 / 15916 ]

ドイツのフランクフルトにユダヤ人一家の末娘として生まれました。

ナチス・ドイツによるユダヤ人迫害を恐れ、一家とともにオランダに移住するもドイツ軍のオランダ占領により生活環境が悪化。1942 年、フランク家を始めとした 8 人のユダヤ人は、アムステルダム隠れ家にて潜行生活に入る。ここでの暮らしは 2 年に及んだが、やがて密告され、全員強制収容所に送られました。

アンネ・フランクは姉のマルゴーとともに、ベルゲン・ベルゼン強制収容所にて、チフスによって命を落としたといわれている。1 6 歳くらい。

死後、隠れ家での生活を闊達な筆致で描写した日記が出版され、世界的なベストセラーとなりました。

ryozanpaku\_2005 さん

# 1 9 大姫 2005/ 4/ 6 21:00 [ No.12947 / 15916 ]

源頼朝と北条政子の長女、

のちの将軍頼家や実朝には姉に当たる。

最初は、ここで登場した源（木曾）義高の許婚であったが、頼朝が鎌倉政権を樹立した後は、天皇の外戚になるためのカードになる。

しかし大姫、急死。1 8 歳であった。

宮廷謀略の失敗後に大姫が死んだのだったかな？

toshy.y.takahashi さん

# 20 ツタンカーメン 2005/ 4/ 7 11:35 [ No.12948 / 15916 ]

8 歳でファラオとなり、1 8 歳（1 9 歳とも？）で亡くなっています。

最近 C T で死因などが調べられたそうですね。

永\_井\_荷\_風さん

「二十歳未満で亡くなった人」御礼 2005/ 4/ 7 11:52 [ No.12949 / 15916 ]

結構難しかったかもしれません。

二十歳未満で世に出る人は多いものの、さすがに若く亡くなってなお歴史に名を残すという例は少ないでしょうね。

お疲れ様でした。

どなたか次のお題を。

永\_井\_荷\_風さん

お題【 甲州（山梨県）の人、モノ 】 2005/ 4/ 7 21:48 [ No.12950 / 15916 ]

またまた、ご当地ネタですが今回は甲州（山梨県）の人物、または事物でお願いいたします。

人物に限定するとかかなり偏ることが予想されますが、目安として戦前までの人物、事柄でお願いいたします。

ryozanpaku\_2005 さん

# 01 武田信玄 2005/ 4/ 7 21:59 [ No.12951 / 15916 ]

なにももったいぶること無いので、1 番は説明不要のこの人に。

4 月 8（金）～1 0 日（日）にかけて甲府市舞鶴城公園を中心に「信玄公祭り」が開催されます。

「信玄公祭り」は武田信玄の命日 4 月 12 日を中心に山梨県内の各地で執り行われます。

祭りのメインは「甲州軍団出陣」。

武田の領国各地から 1,600 余名の軍勢が甲府駅前広場に集結し、川中島に向け出陣します。

もえさかるかがり火のもと、信玄公をとりまく勇猛果敢な武田二十四将とともに執り行う出陣の儀式・三献の儀から「風」「林」「火」「山」の各軍団の出陣へと、華麗ななかにも勇ましい一大戦国絵巻がくりひろげられます。

ryoanpaku\_2005 さん

#02 山田宥教と詫間憲久 2005/ 4/ 8 13:56 [ No.12952 / 15916 ]

甲府出身。

日本で最初の国産ワインは、この二人の共同事業だったそうです。

明治3年のことだそうです。

それ以前から甲斐のブドウは○○○として盛んに生産されていましたし、猿酒というのは日本中に見られたそうですから、葡萄酒というのはあったとは思いますが、

記録に残り、かつ商業ベースで流通した最初、ということなんでしょう。

ワインは素人でも醸造できちゃったりしますが、日本酒に比べて劣化が早いので、商業ベースに乗らなかったのだと思いますが、、、

どんなもんでしょうか。

桜ももぞうさん

#03 小林一三 2005/ 4/ 8 15:13 [ No.12953 / 15916 ]

山梨県韮山出身。

阪急東宝グループをの創業者。宝塚歌劇の生みのとも知られています。

私鉄経営のさきがけとも言えるべき人で、ターミナルでのデパート経営や沿線の宅地開発、遊園地など娯楽施設の建設などを考案した。

のちに商工大臣にもなっています。

しゅうじさん

番外 中田英寿 2005/ 4/ 9 14:18 [ No.12954 / 15916 ]

サッカーの中田英寿選手は山梨県甲府市出身。

kta\*eu\*hi21 さん

#04 飯田蛇笏 2005/ 4/ 9 14:23 [ No.12955 / 15916 ]

1885-1962 いいだ だこつ

山梨出身の俳人で高浜虚子の弟子で、大正時代の「ホトトギス」の代表な俳人で、その全盛期を築くのに貢献した。

蛇笏調といわれる格調高い孤高の句調を完成した。

kta\*eu\*hi21 さん

#05 徳川家宣 2005/ 4/ 9 14:46 [ No.12956 / 15916 ]

徳川幕府第六代将軍。甲府城主徳川綱重の長男で、甲府宰相と言われた。第三代将軍家光の孫に当たる。

第四代将軍家綱の後継者の地位を綱重の弟に当たる館林藩主徳川綱吉と争った。(結局、この時は大老堀田正俊が、支持を表明した綱吉が五代将軍に就いた。)しかし綱吉にも世嗣がいなかったため 1709 年、48 歳で第六代将軍に就任。

生類憐れみの令を廃止し、柳沢吉保を罷免して綱吉色を払拭し、新たに間部詮房・新井白石を登用して文治政治を推進したが、在職をずか3年で死去した。

reagal2004 さん

#06 武田神社 2005/ 4/10 1:32 [ No.12957 / 15916 ]

山梨県甲府市にある神社。武田信玄の躰躰ヶ崎館の跡に建立されたようです。境内の背後には要害山があります。「信玄公祭り」で有名です。

しゅうじさん

番外 南アルプス市 2005/ 4/10 1:45 [ No.12958 / 15916 ]

「平成の大合併」でできた市。カタカナ地名で話題になりました。山梨県にあります。

しゅうじさん

#07 小池国三 2005/ 4/10 11:27 [ No.12959 / 15916 ]

証券業経営者。甲州財閥の中核である若尾逸平の秘書を経て、明治 30 年兜町に小池国三商店を開き、明治 40 年小池合資設

立、大正 6 年小池合資を解散し山一合資を設立。また小池銀行を創設。

”山一”、あの自主廃業をした山一証券の創業者です。

gut\*\*u2 さん

08 ほうとう 2005/ 4/10 20:14 [ No.12960 / 15916 ]

うどんに似た食べ物。甲州名物。

tot\*n3j\*さん

#10 甲府城 2005/ 4/10 21:37 [ No.12961 / 15916 ]

別名を舞鶴城とも言います。

戦国時代の甲斐の武田氏は 1582 年（天正 12 年）3 月に滅亡しそれに代わって甲斐国を得た織田信長も同年 6 月に本能寺で討死、国主不在の空白地となった甲斐を手にしたのは、結果的に徳川家康でした。

家康は甲斐統治のためにとりあえず武田氏の居館であった躰躰ヶ崎館を利用し武田氏の旧臣らを慰撫、民心の安定を最優先に図ったのですが躰躰ヶ崎館は手狭な上に強固な防衛設備がなかったため同時に新城の建築を開始した。候補地となったのは躰躰ヶ崎館から南方に位置する一条小山で、甲府盆地に隆起する独立丘。

甲斐国の要となる甲府を押さえる為には戦国争乱に対応し、かつ広大な城下町を形成しやすい平山城が最適とされたのでした。

築城は 1583 年（天正 13 年）から始められ、家康譜代の家臣である平岩親吉（ひらいわかちよし）が工事を指揮。親吉はそのまま城代に任じられ武田遺臣の登用、武田旧法の尊重、人心掌握など、行政に辣腕を振りました。

ryoanpaku\_2005 さん

↓#09 です 2005/ 4/10 21:41 [ No.12962 / 15916 ]

失礼。

「信玄公祭り」のハイライト、武田二十四将出陣はこの舞鶴城でおこなわれますが、「なんで敵方（徳川）の城で出陣するんだ？」と地元の人々の反発もあります。

以前は武田神社でおこなわれていたのですが、J R 甲府駅か

ら徒歩2分の交通至便な舞鶴城に移して観光客誘致を図ったのですが、甲州人には評判はよろしくないようです。

ryoanpaku\_2005 さん

#10 飯富兵部少輔虎昌 2005/ 4/11 20:39 [ No.12963 / 15916 ]

「赤備え隊」の発案者で通称・飯富兵部。

武田家滅亡後の赤備え隊は、信玄を崇拜する徳川家康が、山県、土屋、原の一族等を配下とし、井伊直政に受け継がせました。

これが「井伊の赤備え隊」と呼ばれようになります。

虎昌は、義信に嘆願され信玄に対して謀反を決意するが、本心では主君に叛旗をひるがえす気など全くなかった為に、あくまで自分一人の責任で謀反を企てたと言い張るので、信玄は泣く泣く第一重臣である虎昌を処刑するしかなかった。

尚、飯富の字は元々は飫富とされていたようで、源流は多(おほ)氏の事で、後に訛って飫富となったようです。

さらに、後世、これを誤って飯富としたのが始まりとされる。大河ドラマ「武田信玄」では児玉清さんが好演されておりました。

kos\*uya\*h\*nab\*shi さん

#11 山県三郎兵衛尉昌景 2005/ 4/11 20:45 [ No.12964 / 15916 ]

飯富兵部少輔虎昌の実弟（または甥説も）。

初めは飯富源四郎（げんしろう）と名乗っていました。

数々の戦で先陣を任せられ、その名を轟かせて来た闘将で、戦場で昌景を見付けると「信玄の子男が出た」と恐れられた。（今日の説では虎昌の姉の子で、甥の方が正しいとか）

兄・虎昌が義信に嘆願され信玄に謀反を企てた時は、いち早く信玄に危険が迫っている事を報告したらしい。実は本心では信玄に叛旗を翻す意思など全くない虎昌が、弟である三郎兵衛が密告するように仕組んだとか。

そして、信玄が謀反人と同じ名字では辛いだろうからと、かつては武田方の名家の姓である山県の跡を継がせた。その後、見事に兄を死なせた苦悩を断ち切った昌景は、武田

軍随一の猛将へと成長していきました。

長篠の戦いでは劣勢をしいられながらも良く戦ったが、全身に銃弾を浴びて戦死した。

大河ドラマ「武田信玄」では篠田三郎さんが好演されておりました。

kos\*uya\*h\*nab\*shi さん

#12 湖衣姫 2005/ 4/11 23:01 [ No.12965 / 15916 ]

信玄が滅ぼした諏訪頼重の娘で、甲斐に連れて行かれて信玄の側室となり

四郎勝頼を生みますが、勝頼十歳の時に亡くなったそうです。

勝頼が諏訪氏を継いで信州伊那高遠城主に封じられたときに、

生母の遺骨を高遠の建福寺に改葬して供養します。

永\_井\_荷\_風さん

1 3 桔梗信玄餅 2005/ 4/11 23:14 [ No.12966 / 15916 ]

甲州銘菓として売られてます。。。

tot\*n3j\*さん

#14 信玄堤 2005/ 4/12 3:09 [ No.12967 / 15916 ]

山梨県甲斐市にある武田信玄が建設した堤防。

富士川は、甲府盆地では釜無川、御勅使（みだい）川、笛吹川と合流したものが駿河湾に流れ込む。

これらの富士川水系の河川は甲府盆地で洪水をしばしば起こしていた。特に御勅使川が釜無川に合流するところは難所であった。

武田信玄は御勅使川を上流に石積みをして二手に分け新たにできた北側 4km ほどの流れを本流として、釜無川東岸にある高岩と呼ばれるがけに向かって水流えお誘導します。その一方、副流となった旧御勅使川と釜無川の合流地点には堤を石積みで建設した。

建設に着手したのは 1542 年ごろで完了するのは 1560 年ごろ。信玄が家督をついでから晩年にかけての 20 年に及びます。

信玄堤は江戸期にも改修、維持が行われ、甲府盆地の治水

に大いに貢献します。

現在も遺構が残っています。

しゅうじさん

番外 柳生博 2005/ 4/12 3:47 [ No.12968 / 15916 ]

俳優座出身の俳優で司会者。日本野鳥の会会長。

長寿番組だった「100 万円クイズハンター」の司会で有名。「ハンターチャンス！」の柳生の台詞はモノマネにもなりました。

1979 年山梨県大泉村（いまの北杜市）に林と別荘を購入し、東京との二重生活を営む。1989 年には手入れした雑木林を見せるため「ハヶ岳倶楽部」というレストランを開業し、ご家族で営んでいます。

なお、柳生一族の末裔で家訓は「男子 13 歳になれば一人旅でよ」だそうです。

しゅうじさん

#15 穴山梅雪 2005/ 4/12 13:20 [ No.12969 / 15916 ]

韮崎のちょっと先に穴山という地名がありますが、このあたりが穴山氏の本貫地のようです。

信玄の甥に当たる武将ですが、信玄の没後、勝頼にその穴山の近くに城を建設することを進言し、

甲府(古府)に対して、新府城と呼ばれることになりませんが、この少し強引な遷都が家臣団の不興を買って、後の家中の不和の遠因にもなったそうです。

永\_井\_荷\_風さん

16 甲陽鎮撫隊 2005/ 4/12 17:40 [ No.12970 / 15916 ]

大江戸線に合わせこちらも新選組関連で。慶応4年春、薩長ほかの新政府軍が江戸を目指し東上する中、勝海舟は新選組の面々に、「新たに甲陽鎮撫隊を編成し、東山道を進む新政府軍を甲府城に入って迎え撃ち撃退せよ。果たせば甲州百万石を与え大名とする」と命じました。しかし最初から近代装備の新政府軍に幕府側の勝ち目はなく、勝は、まだ血気盛んで、薩長にも憎まれている新選組をこの際捨て石にしようと図ったとも言われます。甲陽鎮撫隊は、道中近藤勇や土方歳



三の故郷で歓待を受けた事もあってか先に甲府城を占領され、勝沼の戦いで惨敗し江戸へ敗走、百万石は夢まぼろしに終わりました。

六文銭さん

# 17 甲州道中 2005/ 4/12 21:53 [ No.12971 / 15916 ]

江戸時代の五街道の一つで、江戸（日本橋）から内藤新宿、甲府を経て下諏訪宿で中山道と合流するまで 38 の宿場が置かれた。

甲州海道、甲州街道とも呼ばれました。

中馬による陸上運送が主体でした。

ryoanpaku\_2005 さん

# 18 猿橋 2005/ 4/13 1:19 [ No.12972 / 15916 ]

山梨県郡内地方（都留郡）の中心大月の東、中央線猿橋駅から歩いて十分ほど、相模川の上流の桂川に架かる橋で、周防の錦帯橋、越中の愛本橋とともに、日本三大奇橋のひとつです。

何が珍しいかというと、カンチレバーを、板バネのような肘木という手法で作りこんだもので、橋脚がないことが特徴ということになります。

永\_井\_荷\_風さん

# 19 大菩薩峠 2005/ 4/13 2:10 [ No.12973 / 15916 ]

現在は山梨県の塩山市と丹波山村の境にある峠で、かつては甲州街道の北側の裏街道として、奥多摩より甲州へ抜ける青梅街道の要所でしたが、青梅街道に柳沢峠を越える新たなルートが出来ると、交通路の役割はほとんど失われました。しかしこの峠からの富士山、南アルプスなどの展望は素晴らしく、現在では登山、ハイキングコース上の要所となっています。

またこの峠でのシーンが冒頭に描かれる、剣客机龍之介が主人公の、中里介山作の同名の長編小説の舞台としても名高いところですよ。

六文銭さん

# 20 富士山 2005/ 4/13 8:52 [ No.12974 / 15916 ]

最後はこれで締めましょう。

山梨県と静岡県の間にある標高 3776m の活火山で、わが国の最高峰。

玄武岩質の典型的なコニーデ式火山で、山梨県側のふもとには富士五湖と呼ばれる湖沼群や青木が原樹海と呼ばれる原生林など豊かで他に類を見ない生態系を有する。

しゅうじさん

お題【 構造改革 】 2005/ 4/13 15:14 [ No.12975 / 15916 ]

大江戸と両方になりますが、悪しからず。

範囲は日本史世界史両方。

規模の大小は問いません。

歴史の中で、財政の窮迫に対する再建策や、

肥大化した組織や人員や費用を削減する試み、

それにまつわる事件などを二十件挙げて下さい。

# 00 小泉改革

与党だけでなく野党にもしがらみがあってなかなか

進まなかった部分を、結構確実に進めています。

そのため、面従腹背ならぬ面背腹従のような立場の

議員が多いようで、本来反対の多いはずの霞ヶ関と

マスコミも、下手に出ると却って割を食うので

割合おとなしくしています。

永\_井\_荷\_風さん

# 01 調所改革 2005/ 4/13 17:17 [ No.12976 / 15916 ]

〇〇の改革、という呼び名を知りませんから、とりあえずこうタイトルをつけました。

実施者は、調所広郷。江戸時代後期の薩摩藩の家老。通称、笑左衛門。

時の薩摩藩主島津重豪にその才能を見出されて次第に登用され、次代斉興の時、家老となりました。当時、薩摩藩は負債 500 万両を抱えて、財政は破綻していました。

これに対して広郷は、商人達に無利子で 250 年の分割払いという非常識な返済方法を飲ませて、借金を事実上棒引きに。一方琉球を通じて清と密貿易を行ない、また南西諸島で砂糖

の生産を進めこれを専売制にすることで利潤をあげました。この一連の改革により、広郷は、わずか数年で藩に数百万両もの金を積み、財政再建を成し遂げました。しかし後に幕府に密貿易を知られると、藩に責任が及ぶのを防ぐため、江戸の薩摩藩邸で自殺。

reagal2004 さん

# 02 版籍奉還 2005/ 4/13 20:32 [ No.12977 / 15916 ]

1869（明治2）年、新政府が大名（藩主）の土地（版）と人民（籍）の支配権を朝廷に返させる形で、中央集権をはかった構造改革です（ちょっと疑問ですが）。

大政奉還後も全国は藩主に支配されていたので、大久保利通らが薩摩・長州・土佐・肥前の4藩主に版籍奉還をねがいださせ、他の藩主もつぎつぎとこれにならわせました。

このあと政府は、藩主をそれぞれの藩の知藩事に任命した。版籍奉還のことを聞いた毛利敬親は木戸孝允に「それでは、そちと主従でなくなるのか？」と聞かれ答に窮したといわれています。

ryoanpaku\_2005 さん

# 03 正徳の治 2005/ 4/13 20:57 [ No.12978 / 15916 ]

6代将軍家宣・7代将軍家継の治世この時代、家宣の侍講・新井白石、側用人・間部詮房を登用し文治政治を行なった。主な内容は、生類憐みの令を廃止、武家諸法度の改正、幕府の典礼・儀式を公家風にし、閑院宮家の創設、伝馬制度の改正、朝鮮通信使に対する儀礼の簡略化、将軍呼称の改称。貨幣改鋳を行なって、金の品位をほぼ旧に復した乾字金（けんじきん）を発行。また、勘定吟味役を再置。海舶互市新例を制定しての長崎貿易の制限。

治世が短かったことは惜しまれる点かもしれない。

kta\*eu\*hi21 さん

御礼【 甲州（山梨県）の人、モノ 】 2005/ 4/13 23:11 [ No.12979 / 15916 ]

甲州といえば武田信玄ということで、武田一族や二十四将など多く出ると思いましたが、意外に少なかったようです。

本日のNHK「その時歴史は…」で武田勝頼が取り上げられていました、言われるほどの無能ではなかったと私も思っております、ただ時代が悪かったか、それとも信玄の息子に生まれたのが悪かったか。

ryoanpaku\_2005 さん

(マイナー)誠意大將軍 御礼 2005/ 4/13 23:35 [ No.12980 / 15916 ]

遅くなりました。

マイナー指定でみなさん書き込んでくださって、ありがとうございました。

番外を含めて、興味深い回答が多く、いろいろ参考になりました。

ホントにありがとうございました。

fccc やなぎやしんごさん

#04 鎌倉幕府の成立 2005/ 4/14 21:53 [ No.12981 / 15916 ]

それまでの貴族政権から武家政権へと構造が大きく変わりました。

「イクニ造ろう鎌倉幕府」

鎌倉幕府の成立は1192年と覚えていますが、これは源頼朝が征夷大將軍に任命された年で、これがすなわち鎌倉幕府の成立と思われています。

鎌倉幕府成立年度の論議は古くからあり、概ね5つの年に分かれています。

- I 1180年・・・東国独立国家の成立
- II 1183年・・・寿永二年十月宣旨の獲得
- III 1185年・・・守護地頭設置
- IV 1190年・・・諸国守護権の獲得・右大将任官
- V 1192年・・・征夷大將軍任官

幕府の成立と征夷大將軍の任命は別個の物です。

ryoanpaku\_2005 さん

#05 文久の改革 2005/ 4/15 0:54 [ No.12982 / 15916 ]

一橋慶喜と松平春嶽が中心になった幕政の改革で、それまで

一年ごとに江戸と領国とを行き来していた参勤交代を、一年江戸参勤、二年領国在勤にあらためて、諸侯の負担を軽減することにしました。

いわば「参勤交代参交代勤化」ということになります。幕府の権威の弱体を象徴するともいえますが、これで諸侯は経費の削減がなったものの、江戸に落ちる金が減ったことで、江戸の景気もやや後退したそうです。永\_井 荷\_風さん

お題を撤回してよろしいでしょうか？ 2005/ 4/16 13:49 [ No.12983 / 15916 ]

ちょっと回答が難しすぎるのと、なによりも面白くもないようなので、大変申し訳ないのですが今回もまたお題撤回ということにさせていただきたいのですが。

ご迷惑をお掛けして申し訳ありません。

永\_井 荷\_風さん

**お題【消えた市名】** 2005/ 4/17 18:08 [ No.12984 / 15916 ]

お題の撤回をしたものの、出題がないものなので、ちょっと軽いお題でお茶を濁します。ご不満の方もございましょうが、どうか悪しからず。大江戸線のお題「大合併。できた地名。消えた地名」  
<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=l&board=1835208&tid=a1ynrbkbg9be8mc0fea52a1bca5e0a1ya1aa5sa5aea5ja1bca5bahg&sid=1835208&mid=4435>

とも若干からみありますが、明治期に「市制」が開始されてから今日までの間に、合併や改称などで消滅した「市の名前」を20件挙げて下さい。

ただし、「大合併。できた地名。消えた地名」のお題で回答として挙げられた「清水市」は除外します。

#00 若松市

実は二つ存在しました。

ひとつは、現在の会津若松市で、明治三十二年に市制を施行して昭和三十年に改称されています。

もうひとつは大正三年に市制を施行して、昭和三十八年に北九州市に合併した、現在の北九州市若松区です。つまり、大正から戦後まで全く同じ名前で並存していたようです。

特に問題はなかったんでしょうね。

永\_井 荷\_風さん

#01 宮城県 泉市 2005/ 4/17 20:15 [ No.12985 / 15916 ]

仙台市の北、人口十数万のいわゆる衛星都市であった。昭和も終わりに近い頃、仙台市に合併吸収され、現在は泉市がそのまま泉区となっている。市(区)の西部は、標高が1000Mを越える山岳地帯。ちなみに仙台市の最高峰は1500M。  
toshiy.takahashi さん

#02 新潟県両津市 2005/ 4/17 22:06 [ No.12986 / 15916 ]

佐渡島内の全市町村(両津市、相川町、金井町、佐和田町、畑野町、真野町、羽茂町、小木町、新穂村、赤泊村)が合併して発足したことにより、両津市の名前はなくなりました。  
ryoanpaku\_2005 さん

#03 篠ノ井市 2005/ 4/17 22:52 [ No.12987 / 15916 ]

篠ノ井は、川中島の南の町で、善光寺から北国街道と松本への街道との追分に当たる町です。川中島や松代と同時に長野市に吸収されて消滅します。  
永\_井 荷\_風さん

#04 茨城県勝田市 2005/ 4/17 23:25 [ No.12988 / 15916 ]

甲斐武田氏は新羅三郎義光を祖としていますが、この新羅三郎義光は勝田の出身です。現在は合併により「ひたちなか市」という名称になっています。JR勝田駅の南側には武田という地名が今でも残って

います。

なお、JR勝田駅は「かつた」→「かった」に通じることから必勝祈願のお守りとして入場券を買う人がいます。

ryoanpaku\_2005 さん

ちがう！新羅三朗義光はちがいます。 2005/ 4/18 18:51 [ No.12989 / 15916 ]

太郎信義あたりからはそうです。

長男の一条次郎忠頼は、ここから甲斐の国の後鳥羽上皇から任されて荘園をひらき三種の神器を保管を任せられさら池に隠したとされています。

そして、この荘園を中心に戦国大名の武田信虎や信玄を擁立して関ヶ原では諏訪大明神家と武田の総領である勝頼が清洲城で天下を取り家康を征夷大將軍に推挙したのが事実です。

bonbonsinsi さん

# 0 5 新潟県高田市 2005/ 4/18 19:17 [ No.12990 / 15916 ]

かつては上杉謙信が春日山城を築いて本拠地としていた。豪雪地帯でもあり、表通りの家々には雁木と呼ばれる一種のアーケードが取り付けられ、独特の景観を見せていた。

1971年、北の直江津市と合併して、上越市となった。

reagal2004 さん

# 0 6 新潟県直江津市 2005/ 4/18 19:22 [ No.12991 / 15916 ]

直江津の名の由来は、戦国時代末期の武将、直江兼続が港を開き、直江の港、つまり直江津ということからくるとか。1971年、南の高田市と合併して、上越市となった。

reagal2004 さん

# 07 茨城県那珂湊市 2005/ 4/18 21:37 [ No.12992 / 15916 ]

平成6年(1994年) 11月より

茨城県 那珂湊市 は 勝田市と合併し

茨城県 ひたちなか市 になりました。

ryoanpaku\_2005 さん

# 08 東京市 2005/ 4/18 22:06 [ No.12993 / 15916 ]

昭和18年、東京府が東京都に変わるとともに、東京市がなくなりました。

もともと東京、大阪、京都は、府が直接

府庁所在地を運営してたとかなんとか？

実はよくわかっていません。

すいません

jij\*h\*huji さん

# 0 9 宇治山田市 2005/ 4/19 11:30 [ No.12994 / 15916 ]

三重県伊勢市は、以前は宇治山田市と言った。1906年、伊勢神宮の内宮がある宇治郷と外宮がある山田郷をあわせて、宇治山田市となり、1955年に、周辺の5村をあわせて「伊勢市」と改称した。現在、宇治山田の名前は近鉄の駅名などに残っている。

reagal2004 さん

# 10 広島県松永市 2005/ 4/19 13:15 [ No.12995 / 15916 ]

福山と尾道の間にある松永市は、下駄の産地として知られましたが、合併で福山市と合流して、消滅しました。それまでは、福山、松永、尾道、三原というのが、等間隔に同じ規模の町が横並びになっていたようですが、以来「福山」が備後の中心として確定してしまったようです。永井 荷風さん

番外 首里市 2005/ 4/19 13:50 [ No.12996 / 15916 ]

これは沖縄復帰以前の話なので、いちおう番外で。首里は、元是那覇とは別の町で、尚氏の都であったのですが、那覇に吸収されて、消滅します。

先年開業したモノレールの終点に首里城があります。

国王が一番良い場所を選んだのでしょう、

高台の見晴らしの良い気持ちの良い場所です。

永井 荷風さん

# 11 保谷市 2005/ 4/19 14:15 [ No.12997 / 15916 ]

数年前、隣のT市と合併して西東京市となっちゃいました。ホームページ見ましたが、正確な時期が良くわからず恐縮ですが。

クイズ パンチ de デートさん

確かにちがう！新羅三朗義光は 2005/ 4/19 15:01 [ No.12998 / 15916 ]

新羅三“郎”だよ。

絶対、新羅三“朗”義光はちがいます。

賢人さん

# 12 田無市 2005/ 4/19 15:08 [ No.12999 / 15916 ]

青梅街道の宿場町で、近在からの往還も集まって、賑わった町だそうです。

かつては田無市を包み込むように隣の保谷市が接していて、なんでこんな形の境界になっているのか不思議でしたが、古い地図を見ますと、どうも田無が多摩郡の村だったのに対して、保谷は新座郡に属する地域だったので、当時は郡を越えた合併というのは一般的ではなかったようです。

では、新座郡はなぜそんな変な形をしていたのかというと、よく分かりません。

永井 荷風さん

# 13 埼玉県浦和市 2005/ 4/19 22:35 [ No.13000 / 15916 ]

中山道の宿場町として栄えた浦和ですが、県庁を置かれた際には市制を敷くことはできず浦和町でした。

近年、近隣の市町と合併し「さいたま市」となり浦和の名前はなくなりました。

埼玉県の県庁所在地は？

これ意外に難問でしたが「さいたま市」が定着してきていますね。

ryoanpaku\_2005 さん

番外 広島県五日市町 2005/ 4/19 23:12 [ No.13001 /

15916]

広島市が政令指定都市を目指して、周辺地域を飲み込んでいた時代に、単独で市制施行できそうなほど人口集中が進んでいた西隣の五日市町を強引に合併しようとして、住民が激しい反対運動を展開しましたが、結局は吸収されて、広島市佐伯区になりました。

まあ、五日市の人口も、広島あつてのものともいえますが。  
永\_井 荷\_風さん

# 14 東舞鶴市 2005/ 4/20 0:29 [ No.13002 / 15916 ]

舞鶴は岬を挟んで東西に二つの港町が並ぶ双子都市で、西港はシベリアなどとの貿易の窓口で、以前は「田辺」と呼ばれ、秀吉の時代に細川の居城だったそうで、江戸期を通じて廻船の寄港地として栄え、明治期に田辺を舞鶴と改称します。東港は古くは漁村が点在する地域で、明治以来の海軍の拠点として栄え、現在では自衛隊や海上保安庁のほか、小樽行きのフェリーもここから出ます。

戦前までは舞鶴市と東舞鶴市として並存しましたが、戦時中に統合されたそうです。  
永\_井 荷\_風さん

# 15 枚岡市 2005/ 4/20 12:12 [ No.13003 / 15916 ]

枚岡は、大阪東部生駒山の西麓の、藤原氏ゆかりの河内国一宮枚岡神社の門前に広がる町ですが、他の二つの市と合併して東大阪市になります。東大阪一帯は大和川の下流域の低湿な土地でしたが、少し高台に当たる枚岡付近は、暗峠を越える街道と、生駒山麓を南北に通る東高野街道とが交わる交通の要衝として、古くから開けていたそうです。  
永\_井 荷\_風さん

# 16 埼玉県大宮市 2005/ 4/20 22:55 [ No.13004 / 15916 ]  
浦和市などと合併して「さいたま市」となり大宮市は消滅しましたがサッカーJリーグに「大宮アルディージャ」があり、名前は今でも残っていますね。

浦和も「浦和レッズ」があります。  
ryoanpaku\_2005 さん

# 17 埼玉県与野市 2005/ 4/20 22:57 [ No.13005 / 15916 ]

浦和、大宮などと合併して「さいたま市」になりました。この与野市は四方を浦和と大宮に囲まれており、合併の際には有無を言わず合併されたようなかんじです。  
ryoanpaku\_2005 さん

# 18 大分県鶴崎市 2005/ 4/21 0:09 [ No.13006 / 15916 ]

大分の豊後府内藩は松平氏二万石の小藩で、東隣の鶴崎は熊本藩領の港町として栄えたそうで、戦後、工業都市として市制施行した鶴崎市は、その後大分市に合流して消滅します。  
永\_井 荷\_風さん

# 19 岩槻市 2005/ 4/21 0:10 [ No.13007 / 15916 ]

維新政府は戊辰戦役までに薩長方に協力的であった藩に関しては、藩の城下町と、県庁所在地と、県の名前をセットで与えたものの、そうでない藩や幕府への思慕が残る関東に関しては、わざと郡の名をつけたり、県庁所在地を別の小さな町にしたりと、さまざま形での嫌がらせを地名の歴史に刻印したと言われます。幕府のお膝元武蔵の北半分を占める埼玉県地域も、こうしたことから、川越や忍、岩槻といった譜代の城下町を避け、武蔵の中山道中一番小さな宿場だった足立郡浦和宿に県庁を置きます。

県名の方は、はじめは岩槻藩が埼玉郡に属したことから浮上した

ようで、これが川越が属する入間郡を中心とする入間県の地域などと合併して現在の埼玉県の形になったようです。日光への御成りの際には将軍が必ず宿泊した岩槻城は、維新後徹底的に破壊され、岩槻の町もいまいちはつとしないまま、震災で移転した人形業者などの多い町でしたが、今年に入ってさいたま市に吸収されて、さいたま市岩槻区に変わりました。  
永\_井 荷\_風さん

番外 福岡県甘木市 2005/ 4/21 21:03 [ No.13008 / 15916 ]

まだ合併しておりませんが、朝倉郡の朝倉町・杷木町と合併し、平成18年3月に朝倉市となる予定。まだ消えていませんので、番外。  
kta\*eu\*hi21 さん

# 20 京都府伏見市 2005/ 4/22 0:29 [ No.13009 / 15916 ]

伏見という町を考えると、織豊期以降の京都の町の重心の変化というのを感じますが、維新以降は、府庁所在地としての京都に重心が戻り、そんなこんなもあつてか伏見市は京都市に吸収されて伏見区になります。今は京都市では一番人口の多い区だそうですが、それも、余所の区は「京都」だから分区が可能なものの、伏見は分かれられないからではないかという気がします。  
永\_井 荷\_風さん

「消えた市名」御礼 2005/ 4/22 0:31 [ No.13010 / 15916 ]

度々のお題不成立で大変にご迷惑をお掛けしました。「市名」のお題も、あまり歴史と関係がないようで、実際には、市名が消えた町には、結構面白い歴史がある場合も多いのですが、直接歴史の視点から言えばあまり面白くなかったと思います。他に思いついていたのは、

亀田市（函館市）

三本木市（十和田市）

大湊田名部市（むつ市）

平市、磐城市、常磐市、内郷市、勿来市（いわき市）

岩井市（坂東市）

東葛市（柏市）

秋川市（あきる野市）

新津市（新潟市）

新井市（妙高市）

更埴市（千曲市）

拳母市（豊田市）

守山市（名古屋市守山区）

布施市、河内市（東大阪市）

飾磨市（姫路市）

西大寺市（岡山市）

児島市、玉島市（倉敷市）

赤間関市（下関市）

谷山市（鹿児島市）

コザ市（沖縄市）

などでした。

どなたか次のお題を。

永\_井\_荷\_風さん

**お題「埼玉県のひと、ものなど」** 2005/ 4/22 11:24  
[ No.13011 / 15916 ]

出題がないようですので、つなぎで出題を。

山梨県などと同様、出身地が埼玉県で有名な人、名産物などをお願いします。

なんとなく、回答が出なさそうな地域だけど、意外な発見があるかも・・・。

出身は違うが、活躍した地域は主に埼玉県（武蔵の国）というのもいいでしょう。

クイズ パンチ de デートさん

**#01 松平信綱** 2005/ 4/22 13:02 [ No.13012 / 15916 ]

徳川家光の側近として頭角をあらわし、老中として幕政に参画。

その切れ者ぶりは、知恵伊豆と呼ばれた。

島原の乱では総大将板倉重昌討死という非常事態に際して、自ら下向、これを鎮圧している。

その実力に似合わず、彼の領国は当初忍藩 3 万石、その後川越に転封するが、それでも 7 万石弱にすぎない。

川越街道は信綱の時、江戸陥落時の將軍脱出道として整備され、川越からそのまま上州へ抜ける。

幕末に小栗上野が徹底抗戦を主張したときにも、このルートを使おうとしたそう。

野火止用水の整備など治水にも尽力。

信綱は、家光死去の時に殉死しなかったことで非難を浴びるが、「家綱を守り抜くことが自分の忠義の証である」と意に介さなかったと言う。

桜ももぞうさん

**#02 高麗神社** 2005/ 4/22 13:52 [ No.13013 / 15916 ]

日本書紀に高句麗人を武蔵に住まわせて高麗郡を拓くという記述があり、その渡来人を率いた若光王などを祭る高麗神社が、旧高麗郡（後に入間軍に編入、現日高市）にあり、皇太子の参拝などもあり、今でも高い格式を誇ります。神社の裏には、若光王の後裔とされる高麗家の住宅も保存されています。

永\_井\_荷\_風さん

**#03 私市城** 2005/ 4/22 13:53 [ No.13014 / 15916 ]

埼玉郡騎西町にある私市城は、武蔵七党のひとつ私市党の拠点であったそうですが、戦国期に、北条氏康と武田信玄の連合軍に武蔵松山城を奪われた上杉謙信が上州厩橋を出て当時小田朝真の居城であった私市城を攻め落とします。

この際に、武田方に

「松山を奪われたのを恥辱として、このままでは帰れないの

で、

これから私市を攻めるから待ち受けてみよ」

と使いを送り挑発しますが、信玄はこれに応じず、私市城は簡単に落とされます。

氏康が信玄に何故戦わなかったかと問うと、

「謙信とは北條と二人がかりで戦っちゃいけないんだ」

と答えたそうです。

永\_井\_荷\_風さん

**#04 吉見の百穴** 2005/ 4/22 15:51 [ No.13015 / 15916 ]

国指定史跡で、埼玉県比企郡吉見町にある。凝灰岩の丘陵地帯につくられた古墳時代後期(7世紀から8世紀)の横穴古墳群で、明治20年に坪井正五郎博士が東京帝国大学の後援で発掘調査を行い、237個の横穴が掘り出された。吉見の百穴の呼び名は江戸時代に現れ、当時から謎の穴として興味を持たれていたが、大正末期に、古墳時代後期の代表的な群集墳墓であることが確定した。横穴は戦時中、軍需工場として利用されていた時期も有り、一部が壊されたため、現存するのは219個である。

ちなみに私、20年ほど前にドライブに行ったことが有りますが、世にも不思議な場所だとの印象を持ちました。

reagal2004さん

**5. 稲荷山古墳** 2005/ 4/23 15:14 [ No.13016 / 15916 ]

代表的な銘が彫られていた剣が掘り出された古墳。

iwa\*\*\_kaz\*jpさん

**#06 秩父事件・秩父困民党** 2005/ 4/24 21:38 [ No.13017 / 15916 ]

1884年、明治17年11月悪徳金貸や政府の悪政を批判し、貧民の救済を訴えておこした日本近代史上最大の農民蜂起で、秩父困民党軍は西南戦争で西郷軍が押したてた「新政厚徳」の旗をかかげて行進したといわれています。

ryoanpaku\_2005さん

**#07 喜多院** 2005/ 4/24 21:50 [ No.13018 / 15916 ]

川越大師として知られる喜多院は徳川家ゆかりの名刹で、境内には山門、客殿、書院、庫裏、慈眼堂、鐘楼門など国の重要文化財に指定されている堂塔が多数あります。特に江戸城から移築された「春日の局化粧の間」が有名で、文化財の宝庫とも言える寺院です。また喜多院は江戸時代には城としての役目をも持つ重要な寺院だったようです。

ryoanpaku\_2005 さん

#08 畠山重忠 2005/ 4/24 22:35 [ No.13019 / 15916 ]

武蔵男畠山郷生れ。畠山重能の子。平氏追討に従軍し、宇治川合戦や一ノ谷の戦いで活躍。一族の河越重頼が源義経に連座した後、重頼の持っていた武蔵留守所惣検校職を継承。剛勇廉直の士として名高く、頼朝の2度の上洛にはいずれも先陣を務める。北条氏により、武蔵二俣川で討たれた。

gut\*\*u2 さん

#番外 西武ライオンズ 2005/ 4/25 20:15 [ No.13020 / 15916 ]

もとは九州にいた西鉄ライオンズが、太平洋クラブ〜クラウンを経て西武グループへ。

1983年から1993年ごろまで黄金時代を築いた。ことに1991年に巨人をストレートで破ったときのナインは、

昨年の長島ジャパソ以上にドリームチームであった。

toshy.y.takahashi さん

#09 人形の町、岩槻 2005/ 4/25 21:17 [ No.13021 / 15916 ]

岩槻は今から約500年前、太田道灌が関八州の北の砦として岩槻城(別名白鶴城)を築いてから、奥州、北陸道に通ずる江戸近隣の城下町として栄えたまちです。

やがて江戸時代には、岩槻の街を貫く岩槻街道が日光御成街道として将軍の日光参拝の通行路としてつかわれるようになると、城下町として、また宿場町として賑わった岩槻には、日光東照宮の造営、修築にあたった工匠たちが、そのまま足をとどめ、人形づくりをはじめようになったのが始まりだ

そうです。

岩槻周辺は昔から桐の産地で箆箆や下駄などの桐細工が盛んで、工匠は、この桐と又水が敵しているということで人形づくりに適していたといわれています。

ryoanpaku\_2005 さん

#10 草加煎餅 2005/ 4/25 22:35 [ No.13022 / 15916 ]

「東京銘菓草加煎餅」なるのを見かけることがあります、草加市は埼玉県です。

草加煎餅の逸話としてよく知られるのが、日光街道の2番目の宿場町であった草加宿(現在の草加市)で団子屋を営んでいた「おせん」という老婆が、ある日、侍に「団子を平らにして焼いたらどうか」と言われて始めたのが名前の由来、というものがあります。

しかし、これは草加市出身の全国紙記者が「草加せんべい」を広めようと創作したものとされています。

草加宿一帯の農家は、米を粉に挽き、蒸したものを練り、搗き延ばした後、塩をまぶして焼き、間食として利用していた。この塩煎餅が、草加宿が日光街道の宿場町として発展したことに伴い、旅人向けの商品として売り出され、各地に広まった。その後、醤油をつけるようになり、現在の煎餅の原型となった、というのが実際のところのようです。

ryoanpaku\_2005 さん

#11 熊谷直実 2005/ 4/26 22:08 [ No.13023 / 15916 ]

武蔵熊谷郷(現在の埼玉県熊谷市)の出身とされています、源頼朝の挙兵のとき、初め平氏側についたが、のち源氏側につきましたた。

『平家物語』に述べられる一ノ谷の戦いでの平敦盛との対戦は有名。1192年、久下氏との所領争いに敗れたことから突然出家出奔した。法名は、蓮生(れんしょう)。

熊谷直実は「くまがい」と読みますが、熊谷市は「くまがや」と読みます。

ryoanpaku\_2005 さん

#12 河越夜戦 2005/ 4/27 22:09 [ No.13024 / 15916 ]

北条氏康軍と上杉憲政・上杉朝定・足利晴氏連合軍が武蔵国の河越城(現在の埼玉県川越市)の付近で戦闘し、北条軍が大勝利を収めた戦いです。

桶狭間の戦いや厳島の戦いととも日本三大夜戦に数えられています。

日本の戦国時代にあった関東の政局を決めた大きな戦いでした。

ryoanpaku\_2005 さん

#13 パレオパラドキシア 2005/ 4/27 23:27 [ No.13025 / 15916 ]

最初恐竜かと思いましたが、実は1500万年くらい前に生息していた、体長1.5~2mほどの哺乳動物で、アメリカ西海岸や、サハリンから日本にかけての海岸線に生息していたそうです。その名はパレオ(昔の)パラドキシア(矛盾した=パラドックス)というのに由来してしまして、奥歯の形がジュゴンにも、ゾウの祖先にも似ていて、矛盾している、奇妙だということで命名されました。

この化石が、埼玉県秩父地方の小鹿野町で日本で最初に発見され、長瀨町の埼玉県立秩父自然史博物館で展示されていて貴重な存在となっていて、これにちなんで地元を走る秩父鉄道のSL牽引の観光列車も、「パレオエクスプレス」と名付けられています。

六文銭さん

#14 三峰神社 2005/ 4/27 23:43 [ No.13026 / 15916 ]

埼玉県大滝村、と思っていたら今年4月に合併して現在は秩父市内となっています。

秩父鉄道の終点三峰駅より、バスとロープウエーを乗り継いだ山中にある古社で、伝説では日本武尊が東征の途中、甲斐の酒折宮から雁坂峠を越え三峰山に登り、イザナギノミコト、イザナミノミコトがわが国を生み出されたことを偲ぶとともに平和を願い仮宮を造営したことから歴史が始まると言われています。なお「三峰山」とはこの神社から登山道が続く妙法ヶ岳、白岩山、雲取山の三山をさし、かつて役行者も伊豆より空を飛んできて修行したといわれています。古社

ゆえに本殿が県の指定建造物になっているほか、多くの宝物を所有しています。

六文銭さん

**15 氷川神社 2005/ 4/28 12:58 [ No.13027 / 15916 ]**

武蔵国一宮で、元はオオナムチノミコトを主祭神とする出雲系の神社です。

それゆえ、武蔵の地は大和朝廷にとっては忌避するまで行かずとも、

及び腰になる土地ではあったようで、家康が武蔵に依拠したことは

そうしたことと無関係ではないかもしれません。

江戸期を通じて、武蔵では氷川神社の勧請が盛んであったようで、

東京の町にも多く見られます。

そうした武蔵江戸に大和朝廷が都を遷すということは一大事だったようで、

明治天皇もすぐに参詣して親祭を執り行っています。

永\_井 荷\_風さん

**#16 調神社 2005/ 4/28 14:43 [ No.13028 / 15916 ]**

大宮氷川が出たので、浦和調神社も。

崇神天皇の開基というから、正体不明な位歴史のある神社です。

正式には調神社(つきじんじゃ)ですが、調宮(つきのみや)と通称されます。

ツキ=月にちなんで狛犬の代わりにコマウサギが鳥居前に、、、鳥居が無い。

狛犬の代わりがウサギ像なので、卯年の新年にはどっかのテレビ局が取り上げます。

さらに、鳥居もないという珍しい体制です。

伝承によると、集められた貢ぎ物(調)が多すぎて境内から運び出せず、やむなく祭司を務めていた倭姫命が鳥居を撤去し、それ以来無いままだとか。

字面からして徴税施設だったことは類推できますが、鳥居を壊さなきゃいけないほどの物量って一体、、、

初代の祭司が倭姫(ヤマトタケルの姉)と伝えられるところから考えても、大和朝廷の東国支配の最前線であったのでは無いでしょうか。

出雲系の氷川神社とは因縁のある伝承が散見されます。

桜ももぞうさん

**#17 源義賢 2005/ 4/28 15:43 [ No.13029 / 15916 ]**

木曾義仲の父で、いまの埼玉県嵐山町に大蔵館という館を構えて住んでいました。甥の悪源太義平に領地争いがもつて襲われ、殺されてしまいました。

大蔵館があったであろう場所には、義賢の墓と思われる五輪塔があります。ただ、東京都世田谷区、また鎌倉にも大蔵という地名があり、ここにも義賢の墓といわれるものがあるようで、説が固まっていない面もあるようです。

クイズ パンチ de デートさん

**#番外 浦和レッズ 2005/ 4/28 18:37 [ No.13030 / 15916 ]**

Jリーグ発足時はダントツで最下位。

ゴールを決めて喜んでいるところにゴールを決められるという失態は、プロ集団とはいえないお粗末さであった。

ちなみにずいぶん前には横浜で2チームが合併、今年は関西で野球チームが合併するなどあったが、

近いうちに浦和レッズと西武ライオンズが合併して「埼玉レッドライオンズ」を名乗るとい噂がちらほら。

(※ありえませんが)

toshi.y.takahashi さん

**#18 渋沢栄一 2005/ 4/28 21:31 [ No.13031 / 15916 ]**

幕末は一橋家の家臣として一橋慶喜の懐刀として、明治以後は新政府の一員として第一国立銀行を設立して、日本経済の父と呼ばれた、渋沢栄一は武州深谷、現在の埼玉県深谷市の出身です。

なお、「競馬の神様」とよばれた故大川慶次郎氏は渋沢の曾孫に当たります。

ryozanpaku\_2005 さん

**#19 太田資正 2005/ 4/28 22:42 [ No.13032 / 15916 ]**

太田道灌の曾孫。戦国時代、武蔵国岩槻城に拠り、北条氏に抵抗した。上杉謙信が小田原攻めを行ったときは協力し、先陣を務めた。

また、城と城との連絡に犬を使ったというエピソードもあります。

しゅうじさん

**番外 荒船清十郎 2005/ 4/29 23:28 [ No.13033 / 15916 ]**

ロッキード事件の証人喚問のときの衆院予算委員長だったことで有名になりましたが、

その前は、急行列車を地元深谷に停車させようと圧力をかけたことで知られていました。

永\_井 荷\_風さん

**#20 小手指原の戦い 2005/ 4/29 23:29 [ No.13034 / 15916 ]**

倒幕を期して上州で挙兵した新田義貞の軍が

幕府軍と最初に対峙したのが、入間川を南北に挟んだ地で途中から合流して消極的な新田を盛りたてた

三浦義勝の勧めに従って所沢の小手指原に北條方を急襲した新田の勝利に終わります。

永\_井 荷\_風さん

**お題【 歴史上の人物が好んだ温泉 】 2005/ 4/29 23:30 [ No.13035 / 15916 ]**

範囲は日本史のみ。

歴史上有名な人物が好んで湯治に行ったなどの逸話の残る温泉を、20箇所挙げてください。

温泉の重複は番外としますが、好んだ人物の重複は可とします。

**#00 青森県葛温泉/大町桂月**

明治の随筆家大町桂月は、晩年ことに

十和田の葛温泉を好み、ここで死にたいと  
言うようになり、実際にこの地で亡くなります。  
葛温泉の名も、桂月によって全国に広まったそうです。  
永\_井 荷\_風さん

#### #01 白浜温泉／有間皇子 2005/ 4/30 1:59 [ No.13036 / 15916 ]

牟婁（むろ）の湯とも。紀伊国にある温泉。  
磐代（いわしろ）の浜松が枝を引き結び真幸（まさき）く  
あればまたかへりこむ（「万葉集」より）  
と詠んだ有間皇子。大変いい湯だよと中大兄皇子に齊明天  
皇の行幸を薦め、実現させた。

しかし、行幸中に有間皇子はクーデターの容疑で蘇我赤兄  
（そがのあかえ）によって検束されます。そして、紀伊国藤  
代（いまの和歌山県海南市）まで連行されそこで処刑されて  
しまいます。

有間皇子は孝徳天皇の忘れ形見で、中大兄皇子にとっては  
危険な存在で、彼によって抹殺されたのであろう。  
しゅうじさん

#### #02 有馬温泉／孝徳天皇 2005/ 4/30 2:11 [ No.13037 / 15916 ]

兵庫県神戸市にある温泉。日本でも歴史のある温泉のひと  
つ。  
640年に孝徳天皇は有馬温泉に行幸し、そこで皇子が生まれ  
た。

帝はそれをたいへん喜び皇子に温泉の名をつけた。有間皇  
子である。  
（訂正）

#01に挙げた歌  
磐代の浜松が枝を引き結び真幸くあればまたかへりこむ  
は、身柄を拘束され移送される途中で呼んだものです。  
現在は白浜町に歌碑があります。

しゅうじさん

#### #03 鰻温泉／西郷隆盛 2005/ 4/30 12:26 [ No.13038 /

15916 ]  
鹿児島県の指宿の先の山川町の鰻池のほりにある  
鰻という村は、村の人々の多くが鰻さんだそうで、  
ここの鰻温泉は西郷隆盛が好んで湯治に来たことで知られ、  
定宿にしていた家には、西郷の小袖も残っているそうです。  
またここは温泉の熱を調理に利用することでも知られ、  
揚げ物などを除けば大概のものは作れるそうです。  
永\_井 荷\_風さん

#### #04 甲子温泉／松平定信 2005/ 4/30 12:27 [ No.13039 / 15916 ]

奥州白河から会津西街道へ抜ける甲子峠の手前、  
那須岳の北側の阿武隈川源流に位置する甲子温泉は、  
白河藩主松平定信が好んで湯治に行った温泉として  
知られ、一軒宿の裏には、定信公の別邸も残されていて、  
今でも希望すれば泊まる事が出来るそうです。  
永\_井 荷\_風さん

#### #05 道後温泉／聖徳太子 2005/ 4/30 18:23 [ No.13040 / 15916 ]

伊予国風土記によると、聖徳太子は法興6年（596年）  
に帰化僧を伴って道後温泉を訪れ、湯治をして健康を取り戻  
し、その記念に碑文を建てたと記されています。  
reagal2004さん

#### #06 草津温泉／源頼朝 2005/ 4/30 18:39 [ No.13041 / 15916 ]

建久4年（1193）3月、源頼朝が浅間での狩りの折に  
草津を訪れ、入湯浴したと伝えられています。その折、この  
地に潜んでいた木曾義仲の残党を召し出し、これを許して湯  
本の姓と三日月の家紋を与え、この地方の地頭としました。  
reagal2004さん

#### #07 下部温泉／武田信玄 2005/ 4/30 23:39 [ No.13042 / 15916 ]

たいてい、山梨県内の温泉は「信玄の隠し湯」を名乗って

いますが、ここは川中島で謙信から受けた刀傷を癒しに信玄  
が訪れたという話があるそうです（ほんとかよ）。  
クイズ パンチ de デートさん

#### #08 霧島温泉／坂本龍馬 2005/ 5/ 1 11:53 [ No.13043 / 15916 ]

正確には、単一の温泉というより、鹿児島県始良郡の高千  
穂連山のあたり、韓国岳の麓にある温泉群の総称としての霧  
島温泉郷ということです。

幕末の頃、この辺で坂本龍馬がお竜を伴って湯治しまし  
たが、これが日本最初の新婚旅行だとか。  
reagal2004さん

#### #09 不動湯温泉／高村智恵子 2005/ 5/ 2 0:48 [ No.13044 / 15916 ]

福島の土湯温泉の奥の一軒宿不動湯温泉は、高村光太郎  
智恵子夫妻が湯治の為に逗留したことで知られます。  
ただ、明るい旅だった訳ではなく、分裂病が進行する  
智恵子の治療として、都会から地元の温泉への転地であ  
ったそうで、結局はその甲斐なく智恵子は早世します。  
永\_井 荷\_風さん

#### #10 熱海温泉／徳川家康 2005/ 5/ 2 5:21 [ No.13045 / 15916 ]

慶長九年三月、將軍徳川家康は義直、頼宣の二人の子を連  
れて七日間熱海に逗留。同年九月、京都で病氣療養中の吉川  
広家の見舞として熱海のお湯を運ばせた。

熱海温泉は、以後も徳川將軍家に愛され、四代將軍家綱の  
時代に熱海温泉を江戸城に献上することになり、將軍家御用  
の御湯汲みが始まった。以来毎年数回期を定めて大湯の湯が  
江戸城へと送られた。  
reagal2004さん

#### 11. 修善寺 夏目漱石 2005/ 5/ 2 10:40 [ No.13046 / 15916 ]

愛用したか？はともかく、ここで大嗜血、生死の境を彷徨い



ます。  
tot\*n3j\*さん

# 1 2 山中温泉／松尾芭蕉 2005/ 5/ 2 11:57 [ No.13047 / 15916 ]

松尾芭蕉と言えば、奥の細道。元禄 2 年 3 月、江戸を出た芭蕉は、東北地方の名所旧跡を訪ね歩き、さらに日本海に出て、酒田から新潟・金沢と南下し、山中温泉には 7 月 27 日に到着しました。

芭蕉は、ここで 8 泊 9 日も滞在し俳句を五句残しています。  
「山中や 菊はたおらじ 湯のにはい」  
zab\*\*12002 さん

番外 道後温泉／夏目漱石 2005/ 5/ 2 21:13 [ No.13048 / 15916 ]

温泉も人物も重複しますので番外で。

夏目漱石の「坊ちゃん」の舞台として有名な松山の道後温泉です。

漱石自身も松山の中学校の英語教師として明治 2 8 年 4 月から松山に住んでいました。

その時漱石は道後温泉の事を

「道後温泉しよほど立派なる建物にて、八銭出すと 3 階に上がり、茶を飲み、菓子を食ひ、湯に入れば頭まで石鹸で洗ってくれるような始末、随分結構に御座候」と手紙に書き送っています。

ryoanpaku\_2005 さん

# 1 3 城崎温泉／志賀直哉 2005/ 5/ 2 21:49 [ No.13049 / 15916 ]

兵庫県の太平洋岸にあり、川沿いの風情ある温泉街には多くの公衆浴場が散在して湯めぐりもでき、冬には特産のカニ料理も楽しめるという関西の奥座敷の温泉地ですが、多くの文人が訪れ文学館も建てられています。

その中でも最も名高いのは、山手線の電車で撥ねられた怪我を癒すためここを訪れ、その際の出来事を短編小説「城の崎にて」に記した、「小説の神様」とも言われるこの人でしょ

う。  
六文銭さん

# 1 4 塩原温泉／尾崎紅葉 2005/ 5/ 2 21:57 [ No.13050 / 15916 ]

文人関連で行きますとこの温泉とこの人も。

尾崎紅葉の小説「金色夜叉」というと、主人公間寛一がお宮さんを振った熱海温泉が有名ですが、作者尾崎紅葉は栃木県北部の美しい溪流沿いに温泉街が連なるこの地を愛し、「金色夜叉」もこの旅館にこもってかなりの部分を執筆しました。文中にも塩原温泉を舞台にしての描写があります。  
六文銭さん

# 15 阿蘇内牧温泉／夏目漱石 2005/ 5/ 3 0:04 [ No.13051 / 15916 ]

いちおう人物の方の重複はアリということで。

五高教授時代の漱石は、山歩きや温泉を結構愉しんだ、割合健康的な時期のようで、『二百十日』の碌さんと圭さんとが

阿蘇登山の際に宿泊する温泉のモデルが内牧温泉だそうで、その辺は漱石の体験をもとにしているそうです。

[http://kyushu.yomiuri.co.jp/sonsen/food/food43/43\\_02/0306.htm](http://kyushu.yomiuri.co.jp/sonsen/food/food43/43_02/0306.htm)

永\_井 荷\_風さん

# 16 東山温泉／土方歳三 2005/ 5/ 4 0:46 [ No.13052 / 15916 ]

会津の奥座敷と言われる東山温泉は、代々の会津藩主のほか、戊辰戦争で負傷した土方歳三らが、この湯で傷を癒したことで知られます。

永\_井 荷\_風さん

番外 カールスバート／ゲーテ 2005/ 5/ 4 0:47 [ No.13053 / 15916 ]

ゲーテも温泉好きで知られ、ボヘミアのマリエンバートや

カールスバートには良く滞在したようです。

カールスバートでは、散歩道をベートーヴェンと一緒に歩いていたところ、オーストリアの皇族とすれ違い、ゲーテは敬意を表して道を譲ったものの、ベートーヴェンはこれを意に介しなかったため、ゲーテはベートーヴェンを「こいつマジですげえ」と思ったという逸話もあります。  
永\_井 荷\_風さん

# 17 湯田中温泉／小林一茶 2005/ 5/ 4 11:42 [ No.13054 / 15916 ]

信州水内郡柏原宿出身の一茶は、千曲川の対岸の高井郡湯田中温泉を好んで湯治に行っていたそうです。  
永\_井 荷\_風さん

# 18 湯平温泉／種田山頭火 2005/ 5/ 4 18:37 [ No.13055 / 15916 ]

1882 - 1940 年

明治～昭和初期にかけての自由律俳句を代表する著名な俳人。本名は正一。

種田山頭火は温泉を好み、さまざまな温泉に入っている。日奈久温泉（熊本）・嬉野温泉（佐賀）・川棚温泉（山口）などの温泉に入っている。特に放浪の旅の途中、川棚で居を構えようとしたりもしている。

しかし、湯平温泉（大分県湯布院）は、酒好きの山頭火が酒を飲まないで寝られるほど気分が良かった、と記しているように、人々は彼を温かく迎えたことから、最も好んだ温泉として挙げたい。

「しぐるるや 人のなさけに 涙ぐむ」——。1930 年に宿泊した際、急な雨に気づかなかった山頭火が、衣服を取り込み、乾かしてくれた宿の娘の優しさに胸を打たれ、句にした

kta\*eu\*hi21 さん

番外 有馬温泉／豊臣秀吉 2005/ 5/ 4 18:40 [ No.13056 / 15916 ]

豊臣秀吉は有馬の湯を好み、よく入りにいったそうです。すでに有馬は上げられてますので、番外で。

kta\*eu\*hi21 さん

# 1 9 青根温泉／伊達政宗 2005/ 5/ 4 18:52 [ No.13057 / 15916 ]

宮城県の秘湯と呼ばれる青根温泉。蔵王山麓にあり、その昔金売り吉次とその弟橋内が、金山を掘っている時に発見したといわれる。

景色の良い青根は、ここから太平洋も見える。

政宗はそれが気に入っていたらしい。

ちなみに芥川龍之介も大正九年に青根に来ているが、(宮城はワシの地元ゆえ「来ている」です)

ここでの執筆活動は全く進まなかった。

toshy.y.takahashi さん

# 20 猿ヶ京温泉／与謝野晶子 2005/ 5/ 4 21:25 [ No.13058 / 15916 ]

国道 17 号沿いにある温泉地ですが、なぜか与謝野晶子の記念館があり、「与謝野晶子が好んだ云々」と看板に書いてありました。

[http://www.jalan.net/kanko/SPT\\_151068.html](http://www.jalan.net/kanko/SPT_151068.html)

それにしても随分とマニアックな、と思っていたのですが、よくよく調べてみたら

<http://www.joy.hi-ho.ne.jp/ma0011/yurai-6.htm>

温泉マニアだったようですね (わら

桜ももぞうさん

【お題】乗り物の大事故 2 0 件 2005/ 5/ 4 23:08 [ No.13059 / 15916 ]

それでは前のお題 2 0 件になりましたので。

先月 2 5 日に発生した J R 福知山線の電車脱線事故は、1 0 0 人を越える犠牲者を数える大惨事となりました。誠に痛ま

しい限りです。

こういう大事故は二度と繰り返してはならない、と願っていますが、わが国でも近代交通機関が普及して以来、陸に海に空に、一瞬の気の緩みなどをきっかけに、大惨事は少なからず繰り返されてきたのが現実です。

そこで今回は、事故を繰り返さないための教訓の意味も込めまして、日本で過去に発生しました乗り物の大事故を出題したいと思います。

日本国内又は日本周辺の海域で発生した、鉄道や自動車や船舶、航空機の、乗客・乗員に死傷者が出た大事故を計 2 0 件、レスをお願いいたします。

今回は、発生した時期は問いませんが、交通の運行を行う側のミスや、自然災害によって発生した不慮の大事故ということをお願いいたします。戦争中に敵国によって乗り物が撃墜・撃沈されたり、テロ行為によって乗り物に事故が発生したというような、意思を持った人間による乗り物の被害は番外でお願いします。

# 0 0 三河島事故

1 9 6 2 年 5 月 3 日、国鉄常磐線三河島駅付近で、貨物線を走っていた蒸気機関車が脱線して下り本線に突出し、そこに常磐線の下り電車、続けて上り電車も衝突したという三重衝突事故で、死者 1 6 名、重軽傷者 3 2 5 名を出す大惨事となり、今回の尼崎事故でも不備が話題になった A T S が、この事故をきっかけに国鉄全線に設置されるようになりました。六文銭さん

# 01 雫石事故 2005/ 5/ 5 0:13 [ No.13060 / 15916 ]

全日空の確か札幌発東京行きの飛行機に、操縦不能になってパイロットが脱出した自衛隊機が、岩手県雫石上空で空中衝突し、乗員乗客百数十名全員が死亡しました。

永\_井\_荷\_風さん

# 0 2 洞爺丸台風 2005/ 5/ 5 10:27 [ No.13061 / 15916 ]

1954 年 9 月 26 日、台風 15 号によって、青函連絡船・洞爺丸が沈没。

この台風はその後、洞爺丸台風と呼ばれています。

台風接近のニュースに出航を見合わせていた洞爺丸。

台風がもっとも接近すると予報で伝えられた時刻を過ぎてから

土砂降りのあとに風が収まり晴れ間ものぞいたので出航。しかし実際はまだ台風は津軽海峡に到達しておらず、出航後に風雨が強まり、洞爺丸も函館港外に碇を下ろして停泊したものの

強烈な暴風と波浪によりついには沈没、乗船者約 1300 名のうち、生存者は 150 名ほどで映画にもなった T 号に次ぐ海難事故として記録されました。私の高校時代の日本史の先生はこの洞爺丸に乗船するつもりだったのが、2 人ほど前で定員となり乗船できなかったのだそうです。にざりいさん

# 0 3 日航機墜落 2005/ 5/ 5 20:01 [ No.13062 / 15916 ]

もう 2 0 年くらいになるんですか、群馬の山中に日航機が落ちて奇跡的に助かった 4 名以外全滅という大事故。歌手の坂本九さんがお亡くなりになったことでも知られているが、

九さんは 9 9 回目の公演に出かけるところで、

座席番号が 3 3 3 だったらしい。

なお飛行機が落ちた場所は機内誌で取り上げていた村だったというから、奇妙な因縁が付きまとうこともオカルトファンの中で語られる。

toshy.y.takahashi さん

# 0 4 エルトゥールル号遭難事件 2005/ 5/ 5 21:35 [ No.13063 / 15916 ]

1 8 9 0 年、トルコ海軍のフリゲート艦エルトゥールル号は、親善訪日使節団として来日した。

その帰途の 9 月 1 6 日夜半、和歌山県串本沖の熊野灘において同艦は台風による強風にあおられ、岩礁に激突、沈没した。この結果、司令官オスマン・パシャをはじめとする 5 8 7 名が死亡または行方不明、救出されたのは 6 9 名であった。

この事故で、大島島民による救助活動や日本政府の尽力が

全世界に報道され、トルコの人々の日本と日本人に対する好印象を決定づけた。

現在、事故海域を見渡せる和歌山県串本町の檜野崎灯台そばには、エルトゥールル号遭難慰霊碑およびトルコ記念館が立つ。また、トルコ大使館が共催の慰霊祭も定期的に行われている。

reagal2004 さん

#### #05 北陸トンネル列車火災 2005/ 5/ 5 21:46 [ No.13064 / 15916 ]

当時日本で二番目くらいに長かった北陸トンネルを走行中の特急列車の食堂車から火災が発生して、列車はそこで停車して食堂車だけを切り離そうとしたそうですが、トンネルの中だったために、すぐに煙が充満して、結局多数の死者を出しました。そのため、その後はトンネル内で火災があった場合には、なるべくそのまま走行してトンネルを抜けてから対処するという考え方が一般化したそうです。

永\_井\_荷\_風さん

#### 「歴史上の人物が好んだ温泉」御礼 2005/ 5/ 5 21:46 [ No.13065 / 15916 ]

日本中の温泉に、空海や行基や役行者が発見したという伝説が残りますが、それとは別に、その温泉を好んだ有名人の逸話も結構知られていると思います。そこで、ちょうどゴールデンウィークでもあるので、近場の温泉なんかに立ち寄ったときのネタになるのではないかという主旨でした。信玄のみならず、各地に藩祖や代々領主の隠し湯といわれる温泉があるようですから、探せばまだまだ出てくると思います。他に考えたのをざっと上げますと、浅虫温泉／棟方志功  
湯ヶ島温泉／川端康成  
越後湯沢温泉／川端康成  
別所温泉／真田昌幸

与謝野晶子は、草津や沢渡などを好んだ話を聞いたことがあります。温泉マニアだったんですね。

以上、お疲れ様でした。

永\_井\_荷\_風さん

#### #06 三鷹事件 2005/ 5/ 5 22:08 [ No.13066 / 15916 ]

1949年に入り新聞各紙は、列車妨害事件をしきりに報道していた。49年7月7日付「朝日新聞」は1日から6日正午までの6日間に東京鉄道局管内で発見された列車妨害事件は、小石などの練路妨害28、投石27、発砲(空気銃)3、器具盗難2、その他14、合計73件にのぼると報している。

49年7月15日午後9時24分、国鉄中央線三鷹駅構内で無人電車が突如車庫から走り出し、駅改札口と階段をぶち抜いて駅前の交番を全壊させて民家へ突入、6人の市民が死亡、重軽傷者は20余人にのぼった

car\*era\*b\*anc\*さん

#### #05 紫雲丸遭難事件 2005/ 5/ 5 22:09 [ No.13067 / 15916 ]

昭和30年5月11日、高松と宇野を結ぶ連絡線 紫雲丸が沈没し168人が死亡した。この日は濃い霧が付近海域を覆い、貨車輸送船第三宇高丸と衝突、紫雲丸は数分で沈没した。犠牲者の内訳は紫雲丸船長の他船員1名、一般旅客58名に加えて、修学旅行中の小中学校児童生徒100名(男子19名、女子81名)およびその関係者8名 となっている。彼らの自分の荷物を取りに再び船室に戻った行動が更に犠牲者を大きくしたという。前年の「洞爺丸沈没事故」に引き続く国鉄の事故に世論の批判は激しく当時の長崎国鉄総裁が責任をとって辞任した。

reagal2004 さん

#### #07 松川事件 2005/ 5/ 5 22:10 [ No.13068 / 15916 ]

三鷹事件を契機とする国鉄労組の分裂によって日本の労組分裂の波は、大量首きりと闘う東芝労連にも押しよせた。49年8月8日、福島県の東芝松川工場に対する人員整理

のワクが発表され、労組は17日夜明けから24時間ストを予定していた。

この日、8月17日午前3時9分、東北本線の青森発上野行き旅客列車が、福島県金谷川駅から松川駅へ向かう半径500メートルのS字カーブにさしかがった地点で機関車と客車3両とが脱線転覆、機関士1人と助手2人が死亡したほか、630人の乗客のうち4人負傷、車掌1人、荷扱手2人、郵便係員2人が負傷した。

レールの継目板がはずされ、枕木の犬釘が大量に抜かれており、複数の人間による明らかに計画的な犯行であった。

翌18日、官房長官増田甲子七は、「今回の事件は今までにない凶悪犯罪である。三鷹事件をはじめ、その他の各種事件と思想的底流において同じである」との談話を発表した。これは、まだ何の調査も行われていなかった段階で、現場から260キロ離れた東京における発言だった。

9月10日になって、19歳の少年赤間勝美が別件の傷害容疑で逮捕され、その自白から、国鉄労組員10人と東芝松川工場労組員10人が次々と逮捕された。

赤間被告を含め全員が無実を主張したが、50(昭和25)年12月、福島地裁の第一審判決は、「本事件は、昭和24年7月、共同闘争を行うことになった国鉄労組福島支部、及び東芝松川労組の組合員である被告らの共同謀議によるもので、その謀議は同年8月13日に国労福島支部事務所で成立し、同月15日には具体的手順を、翌16日には脱線させる列車を決定した」ものであり、「さらに事件当日の午前2時頃に現地付近に集合し、列車を転覆させる作業を行った」として、5人に死刑、5人に無期懲役、残る10人は有期の懲役だった。

二審の仙台高裁では3人が無罪となり、有罪となった17人は最高裁に上告した。

判決に疑問をもった作家広津和郎は、克明な調査をもとに雑誌『中央公論』54年4月号から「松川裁判批判」を連載したが、これに対し田中耕太郎最高裁長官は、「雑音に耳を傾けるな」と全国の裁判官に訓示を垂れた。

事件から8年経った57(昭和32)年の秋、名古屋で講演した広津は次のように語っている。

『真実は壁を透して』というパンフレット風の小冊子が送られてくると私はふと封を切ってページをめくって見たのです。そして読むともなく眼をやっている中に、その文章にひきつけられ始めました。これは後に世間でわたしたちが甘いといわれた点なんです、私はこれほうそでは書けない文章だと感じたわけなのです。そこに引き入れられて全部読み通してみると、どうもこの被告諸君は無実だ、としか考えられなくなって来ました。わたしは宇野浩二にその話をすると、宇野はすでに読んでいて、自分もあれはひどい事件だ、被告たちの訴えることが真実ではないかと思っているというのです。そこで会うたびに2人は松川事件について語り合いました（広津和郎-「歪曲と捏造による第二審の判決『事件のうちそと』）。

また、「法廷記録および法廷に提出された証拠の一切を調べても、被告人諸君が松川事件の犯人であるということを証明しているものは一つもない。むしろ、被告人諸君がこの事件とは何の関係も無いということを証明しているものばかりである。よく人は、それならば誰が真犯人か、とわれわれに質問する。それに明確に答えることが出来れば、人を納得させるに都合がいいということをわれわれは知っているのであるが、しかし、残念ながら、今の段階では確実な返答をすることは出来ない。真犯人が誰であるか、ということ想像させる若干の資料が無いとは云えないが、しかし、それは想像させるに止って、キメ手であるとは云えない。判決文は想像や臆測によって被告人諸君を真犯人と認定したことがいかに不当であるか、ということを検討しているのが私の文章である。その私自身が想像で真犯人を推測するなどということは、もとより避けなければならない」とも広津は云っている。

58年（昭和33）年になって、共同謀議が全く架空のものであることを立証する「諏訪メモ」があることを検察側が故意に隠していたことが明らかとなった。

59（昭和34）年8月、最高裁は原判決破棄、9月12日、仙台高裁への差ししを判決した。そして、やり直し裁判の結果、63（昭和38）年、被告全員の無罪が確定した。松川事件の場合、真犯人がほかにいることだけは確実である。

car\*era\*b\*anc\*さん

↓訂正です。#07 紫雲丸遭難事件 2005/5/5 22:11 [No.13069/15916] です。

reagal2004さん

↓あれ、#08 紫雲丸遭難事件 2005/5/5 22:13 [No.13070/15916] になってしまいました。

reagal2004さん

09.日本坂トンネル火災事故 2005/5/5 22:24 [No.13071/15916]

死者の数はそれほどでもなかった記憶があるけど、被害にあった車は100台以上の高速道路屈指の重大事故。

トンネル入り口で進入禁止のサインがあったにも関わらず、後続車両がドンドン進入被害が拡大した。

ある意味、人災かもしれない。

tot\*n3j\*さん

#10 遣唐使船沈没 2005/5/5 23:19 [No.13072/15916] 遣唐使や遣唐使の時代、まだまだ航海術は未熟で沈没する船も多かったことでしょう。

西暦653（白雉4）年 遣唐使船が薩摩之曲・竹嶋之間(薩摩竹島)で沈没したという記録が残っています。

ryozanpaku\_2005さん

#番外 高知学芸高校上海列車事故 2005/5/6 11:07 [No.13073/15916]

事故の悲惨さに加えて、日中の「命の値段」格差にも愕然とした覚えがあります。

海外の事故なので番外で。

以下コピペ。

〈上海列車事故〉 昭和六十三年三月二十四日、高知学芸高校生と引率教員ら百九十三人の乗った南京発杭州行き急

行列車（十六両）が上海市近郊で杭州発の列車と正面衝突。生徒二十七人と教諭一人が死亡、三十八人が重軽傷を負った。上海鉄道局は運転士の信号無視と断定。遺族への補償としては中国側の賠償金四百五十万円だけで、他は旅行会社の保険金など。

僭越かとおもいますが、松川事件と三鷹事件は明らかにテロなので、お題の趣旨には微妙かと思うんですが、、、

どうでしょう？

桜ももぞうさん

#11 八高線高麗川脱線事故 2005/5/6 12:32 [No.13074/15916]

戦後間もない頃に、買出しの客でいっぱいだった八高線の列車が

下り坂でブレーキが利かなくなり高速で脱線し、百八十名ほどが

亡くなったそうで、これが今も戦後最悪の列車事故となっています。

永\_井\_荷\_風さん

#12 信楽高原鉄道事故 2005/5/6 14:14 [No.13075/15916]

1991年5月14日に滋賀県の第3セクター信楽高原鉄道線（貴生川－信楽間で単線）で、信楽高原鉄道の車両とJR西日本の車両が正面衝突。42人の死者と614人の負傷者をだした、国鉄民営化に起きた大惨事。

事故当日は「しがらき世界陶芸祭」が信楽町で開催され、信楽高原鉄道、JRともに増便が行われていた。

刑事事件としては高原鉄道、JR両者の運行に法令違反や過失が認められた。

しかし遺族会の23人を原告とする民事訴訟では、被告二社のうちJR西日本は事故責任を否認。JR西日本の責任が争点となり争われたが、1999年には事故責任は信楽高原鉄道のみならずJR西日本にもあると判決がでてJR西日本の敗訴が確定した。

しゅうじさん

### # 13 クリスロード トラック暴走 2005/ 5/ 6 17:59 [ No.13076 / 15916 ]

クリスロードとは仙台市中心部の商店街。

この車両通行禁止の歩行者天国で、4 tトラックが暴走して数名の死者を出す事件が先月起こっている。

トラックは逃げる人たちを追いかけるようにジグザグ走行して、商店街の出口に止まっていた荷下ろし中のトラックに激突した。

犠牲者数においては普通の交通事故でもありがちだが、この事件が仙台人に与えた衝撃は大きい。ことにトラックに追いかけられた人たちは、心に深い傷を負ってしまったことは間違いない。

我が知人は仕事中にクリスロードを歩いていて、救急隊員が被害者に心臓マッサージしているのを見ている。

事故後十日ほど現場に献花台がおかれ、道行く人たちが犠牲者の冥福を祈る姿が見られた。

toshy.y.takahashi さん

### # 14 豊浜トンネル崩落事故 2005/ 5/ 7 13:01 [ No.13077 / 15916 ]

北海道の積丹半島の北岸、余市と古平との間にある

豊浜トンネルが崩落し、通行中のバスなどが

下敷きになり学校帰りの高校生などを中心に

20人ほどが亡くなりました。

原因は50万トンにも及ぶ岩盤が丸ごと崩れて

トンネルの内壁を押しつぶしたもので、これを

取り除かない限り危険で救助作業が出来なかったため、

数日後爆破して、上から掘り起こすような形になりました。

永\_井\_荷\_風さん

### ここまで11件で 2005/ 5/ 8 15:44 [ No.13078 / 15916 ]

どうも。今回も活発なレスありがとうございます。

これまで14件のレスにつきましてですが、お題提示の際にも書きましたとおり、今回は運転や操作のミス、そして自然災害の発生など、乗り物を運行する側が事故の発生を意図し

たのではない、不慮の重大事故を、計20件ということで出題いたしました。改めて検討いたしました。三鷹事件及び松川事件につきましては、容疑者は結局判明しなかったり、有罪判決は出たもののその被告の容疑は疑わしかったりなどの状況はありますが、原因としては明らかに何者かが重大事故を意図して発生したもので、お題を出す際に提示した、「意思を持った人間によって事故が発生した」と思われますので、残念ながら番外といたします。また「クリスロード トラック暴走」も、事故の状況を検索してみますと、容疑者の精神面で鑑定が必要とされていますが、本人は人をはねると解っていながら故意に車を進めたと思われ、検察も責任は問えると、殺人で立件しようとしているとの事なので、現状では容疑者が意思を持っての事故と判断しまして、同じく番外といたします。

判定が遅れまして、一気に3件戻りになりましたが、よろしくお願いたします。

六文銭さん

### # 12 余部鉄橋列車転落事故 2005/ 5/ 8 16:11 [ No.13079 / 15916 ]

J R山陰本線の、兵庫県内餘部駅と鎧駅の間にある余部鉄橋（正式には餘部橋梁）は明治45年に開通した、長さ310.59m、高さ41.45mの大規模な鉄橋で、この付近の地形が、鉄道がトンネルを出たあと平地状の集落を大きく跨がざるを得ない状況のためこういった形で開通しました。当時としては山陰本線最大の難工事だったといわれます。

1986年（昭和61年）12月28日、この鉄橋上を走っていたお座敷列車編成「みやび」の回送列車が、日本海の強風に煽られて、機関車を残して客車7両が転落、転落した客車は橋の真下にあったカニの加工工場を直撃し、従業員であった主婦5名と乗務中の車掌1名の計6名が死亡、加工工場の従業員など6名が重傷を負いました。原因は、橋梁通過禁止となる風速25m以上を示す警報装置が作動していたにもかかわらず列車を停止させなかったという、人為的ミスと見られています。翌年4月に分割民営化を控えた、国鉄最後の重大事故とされていますが、もし回送ではなく営業列車だっ

たら、これを大きく上回る大惨事になったろうと推定されま

す。その後この鉄橋の風速規制は20m以上に強化されましたが、冬季に季節風の吹く日本海側では、そのための列車運休が増え、JR西日本では2010年完成をを目処に、この鉄橋の安全なコンクリート橋への架け替えの計画を立てています。

六文銭さん

### # 13 潜水艦衝突事故 2005/ 5/ 8 21:50 [ No.13080 / 15916 ]

昭和63年7月23日午後3時38分頃、神奈川県横須賀港北防波堤灯台の東3キロの海上で、海上自衛隊の潜水艦「なだしお」（2200トン）と大型釣り舟「第一富士丸」（154トン）が衝突。第一富士丸は2分後に沈没し、釣り客と乗員合わせて30人が死亡、17人が重軽傷を負った。死亡した30人の内、29人が沈没した船体の中から発見され、親子連れの幼い子供も含まれていました。

ryoanpaku\_2005 さん

### 番外 大韓航空機撃墜事件 2005/ 5/ 8 21:53 [ No.13081 / 15916 ]

1983年に大韓航空の旅客機 KAL007 便が、ソビエト連邦の領空を侵犯したためにソ連の戦闘機により撃墜されたまし

た。

ryoanpaku\_2005 さん

### # 14 関東鉄道取手駅暴走事故 2005/ 5/ 8 22:47 [ No.13082 / 15916 ]

今回の福知山線の脱線事故で真っ先に連想したのがこの事故で、

ちょうど同じくらいの朝のラッシュの少し遅めの時間の上りで、

終点の手前の駅でブレーキがかかりっぱなしで動かなくなったのに対して、

若い運転士がブレーキ機能そのものを解除して再出発した

ため、  
終点の取手駅でブレーキが全く利かなくなって暴走し、運転士は窓から飛び降りて大怪我をし、列車は車止めに激突して乗客一名が

亡くなったほか、数百名が負傷しました。

このときの教訓としては、危機管理の基礎さえ理解できていない

若い運転士に人の命を預けることの危険性でしたが、結局二の轍を踏むようなことになってしまいました。

永\_井\_荷\_風さん

# 15 もく星号墜落事故 2005/ 5/ 9 15:55 [ No.13083 / 15916 ]

1952 年 (昭和 27) 4 月 9 日日本航空「もく星」マーチン 202 型機 が

伊豆大島の三原山御神火茶屋付近に墜落しました。(搭乗員 37 名全員死亡)

当時は敗戦による占領中のため運航はノースウエスト航空に委託、管制は米軍管轄下にあり、原因は不明となっています。

クイズ パンチ de デートさん

# 16 日本航空羽田沖墜落事故 2005/ 5/ 9 16:02 [ No.13084 / 15916 ]

1982 年 (昭和 57) 2 月 9 日 日本航空羽田沖墜落事故・・・日本航空 350 便 DC-8-61 型 (JA8061) が、東京国際空港への着陸進入中に突然失速して滑走路沖の東京湾に墜落 (搭乗員 174 名中乗客 24 名が死亡)。

心身症を患っていた機長が離陸直後逆噴射をするなどの異常操作による ボイスレコーダには副操縦士の「キャプテン! やめてください!」という声が残っていたことにより機長は逮捕され検察より過失致死罪に問われたが、精神鑑定により妄想性精神分裂症と診断されて不起訴となった。

事故を起こさせた機長については事前に心身症と診断されていたのにもかかわらず、放置していたのが原因である。

この前日でしたか、ホテルニュージャパンの大火災もありまして、連日の大事件に恐怖を覚えたものです。心身症の機長は、ギャグのネタにもなりました。「逆噴射」とうのも流行語になったような。逆噴射家族という映画も生まれました。

クイズ パンチ de デートさん

督乗 (とくよう) 丸の漂流 2005/ 5/ 9 20:56 [ No.13086 / 15916 ]

江戸時代には千石船などの漂流が数多く記録されている。

奇跡的に助かった人たちの中でも、とくに奇異な体験をした人々は、後世において研究され語り継がれていく。

その漂流記の中でも最大のものは、尾張の督乗 (とくよう) 丸。

1810 年から 1812 年まで、ちつに 450 日以上の間太平洋上を彷徨って北アメリカに辿りついた。

漂流がこれほど長期間に及んだ例は世界的にもなく、世界記録として永遠に語り継がれるであろう。

この漂流を記した「船長 (ふなおさ) 日記」は、14 人の乗り組みのうち 11 人が相次いで死に、残る 3 人も極限の中で生き残る凄惨な物語である。

toshy.y.takahashi さん

# 18 営団地下鉄日比谷線列車衝突事故 2005/ 5/ 9 21:17 [ No.13087 / 15916 ]

営団地下鉄 (現・東京メトロ) ですが、2000 年 3 月 8 日 地下鉄日比谷線の車両が中目黒駅に進入する直前に、車両の重量の不均衡など、複数の要因で乗り上がり脱線。脱線した状態のまま駅に進入、線路からはみ出した状態で対向線路の電車と側面衝突。死者 5 人、負傷者 63 人を出す事故となった。事故がラッシュ時間帯であったため、犠牲者、怪我人の数が多かった。前年 6 月に発足した鉄道事故調査検討会の最初の仕事となり、また航空・鉄道事故調査委員会発足の契機ともなりました。

ryoanpaku\_2005 さん

# 19 小牧空港中華航空機墜落事故 2005/ 5/ 9 23:39

[ No.13088 / 15916 ]

はじめに報道されたときは、ちょっとオーバーランした程度かと思いましたが、実際には大惨事になりました。

原因は、自動的に姿勢を修正する機能がついたエアバスの最新機種機能を知らない機長が、着陸をやり直そうとして操縦桿を引いたものの、尾翼は自動的にそれに反する動きをして、最後は機種を大きく上に上げたままジェットエンジンが火を噴いて失速して墜落しました。

運ちゃん、ちゃんとマニュアル読んでから乗れよな、というような事故でした。

永\_井\_荷\_風さん

# 20 桜木町事故 2005/ 5/10 11:31 [ No.13089 / 15916 ]

京浜東北線の桜木町駅に列車が進入する直前に、架線の碍子の交換作業をしていた作業員が転落して架線を切断し、垂れ下がった架線に触れた電車が炎上し、乗客百名あまりが亡くなりました。

ときは戦後の物資が不足していた時期で、ボディーは木造で燃えやすく、ガラス不足のため窓も小さく、蹴破って脱出することも出来なかったそうです。

この事故を契機に、電車の不燃化が課題となりましたが、運行中の路線の上で工事をやることの方が、現代に通じる問題とも言えます。

永\_井\_荷\_風さん

**お題【 固有名詞の付いた動産 】** 2005/ 5/10 11:32 [ No.13090 / 15916 ]

「固有名詞の付いた家」の裏ヴァージョンになります。日本史世界史共通。

歴史的に知られた動産 (モノ) の中で、固有名詞が付けられて知られているものを 20 件挙げて下さい。

人間以外ならば、動物も動産に含むこととします。

## #00 井上黒

平知盛の愛馬で、元は後白河院が宗盛に与えたものだったそうですが、

知盛が一の谷で乗り捨てて一門が沖へ逃げるときに、泳いで船に

ついてきたため、共の者が敵の手に渡らないように射殺してしまおうと

しますが、知盛が不憫に思ってこれをとどめ、結局諦めて岸に戻って

源氏方の手に渡ります。

永\_井\_荷\_風\_さん

## #01 平蜘蛛 2005/ 5/10 20:46 [ No.13091 / 15916 ]

戦国時代の梟雄松永久秀が所有していた茶釜で、織田信長が所望したが、他者の手に渡るのを拒否した久秀が、切腹時に打ち壊した(または茶釜と共に爆死した)といわれています。また「平蜘蛛釜」と言えば数ある茶釜の一種で、蜘蛛がはいつくばっているような形をしていたことから、この名が付けられたとされています。

正式には古天明平蜘蛛(こてんみょうひらぐも)というようです。

ryoanpaku\_2005 さん

## 02 蜻蛉切 2005/ 5/10 23:09 [ No.13092 / 15916 ]

家康に過ぎたる家臣と言われた本多忠勝の愛槍。

槍の穂先に止まったトンボが二つに切れたらしい・・・

tot\*n3j\*さん

## 番外：ピンクパンサー 2005/ 5/10 23:14 [ No.13093 / 15916 ]

アニメキャラ、クルーザー警部が活躍？する映画のシリーズとして有名だけど、元はと言えば、宝石の名。

シリーズ第1作ではこの宝石を巡っての怪盗と警部のドタバタコメディだったのに2作目からは宝石の話は何処かに行ってしまった。

tot\*n3j\*さん

## #03 髭切丸 2005/ 5/11 10:00 [ No.13094 / 15916 ]

敵将の首を落とした時に、そのあご髭もスッパリ切り落としたと言う源家の家宝。

大江山の鬼や茨木童子退治にも使われたそうですが。。

実在したんでしょうか？

桜ももぞうさん

## 【御礼】 乗り物の事故 20件 2005/ 5/11 12:41 [ No.13095 / 15916 ]

今回のお題もハイペースのレスを頂きありがとうございます。特に近代の事故では、想定していたのが多数出まして、やはりインパクトの強い大事故は共通しているなど実感しました。他に想定していたのは、関東大震災での根府川の列車転落事故、戦後最大の鉄道事故になった東海道線の鶴見事故、最近の静岡のヘリコプター墜落、自衛隊ブルーインパルスの墜落事故、戦前戦艦陸奥の爆沈などでした。また今後もよろしくお願いします。

六文銭さん

## 04 草薙剣(くさなぎのつるぎ) 2005/ 5/11 12:56 [ No.13096 / 15916 ]

元々の名は天叢雲剣(あまのむらくものつるぎ)と言いまし、神話ではスサノオノミコトがヤマタノオロチを征伐したときに、オロチの尻尾を切ったら出て来たという宝剣で、日本武尊はこの剣を携えて東征に向かいました。そして日本の皇室の象徴とされる三種の神器の一つとされ代々継承されましたが、檀ノ浦の戦いの際安徳天皇と共に海に沈んだのでは？とも言われています。現在は名古屋市の熱田神宮にご神体として祭られています。天叢雲剣からの歴史を持つ真の宝剣かどうかは、調査が許されていないので明らかではありません。

六文銭さん

## 05 赤兎 2005/ 5/11 13:13 [ No.13097 / 15916 ]

三国志で、董卓の持つ名馬。

呂布に譲られ、縦横に戦場を駆け抜けます。

呂布と共に死んだとも、関羽の持ち馬になったともいわれます。

今でも中国には赤兎馬の血を引くと言われる馬群が存在するとか。

桜ももぞうさん

## #06 九十九茄子 2005/ 5/11 13:28 [ No.13098 / 15916 ]

歴代の権力者の手を渡り歩いた茶器。

信長の野望でも、最強アイテムでした。

つくも茄子は室町幕府歴代将軍の中で最も権力を有したという三代将軍足利義満秘蔵の唐物茶入れで、その後将軍家に伝えられ愛用されていたものと思われる。八代将軍義政の時に寵臣山名政豊に与えられたが、十五世紀末になって義政の茶道の師であった村田珠光の手に渡る。

珠光はこれを九十九貫文で購入したことから、『伊勢物語』の中に見える

「百年(ももとせ)に一とせ足らぬ九十九髪 我を恋ふらし佛(おもかげ)にみゆ」

にちなみ、「つくも」と名付けたという。珠光の手を離れてからも所有者は転々とし、その度に値段が跳ね上がっていった。越前一乗谷の朝倉太郎左衛門が入手したときは五百貫、その後法華宗徒で本能寺の大壇越であった越前府中の豪商小袖屋の手に渡ったときには、なんと一千貫の値が付いていたという。そして越前の戦乱を避けるため、小袖屋は京都の豪商・袋屋(おそらく法華宗つながりと思われる)にこの茶入れを預けた。

ところが天文五年三月、京都で天文法華の乱が起こり、比叡山延暦寺や近江六角氏から攻撃を受けた京都法華宗二十一本山は壊滅の憂き目を見る。ようやく法華宗徒が京都還住を許された天文十六年頃、この名物茶入れは本圀寺の有力壇越でもあった久秀の手に入っていた。詳しい入手時期や経路は不明だが、先述の通り久秀は一千貫もの大金を投じて購入したという。

久秀自慢の茶入れは当時の茶人の垂涎的であり、ルイス・フロイスの記録にも登場するほどの大名物であった。し

かし、足利義昭を擁して上洛した織田信長の前には抗すべくもなく、久秀は断腸の思いでこの茶入れを信長に献上し、配下となった。

信長が本能寺に倒れたとき、この名物は本能寺に持ち込まれていたが、焼け跡から奇跡的に発見され、次いで羽柴秀吉の手に渡った。その後秀吉から秀頼に伝えられて大坂城で愛蔵されていたが、大坂夏の陣で再び兵火に掛かる。戦後徳川家康の命で焼け跡から探し出されたものかなり破損しており、修復のため漆接ぎの名工・藤重藤敵の手に渡った。以後藤重家に代々伝えられたが、明治になって三菱財閥の岩崎弥之助氏の所有となり、現在は東京世田谷の静嘉堂文庫美術館に保存されている。

クイズ パンチ de デートさん

#07 村正 2005/ 5/11 22:02 [ No.13099 / 15916 ]

村正は伊勢の人で、実際には代々の鍛冶が村正を名乗っていたという説もあり、多分に未詳の部分が多くあります。

村正といえば妖刀として知られています。

村正が妖刀といわれるようになった由来は徳川家康に関わる逸話が残されている事によります。

家康の祖父清康と父広忠は共に家臣の謀反によって殺害されているのだが、どちらも凶器は村正の刀。また、家康の嫡男信康が謀反の疑いで死罪となった際、介錯に使われた刀も村正。さらに、家臣が偶然槍を取り落とし家康が負傷するという事件が起こり、調べてみるとこの槍も村正であったという。

このことから徳川家は村正を嫌悪するようになり、公にも忌避されるようになったとされています。

これが転じて芝居などに妖刀として登場するようになったことで、村正は妖刀としてその名を知られるようになった。ただし、これは村正が伊勢の名工であり、三河とは地理上でも近かったことから、単に当時大流行しただけであるというのが真相ではないかと思われ、事実、徳川に仇なすと言われつつ、当の徳川家康を幾度も救ったであろう本多忠勝の蜻蛉切りも村正です。

ryoanpaku\_2005 さん

番外：ドラえもん 2005/ 5/12 0:34 [ No.13100 / 15916 ]

人格はあってもロボットなので法的には不動産になる筈。

tot\*n3j\*さん

スピリット・オブ・セントルイス 2005/ 5/12 0:40

[ No.13101 / 15916 ]

初の大西洋単独無着陸飛行に成功した飛行機の名。

tot\*n3j\*さん

#08 「快雪時晴帖」 2005/ 5/12 9:42 [ No.13102 / 15916 ]

東晋の人で、「書聖」と評された王羲之（307－365）の書いた手紙の一つ。現在は台北の故宫博物院に所蔵されている。王羲之本人の書は、名前の由来となった「快雪時晴」の文字を含む 24 文字に過ぎないが、歴代皇帝を含む多数の所有者によって、紙が継ぎ足されて、落款や賞賛の詩文で回りを飾られており、いかに時代を超えて珍重されていたかが窺い知れる。

とくに清の乾隆帝はオリジナルを前書きとして讚を書きさらに「神」の一文字を大書している。

歴史上最も珍重された手紙の一つであろう。

しゅうじさん

#09 蘭奢待 2005/ 5/12 17:39 [ No.13103 / 15916 ]

蘭奢待(らんじゃたい)には、三つの文字が隠されています。

「蘭の中に東」「奢の中に大」「待の中に寺」・・・以上続けて読むと東大寺。

蘭奢待は、9世紀頃から東大寺正倉院に納められた秘宝です。蘭奢待は、長さ 156 c m、重さ 11.6 k g の香木です。

・・・

1573 年（天正元年）は、織田信長にとって、最高の年でした。宿敵・武田信玄は病に潰え、浅井・朝倉を滅ぼし、敵対する足利義昭を追放し、室町幕府も滅亡させます。

まさに向うところ敵なし。

しかし、油断は禁物です。

誰もが信長を天下人として崇めざるを得ない行動を、とる必

要があります。

何をすべきか？

翌年 3 月 23 日、信長は東大寺に使者を送ります。

「正倉院に伝わる霊宝・蘭奢待を見たい」

と書状にはありました。

東大寺は、「勅使がないと蘭奢待は、開封できない慣例になっております」とやんわりと断ります。

27 日、信長は、奈良に押しかけ、多門山に宿泊します。

「蘭奢待を見たい」

再度の要請を断れば、比叡山のように焼討ち（1571 年）されるかもしれません。

震え上がった東大寺は蘭奢待を信長に差し出します。

もちろん、秘宝が無傷で済むはずがありません。

信長は、蘭奢待に短刀を差込み、1 寸 4 分の大きさの二片を無造作に切り取ります。

一片は、正親町（おおぎまち）天皇に献上します。

4 月 3 日、信長は相国寺で茶会を開催します。

千利休や多くの客の目で・・・

蘭奢待が焚かれます。

600 年の時が経過しているのに、黒い樹脂状の香木から豊かな香りが漂います。

天下人だけが、楽しめる香り。

多くの天下人がこの香木に執着しました。明治天皇、足利義政、織田信長については、切りとった部分に記録の紙が張られているそうです。しかし、切り取った根跡は、三人以外にもあるそうです。

car\*era\*b\*anc\*さん

#10 宗三左文字 2005/ 5/12 21:40 [ No.13104 / 15916 ]

これも名刀の一つですが、「三好宗三から武田信虎へ。信虎の娘が今川義元へ嫁ぐ際に祝いに送られるが、1560 年に義元が桶狭間で織田信長に討たれ、戦利品として信長が所持。その時に『永禄三年五月十九日 義元討捕刻彼所持刀 織田尾張守信長』と象眼でほどこしたほどでした。

その後本能寺で信長が討たれると、焼け跡から秀吉が探し出し所持し、秀頼に。



1601年に秀頼から徳川家康へ送られる。その後天明の大火で焼け、再刃され1788年に信長を祀る建勲神社へ奉納され現在に...

というたいそうな由来のあるものです。

ryoanpaku\_2005さん

#11 虎徹 2005/5/12 23:27 [No.13105 / 15916]

名刀といえば名高いこれも。

虎徹とは、石田三成の佐和山城下に生まれた刀鍛冶の名で、関ヶ原の合戦後金沢の城下で甲冑の名工となった後、高年になって更に江戸に移って刀鍛冶に商売替えしましたが、彼の作の刀はこれまた斬れ味も素晴らしく、刀身に彫りこんだ彫刻も見事なことで名刀と讃えられ、刀剣の業物一覧で、最上大業物12工の最上位に位置づけられています。

虎徹といえば、新撰組隊長近藤勇の愛用の刀として名高いですが、近藤勇の虎徹は元々山浦清麿の銘なのを長曾祢興里虎徹と偽銘を切ったものではないかなど、偽物説が多々出ています。しかし近藤勇が明治元年に斬罪に処せられたあと近藤愛刀の虎徹は消息不明になっています。

六文銭さん

#12 野風 2005/5/13 13:37 [No.13106 / 15916]

織田信長から秀吉、家康へ、その時々天下人が所蔵した名笛。

最後は松平忠輝に譲られ、配流されたときも帯同。

今は信州のお寺にあるそうです。

桜ももぞうさん

#13 国友 2005/5/13 21:30 [No.13107 / 15916]

刀ばかりでは何なので鉄砲も。

「国友鉄砲記」によると、国友村が鉄砲の製造を始めたのは天文十三年二月のことで、時の将軍足利義晴が管領細川晴元に命じ、晴元が国友善兵衛ら四人の刀鍛冶に造らせた。国友善兵衛らは将軍義晴から鉄砲一丁を借り受けてこれを模し、天文十三年八月に六匁玉の鉄砲二丁を将軍に献上したとあります。

ryoanpaku\_2005さん

#14 百済観音 2005/5/13 23:51 [No.13108 / 15916]

仏像は動産かな？ちょっと罰当たりではあるが。法隆寺にある観世音菩薩立像。南梁様式である。できた当時は、単に「観世音菩薩立像」といわれていたはず？いつの間にやら「百済観音」と呼ばれて今にいたる。百済との関係は否定的だそうです。

しゅうじさん

【お題補足】 2005/5/14 12:45 [No.13109 / 15916]

深く考えていませんでしたが、船は不動産扱いになるとのこと、

そういえば、かつて固有名詞の付いた乗り物のお題がありました、

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=l&board=1835208&tid=nrbkbb3bcjc0f>

ea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=5833

そこで、もう終盤戦になって申し訳ないのですが、いちおう乗り物で出されたものは番外でお願いします。

大和

Uボート

弁慶号

フライヤー

安宅船

よど号

レナウンとダーバン

ツェッペリン伯号

ノーチラス号

満鉄特急あじあ号

サスケハナ号

宗谷

赤兎馬

F N R S

開陽丸

もくせい号

コンティキ号

ヴォストーク

エノラ・ゲイ

ビーグル号

ナデジダ号

永井 荷風さん

番外 筑前煮 2005/5/15 13:41 [No.13110 / 15916]

全国区となっている煮物ですが、地元・福岡では「がめ煮」...

料理ということで、動産とはいいいがたく、番外で。

kta\*eu\*hi21さん

#15 薩摩切子 2005/5/15 13:49 [No.13111 / 15916]

薩摩切子は鹿児島に150年前に誕生したガラス工芸品で、薩摩藩は1846年ガラス器の開発製造を始め、1851年「紅ガラス」創製に成功しました。

その透明度のある暗紅色は、薩摩切子の象徴的な色彩とされています。

1862年、生麦事件に端を発した薩英戦争で英艦の砲撃を受けてガラス工場は灰燼と帰してしまいます。そのため作品は少なく「幻の切子」と言われましたが、昭和60年斉彬公ゆかりの地で再び「薩摩切子」が復元されています。

24%~25%の酸化鉛を含む「クリスタルガラス」を使用した無色の生地の上に色ガラスを約1mm~2mm程度溶着させ、その色被せガラスにカットを施し、磨き上げた製品を「薩摩切子」と言うのだそうです。

kta\*eu\*hi21さん

#16 柿右衛門 2005/5/15 22:07 [No.13112 / 15916]

江戸時代中期、初代柿右衛門が中国の上絵付けの技法を学び、日本で初めて赤絵の焼成に成功、国内外に大きな影響を与えました。

子孫代々柿右衛門を名乗り、その作品をも柿右衛門といえます。

ryoanpaku\_2005さん

## #17 萩 2005/ 5/16 21:32 [No.13113 / 15916]

萩焼のことですが、萩と言う場合もあります。

秀吉の朝鮮出兵の折、日本に連れてこられた、李勺光と敬兄弟によりもたらされました。

毛利輝元の保護の下に、御用窯として育ちました。茶陶としてその名を博しました。土の関係で、高温で焼かず、長時間の焼成により、やがて貫入がはいりやすく、そこに茶渋が色をなし、模様を変えるので「萩の七化け」といわれています。

ryozanpaku\_2005 さん

## #18 マイセン 2005/ 5/17 22:23 [No.13114 / 15916]

あまり世界史は出ませんのでこちらで。

やはり磁器ですが、洋物を。

ヨーロッパ硬質磁器の歴史はマイセンから始まります。

300年ほど前、ドイツ東部ザクセン州の古都マイセンに、時のザクセン選帝侯アウグスト二世（強王）により初の硬質磁器工房が開かれた時に始まりました。

当時は東インド会社から運ばれる中国や日本の白く輝く磁器が王侯貴族の憧憬の的となった時代で、とくに熱狂的な東洋磁器の蒐集家として知られたアウグスト二世は、自らの手で黄金より美しい白磁を創り出そうと願い、錬金術師ヨハン・フリードリッヒ・ベトガーにその開発を命じ、ついに磁器焼成に成功したのです。

ryozanpaku\_2005 さん

## #19 漢倭奴国王印 2005/ 5/17 23:59 [No.13115 / 15916]

天明4年（1784）、福岡県の志賀島で、農夫が田の溝を掘り起こしていたところ、偶然大きな石の下に「漢倭奴国王」の印文が3行に分けて薬研彫りで陰刻されている金印を発見して黒田藩の郡奉行に届け出ました。

これを黒田藩の学者亀井南冥が、「後漢書」にみえる光武帝が倭の奴国の使者にあたえた印だと論じ、その後この金印については、真偽をが争われたり印文の読み方について議論されたりしましたが、金印の1辺2.347cmという長さは

漢の1寸の長さにあたり、印は方寸という漢の制度にも一致しているため、福岡市付近にあった奴国の王が漢より賜わった金印と言うのが定説になっています。る。

六文銭さん

## #20 玉虫厨子 2005/ 5/18 0:35 [No.13116 / 15916]

奈良県の法隆寺の飛鳥時代の宝物で、推古天皇の厨子（仏像を安置する仏具）だと伝えられています。

高さ2.33で、宮殿形の厨子とそれを載せる須弥座の二部分から成り、木製黒漆塗りで、要所は金銅透かし彫の金具で飾られ、ことに宮殿形の厨子には透かし金具の下に玉虫の羽根を伏せてあることからこの名がつけられました。#19の金印と同じく、国宝に指定されています。

しかし長年の経年変化で、玉虫はほとんど

剥落し、聖徳太子展で一般公開されたときは、鏡に当てた光を厨子に反射させて、扉の蝶番の所にわずかに玉虫の輝きが見られたという状況でした。

六文銭さん

## お題【皇女 20人】 2005/ 5/18 19:46 [No.13117 / 15916]

あまりに女性の名前が出るのが少ないので。

天皇の娘を20人挙げてください。

ただし、天皇に即位した女帝は番外でお願いいたします。

北朝の天皇の皇女でも構いません。

#00 紀宮清子親王

先ごろ婚約を発表されました。

ryozanpaku\_2005 さん

## #01 和宮 2005/ 5/18 21:28 [No.13118 / 15916]

和宮 親子内親王

1846年～1877年

第14代将軍徳川家茂夫人。号は静寛院宮。仁孝天皇の第八皇女で、生母は典侍橋本経子。孝明天皇は異母兄。

文久2年に、公武合体の象徴として、家茂との婚儀を上げた。

たちまち皇女といったら、この人しか思いつかないです。  
reagal2004 さん

## #02 十市皇女 2005/ 5/18 22:01 [No.13119 / 15916]

「とおちのひめみこ」と読みます、「といち」ではありません、念のため。

天武天皇の第一皇女。母は額田王というすごい血統になります。

そして天智天皇の皇子の大友皇子に嫁ぎ、葛野王を産む。しかし、天武天皇元年(672年)に起こった壬申の乱では、父と夫が戦うという事態になってしまうという悲劇が。

「日本書紀」の天武天皇4年(675年)、二月の出来事として、「丁亥(十三日)に、十市皇女・阿閉皇女、伊勢神宮に参赴ます」と記されており、天武天皇4年の二月十三日、十市皇女と阿閉皇女が伊勢神宮に参詣した。天武天皇7年(678年)、伊勢神宮に向かう当日の四月七日、日本書紀に「十市皇女、卒然に病発して、宮中に薨せぬ」と記されており、急死している。十四日に赤穂の地に葬られた。おそらく、この時、十市皇女はまだ三十代であったと思われ、この不審な急死に対しては、当然のごとく自殺説もあります。

ryozanpaku\_2005 さん

## #03 井上内親王 2005/ 5/19 23:26 [No.13120 / 15916]

聖武天皇の皇女で、伊勢の齋王から天智系の白壁王に嫁しますが、天武系の

皇統が途絶えて、白壁王が光仁天皇として即位したため皇后となり、

子供の他戸親王が皇太子になるなど、天智系天武系合体の象徴的な存在だった

はずですが、後に光仁天皇を呪詛したという理由で、廢太子された他戸親王と

ともに幽閉され、程なく亡くなり、政治的陰謀説、暗殺説は今なお残っています。

永\_井\_荷\_風さん

# 04 朝原内親王 2005/ 5/20 8:31 [ No.13121 / 15916 ]  
桓武天皇の娘。廃后井上内親王を通して聖武天皇の血統を受継ぐ。7歳から18歳まで伊勢で過ごす。異母兄平城天皇の妃になるが子供はなく、34歳で妃を辞職。817年死去。  
iwa\*\*\_kaz\*jp さん

番外 智子内親王 2005/ 5/22 19:00 [ No.13122 / 15916 ]  
現在、最後の女性天皇である後桜町天皇。即位期間は1762～1770年。23～31歳の時。弟の桃園天皇が崩御により即位。譲位後の40数年間、後桃園天皇・光格天皇と打ち続いた幼帝に対し、上皇としてよく導いたといわれる。  
天皇に即位した内親王なので、番外。  
kta\*eu\*hi21 さん

# 05 祥子内親王 2005/ 5/22 19:05 [ No.13123 / 15916 ]  
後醍醐天皇の皇女。生没年未詳。  
1323年、伊勢斎宮に卜定されるが、1336年、戦乱により野宮を退下。以後、斎王制が復活することは無かった。最後の斎宮。  
kta\*eu\*hi21 さん

# 06 式子内親王 2005/ 5/22 20:58 [ No.13124 / 15916 ]  
玉の緒よ 絶えなば絶えねながらへば 忍ぶことの弱りもぞする  
百人一首で知られるこの歌は、後白河天皇の第3皇女で賀茂の斎院をつとめた式子内親王のものです。  
忍ぶ恋のこの歌をどのような気持ちで詠まれたのか。  
式子内親王は後白河天皇の第3皇女で賀茂の斎院を病気で退下するまで10年間つとめました。  
新古今時代の代表的な女流歌人でもあります。  
ryoanpaku\_2005 さん

# 07 八十宮吉子内親王 2005/ 5/22 23:27 [ No.13125 / 15916 ]  
霊元天皇の皇女になります。

2歳の時、将軍徳川家継との婚礼が整いましたが翌年家継が夭折。  
八十宮吉子内親王は3歳で未亡人ということになり、以後50歳を過ぎるまで独身という悲運の皇女でした。  
ryoanpaku\_2005 さん

番外 女三宮 2005/ 5/23 0:08 [ No.13126 / 15916 ]  
源氏物語で、帝が自身の先行きを案じて、源氏にその庇護を頼んだ皇女ですが、若い頃の精力絶倫の源氏ならまだしも、老成した源氏に対して女三宮は顔立ちは可愛いものの、知的に幼稚すぎたために、適当に抛って置かれた状態になります。たまたま源氏の息子夕霧のマブダチの柏木が出入りしていたときに、顔を見てしまってから思いが募り、ついには不義の子薫を設けてしまいます。  
永\_井\_荷\_風さん

# 08 手白香皇女 2005/ 5/23 10:50 [ No.13127 / 15916 ]  
仁賢天皇の皇女で、悪名高き武烈天王の妹にあたります。  
武烈天王の代で仁徳天皇の王統が絶えたので、大友金村によって越前から五十七歳の継体天皇が擁立され、この手白香皇女を正室として旧勢力との融和を図ったようです。  
継体天皇にはすでに成人した皇子が二人いて、それぞれ安閑天皇、宣化天皇になりますが、相次いで亡くなった後、手白香皇女が生んだ皇子が欽明天皇として即位し、皇統が受け継がれます。  
永\_井\_荷\_風さん

# 09 石媛 2005/ 5/23 10:50 [ No.13128 / 15916 ]  
宣化天皇の皇女にあたり、宣化天皇の異母弟欽明天皇の室となり、敏達天皇を生んでいます。  
なんでも、継体天皇が一種の霸王で、欽明天皇は仁徳天皇直系の人物として、これに対向して立てられたため、継体天皇系の安閑天皇、宣化天皇という王統と並立した時期が

あったのではとも言われているそうです。  
永\_井\_荷\_風さん

# 10 倭姫命(斎宮) 2005/ 5/23 14:18 [ No.13129 / 15916 ]  
いろいろな倭姫と呼ばれる皇女がいるが  
今回あげるのは  
伊勢神宮初代斎王の倭姫命  
垂仁天皇の命をうけ  
伊勢神宮となる霊地を探し  
長い苦勞の末その場所を見つけ出し  
天照大神をまつり  
大神に仕える斎王となった。  
その後何度かの中絶があったりするが  
未婚の皇女が伊勢の斎王となるようになった。  
hitujihime さん

# 11 八条院 2005/ 5/23 14:28 [ No.13130 / 15916 ]  
源平騒乱期の女院。  
鳥羽法皇と愛妃美福門院との間にうまれた内親王。  
弟の近衛天皇の崩御後女帝に推されたこともある。  
結局それは実現しなかったが、  
両親から多くの所領を相続し、なおかつ多くの貴族などから寄進を受け続けこの時代最大の荘園所有者となる。  
1161年院号宣下。  
三后を経ないで院号を授与された初の女院となる。  
源平の争乱のきっかけとなった「以仁王の令旨」の発行は彼女の側近ならびに領地を管理する武士などが中心となって行われたらしい。  
また、平家滅亡後は平家の残党や後に義経などが、今度は一転、彼女の息のかかったところに匿われたとも言われている。  
この時代のある意味影の実力者でもあったらしい。  
hitujihime さん

# 12 大伯皇女 2005/ 5/23 22:28 [ No.13131 / 15916 ]  
斉明天皇7年(661年)1月8日、朝廷をあげて一向が白村江の戦いへ向かう最中に岡山県の大伯海で生まれました。

父は天武天皇、母は大田皇女（天智天皇の娘・持統天皇の同母姉）です。大伯皇女は当時の天智・天武系の多くの皇子・皇女のうちで生年月日がはっきりわかっている唯一の皇女です。弟の大津皇子も福岡県的那の大津というところで生まれているらしいところから姉弟ともに地名から名付けられていることがわかります。当時、皇族の名は乳母の名から付けられたらしいところをみると、彼らには乳母がいなかった可能性がある、かもしれません・・・

ryoanpaku\_2005 さん

# 13 間人皇女 2005/ 5/23 22:49 [ No.13132 / 15916 ]

「はしひとのひめみこ」と読みます・

父が母の伯父にあたる舒明天皇、母は皇極天皇（斉明天皇）そして夫が叔父（母の弟の孝徳天皇（軽皇子）。

兄は天智天皇と天武天皇。

とまあ、複雑な家系に生まれております。

ryoanpaku\_2005 さん

# 15 で打ち切ります 2005/ 5/23 22:50 [ No.13133 / 15916 ]

調べれば、あと何人かは出るとは思いますが、あまり進捗がよろしくないようなので15件で打切らせてもらいます。

ryoanpaku\_2005 さん

# 14 新田部皇女+続けましょうよ 2005/ 5/24 0:58 [ No.13134 / 15916 ]

天智天皇の皇女で、天武天皇の妃となり、舎人皇子などを生んでいます。

ただ、地位の割には待遇も記述もマイナーなため、皇女ではないのではないかという説もあるそうです。

ところで、何度もお題不成立を出している人間が

こういうのもおかしいのですが、確かに、お姫さま系は

難しいので、いつも進捗が遅いのですが、結構面白いお題だと

思っていますし、せっかくなので、20まで頑張りましょうよ。

久し振りに羊姫の投稿にもお目にかかれましたし。

永\_井 荷\_風さん

# 15 清宮貴子内親王 2005/ 5/24 0:59 [ No.13135 / 15916 ]

天皇陛下の末の妹で「オスタちゃん」と呼ばれて親しまれた清宮（すがのみや）貴子内親王は、日向佐土原支藩の島津伯爵家の

次男久永氏を「わたしの選んだ人」として嫁しています。

ダンナさんは、現在、山階鳥類研究所の理事長だそうです。

永\_井 荷\_風さん

# 16 禊子内親王 2005/ 5/24 10:31 [ No.13136 / 15916 ]

「ししないしんのう」。

三条天皇の娘。藤原教通の妻。1015年頼通と結婚を画策。実現に至らず。1026年教通と結婚。

iwa\*\*\_kaz\*jp さん

# 17 軽大郎女 2005/ 5/24 13:07 [ No.13137 / 15916 ]

とりあえず、続けますねー。

軽大郎女。允恭天皇の皇女。

昔は母親が違えば兄妹・姉弟でも結婚できましたが、母親が同じである場合は禁じられていました。

ところがこの軽大郎女は、

父親も母親も同じである木梨軽皇子と愛し合い、

それが露見したことによって

皇太子であった木梨軽皇子は廃太子となり、伊予へ流されました。

最後は軽大郎女が伊予まで木梨軽皇子を追いかけ、心中したとも言われています。

にざりいさん

# 18 伊都内親王 2005/ 5/24 13:36 [ No.13138 / 15916 ]

生：801年～没：861年。

「伊登」または「伊豆」とも書くようです。

桓武天皇の皇女で阿保親王（平城天皇の皇子）の妃。

伊勢物語で有名な、在原業平のお母さんです。

皇室御物に『伊都内親王願文』があって、伊都内親王の自筆署名があるそうです。

にざりいさん

# 19 厚子内親王 2005/ 5/24 13:52 [ No.13139 / 15916 ]

幼名：順宮（よりのみや）

生没年：1931. 3. 7～

1952. 10. 10 池田隆政との婚姻により皇籍より離脱

1988. 10 伊勢神宮祭主に就任

父：裕仁親王（昭和天皇）

母：皇后（香淳皇后）：久邇宮良子女

岡山を訪問したとき、ご主人は池田動物園の園長だと聞かされました。

クイズ パンチ de デートさん

# 20 眞子内親王、佳子内親王 2005/ 5/24 14:11 [ No.13140 / 15916 ]

秋篠宮さま、紀子さまのお子様。

眞子内親王は学習院女子中等科第1学年にご在学、佳子内親王殿下は学習院初等科第4学年にご在学になられ、お健やかに成長なさっていると宮内庁ホームページにありました。

クイズ パンチ de デートさん

**お題：廃嫡された人** 2005/ 5/24 14:48 [ No.13141 / 15916 ]

・・・過去にありましたでしょうか？

日本史上、廃嫡された人を20名、お願いします。

理由はなんでも結構ですが、死亡の場合は廃嫡とは違うと思いますので、除外してください。

廃太子でもけっこうです。

# 00 早良親王

生：750年～没：785年。

桓武天皇の弟で、皇太弟に立てられていたが長岡京造営工事中に、天皇の信任厚い藤原種継が射殺された事件に関わったとして廃されました。早良親王は抗議の断食をし、淡路へ送られる途中に亡くなったそうです。その後、親王の病などが早良親王の崇りとされたため崇道天皇と追称されました。

にざりいさん

#01 細川忠隆 2005/ 5/24 17:35 [ No.13142 / 15916 ]  
1580年(天正8年) - 1646年9月10日(正保3年8月1日)は、安土桃山時代から江戸時代の武将である。細川忠興の長男、母は明智光秀の娘・細川ガラシャ(玉子)。正室は前田利家の娘の千世。1600年(慶長5)の徳川家康の留守中に五奉行の石田三成らが挙兵すると、三成らは母のガラシャに対して人質要求をするが、ガラシャは拒絶して自殺した。妻の千世は姉の豪姫の知らせで脱出する。忠隆は関ヶ原の戦いでは東軍に属して戦うが、戦後に父の忠興から妻を離縁して前田利長のもとへ追い払うように命じられた。忠隆はこれに従って妻と離縁したが、愛妻のガラシャを失った忠興の怒りは凄まじく、忠隆は廃嫡される。その後、剃髪して蟄居した。1646年に死去、享年66。

car\*era\*b\*anc\*さん

#02 結城晴信 2005/ 5/24 22:40 [ No.13143 / 15916 ]  
結城晴朝の長男であるが、外交政策により廃嫡される。慶長6年、母と弟と奥州中島に移る。水戸光圀は名門の家柄なのを不憫に思い、五百石で客分とした。晴信の家系は水戸結城家として、子の数馬晴映、大蔵映久、造酒助晴久、新助晴徳、寅寿清明と続いた。特に清明は、幕末の藤田党湖に反対する勢力の旗頭だったという。

ryoanpaku\_2005さん

> #20 眞子内親王、佳子内親王 2005/ 5/24 23:00

[ No.13144 / 15916 ]  
ははは、甲子太郎さん、うっかりしておりました、眞子内親王、佳子内親王は秋篠宮さまの息女で、皇女ではありませんので、島津貴子さまを補足追加いたします。昭和天皇の5女で島津家の分家の久永氏に嫁ぎ皇籍を離れました。

ryoanpaku\_2005さん

番外 藤屋伊左衛門 2005/ 5/25 0:30 [ No.13145 / 15916 ]  
久し振りの nizaly さんの出題なので、張り切っていますが、なかなか難しいですね。のっけから番外ですが、芝居の「廓文章」で、大阪新町の廓吉田屋に通い詰めたために廃嫡勘当された藤屋の伊左衛門が紙衣で吉田屋に現れるものの、昔の恩を忘れない吉田屋の主人喜左衛門は馴染みの夕霧に会わせ、そうこうしている内に、勘当が取り消されて千両箱が運び込まれ、夕霧もめでたく身請けされ、というハッピーエンドです。なんでも、初代の坂田藤十郎が得意とした和事の代表作だそうです、僕が見たのは今度坂田藤十郎を襲名する鴈治郎のものでした。

永\_井\_荷\_風さん

前題の#20 倭迹迹日百襲姫 2005/ 5/25 0:37 [ No.13146 / 15916 ]  
補足の補足になりますが、実は島津貴子さんは既出ですので、孝霊天皇の皇女「倭迹迹日百襲姫」でお願いします。古事記などにいろいろエピソードが記されていますが、今は酔っているので...

永\_井\_荷\_風さん

#03 仙石秀範 2005/ 5/25 12:43 [ No.13147 / 15916 ]  
おっと、前題では失礼いたしました、ラストはかわいく決め

たかったのに(汗)。仙石秀久の長男。3千石を領した。父・弟と別れて関ヶ原の戦いで西軍に属す。父から勘当されて廃嫡。以後「宗也斎」と号して豊臣家の援助を受けつつ、京都で寺子屋の師匠をしていた。東西手切れとなると大坂に入城。冬の陣では兵5千人を指揮して、二ノ丸南方・惣構平野口を守備。真田丸の後方を守った。夏の陣の天王寺・岡山の戦いでは大坂城の京橋口を守備。落城の際に城から脱出して丹波に逃亡したが、10歳になる息子が伯耆で捕らえられ処刑された。

クイズ パンチ de デートさん

#04 金森重近 2005/ 5/25 12:50 [ No.13148 / 15916 ]  
金森 重近(かなもり しげちか 1584年(天正12年)~1656年(明暦2年))は戦国武将金森可重の長男。弟に金森重頼。「金森宗和」として名高い。宗和流茶道の祖。慶長19年(1614年)大阪の陣で徳川方につく父可重らを批判したことで廃嫡され、母(遠藤慶隆娘)と共に京都に隠棲する。大徳寺で禅を学び、剃髪して「宗和」と号する。祖父長近、父可重らと同じく茶の湯に秀でていたこともあり、公家との交友を深めながら、やがて茶人として活躍をはじめ。その茶風はやわらかく、優美であり「姫宗和」と呼ばれ京の公家たちに愛された。陶工野々村仁清を見出したことでも知られる。春慶塗(飛騨春慶)を考え出した人でもあるそうです。

クイズ パンチ de デートさん

#05 武田義信 2005/ 5/25 17:18 [ No.13149 / 15916 ]  
武田信玄の長男。母は正室三条の方。1552年、甲斐武田と駿河今川家の同盟策の一つとして義元の娘を正室として娶る。1560年、今川義元が織田信長に討たれて以後、今川氏が衰退していった。この状況に信玄は、今川氏との同盟を破棄し、東海地方への侵攻へと方針を転換したが、これに義信は反発して父と対立するようになった。そして1565年に謀反を起こすが失敗、義信は廃嫡された上に幽閉され、1567年に自害したとも病死したとも言われている。

reagal2004 さん

**#06 豊臣秀次 2005/ 5/25 22:10 [ No.13150 / 15916 ]**

実際に廃嫡されたかは定かではありませんが事実上の廃嫡ということ。

秀吉の姉の子として生まれ、秀吉の嗣子と定められ、関白にもなりました。

しかし文禄2年豊臣秀頼が誕生後、秀吉との関係が悪化し、謀反の噂も流れるように...

そのため、秀吉により高野山に追放され、自害を命ぜられました。

ryoanpaku\_2005 さん

**#07 最上義康 2005/ 5/26 16:42 [ No.13151 / 15916 ]**

最上義光の長男でしたが、父とは仲が悪かったといえます。義光は次男の家親（家康に仕えていた）に家を継がせたく、義康には廃嫡したうえ高野山に行くよう命じ、その途中で殺したとも、高野山から帰ってくる途中で殺したともいわれています。いくらなんでも殺さなくてもいいようなものですが。

クイズ パンチ de デートさん

**#08 岡崎信康 2005/ 5/26 21:57 [ No.13152 / 15916 ]**

これも事実上の廃嫡ということ。

岡崎三朗信康は永禄2年（1559）3月、家康の嫡子として瀬名姫（築山御前）との間に駿府で生まれました。

家康 18 歳の時。家康の幼名竹千代を襲名するなど嫡男として扱われていたことが窺えます。

当時徳川家は今川家を捨て織田家と同盟を結び信康は織田信長の娘徳姫と、共に 5 歳で婚約し 4 年後に結婚する。12 歳で元服して信長の「信」と家康の「康」をもらい岡崎次郎三朗信康と名乗った。15 歳にして初陣し、勇猛で才略あり、家康も大いに将来を嘱望していました。

しかし、信康は発作的な激情に駆られる性格で、家臣等を手打ちにしたり、母築山御前の勧める女をそばめにしたりして、ひんしゆくを買う一面もあった。徳姫はそれが耐えられなかったのか、父信長に、信康との不和、乱暴な手打ち、甲州の

医師を通じて武田との接触など、12 ケ条にわたる所業をしたためて送った。これが信長の激怒を買い、「叛逆の意」との口実で信康自刃を家康に命じた。家康はひとまず二俣城へ信康を送り、城主大久保忠世、使者天方通与、服部半蔵に言いつけ、わが子信康に腹を切らせた。天正 7 年（1579）の秋 21 歳であった。

「叛逆の意断じてなし」と言い残して死んだ信康の無念は、いくばかりか。

ryoanpaku\_2005 さん

**#08 教如 2005/ 5/26 21:58 [ No.13153 / 15916 ]**

織田信長との石山合戦にて。

天正 8 年になり、頼みとした上杉謙信の死去などで顕如は信長に屈服し、正親町天皇の斡旋で和睦し紀伊鷲の森に退いたが、その子教如(光寿)は徹底抗戦を主張して石山から退城しなかったので顕如はこれを勘当した。これが後年東・西両本願寺に分裂するという事に発展する。

car\*era\*b\*anc\*さん

**#09 道祖王 2005/ 5/27 18:03 [ No.13154 / 15916 ]**

生年不詳、757 年没。

天武天皇の第七皇子・新田部皇子の子。

756 年、聖武天皇の遺詔により孝謙天皇の皇太子となりましたが、

問題行動が多いとして翌年には皇太子を廃されました。その後、橘奈良麻呂の乱に連座したとして逮捕され、

拷問を受けて亡くなったそうです。

にざりいさん

**#10 頼山陽 2005/ 5/28 8:20 [ No.13155 / 15916 ]**

1781- 1832 年

江戸時代後期の歴史家・陽明学者、詩人。父は広島藩の儒学者頼春水。

叔父の頼杏坪に学び、1797 年、江戸へ出て尾藤二洲に師事、翌年帰国。この頃から神経系の持病が昂じ、21 歳で脱藩を企て、自宅へ幽閉、1803 年廃嫡される。

1805 年幽閉を許され、1809 年備後神辺の菅茶山の廉塾の塾頭になるが、翌年京都に出て新町に塾を開く。「日本外史」、「日本政記」、「山陽詩鈔」、「日本楽府」「山陽遺稿」などの著作がある。

kta\*eu\*hi21 さん

番外 大友宗麟 2005/ 5/28 8:23 [ No.13156 / 15916 ]

父の義鑑は義鎮の異母弟である塩市丸に家督を譲ろうとして義鎮の廃嫡を試みた。

二階崩れの変が起き、21 歳で大友家の家督を相続ができたため、番外ということ。

kta\*eu\*hi21 さん

**#11 高岳親王 2005/ 5/29 0:45 [ No.13157 / 15916 ]**

♪ぼくらはいつも廃太子

二人の巨乳が感電死... ♪

なんていう歌なかったっけ？

平城天皇の皇子として立太子されますが、薬子の変が起って廃太子されます。

永\_井\_荷\_風さん

**#13 源頼家 2005/ 5/29 21:54 [ No.13158 / 15916 ]**

**#08** がかぶってますので。

源頼朝の嫡男で父の死後 2 代將軍にはなりましたが、すぐさま母の実家北条氏と対立、病に伏せていつ間に家督を嫡男の一幡、弟の実朝に分割相続させられ、將軍職と簡易を剥奪の後出家させられ、また後に修善寺に幽閉させられて、北条の手のものにより殺害されました。

將軍に就任しているので、正式には廃嫡というかどうか、これも事実上の廃嫡ということ。

ryoanpaku\_2005 さん

**#14 他戸親王 2005/ 5/30 18:18 [ No.13159 / 15916 ]**

生：751 年?～没：775。

光仁天皇の皇子で、母は聖武天皇の娘である井上内親王。

771 年に立太子しますが、

772年、母である井上内親王が大逆罪に問われ皇太子を廃されました。

翌年、異母兄の山部親王（＝桓武天皇）が立太子します。

その後、母親とともに幽閉され

1年半ほど後に亡くなりました。

にざりいさん

# 15 近藤周平 2005/ 5/30 23:36 [ No.13160 / 15916 ]

新撰組局長近藤勇の養子でしたが、あまりに根性なしのため廃嫡となりました。

兄は谷三十郎と谷万太郎。約3年間、近藤勇の養子でした。池田屋事件の時にも、養父・勇に従い、奮戦したとされています。

兄・三十郎の死後、谷姓に復姓し新選組を離れたとされています。

ryozanpaku\_2005 さん

N O , 2 大崎玄蕃 2005/ 5/31 2:33 [ No.13161 / 15916 ]

武田勝頼公は名を変えて大崎玄蕃

2005/5/30 11:49

メッセージ: 1735 / 1738

アバターとは？

投稿者: bonbonsinsi\_spa21

武田勝頼公こと大崎玄蕃が条件です

2005年5月30日 午前11時43分

メッセージ: 465 / 465

武田勝頼公こと大崎玄蕃が勝利の条件です

彼が実質的天下を握っていて中央で高見の見物

彼を味方につけたほうが勝てたわけです

戦国最強の軍隊で控えめで良政治をひいた甲斐源氏

しかし吉宗の紀州政権まで国民の幸福はなかった

吉良の吉と香宗我部の宗で吉宗

大崎長門が名前をつけたわけで、大崎長門は武田信玄の孫です。

自由民権板垣退助が日本に甲斐源氏より出るまで国民は苦悩と不幸の連続だったわけです

板垣は武田二四将の親類衆で武田信義と一条次郎忠頼の分家筋にあたります。

凡梵真摯さん

番外 イシマエル 2005/ 5/31 11:00 [ No.13162 / 15916 ]

セム族の族長アブラハムとサラとの間にはなかなか子供が出来ず、

アブラハムははしためのハガルとの間にイシマエルを儲けますが、

後にアブラハムとサラが九十を過ぎたときに嫡男イサクが授かり、

いづらくなつたイシマエルは父親の元を飛び出して、後にアラブ人の祖となることになります。

永\_井 荷\_風さん

# 16 河竹黙阿弥 2005/ 5/31 11:01 [ No.13163 / 15916 ]

江戸期最後の狂言作家とも言えますし、

明治初期の最大の劇作家とも言えるかもしれません。

この人は江戸の店の長男だったのが、十四で遊蕩が過ぎて勘当され、貸し本屋の小僧をしながら濫読し、若いうちから芝居小屋に出入りして多くの趣味人と交わったことが、後の豊かな劇作の素地を作ったそうです。

「三人吉三」「白波五人男」「宇津谷峠」「魚屋宗五郎」など名作が多く、音曲の生かし方も達者で、前の時代の四世鶴屋南北（大南北）などのリアルなせりふを、再び七五調の古風で音楽的な台詞回しに戻して、明治期に衰退しつつあった歌舞伎に生命力を吹き込んだ立役者の一人でもあります。

永\_井 荷\_風さん

# 17 田原親虎 2005/ 5/31 19:20 [ No.13164 / 15916 ]

大友宗麟の正室の兄（親賢）の養子。もとは公卿・柳原氏の出。

大友宗麟はキリシタンだったことは知られていますが、正室は官司の系統の娘ですから、宗教については対立が深かったようです。それなのに、親虎は洗礼を受けたいといいだし、

親賢と姉は阻止しようとはしますが、結局彼はキリシタンになってしまい、廃嫡されてしまいます。

それからは実家に帰ったとも、潜伏してから耳川の戦いに参加して、戦死したとの説もあるようです。

余談ですが、昨年正月に松平健の老友宗麟のドラマがやりましたが、正室は財前直見さんでした。義経の北条政子といい、気の強い役ははまるひとだと感心。

クイズ パンチ de デートさん

# 18 恒貞親王 2005/ 5/31 20:12 [ No.13165 / 15916 ]

淳和天皇の皇子。嵯峨天皇の子、仁明天皇の皇太子です。嵯峨天皇の弟が淳和天皇なので両者はいとこ同士。

嵯峨上皇が崩御すると、承和の変が起こり、橘逸勢、伴健岑が失脚し、恒貞親王も廃太子となった。

その後藤原良房の妹、順子と仁明天皇の間に生まれた道康親王が皇太子になる。のちの文徳天皇です。

しゅうじさん

# 19 小早川秀包 2005/ 5/31 22:40 [ No.13166 / 15916 ]

毛利元就の九男で子のいなかった兄小早川隆景（元就の3男）の養子として小早川秀包を名乗るが、豊臣秀秋（小早川秀秋）を迎え入れることになり廃嫡となりました。

秀包は後に毛利姓に戻り別家を興しました。キリシタン大名でもあり、洗礼名は Simao。

小早川隆景は秀吉の側近が当時世継ぎのいなかった毛利本家に秀秋を養子として送り込もうとする計略を知り先手を打ったといわれております、秀包は煽りを使ったことになり

ryozanpaku\_2005 さん

# 20 藤堂高吉 2005/ 6/ 1 11:46 [ No.13167 / 15916 ]

もとは丹羽長秀の三男だったが、秀吉の丹羽長秀取り込み政策の一環で秀長の養子に。その後、秀吉は秀長の跡を甥の秀保に継がせることを望んだため、廃嫡、藤堂高虎が養子としてもらいうける。

そのままなら高吉が跡継ぎだが、これまた高虎に実子の高次

ができたため、廃嫡され、その後は高次の家臣として暮らしたということです。

この高吉、かなりデキる人だったらしく、高次は危険視して冷遇したともいいます。

クイズ パンチ de デートさん

## お題「日本海海戦 100 周年 20」 2005/ 6/ 1 12:13 [ No.13168 / 15916 ]

最近の仕事で横須賀によく行くんですが、今年は日本海海戦100周年とかで、ちょっとばかり盛り上がっているようです。

で、日本海海戦にちなんだモノ、人、出来事などを。まあ、日露戦争まで領域を広げてもいいんじゃないかと思いますが、そのへんはお任せいたします。

#00 戦艦三笠

横須賀で見学することができる。間近に見ると、なんとなく小さい気がするのは私だけだろうか。

クイズ パンチ de デートさん

番外 梶原源太 2005/ 6/ 1 12:33 [ No.13169 / 15916 ]

梶原源太景季は、父に似ず風雅を解する若者で、宇治川の先陣争いでも、かつて父を助けた恩に報いるためにわざと佐々木高綱に敗れます。

源太と恋仲の千鳥に、それと知らずに弟の平次がほれて、仮病を使って出陣しなくなったり、家庭内に不和が広がります。

父は、その源太を切腹させようとしませんが、母は源太を助けるために、

勘当して、恋仲の千鳥とともに逃げさせます。

芝居での話なので、番外で。

永\_井 荷\_風さん

#01 鈴木貫太郎 2005/ 6/ 1 20:54 [ No.13170 / 15916 ]

鬼貫は、海戦当時、中佐で第2艦隊第4駆逐隊司令。当時、ロシアのマカロフ中將の唱えた「遅速遠距離射法」が主流であったのにもかかわらず、持論の「高速近距離射法」による魚雷戦を実施するため猛訓練を重ね、駆逐艦4隻（「朝霧」「村雨」「朝潮」「白雲」）を率い、戦艦「スワロフ」、夜戦で戦艦「シソイウェリーキー」「ナワリン」、装甲巡洋艦「ナヒーモフ」「モノマフ」を撃沈する等の戦果をあげた。

kta\*eu\*hi21 さん

#02 金子堅太郎 2005/ 6/ 1 22:27 [ No.13171 / 15916 ]

福岡藩士の子供で、明治のごく初期に旧藩主に従って渡米し、ハーヴァードに学び、その際にセオドアルーズヴェルトと同窓であったことに伊藤博文が目をつけ、日露開戦後、講和を有利に運ぶための役割を担って再度渡米します。晩年は自ら憲法の番人を以って任じますが、結局ルーズヴェルトとの関係以上の働きはなかったようです。永\_井 荷\_風さん

番外 正露丸 2005/ 6/ 1 22:30 [ No.13172 / 15916 ]

正露丸は中島佐一氏により1902年に発明された。クレオソートの丸剤がそれであるが、悪臭と服用しにくいことから、当初は飲まれることが少なく、胃腸症状を訴える兵隊も一向に減らなかった。そのため、軍は一計を案じ、クレオソートの服用命令を明治天皇の名で出し、名称を征露丸とした。第二次世界大戦終結後、国際信義上「征」の字を使うことには好ましくないとのことで、正露丸と改められた。

発明は日露戦争以前ということで、番外で。

kta\*eu\*hi21 さん

#03 バルチック艦隊 2005/ 6/ 1 22:35 [ No.13173 / 15916 ]

日本海海戦のロシア側の艦隊がバルチック艦隊です。ロシア帝国は、ヨーロッパ方面に二つの艦隊を持っていました。すなわち、バルト海艦隊（バルチック艦隊）と黒海艦隊です。バルチック艦隊は、ドイツ海軍の攻撃からペテルブル

クを守るための備え、黒海艦隊はトルコに対する備えでした。バルチック艦隊がペテルブルクを出航するのを知った人々はロシアの勝利を確信したと言われています。

ryoanpaku\_2005 さん

#04 信濃丸 2005/ 6/ 2 1:19 [ No.13174 / 15916 ]

日本郵船がアメリカ航路に建造した貨客船で、当初は三菱長崎造船所に発注予定でしたが、同造船所で建造していた客船の工期が延びたためイギリスに発注して明治33年（1900）竣工しました。日露戦争中は海軍に徴用され仮装巡洋艦となり、日本海に向かうバルチック艦隊に遭遇し、その襲来を海軍に速報し、日本の勝利に貢献しました。

その後客貨船に戻り台湾航路に就航したり、漁船になって北洋漁業に従事しましたが、太平洋戦争中は再び軍の輸送船となりました。日露戦争で真っ先に敵を発見した幸運はこの際も発揮され、ラバウルの兵員輸送では他の輸送船が軒並み米軍に撃沈されたのにこの船のみは無事輸送を果たしました。この船で後に漫画家で大成する水木しげるもラバウルへ渡っています。戦後の1951年に解体されました。

六文銭さん

#05 Z旗 2005/ 6/ 2 1:37 [ No.13175 / 15916 ]

日本海海戦の開戦にあたって、東郷連合艦隊司令長官の名により戦艦三笠の艦上に掲げられた旗です。図柄はこの通り。<http://www.sarago.co.jp/i/pictorial/pct-0z.html>

この旗の本来の意味は海上での国際信号旗の中でアルファベットの「Z」を表すもので、また操業中の漁船などでは一定のメッセージを表していますが、大日本帝国海軍では、ここが国家の命運を定める決戦だという際に「皇国の興廃此の一戦に有り」という意味で用いられました。この日本海海戦に際してのほか、太平洋戦争の幕開けとなった真珠湾攻撃に当たってと、戦争終盤、マリアナ諸島目指して進撃する米海軍を迎え撃つ昭和19年6月の「あ号作戦」の際にも掲げられました。真珠湾攻撃は成功に終わりましたが、あ号作戦の際の戦い（マリアナ沖海戦）では日本側の惨敗に終わっています。



六文銭さん

#### #06 丁字戦法 2005/6/2 22:02 [No.13176 / 15916]

敵前で日本艦隊がターンをして、丁字の横棒となり、縦棒をなす敵艦隊の頭を押さえつける形で進路を阻む。縦列のロシア艦隊の後半部分は距離が遠く有効確実な砲撃はできなくなるので、日本艦隊は敵艦の先頭部分に一斉射撃を集中し各個撃破を行うことができるものです。

「T字」と思っておりましたが「丁字」が正しいようです。ちなみに、3年前のサッカー・ワールドカップの日本ーロシア戦では、「Tバック」を穿いて応援しました。

ryoanpaku\_2005 さん

#### #07 乙字戦法 2005/6/2 22:05 [No.13177 / 15916]

丁字戦法にて攻撃した後、さらには、第二戦隊と共に挟撃したのが「乙字戦法」です。

これでバルチック艦隊を完膚なきまでに撃滅いたしました。ryoanpaku\_2005 さん

#### #08 山本五十六 2005/6/3 2:41 [No.13178 / 15916]

太平洋戦争において真珠湾攻撃を指揮した連合艦隊司令長官である、この最も有名な海軍軍人である彼は、新潟県において、旧越後長岡藩士・高野家に生まれました。後に同じ旧長岡藩の家老の家を継ぎ、姓を山本と変えました。

1904年に海軍兵学校を卒業。その年に日露戦争が勃発し、日本海海戦において少尉候補生として乗り組んでいた一等巡洋艦「日進」の艦上で被弾、左手の人差指と中指を失う重傷を負いました。

reagal2004 さん

#### #09 岡田武松 2005/6/3 7:47 [No.13179 / 15916]

明治三二年中央气象台に入り、三七年予報課課長。日本海海戦と全く関係ないような人だが、気象予報は戦争には必須の軍事機密事項である。

日本海海戦当時の天気予報を行なったのはこの人である。神戸海洋气象台台長、中央气象台台長などを歴任。日本の気

象事業の育ての親で昭和24年に文化勲章を受賞している。

gut\*\*u2 さん

#### #10 島村速雄 2005/6/5 17:38 [No.13180 / 15916]

連合艦隊参謀長。日本海海戦の前に、参謀長職を加藤友三郎に譲り、第2艦隊第2戦隊司令官に就任。会戦当時は小將。

秋山真之の頭脳に敬服し、作戦は全て秋山真之に任せていたといわれる。

兵の生命を大事にする性格のようで、戦艦に多数の負傷者が出た時に収容を途中で打ち切り攻撃を再開する秋山参謀に「瀕死の戦傷者を打ち捨てていくとは何か!」と叱りつけたというエピソードが残っている。

kta\*eu\*hi21 さん

#### #11 東郷平八郎 2005/6/5 21:10 [No.13181 / 15916]

ではそろそろ、薩摩の出身です。

日露戦争時には、旅順港閉塞作戦、黄海海戦、旅順陥落とともにロシア艦隊撃滅、ついでバルチック艦隊との日本海海戦の勝利は、東郷平八郎をネルソンとともに救国の英雄視させています。

また、17歳で薩英戦争にも従軍しています。

ryoanpaku\_2005 さん

#### #12 戦艦石見 2005/6/5 23:58 [No.13182 / 15916]

速力17, 8ノット

排水量13500トン

30センチ砲 2門

15センチ砲 六門

1904年10月竣工の当時の最新鋭艦。

じつは、バルチック艦隊の第一戦艦隊所属、日本海海戦において日本に捕獲されたロシア主力戦艦、アリョール。

このほか、捕獲され日本海軍に編入されたのは、

戦艦 ニコライ1世→壱岐

装甲海防艦アブラクシン→沖島

同 セニャーワン→見島

駆逐艦 ベドウィー→阜月

など。

reagal2004 さん

#### #13 秋山真之 2005/6/6 22:16 [No.13183 / 15916]

この人物もそろそろ。

松山藩士秋山久敬の五男として生まれました。

日露戦争では、連合艦隊司令長官東郷平八郎の作戦参謀として活躍、日本海海戦ではバルチック艦隊を迎え、伊予水軍伝来ともいわれる「丁字戦法」を駆使し、意表を衝く敵前旋回で敵艦隊を撃滅し、戦局の大勢を決した。なお、この時掲げた乙旗の「皇国ノ興廢此ノ一戦ニ在リ各員一層奮勵努力セヨ」の信号文は、真之の作である。

ryoanpaku\_2005 さん

#### #14 加藤友三郎 2005/6/6 23:03 [No.13184 / 15916]

後に総理大臣にも就任しています。

日露戦争では当初、第2艦隊参謀長として上村司令長官を補佐し、後に連合艦隊参謀長となり東郷司令長官を助けた。戦後、軍務局長、海軍省次官、第一艦隊司令長官などを歴任し大正4年第2次大隈内閣の海軍大臣として入閣した。以来、7年10カ月の間海軍大臣として活躍し、第1次大戦を乗り切り、ワシントン軍縮会議では海軍内の強硬派を押さえて会議を成功に導いた。大正12年8月15日首相在任中に死亡。ryoanpaku\_2005 さん

#### #15 高木兼寛 2005/6/7 0:05 [No.13185 / 15916]

海軍軍医本部長だった高木は、イギリスで医学を学んできた薩摩藩の秀才。

日清戦争までに麦飯が脚気を防止できることを発見して、それまで水兵の三分の一を占めていた脚気患者は、海軍では皆無になったそうです。

これに対して、ドイツ医学を奉じる東大出身者が中枢を占める陸軍では、あくまでも細菌説に固執し、日清戦争では戦闘での傷病者の11倍もの脚気患者が野戦病院を賑わし、四千人もの死者を出したそうです。

その後の日露戦争では、麦飯で海戦に臨んだ海軍は、百名あ

まりの患者を出したものの、大勢には影響がなく、ここでも白米を止めなかった陸軍は、二十五万人もの脚気患者を出したそうです。

高木に授与された日本で最初の医学博士の称号は東大からのものだったそうです。

永井 荷風さん

# 15 宮古島・久松五勇士 2005/ 6/ 7 0:06 [ No.13186 / 15916 ]

明治38年5月25日、バルチック艦隊が沖縄県の宮古島の東方海上を進撃しているのを島民が発見。さっそく島内の役所に届け出たのですが、当時宮古島には電信施設がなく、バルチック艦隊の情報を至急伝えたい帝国海軍に即の報告はできませんでした。そこで、情報伝達できる所へじかに向かおうと、この島の松原・久貝集落に住む、垣花善・垣花清・與那覇蒲・與那覇松・與那覇蒲（同姓同名）の五人の漁師が、サバニ（木をくりぬいたカヌーのようなクリ舟）を漕いで、当時電信施設のあった石垣島へ距離170km、所要15時間、そして陸上の移動5時間という、決死の伝達のための航海を行い、無事石垣島電信局に至りそこより海軍に電報を発信しました。しかしこの必死の急報は以前レスしました信濃丸の報告に1時間ほど遅れたため

、当時は注目されることなく終わりました。

しかし昭和になってこの勇敢な行動が発掘され、五勇士の活躍として教科書にも登場。五人は改めて表彰されました。現在も宮古島の久松に、サバニと5人の姿を象徴させた久松五勇士の顕彰碑が建てられ観光コースの立ち寄り場所となっています。

六文銭さん

# 16 日高壯之丞 2005/ 6/ 8 22:04 [ No.13187 / 15916 ]

日露戦争直前の明治35年には常備艦隊司令長官（戦時の連合艦隊司令長官）となり対露戦は我が手で…と自信満々であったが、東郷に交代させられました。

日高は猛将であったが、著突のきらいがあり挙国一致の体制には不向きとみられたようです。

ryoanpaku\_2005さん

# 18 日英同盟 2005/ 6/ 9 21:12 [ No.13188 / 15916 ]

# 15がダブっていますので。

1902年、ロシアのアジアへの南下政策を警戒するイギリスと、満洲を巡ってロシアと対立関係になっていた日本の利害が一致して結ばれた同盟条約で、この2カ国の1つが他国と開戦した場合もう1国は中立を守り、1国が複数の敵国と戦争になったときはもう1国が同盟して参戦すると言うものでした。

この同盟は日本海軍のバルチック艦隊との海戦には有利に働きました。ロシアよりはるばるアフリカ南端の喜望峰を巡る航路で進撃してウラジオストクに向かっていた艦隊は、航路上でのイギリスの植民地では石炭や水の供給を軒並み拒否され、フランス領のマダガスカルでやっと補給を得たもののそこでの長期の待機によって乗組員がマラリアに感染して倒れる者が出るなどして士気が大幅に低下し、最後の日本海の決戦での大敗を招く遠因になったといわれます。

六文銭さん

# 19 海軍記念日 2005/ 6/ 9 21:35 [ No.13189 / 15916 ]

大日本帝国海軍連合艦隊の、ロシア・バルチック艦隊への勝利となった1905年5月27日。この5月27日は翌年から海軍記念日として定められ、毎年祝日としてされていました。ちなみに陸軍記念日は、同じ年の奉天の大会戦で日本陸軍が勝利した3月10日。ともに日本の第二次大戦での敗戦で廃止されましたが、現在も海上自衛隊ではこの記念日の前後に基地祭などの記念行事が行われています。

六文銭さん

番外 秋山好古 2005/ 6/ 9 22:29 [ No.13190 / 15916 ]

# 13 秋山真之の実兄です。

松山藩士秋山久敬の三男として生まれました。

初め家計のため小学校教師（17歳!）となったが、明治10年陸軍士官学校に入学。当時少なかった

騎兵を専門とし、明治16年陸軍大学の第一期生として入

学し、明治20年フランス等に留学。日本陸軍の騎兵の基礎を築いた。日露戦争では、愛用のブランデーをあおりつつ奮戦。ロシアの猛将グリッペンベルグ大将の黒溝台を中心とする冬期の大攻勢を未然に察知、満州軍総司令部がもたつく間孤軍奮闘し良くロシア軍の猛攻を支えた。奉天の会戦では最左翼の第3軍の先鋒として奉天を大迂回してロシア軍の後方を脅かした。戦後は騎兵總監、近衛師団長、朝鮮軍司令官を歴任し、大正13年故郷松山の私立北予中学校（旧制）の校長に就任した。陸軍大将が地方の中学の校長になることは当時異例中の異例であった。昭和5年、左足の壞疽に罹病し「奉天の右翼へ…」を最後に71歳の生涯を閉じました。

ryoanpaku\_2005さん

# 20 戦艦 鎮遠 2005/ 6/10 13:00 [ No.13191 / 15916 ]

横須賀の戦艦三笠の前に、鎮遠の砲弾も飾ってあります。漫画にでてくるようなロケット型で、けっこう大きい。

以下、鎮遠プロフィール。

明治14年、ドイツ・フルカン社で進水。排水量7,310トン、全長91メートル、幅18.3メートル、出力6,000馬力、速力14.5ノット、主砲30センチ砲4門、他に15センチ砲4門、発射管3門。新造当時は清国北洋水師所属の所属艦で東洋一の強力艦であり、チタデルと呼ばれる装甲方式を取り、砲塔・弾薬庫、機関部を356ミリの装甲板で覆っていた。当時の帝国海軍ではこれに対抗できる有力艦は無く、黄海海戦（日清戦争）において上部構造物は被弾したが主要部には被害が無かった。30センチ砲は20口径の短砲身のものである。日清戦争で僚艦「定遠」とともに黄海海戦で被弾し、威海衛軍港で降伏して戦利艦として連合艦隊所属となった。日露戦争では艦齢20年以上にもかかわらず第3艦隊に所属し、日清戦争当時の連合艦隊主力艦「松島」「厳島」「橋立」とともに第五戦隊を構成し、朝鮮海峡の警戒にあたった。黄海海戦、日本海海戦にも参加し、明治44年除籍され売却された。

クイズ パンチ de デートさん

**お題 旧国府のそれから** 2005/ 6/10 19:43 [ No.13192 / 15916 ]

律令時代、日本諸国に置かれた国府。地方政治の中心として、律令時代には重視されましたが、時代が下り封建時代には役割を終えます。

しかし、立地条件のよさから今も都市として残っているものもあるようです。それら、国府だった町を 20 上げてください。

# 0 0 対馬国府／対馬市

今では対馬は全島合併してしまいました。かつての厳原町に国府があったようです。

国府がそのまま対馬の国主宗氏の城下町厳原になり存続しました。

しゅうじさん

#01 長府 2005/ 6/10 21:26 [ No.13193 / 15916 ]

下関の東にある町で、長門の国の中では、ここだけが瀬戸内に面していて、そのためか長門国は山陽道に属しています。

毛利元就の八男の穂井田元清の息子秀元が、子供のいなかった輝元の養子となって

毛利家を継ぐことになっていたものの、後に輝元に子供が出来たことから、

萩藩の分家として長府藩五万石を起こします。

乃木希典の父親が希次が長府藩士で、希典は江戸の藩邸で生まれたものの、

いちおう出身地ということで、生家に乃木神社などがあるそうです。

確か、長府ボイラーもこの町にあると聞きました。

永\_井 荷\_風さん

#02 石岡 2005/ 6/10 22:39 [ No.13194 / 15916 ]

かつて常陸国の国府があったことから、明治以前は府中と呼ばれていました。

ここは、霞ヶ浦の二つの耳の北側の一番奥で、筑波山から流れ込む

恋瀬川の河口に出来た港だったようです。

近世では水戸の支藩に当たる松平氏が入りますが、水戸藩と土浦藩に

挟まれた小藩のため、町自体が少し影の薄い存在になったようですが、

醸造などでは関東でも有数の町だったそうです。

国分寺や総社などが街中にありますが、少し離れた郊外の高台に、

常陸風土記の丘という公園が作られています。

永\_井 荷\_風さん

#03 久留米 2005/ 6/11 13:50 [ No.13195 / 15916 ]

筑後の国府は久留米市にあり、同市の合川町・朝妻町・御井町を何度か移動したようである。朝妻町にある国府は、一辺140mの大溝に囲まれた全国でも最大規模の遺跡だとか。

この近辺にある高良山は、「高良山を制すものは筑後を制す」といわれていたとか。

地域的にみて、近隣の鳥栖市を含めて考えると、九州の陸の十字路みたいところで、北は福岡市、西は長崎・佐賀、南は熊本・鹿児島、東は大分・日田への道があり、JR・高速道とも、分離点となっている。

kta\*eu\*hi21 さん

#04 直江津 2005/ 6/12 10:23 [ No.13196 / 15916 ]

古く越後国府があった場所だそうで、

中世にも越後の政治の中心だったそうで、戦国期には謙信の春日山城の外港として、

直江山城守が港を整備したことから、直江津と呼ばれるようになったそうです。

近世では榊原の城下町高田の外港として信州へ塩を運ぶ拠点でもあり、今でも

重要な貿易港のひとつだそうです。

また、安寿と厨子王が山椒大夫に騙されてさらわれる

舞台でもあり、鷗外の「山椒大夫」の冒頭には

「越後の春日を経て今津へ出る道を」

とあり、

「ここは直江の浦である。日はまだ米山の後ろに隠れていて...

などともあります。

永\_井 荷\_風さん

#05 安芸国府／府中町 2005/ 6/12 22:08 [ No.13197 / 15916 ]

安芸国府は現在の広島市ではなく隣の府中町にありました、元は隣の西条（東広島市）にあったものが移転したとも言われております。

この府中町、地図を見てもらえばわかりますが三方向を大きな広島市に挟まれて大変小さな町です、広島市は合併を模索しているようですが、府中町にはマツダの工場がある財政も豊かなため合併には消極的なようです。

なお、nizaly さんのファンの歌手の吉川晃司の出身地でもあります。

ryoanpaku\_2005 さん

#06 備後国府／府中市 2005/ 6/13 21:11 [ No.13198 / 15916 ]

備後国府は現在の広島県府中市にありましたが、国庁の所在はなかなかわからなかったようです。

それが昭和59年（1984）から始まった元町ツジ遺跡の発掘調査により、奈良時代から平安時代にかけての掘立柱建物の遺構が見つかり、さらに須恵器や土師器に混じって、当時としては高級品の緑釉陶器が数多く出土し、曹司とか国司館のような古代備後国庁の関連建物跡ではないかと推定されています。

広島県には前述の府中町があり、大変紛らわしくなっております、府中町が単独で市制を敷いた場合の名称が気になります。

ryoanpaku\_2005 さん

#07 武蔵国府／府中市 2005/ 6/13 21:19 [ No.13199 / 15916 ]

京王線の府中駅前のケヤキ並木の大通りを南へ少し行った

ところに、大きな神社がありまますがコレが大国魂神社です。その神社の境内から東側が古代の武蔵国庁の跡と推定されています。

府中の駅から大国魂神社まで、美しいケヤキの並木道が続く。このケヤキ並木の歴史は、源氏の頭領八幡太郎義家にまで遡り、永承6年（1051）から康平5年（1062）に及ぶ蝦夷との前九年の役の戦勝をこの宮に祈願し、蝦夷を平定後、千本のケヤキを植えたのが始まりといわれています。

荒井由実の「中央フリーウェイ」の

右に見える競馬場♪、左はビール工場♪

に出てくるのがこの府中で競馬場は無論、ダービーがおこなわれる東京競馬場（通称：府中）、ビール工場はサントリーの武蔵野工場になります、府中はその他大企業がたくさんあり財政的には豊です。

さて、同じ市称は使えないことになっておりますが、唯一の例外がこの東京都府中市と広島県府中市です、市制施行の申請がほぼ同時期でどちらも引かなかったために同じ府中市が存在するという例外が生じることになりました。

ryoanpaku\_2005 さん

#08 大分 2005/6/13 23:56 [No.13200 / 15916]

かつての国府のあった県庁所在地も結構あって、常に豊後の中心であった大分郡府内は、室町期には大友氏は依拠し、ザヴィエルを招いたことなどから、キリスト教布教の拠点ともなり、江戸期には府内藩の城下町でした。

永井 荷風さん

#09 和歌山 2005/6/13 23:57 [No.13201 / 15916]

今の和歌山の町から紀ノ川を挟んだ北岸に「府中」という遺称地があるようで、ここを中心に一帯が紀国造の根拠地として、古くから発展していたようです。信長の時代には一時期頭如が移って拠点にもなっています。

永井 荷風さん

#10 千葉県市川市国府台 2005/6/14 1:25 [No.13202 /

15916]

国府台（こうのだい）という地名からも分かるとおり、この地にかつての下総国府がありました。最寄の駅として京成電鉄本線の、そのまま「国府台駅」があります。

この国府台の地に現在ある、和洋女子大学と、向かい合っている千葉商科大学のキャンパス内から、近年国衙の跡と思われる遺構が発掘され、この地が国府であったことが文献だけでなく考古学的にも裏付けられるようになりました。

六文銭さん

#11 寒川 2005/6/14 13:03 [No.13203 / 15916]

相模川の東岸にあるこの町は、相模一宮の寒川神社のお膝元で、

古くは相模の国府もあったと言われ、一宮と国府が同じ場所にあるため、寒川神社が総社も兼ねているそうです。

実は相模川の西の大磯にも「国府本郷」という町があり、その西の二宮にある川匂（かわわ）神社は、かつては一宮だったとも言われ、さらにその西には国府の外港である「国府津」の町があります。

そんなことから、相模川の西と東は、かつては別々の国であったと言われます。

寒川神社の例大祭は「国府祭（こうのまち）」というそうで、一宮の神職と二宮の神職とが上座を争っているところに、三宮の神職が仲裁に入る「座問答」という神事が行われるそうです。

永井 荷風さん

#12 大宰府 2005/6/14 22:49 [No.13204 / 15916]

筑前の国府は博多でも名島（福岡）でもなく大宰府に置かれていました。

筑前国は古代きわめて重要な国で、天智天皇が663年白村江で唐の大軍に惨敗したあと、ここ筑前国は国土防衛の最前線として、にわか急を告げる。前線司令部として太宰府が置かれ、防衛線には水城が築かれ、九州各地の兵の他、東国からは防人が徴されて、唐・新羅連合軍の来襲に備えました。太宰府は緊張関係が解けた後も、九州全域の政治の中心とし

て、「遠の朝廷（とうのみかど）」として栄えることになりました。

現在は菅原道真を祀る大宰府天満宮の門前町、そして福岡市のベッドタウンといった様相です。

ryoanpaku\_2005 さん

#13 上田 2005/6/14 23:06 [No.13205 / 15916]

信濃の国の国府は、はっきりした遺構や出土品などは発見されていませんが、長野県上田市の、JR上田駅から北方へ徒歩10分ほどの所に、かつて信濃の国の総社だったと言われる、科野大宮があり、その近くの染屋台地の上の古里（こさと）と呼ばれるあたりが、信濃国府の所在地と推定されています。

六文銭さん

#14 武生 2005/6/15 22:37 [No.13206 / 15916]

越前国府があったことから、以前は府中と呼ばれていました。現役の国府としてピンピンだった時代に、名門の家系から受領に没落していた藤原為時が越前守としてこの地に赴任し、

娘の紫式部もこの地で二年ほどを過ごしています。

戦国期に、佐々成政が越中富山に移封される前には、府中に封じられています。

永井 荷風さん

#15 徳島 2005/6/15 22:55 [No.13207 / 15916]

阿波国国府は、現在の徳島市にあったとされています、現在の市街地とは外れた府中町で近くには阿波国分寺もあります。

ちなみに府中は「こう」と読みます。

JR徳島線にも府中（こう）駅があり、難読駅名の一つになっています。

ryoanpaku\_2005 さん

#16 佐賀県大和町／肥前国府 2005/6/15 22:59 [No.13208 / 15916]

肥前国府は佐賀郡大和町に置かれた。場所は高速道の長崎自動車道・佐賀大和 IC の近辺にあたる。

8～9 世紀の軒丸瓦、軒平瓦、平瓦、緑釉、釉灰の陶器、ヒスイ製の石帯などのこの一帯から出土し、石製帯飾りは県立博物館に展示されたりしている。

奈良時代、吉備真備も国司として肥前国に赴任しています。なお、2005 年 10 月に佐賀市と合併のため、もうすぐ、国府の所在地は佐賀市に変更になる予定。

kta\*eu\*hi21 さん

# 16 安房館山 2005/ 6/15 23:00 [ No.13209 / 15916 ]

安房館山のすぐ東にある三芳村には、境界付近に府中という遺称地があり、

ここに国府があったと言われる安房の中心地域です。

ここに依拠した里見氏は、国府台合戦で北條氏に敗れてからは勢力範囲をこのあたりに限定され、付近の海賊の親玉のような

存在であったと言われます。

この村にある滝田城、北隣にある富山、そうして館山の城などが、

滝沢馬琴の「南総里見八犬伝」の中心舞台になります。

永\_井 荷\_風さん

# 18 千葉県市原市 2005/ 6/16 10:19 [ No.13210 / 15916 ]

上総国府があったそうで、上総国分寺・国分尼寺跡などの史跡があります。

更科日記ゆかりの地でもあるので、「更級通り」という道もあります。

クイズ パンチ de デートさん

# 19 駿府 2005/ 6/16 10:56 [ No.13211 / 15916 ]

そろそろ大物を。

安倍川下流域には登呂遺跡などもあり、早くから開けた土地だったようです。

駿府城の近くに国府があったといわれ、万葉集では「阿部の

市」とされているそうです。

駿河守護となった今川が城を建ててからは「府中」または「駿府」と呼ばれ、家康の隠居の地として、以来城代や町奉行が置かれる直轄都市でした。

大政奉還の後、十六代家達が七十万石で駿府に移り「静岡」と改称します。

永\_井 荷\_風さん

# 20 甲府 2005/ 6/16 11:45 [ No.13212 / 15916 ]

甲斐の国府は甲府の北東の春日居にあったとことにな

っていますが、それ以前の古代の国府が甲府の辺にあったそうで、そのためか、武田信虎が築城した頃には

「古府」と呼ばれていたこともあるようです。

綱吉の側用人柳沢吉保が封じられています、この町の観光資源はなんと言っても武田です。

永\_井 荷\_風さん

**お題【 江戸期の浪人・脱藩者 】** 2005/ 6/16 11:45 [ No.13213 / 15916 ]

歴史に登場する江戸時代の人物で、

いわゆる「浪人」または「脱藩」の

経験を持つ人物を二十人挙げて下さい。

#00 平井権八

鳥取藩士の息子でしたが、同僚を殺害して脱藩し武蔵に渡り、

遊女と馴染みになって辻斬り強盗を繰り返しますが、

実在云々については、少し疑問も呈されているそうです。

芝居の「鈴が森」の白井権八のモデルです。

永\_井 荷\_風さん

#01 坂本竜馬 2005/ 6/16 12:51 [ No.13214 / 15916 ]

土佐脱藩浪士。

まずは、メジャーなところから。

car\*era\*b\*anc\*さん

#02 堀部安兵衛 2005/ 6/16 21:30 [ No.13215 / 15916 ]

「忠臣蔵」と「高田馬場の仇討ち」で有名な堀部安兵衛も浪人経験者です。

元は越後の人で中山安兵衛であったが浪人、中津川祐範に連れられ江戸に出る。しばらく経ち、おじの菅野六郎左衛門のあだ討ちを高田馬場でを行い、俗に十六人斬りといわれた。そのうわさが播州浅野藩江戸留守居役堀部弥兵衛に聞こえ婿養子となり、苗字が中山から堀部へと変わりました。

ryoanpaku\_2005 さん

#03 宮本武蔵 2005/ 6/17 8:24 [ No.13216 / 15916 ]

剣豪 2 連発！

浪人経験者というよりは、生涯浪人だったんじゃないか？？

tot\*n3j\*さん

#04 新井白石 2005/ 6/18 12:06 [ No.13217 / 15916 ]

この人は父の代から浪人生活の繰り返しで、祖先が仕えていた常陸下妻城主多賀谷氏が関が原で

所領を失い白石の父は江戸で浪人生活の後、

上総久留里藩主土屋氏に仕官するものの、

お家騒動で廃絶となり、父子とも追放され、

白石は今度は大老堀田正俊に仕えますが、堀田が

程なく暗殺されたために再び浪人に戻ります。

後に將軍綱吉の侍講木下順庵の勧めで甲府綱豊の

侍講になってからはようやく運気が上がります。

永\_井 荷\_風さん

# 0 5 滝沢 (曲亭) 馬琴 2005/ 6/18 15:26 [ No.13218 / 15916 ]

1 7 6 7 ~ 1 8 4 8

江戸時代後期の人気作家。代表作には「南総里見八犬伝」「椿説弓張月」

この人は、江戸深川の旗本の用人の子として生まれ、一時期は父の跡を継いでいました。しかし 1 5 歳で辞め、浪人に。

2 4 歳で山東京伝に弟子入りし、戯作者としての道に入りました。

reagal2004 さん

# 0 6 松尾芭蕉 2005/ 6/18 15:56 [ No.13219 / 15916 ]

この超有名な俳人は、元は藤堂藩の重臣藤堂良清に仕える松尾忠右衛門宗房という武士でした。しかし22歳で同家を退き、以後様々な職についた後、俳諧師となりました。

reagal2004 さん

# 0 7 近松門左衛門 2005/ 6/19 6:05 [ No.13220 / 15916 ]

この有名な浄瑠璃や歌舞伎の作家は、元は杉森信盛といういかめしい名前をもつ武士でした。といっても、幕府とか藩ではなく、京都で公家につかえる雑掌でした。

奉公先としては後水尾天皇の弟・一条禅閣恵観とか、柳沢吉保の側室町子の兄、大納言・正親町公通などが判っています。

reagal2004 さん

# 0 8 神崎与五郎 2005/ 6/19 6:51 [ No.13221 / 15916 ]

赤穂47士の1人。吉良家討ち入りのときの表門攻撃を担当。元美作津山藩森家の家臣でした。

森家は、織田信長の寵臣・森蘭丸の父、森可成を祖先に持ち、美作16万7千石。元禄10年に、同藩が、先代藩主急死、次が相続手続きの最中に発狂するという事態により無嗣断絶となりました。そのため神崎は浪人になっていましたが、赤穂浅野家に5両3人扶持で再仕官ができました。

ちなみに森家は、のちに2万石で復活し、赤穂浅野家断絶の6年後、宝永3年(1706年)赤穂入りし明治維新までその地位を保ちます。

reagal2004 さん

# 09 松野重元 2005/ 6/19 17:47 [ No.13222 / 15916 ]

豊臣秀吉に仕え、のち小早川秀秋に仕えた。関ヶ原の戦いの際、主君である秀秋が東軍へ寝返りするが、これに反して戦線離脱、この時、鉄砲が飛び交う中に身をさらした。

戦後、筑後・田中吉政、徳川忠長に仕えるがいずれも主家が

改易されたために浪人。流浪の末、1655年、陸奥白河で没。

kta\*eu\*hi21 さん

# 10 平田篤胤 2005/ 6/19 19:13 [ No.13223 / 15916 ]

秋田藩士の息子だったのが脱藩して江戸に遊学し、後に備中松山藩士の養子となって平田姓になります。

でも結局は書物が発禁になり、江戸を追放され、郷里の秋田に戻って晩年を送っています。

永\_井 荷\_風さん

# 11 平賀源内 2005/ 6/19 22:12 [ No.13224 / 15916 ]

日本のダヴィンチとも言われる源内も脱藩者です。

本草学者として名を成した彼は、高松藩の薬坊主格となったが、藩の許可がなくては国内を自由に行き来できない事に不便を感じ脱藩する(33歳)。

この際、高松藩は源内を「仕官御構(おかまい)」に処した。これは他藩へ仕官することを禁止するものだ。源内は自ら“天竺浪人”と名乗り、秋田秩父での鉱山開発、木炭の運送事業、羊を飼っての毛織物生産、輸出用の陶器製作、珍石・奇石のブローカーなど、様々な事業に手を出し、また静電気発生装置“エレキテル”、“燃えない布”火浣布(かかんぷ、石綿)、万歩計、寒暖計、磁針器、その他100種にも及ぶ発明品を残した。正月に初詣で買う縁起物の破魔矢を考案したのも源内といわれています。

ryozanpaku\_2005 さん

# 1 2 吉村貫一郎 2005/ 6/19 22:49 [ No.13225 / 15916 ]

「壬生義士伝」で有名になった南部藩の元藩士、大阪で新撰組隊士となる。

鳥羽伏見の戦いで戦死したとも、また大阪南部藩邸にて切腹したとも伝えられる。

たまねこさん

番外 井上陽水 2005/ 6/19 23:47 [ No.13226 / 15916 ]

この人は親が歯科医だったので、本人も歯学部を目指すという名目で浪人生活を送っていたそうですが、ロクに勉強なん

かしなかったようで、浪人中にデビューして今日に至っています。

その意味では、いまだに浪人中です。

永\_井 荷\_風さん

# 13 後藤又兵衛 2005/ 6/20 21:54 [ No.13227 / 15916 ]

江戸時代なのでこの人物もOKでしょう。

智勇に優れた人物で、幼少の頃から黒田氏の家臣として仕えて、いくつもの軍功を挙げ、「黒田二十四騎」や「黒田八虎」の一人に数えられた。しかし伯父が如水に謀反を起こした関係から連座して、一時、黒田氏を追放されました。

後に罪を許されて、再び黒田氏の家臣として仕え、朝鮮出兵や関ヶ原の戦いなどに従軍して武功を挙げ、1万6000石の所領を与えられたが、如水の子・黒田長政と折り合いが悪く、その確執から如水の死後、黒田氏を出奔した。しかもこのとき、長政は又兵衛に対して奉公構という措置を取ったため、又兵衛の智勇を惜しんで全国の大名(細川忠興・福島正則・前田利長・結城秀康など)から召し出しがなかったにも関わらず、いつも長政に仕官を邪魔されて、浪人生活を送ることとなります。

大坂の陣が起こると徳川家康から法外な恩賞を条件に誘われたが、又兵衛はこれを拒絶して大坂城に入り、1615年、大坂夏の陣において河内道明寺の戦いで伊達政宗軍と戦い、戦死しました。

ryozanpaku\_2005 さん

# 14 立花宗茂 2005/ 6/20 22:14 [ No.13228 / 15916 ]

筑後柳川の領主だった立花宗茂は関が原の戦いで、西軍側につき大津城を攻略するが、関が原で東軍側が勝利したため、領地を没収され、浪人となる。

1604年、徳川秀忠に召しだされ、相伴衆、その後に奥州棚倉1万石、1620年に柳川11万石に返り咲いた。

kta\*eu\*hi21 さん

# 15 中村勘三郎 2005/ 6/20 23:54 [ No.13229 / 15916 ]

今日たまたま読んでいた本に、

初代の中村勘三郎が浪人上がりだったという話がありました。

初代勘三郎は、はじめは猿若を得意としたことから猿若勘三郎と称し、

京から江戸へ下って京橋に猿若座を開いて、江戸の歌舞伎の基礎を作りました。

すみません、どこの浪人だったかは知りません。

永\_井\_荷\_風さん

**# 16 森宗意軒 2005/ 6/21 7:11 [ No.13230 / 15916 ]**

小西行長の遺臣。関ヶ原の敗北で浪人となる。

雌伏 30 有余年、益田時貞を「ジェロニモ天草四郎」と担ぎ、島原の乱を指導する。

領主小倉勝家の軍では鎮圧出来ず、幕府は板倉勝重を総大将とする討伐軍を組織する。

しかし、これも原城に立て籠る一揆勢に手を焼き、業を煮やした板倉勝重が総攻撃をかけるも逆襲され、総大将討ち死にと言う非常事態に。

急遽、戦後処理の采配をする筈だった老中松平伊豆守が総大将となる。

その後、兵糧攻めにあった一揆軍はついに壊滅。

女子供に至るまで皆殺しとなる。

大将天草四郎はその親族により首が確認され、主立った指導者も討ち取られたが、ひとり森宗意軒のみ、行方がわからなかったと言う。

ろう城中に投降したとも、落城の際に逃亡したとも言われる。

桜ももぞうさん

**# 1 7 石川丈山 2005/ 6/21 8:22 [ No.13231 / 15916 ]**

1583 年（天正 11 年）～1672 年（寛文 12 年）

江戸時代初期の文人。元は石川重之という武士で、字が丈山。

1598 年（慶長 3 年）徳川家康に出仕。大阪夏の陣には、家康本陣付きの武士として従軍し、一番乗り一番首の功をあげた。しかし本陣を無許可で抜け出た行為を咎められ、かえって処罰されたため、これを機に武士をやめ、京都妙心寺において出家した。

後に、老母を養うためとして安芸の浅野家に 13 年ほど仕えた。そしてその母親の死を機に引退を願い出たが許されず、翌年強引に同藩を退職し、京に出て隠棲した。

晩年に北白川に立てた住居が、鹿おどしで有名な詩仙堂である。

reagal2004 さん

**# 1 8 木下勝俊 2005/ 6/21 10:55 [ No.13232 / 15916 ]**

1 5 6 9 ～ 1 6 4 9

安土桃山時代から江戸初期にかけての武将、歌人としても高い評価を得ています。

寧々（北政所）の甥であり、豊臣秀吉に一門衆として重用され、19 歳で九州攻め、22 歳で小田原征伐に加わり、朝鮮出兵にも出兵し、若狭国小浜八万石を領しました。

1600 年の関ヶ原の戦いでは、家康から伏見城守備を任されるも、西軍による攻撃の前に逃亡し、戦後、その罪で所領を没収されました。後に北政所を頼って、高台寺で木下長嘯子と名乗り隠棲し、文人としての生活を送りました。晩年は京都東山に隠棲し、儒家の林羅山や小堀遠州、細川幽斎ほか、多くの公家らと交流しました。

関ヶ原の役で東軍に寝返り西軍敗走の原因を成した小早川秀秋は、弟です。

reagal2004 さん

**# 19 原田左之助 2005/ 6/21 22:21 [ No.13233 / 15916 ]**

新撰組十番隊組長の原田左之助は、松山藩の中間の子として生まれました。本人も松山藩に仕える中間でしたが、脱藩して新撰組に身を置いたようです。

振るう武器は『槍』。『種子田流槍術』の使い手で、性格は短気で、直ぐに「斬れ！斬れ！」と怒鳴り散らす血の気の多い性格だったようです。それは、坂本龍馬暗殺の犯人が新鮮組ではないかと疑われた時、この短気のせいで実行犯と疑われてしまった程です。

新撰組では十番隊組長を務めるほどの豪傑で、主に物資輸送を受け持っていたと伝えられています。

原田は永倉新八と共に甲州勝沼で近藤勇と決別してしまい

ます。新撰組と決別した二人は 10 名ほどの元新撰組隊士と、旧幕臣や脱藩者達を集め、永倉の旧友であった旧幕臣「芳賀宜道」を隊長にした「靖共隊」を結成します。こうして原田は、新撰組とは異なった戊辰戦争を歩む事になります。

数日後、原田は靖共隊を離隊し、妻子のいる江戸に戻っています。江戸に戻った原田は、現在の上野公園に屯集していた彰義隊に加わりました。これが原田の最後の戦場となったのです。彰義隊は新政府軍による一斉攻撃を受けしまいその傷が元で死亡したとも言われておりますが、面白い説として日清戦争で馬賊となった原田を見たというもあります。

ryoanpaku\_2005 さん

**# 20 庄司甚右衛門 2005/ 6/22 17:25 [ No.13234 / 15916 ]**

明暦の大火の後、幕府に申し出て、日本橋人形町あたりにあった

吉原を浅草の北に遷して新吉原を作った人。

はじめは庄司甚内と称したそうですが、同時代に大泥棒の向崎甚内、

それから泥棒の首領から手下とともに古着屋に転じた鳶沢甚内と

合わせて「三甚内」と呼ばれていたのが、名前を変えたそうです。

いずれも関東の乱波（らっぱ）と呼ばれる忍びの集団の出身で、

向崎甚内は甲州乱波、庄司甚内と鳶沢甚内は、風魔小太郎の手下の

小田原浪人だったそうです。

永\_井\_荷\_風さん

**「浪人・脱藩者」御礼 2005/ 6/22 22:05 [ No.13235 / 15916 ]**

回答ありがとうございます。

調べると、結構ナニゲに脱藩していた人もいるようで、あげられた人物以外では、

荒木又右衛門

荻生徂徠

貝原益軒

浦上玉堂  
品川弥二郎  
大隈重信  
高杉晋作  
中岡慎太郎  
吉田松陰  
などがいますか。  
お疲れ様でした。  
どなたか次のお題を。  
永\_井\_荷\_風さん

#### お題【中国・四国の有名人】 2005/ 6/22 22:44 [ No.13236 / 15916 ]

ご当地もので中国・四国の有名人（日本人・外国人問わず）を二十人というのはいかがでしょうか？  
出身というのに関わらず、この地域で活躍した人（日本人・外国人問わず）も OK にしたいと思います。

#### #00 本因坊秀策

囲碁棋士。江戸時代後期に因島市外浦町に生まれた。

5歳で母に囲碁を教えられ、7歳のとき三原城主浅野公と対局してその棋力を認められた。竹原の宝泉寺住職藤真和尚に師事し、9歳で江戸に出て、本因坊丈和の弟子になる。18歳の時に大阪で幻庵因碩と対局し、世に言う「耳赤ミミアカの妙手」（＝因碩が形勢の良かった碁を秀策の打った妙手で形勢が一変し、動揺した因碩の耳が赤くなった）で結局秀策の3目勝ちとなる、囲碁界では有名な勝負をする。20歳で第14世本因坊となり、御城碁に出仕、13年間御城碁において19連勝で負けることがなかったが、34歳という若さで世界。因島には、秀策の碑がある。

kta\*eu\*hi21さん

#### #01 毛利元就 2005/ 6/22 23:12 [ No.13237 / 15916 ]

中国の雄といえば毛利元就でしょう。

元は安芸の国人でしたが、陶晴賢・大内義長・尼子義久らを滅ぼし、山陰・山陽10か国を領有する戦国大名となりました。  
隆元・元春・隆景の三子に与えた一族団結を説く教訓は、三本の矢の教えとして有名ですがおそらく後世の創作でしょう。

ryoanpaku\_2005さん

#### #02 和気清麻呂 2005/ 6/23 0:11 [ No.13238 / 15916 ]

現在の岡山県和気郡和気町に生まれています。藤原仲麻呂改め惠美押勝の乱を平定した功により勲六等を与えられました。

時の女帝、称徳天皇とねんごろになった僧道鏡が、自ら皇位を手にしようと企て、その可否を神に問う使者として豊後の宇佐神宮に赴き、そこで「臣下の者が皇位を得るなど許されない」と神託を受けそれを伝えたため、帝と道鏡の怒りを受け大隈国に流されましたが、後に女帝没した後道鏡が失脚したため都に戻り、地元の備後、美作の国造になりました。その後、平城京から平安京への遷都を提案し、794年には実現させ、796年には平安京造宮太夫になっています。

六文銭さん

#### #03 藤原純友 2005/ 6/23 13:36 [ No.13239 / 15916 ]

平安時代の中級公家。藤原北家の出ながら、出世をあきらめ地方官の道を選んだ。

伊予掾であったとき、海賊の棟梁となり伊予の日振島を根城として、瀬戸内海全域に勢力をのばした。

そして関東で平将門が乱を起こした頃とほぼ時を同じくして瀬戸内の海賊を率いて乱を起こすが、朝廷の追捕使に敗れ、天慶3年（940年）純友は捕らえられ獄死した。

純友の乱は関東で平将門の乱と併せて承平天慶の乱と呼ばれる。

reagal2004さん

#### #04 ジョン万次郎 2005/ 6/23 13:48 [ No.13240 / 15916 ]

本名、中浜万次郎。

土佐国中浜村（高知県土佐清水市）の漁師の家に生まれ、14歳の時に漁に出て遭難し、太平洋上の鳥島に漂着した。そこでアメリカの捕鯨船ジョン・ハウランド号に救われが、船長に気に入られた万次郎は本人の希望からそのまま同船に乗り組むことになった。一緒に航海に出た。

アメリカでは英語、数学、測量、航海術、造船技術などを学び、船員として世界の各地を航海した万次郎は、1851年、日本へ帰国した。

帰国した万次郎は、幕府から一時拘束されたものの、やがて幕府ではペリーの来航によって海外知識を持つ者の重要性が増していたことから、1853年、直参の旗本となった。この際、「中浜」の姓が授けられた。

江戸では通訳、西洋科学の教師として活躍した。坂本龍馬も彼と会い、多大な影響を受けたといわれる。

reagal2004さん

#### 05 夏目漱石 2005/ 6/23 20:43 [ No.13241 / 15916 ]

若き日に、教員として四国愛媛県の松山に赴任。そこでの経験も参考に小説「坊ちゃん」を執筆。江戸っ子気質の主人公や、マドンナに山嵐、赤シャツといったキャラが織り成す愉快な作品は人気を博しました。しかし小説上では主人公は地元松山の人々を田舎者だと散々ばかにしていて、今なら不買運動や、出版差し止めの訴訟が起こりそうなところ。しかしそれを、文豪のユーモアと解してでしょうが、むしろ作品地元の誇りとして、観光にも役立てているのが、何とも懐が深いと感じます。今では坊ちゃんの時代に走った汽車を再現した観光列車が松山の路面電車の線路を観光用に走っています。

六文銭さん

#### #番外 野村長平 2005/ 6/23 21:19 [ No.13242 / 15916 ]

土佐の船乗り。しかしさほど有名でもないから番外。

吉村昭さんの小説「漂流」（新潮）の主人公。

航行中嵐に遭い、鳥島に漂着。仲間達は次々と死に、1人で一年半も無人島暮らしをするという日本史上で類を見ない



孤独な体験をした。

その後鳥島に二組17人の新たな漂着者が来て、力を合わせて船を造り帰国を果たす。

遭難から13年のことであった。

土佐の海岸には長平の像が建てられている。実際の風貌は不明で、これは想像から作られたものだが、漂流民で肖像が残るのは

大黒屋光太夫

キセリョフ善六

ジョン万次郎

ジョセフ彦蔵

と、この長平しかいない。

toshy.y.takahashi さん

#06 山中鹿之介 2005/6/23 22:54 [No.13243 / 15916]

主君尼子氏に仕えて数々の武勲をたて、英雄豪傑と称せられています。

毛利元就によって滅ぼされた、尼子家再興を伺っていた。たまたま織田信長が秀吉を将として、播州上月城を包囲させ敵を降させたので、秀吉の軍に参加していた尼子勝久をこの城の城将に任じ、鹿之介以下尼子勢を以てこれを固めさせた。毛利は備中松山城に出陣し、上月城を包囲させると孤立無援の尼子勢は再興の夢も破れ、ついに落城し尼子勝久は自害しました。

鹿之介は捕らえられて、毛利輝元が居る備中松山へ護送される途中に討ち取ました。

なお、山中鹿之介は講談に登場した名前が流布したもので正確には「山中鹿介」が正しいようです。

ryoanpaku\_2005 さん

番外 三木露風 2005/6/23 23:54 [No.13244 / 15916]

北原白秋とも並び称されて一時代をきざった

詩人三木露風は播州龍野の出身です。

童謡「赤とんぼ」では、イントネーションを生かす作曲を旨とした山田耕筰が

♪夕焼け小焼けの赤とんぼ... ♪

と「赤とんぼ」の「あ」にアクセントを置いて作曲していますが、

それは、少なくとも播州ではこういうイントネーションだからだと言われます。

本来は須磨の関よりも西は「中国」にあたる可能性があるのですが、

お題の主旨から考えて番外で。

永井 荷風さん

#07 犬養木堂 2005/6/23 23:55 [No.13245 / 15916]

備中庭瀬の出身で、岡山県出身の首相はこの人と橋龍だけだそうです。

名前は良く知られますが、その治績はあまり聞きません。尾崎罌堂と並んで「憲政の神様」と呼ばれたそうですが、

政党政治一点張りの主張で、尾崎ほどの定見もなかったようで、

ちょっとしたうさ型の野党議員という感じだったのかもかもしれません。

軍部の台頭に対しては、時に迎合して政府を攻撃したこともあり、

首相になってからは軍部との交渉に失敗し、そこでも政党政治に

こだわったので、急進派の反発を受け、五一五事件で押し寄せた

青年将校に

「話せば分かる」

「近藤無用」

とって撃たれます（違ったかな?）。

永井 荷風さん

#08 那須与一宗隆 2005/6/24 0:50 [No.13246 / 15916]

源平合戦当時の東国の武士。下野国の豪族那須資隆の十一男。

弓の名人であり、源平合戦では源義経に属す。1185年の讃岐（香川県）屋島の戦いで、平家の女官が船上で掲げた扇的を射抜いたシーンは、平家物語の名場面の一つである。

reagal2004 さん

#09 小泉八雲 2005/6/24 1:47 [No.13247 / 15916]

明治時代に来日したイギリス人の小説家・日本研究家。本名パトリック・ラフカディオ・ハーン。後に帰化して小泉八雲を名乗った。

彼は20歳のときにアメリカに渡って新聞記者となったが、1890年に松江中学校の英語教師として来日。この地で日本女性と結婚した。日本人としての名前は、姓の「小泉」は妻の名字、「八雲」は、彼が住んでいた松江市の属する旧国名出雲にかかる枕詞からきている。その後、旧制第五高等学校（熊本）の英語教師、東京帝国大学の英文学講師、早稲田大学の講師を勤め、併せて日本研究を行った。代表作に『怪談』『日本の面影』がある。

reagal2004 さん

番外 菅原道真 2005/6/24 2:01 [No.13248 / 15916]

この有名な平安時代の学者政治家は、一時期讃岐守として、讃岐（香川県）に赴任していた。

その間に早魃があり、坂出市府中町の城山山頂において雨乞いの祈禱を行ったところ、大いに効き目があり三日三晩雨が降ったとされている。ということで、当時の農民が彼に感謝の意を込めて、踊りを踊った。それが、現在、綾歌郡陵南町の滝宮天満宮に、国の重要無形文化財の滝宮の念仏踊りとして伝えられている。

これは、一地方の小さな話題なので、番外ということで。reagal2004 さん

番外 ベニョフスキー（はんべんごろう） 2005/6/24 13:49 [No.13249 / 15916]

日本に初めて来たハンガリー人。

なにかの御題のときにも名前が出されたが、みなもとたろう氏の「風雲児たち」に出てくるとか。

ロシアの南下政策を誇大にニュース性を持たせて日本に報せた。上陸地点として高知が有力視されているが、そもそもベニョフスキーの航海日誌そのものが大法螺で塗り固めら

れてるため特定するのは不可能。

toshy.y.takahashi さん

番外 前田常三郎 他 3 4 名 2005/ 6/24 16:47 [ No.13250 / 15916 ]

と言っても恐らく、誰だか判らないでしょう。彼は幕末に、日本人が初めて洋式軍艦を運行して太平洋横断をした、あの感臨丸（艦長、勝海舟）の水夫です。

香川県の沖に本島、広島、高見島、佐柳島からなる塩飽諸島があります。ここは、来島諸島の村上水軍と並ぶ塩飽水軍が根拠地を構えていました。彼らは、戦国時代には織田信長に属し、江戸時代には幕府直轄の水軍衆であり、幕末の洋式海軍にも水夫として採用されました。

感臨丸には、50名の水夫が乗り込んでいましたが、そのうち実に35名が塩飽諸島出身者でした。前田はそのうちの一人です。全員の名を並べられないので、番外とします。

ちなみに前田は、後に佐柳高次と名を変え、坂本龍馬の亀山社中に水夫として参加しました。

reagal2004 さん

お題御礼 旧国府のそれから 2005/ 6/25 2:48 [ No.13251 / 15916 ]

今回も活発なご回答ありがとうございました。さすが常連さん。予想以上にのテンポで進みました。

尾張国府／稲沢市  
薩摩国府／薩摩川内市  
佐渡国府／佐渡市  
陸奥国府／多賀城市  
などを考えていました。

ともかくありがとうございました。

しゅうじさん

# 1 0 森鴎外 2005/ 6/25 14:56 [ No.13252 / 15916 ]

明治時代の、小説家、軍医。島根県鹿足郡津和野町出身。本名は林太郎。

夏目漱石と共に、明治を代表する文豪として知られており、

代表作は「舞姫」「阿部一族」「高瀬舟」など多数あります。この他「ファウスト」「即興詩人」など翻訳の業績でも知られています。

一方、官僚としても順調そのもので、東京帝国大学医学部を卒業後陸軍軍医となり、明治17年から5年間ドイツに留学しました。当時、陸軍は「長の陸軍」と言われ長州出身者が主流を形成していました。そんな中であって鷗外は異数の出世をして、軍医の最高位、陸軍軍医総監にまで上り詰めました。

彼には「余は岩見人森林太郎として死せんと欲す」という有名は口述筆記に寄る遺言があります。ここで彼は「・・・宮内庁、陸軍省みな縁故あれど、生死別るる瞬間あらゆる外形的取り扱いを辞す・・・宮内省、陸軍省の栄典は絶対的に取り止めを請う」と執拗に述べています。

世間的には、公私ともに荣誉に恵まれていたが、陸軍の中では閑外人として、よっぽど人に言えぬ苦労があったものと思われる。

reagal2004 さん

# 11 伊達宗城 2005/ 6/25 23:01 [ No.13253 / 15916 ]

仙台伊達家の分家ともいえる伊予宇和島藩の八代伊達宗城はいわゆる幕末の四賢侯として著名です。

逃亡中の高野長英を匿い、イネ・シーボルトを保護し、村田蔵六を世に出す契機を作るなど、時代の先を見る目があつたようです。

ryoanpaku\_2005 さん

番外 西園寺公望 2005/ 6/26 0:24 [ No.13254 / 15916 ]

戊辰戦争では山陰道鎮撫総督、会津口征討大参謀として各地を転戦。

当時、10代の青年であり、山陰道鎮撫の際は戦いらしい戦いはしてないようですので、番外で。

kta\*eu\*hi21 さん

# 12 小早川隆景 2005/ 6/26 22:06 [ No.13255 / 15916 ]

毛利元就の三男です。大内義隆の口添えによって竹原小早川

家に入り、家督を相続した。

後に小早川氏の惣領家である沼田小早川氏を相続、小早川氏を統一させてその惣領となった。

大内氏が滅ぶと、兄の吉川元春と共に『毛利の両川』として父・元就を支え、毛利氏の版図拡大に尽力した。強力な水軍戦力を後ろ盾に、主に山陽本面の攻略を担当した。

元就の没後は跡を継いだ輝元の後見役として家政を執り行い、長じては毛利氏の対外担当者としても活躍した。また智将としても名高く、羽柴秀吉は「天下の蓋とするになおも余りある」器量と賞し、隆景が没したとき、黒田孝高をして「日本から賢人がひとり消えた。この人は毛利家という大船を操る船頭のようなものだった」と言わしめたといひます。

厳島の合戦に際しては、巧みな外交手腕で村上水軍を味方につけ、大勝利への原動力を築いたといわれています。

ryoanpaku\_2005 さん

# 13 吉川元春 2005/ 6/26 22:09 [ No.13256 / 15916 ]

毛利元就の二男。従兄弟の吉川興経の養嗣子となり、のちに吉川家を継いで小倉山城に入城した。

妻は熊谷信直の女。この信直の女は醜女と噂されていたが、それを承知で迎えた理由が「誰も貰い手のない娘を嫁にすれば父の信直はさぞ喜び、戦のときには死力を尽くしてはたらいてくれるに違いないと考えた」という逸話が残っています。剛勇の誉れ高く、弟の小早川隆景と共に、父・元就の死没後は甥の輝元を助けて各地に転戦、毛利家が勢力を拡張するにあたっては、主に山陰方面の攻略を担当しました。

ryoanpaku\_2005 さん

番外 山本浩二 2005/ 6/26 22:23 [ No.13257 / 15916 ]

元祖、ミスター赤ヘル。背番号「8」は永久欠番に。

現、広島東洋カープの監督ですね。

さすがに現役ですので番外で。

ryoanpaku\_2005 さん

# 1 4 緒方洪庵 2005/ 6/27 2:02 [ No.13258 / 15916 ]

江戸時代末期の蘭学医、蘭学者。現在の岡山県岡山市足守

において、足守藩士の家に生まれる。

文政8年大坂蔵屋敷留守居役となった父と共に大坂に出る。以後大阪、江戸、長崎において蘭学を修め、天保9年、大坂で蘭学塾「適塾」を開く。この適塾は塾生3千人を超え、その中から福沢諭吉、大鳥圭介、橋本左内、大村益次郎、長与専斎、佐野常民、高松凌雲など、幕末から明治にかけて活躍した多くの人材を輩出した。

reagal2004さん

#15 空海 2005/6/27 10:42 [No.13259 / 15916]

讃岐の豪族、佐伯氏の出身です。

fo0\*\*さん

番外 稲葉浩志 (B'z) 2005/6/27 11:03 [No.13260 / 15916]

B'zの稲葉浩志さんは岡山県津山市出身。

この津山市、森蘭丸の弟、忠政を祖とする津山藩がおさめていたせいか、美男子が多い場所らしいです。

クイズ パンチ de デートさん

#16 阿部正弘 2005/6/27 19:58 [No.13261 / 15916]

ペリーの黒船来航の時の老中。

福山藩藩主です。

しゅうじさん

#17 浅野内匠頭 2005/6/27 21:51 [No.13262 / 15916]

電柱で殴りつけて、もとい、殿中で吉良に斬り掛かり、お家取り潰しになった殿様。

播州赤穂は中国でよろしいですか？

世論に押されて、47人もの家来が巻き添えを食う大惨事になります。

というか、吉良上野介はまだしも、息子の上杉綱憲(だっけ)

は、とぼっち受けまくりで可哀想と思うのは私だけ？

桜ももぞうさん

播州はOKです。 2005/6/27 22:01 [No.13263 / 15916]

近畿地方は兵庫県も含まます。

昔の中国・四国を山陰道・山陽道・南海道で考えますと、播州は山陽道になりますので、OKです。

ただし、摂津は畿内ですので、摂津国であった地域の兵庫県(神戸市など)は番外でお願いします。

kta\*eu\*hi21さん

#18 山内容堂 2005/6/27 22:06 [No.13264 / 15916]

諱は豊信(とよしげ)。容堂は隠居してからの号です。

酒と詩を愛し、自らを『鯨海酔侯(げいかいすいこう)』と称しました。幕末の時流に上手く乗ろうとした態度は、当時の志士達から、「酔えば勤皇、覚めれば佐幕」と揶揄されたりもしています。

ryozanpaku\_2005さん

追記 南海道 2005/6/27 22:06 [No.13265 / 15916]

南海道には四国の他に紀伊国・淡路国も含まれます。

淡路国・紀伊国は少し無理を感じますので、番外でお願いします。

kta\*eu\*hi21さん

番外 吉田拓郎 2005/6/27 22:08 [No.13266 / 15916]

生まれは鹿児島県ですが育ちは、広島県広島市です。

最初の妻は元六文銭の四角佳子、次の妻は浅田美代子、現在の妻は森下愛子だったかな。

ryozanpaku\_2005さん

番外 吉川晃司 2005/6/27 22:14 [No.13267 / 15916]

忘れていました、nizalyさんがファンだった吉川晃司も広島県安芸郡府中町の出身でした。

吉川晃司は毛利両川の吉川家の直系ではありませんが子孫だそうです。

ryozanpaku\_2005さん

番外 衣笠祥雄 2005/6/27 22:16 [No.13268 / 15916]

赤ヘル軍団の一人。

2215 試合連続出場という世界記録を樹立した。背番号が最初、「28」であったことから「鉄人」と呼ばれていたが、この世界記録樹立のころから、別の意味に変化した。

これも番外で。

kta\*eu\*hi21さん

#番外 奥田民夫 2005/6/27 22:17 [No.13269 / 15916]

彼が以前結成していたバンド・ユニコーンは、全員が広島出身でした。

(デビュー後に入れ替わったキーボード奏者のみ、広島出身ではありませんが)

奥田民夫さんはやはり広島カーブ最良らしく、

広島市民球場でのライブや、野球の試合とのコラボを最近やったらしいです。

ところでryozanpaku様、よく覚えておいでで…(^\_^)

にざりいさん

番外 三木露風はそのままでいきます。 2005/6/27 22:26 [No.13270 / 15916]

私の解釈でいくと、播州=OKなので、

naga\_ika\_fuさんの三木露風はOKになるのですが、

naga\_ika\_fuさんの解釈を重んじたいと思いますので、

三木露風は番外といたしたく思います。

kta\*eu\*hi21さん

#19 宮本武蔵 2005/6/28 7:14 [No.13271 / 15916]

一般的には播磨国宮本村(兵庫県高砂市付近)の生まれとされていますが、この不世出の天才剣士の生涯は、虚構と事実が入り交じり、よくわかっていません。吉川英治の小説「宮本武蔵」では美作国宮本村(岡山県美作市)生まれとされ、こちらもよく知られています。

ちなみに、第三セクターの鉄道智頭急行の駅で、岡山県英田郡大原町に「みやもとむさし」駅があります。こも町では宮本武蔵生誕の地として町おこしを図っており、地元には武蔵神社、武蔵の里交流館などがあります。

reagal2004さん

番外 アイルトン・セナ 2005/ 6/28 7:25 [ No.13272 / 15916 ]

1994年、F1パシフィック GP が、岡山県英田郡英田町の T1 サーキットで開催されました。その時、アイルトンセナは、岡山県の湯郷温泉に宿泊しました。(たまたま彼の宿泊先だった旅館に泊まったので、知りました)

reagal2004 さん

# 2 0 竹久夢二 2005/ 6/28 7:47 [ No.13273 / 15916 ]

明治、大正時代の人気画家・詩人。

岡山県邑久郡本庄村(岡山県瀬戸内市邑久町本庄)に代々酒造業を営む家に次男として生まれました。

彼は雑誌、新聞に諷刺画などの絵を掲載し、彼の描く独特の美人画は一世を風靡しました。また有名な「宵待草」の詩も彼の作品で、これは大正7年に曲が付けられ、歌謡曲として発売されました。

reagal2004 さん

お題【 亡きがらをめぐる二十の出来事 】 2005/ 6/28 11:06 [ No.13274 / 15916 ]

ちょっと重めでマニアックなお題に挑戦。

範囲は日本史世界史両方とします。

歴史上の人物の遺骸、首、遺骨などを巡って起った出来事を二十件挙げて下さい。

出来事自体が異なれば、死者の重複はOKとします。

#00 二子山親方

お骨をめぐってちょっとしたいざごぎがあったようですが、いちおう若の方から貴の方へ移って収まったようです。

永\_井\_荷\_風さん

# 0 1 義経の首 2005/ 6/28 14:09 [ No.13275 / 15916 ]

衣川で戦死した義経の首は、美酒に漬されて鎌倉へと運ばれた。蒸し暑い時期で腐乱が激しく、首実検役の梶原景時が目を背けた。

toshy.y.takahashi さん

#02 斉藤実盛の首 2005/ 6/28 18:59 [ No.13276 / 15916 ]

斉藤実盛は、現在の埼玉県妻沼町あたりを本拠にしていた豪族とされています。

源義仲の父、義賢が甥の義平に討たれたとき、義仲を密かに木曾の中原兼遠まで届けたことで、義仲の命の恩人とされています。

源義朝亡き後は、平家方の武将として活動しますが、加賀の篠原の戦いで源義仲勢と戦うことになった斉藤実盛はここを死に場所と決め、若々しく戦いたいと髪を黒く染めて参戦、手塚光盛という人に奮戦空しく打ち取られます。

斉藤実盛の首実験の際、髪が黒くて最初は誰だかよくわからなかったそうですが、池で洗うと髪がみるみる白くなり、命の恩人を討ってしまったと気付いた義仲は号泣したということです。

クイズ パンチ de デートさん

# 0 3 斉の桓公 2005/ 6/28 19:55 [ No.13277 / 15916 ]

斉の桓公は春秋時代の斉の君主で、春秋五覇の一人。後継者争いに勝利後、管仲を宰相とした。

しかしながら管仲の死後、政策を誤り、自らは放蕩し、佞臣を登用したため、国は乱れた。

遺体は公子の後継者争いのために67日間も放置され、その棺から蛆がわいたといわれている。

珍苗字さん

# 0 4 浅井長政、同久政、朝倉義景 2005/ 6/28 21:37 [ No.13278 / 15916 ]

天正2年正月、岐阜城での出来事です。

武田信玄は死に、浅井朝倉は滅び、足利義昭は追放、本願寺とも和睦となった。元亀の頃の、滅亡寸前の状態から抜け

出し、上機嫌の織田信長が正月の宴席で家臣に披露したのが、浅井長政、浅井久政、朝倉義景の頭蓋骨の薄濃(漆を塗り、その上から金粉で彩色した細工)でした。

一同、これで酒を飲んだというのですが、このセンスはちょっと、ついていけないかな。

reagal2004 さん

# 0 5 福沢諭吉 2005/ 6/28 22:05 [ No.13279 / 15916 ]

福沢諭吉は、1901年(明治34年)に死去、その後品川の常光寺に土葬されました。

1977年(昭和52年)、福沢家では、お墓を作り直すことになり、そのため諭吉の墓が掘り返されました。すると、なんと棺の中で諭吉の遺体は屍蠍化しており、死んだときそのままの状態で横たわっていました。

慶応大学関係者の一部から「永久保存したい」との希望も出しましたが、遺族の強い意向で、遺体はすぐに茶毘にふされ、再び埋葬されました。

reagal2004 さん

05 毛沢東 2005/ 6/28 22:10 [ No.13280 / 15916 ]

北京では幾ばくかの金を払うとその死体を見る事ができる所があります。

まあ、見た目は蠟人形の様でしたけどね。

tot\*n3j\*さん

#07 井伊直弼 2005/ 6/28 22:27 [ No.13281 / 15916 ]

安政7年(万延元年ではない)3月3日この日は珍しく大雪が降り、水戸浪士達は井伊大老の登城を見物する田舎武士のフリをして桜田門へ向かいました。

午前9時ごろ、総勢60名の直弼の行列がやってきました。行列が桜田門に差し掛かったとき、浪士の1人が訴状を持って直訴するフリをして行列に駆け寄ったのです。

その瞬間、供侍に斬りかかったのです。びっくりした供侍が逃げようとする、一発の銃声にとどろきました。

この銃声が合図となり、待ち構えていた浪士らが井伊直弼の乗った駕籠に殺到したのです。

供侍らは大雪だったため刃に柄袋をかけてあり、また雨合羽を着ていたため動きが取れにくくとっさの応戦に出遅れてしまったのです。

駕籠を持っていた者が逃げてしまい、浪士らは井伊直弼を駕籠から引きずり出して首をとったのです。

あつという間の戦闘で、彦根藩士は死者8名。負傷者10名以上となり、浪士側は死者6名。その後自刃した者が4名となりました。

白昼堂々の大老暗殺計画は成功したのです。大老職わずか2年たらずでした。

攘夷論に対して「安政の大獄」で応えた幕府最高権力者の死は、急激に幕末の激動へと向かっていくこととなるのです。そしてただ1人の薩摩藩有村次佐衛門は井伊直弼の首を持って帰ろうとしたが、途中で息絶えました。

井伊家は大パニック！

大老の首を持った有村次佐衛門は重傷によって途中で倒れ、その首は近くにいた遠藤家へ。

井伊家は「大老の首がない！」と必死になって首を探していました。

仕方なく「大老急病」と発表し、首はどこだぁ！？と必死。やっとこさ首は遠藤家にあるとわかり、首を引き取って藩医の手で首と体を縫い合わせたのでした。

ryoanpaku\_2005 さん

#08 木曾義仲の首 2005/6/28 23:19 [No.13282 / 15916]

来週の大河ドラマ「義経」で取り上げられるそうです。て一ことで「義経紀行」風に…。

1184(寿永3)年宇治川の戦いで源義経に敗れた木曾義仲は敗走先の近江国栗津(いまの滋賀県大津市)で討たれました。

義仲の首は源頼朝によって京都市中で獄門にされました。しかし、それを憐れんだ義仲の遺臣によって首は京都八坂(いまの京都市東山区)に首塚が作られます。言い伝えによると義仲の妻妾の一人山吹御前が供養したといひます。

1997年までは八坂地区の旅館が首塚を管理していましたが、旅館の廃業に伴い、八坂の塔で有名な法観寺に改葬され、

いまに至ります。

朝日将軍木曾義仲が眠る法観寺です。

法観寺へは京都市バス八坂安井下車7分

しゅうじさん

#20 正岡子規 2005/6/29 2:24 [No.13283 / 15916]

近代俳句の創始者。愛媛県松山の人。また近代短歌の確率にも尽力した。35歳で肺結核で早世。

しゅうじさん

↓すいません。取り消しです 2005/6/29 2:48 [No.13284 / 15916]

携帯で、打ち込んだものが表示されたようです。

しゅうじさん

#09 持統天皇 淳和天皇 2005/6/29 16:13 [No.13285 / 15916]

古代において天皇の葬儀は、各地に残る古墳を見ても判るように極めて大行事であり、国家に過大な負担を強いています。

しかし648年、大化薄葬令が出されて以後、この流れが変わってきました。そして697年、持統天皇は、死に望み「政務は常のごとく、喪葬はつとめて儉約に」との遺言を残し、翌年天皇として史上初、火葬にふされました。陵さえ独自には作らず、夫の檜隈大内陵(ひのくまのおおうちのみささぎ)に合祀されました。

さらに時代が下ると天皇の薄葬思想は、一層過激になり、淳和天皇に至っては「骨を砕き粉となし、これを山中に散らせ」という勅を残し、没後の840年、本当に山中に散骨されました。

reagal2004 さん

お題御礼【中国・四国の有名人】 2005/6/29 22:50 [No.13286 / 15916]

ご回答ありがとうございます。遅くなりましたが、御礼申し上げます。また、多数の番外回答をいただき、ありがとう

ございました。アップされた以外の回答として、

名和長年(鳥取・伯耆守、南北朝期の武将)

若槻礼次郎(島根・元首相)

種田山頭火(山口・俳人)

松田重次郎(広島・マツダ創業者)

吉備真備(岡山・奈良期の政治家)

三木武夫(徳山・元首相)

紀貫之(高知・土佐守、土佐日記執筆)

河野通有(愛媛・鎌倉期の伊予国守護、元寇時に活躍)

十河一存(香川・戦国武将)

などの人物がいます。

ありがとうございます。

kta\*eu\*hi21 さん

#10 明智光秀の首 2005/6/29 22:55 [No.13287 / 15916]

本能寺で織田信長を討った光秀でしたが、その後の山崎の合戦で羽柴秀吉に敗れ、本拠地の近江坂本に帰る途中の小来栖の竹やぶで農民の竹槍によって深手を負い、自害したとされています。

家臣は主君の首が晒されるのを哀れみ田んぼの中に埋めましたが、長兵衛という農民によって探り出され秀吉の下の晒されました、光秀の家臣は主君の首であることを認めたため、光秀の首として本能寺に晒されました。

しかし、この首当時から疑問視されております、まず、長兵衛という農民の实在がハッキリしません、また主君の首を隠すために埋めたのに簡単に見つかるのも不自然であります、農民の竹槍で深手を負ったというのも光秀ともあろう武将がそんな粗末な鎧を着ているのか?、また過信が主君を取り囲むように進むのが自然で、いきなり主君が刺されるのもおかしい話です。

とするとこの首はわざと見つかるようにした偽者?なんて話にもなってきます。

明智光秀=天海説なんてのは面白くもあります。

ryoanpaku\_2005 さん

#11 楚の平王 2005/6/29 23:07 [No.13288 / 15916]

平王の寵臣、費無忌の讒言により

父と兄を殺された伍子胥は、呉に亡命し、呉を強国とした後、16年後によく楚に侵攻し、首都を落とします。

しかし、平王は侵攻前に病死、費無忌は内乱で殺害され、復讐するあいては存在しませんでした。

そのため、平王の墓を暴き、死体に300回の鞭打ちを行ない、復讐をとげる。

kta\*eu\*hi21 さん

#### # 12 子路 2005/ 6/29 23:13 [ No.13289 / 15916 ]

孔門十哲の一人で、仲由が本当の姓名。字である子路で「論語」に書かれている。「論語」には、性格の軽率さを孔子にとがめられているが、性格の率直を持って愛されたようだ。衛の高官となったが、反乱で落命し、塩漬けにされた。このことを（聞いた孔子はひどく悲しみ、家にあったすべての塩漬けを捨てさせたと伝えられている。

kta\*eu\*hi21 さん

#### # 13 大谷吉継の首 2005/ 6/29 23:36 [ No.13290 / 15916 ]

関が原の戦いで、負けを覚悟した大谷吉継は自分の首を湯浅五助というものに討たせ、どこかに隠して敵に渡すなど言い残します。ハンセン病にかかっていた自分の顔を、見られなくなかったのだといわれています。

湯浅五助はそのとおり、ある場所に主君の首を埋めるのですが、そこを敵のお互いに知ってる武将に見られてしまいます。湯浅五助は、これを秘密にしてもらおうよう頼み、かわりに自分の首を討たせて持ち帰ってもらいます。

家康が首実検のとき、大谷吉継の首の場所を知ってるこの武将を探しだし、場所を尋ねますが、湯浅五助と約束したので言えない、と拒否されてしまいます。家康は、怒らないで褒美を与えた、ということですが、ちょっと美談すぎるかなっという気もしますね。

クイズ パンチ de デートさん

#### 番外 東照大権現 2005/ 6/29 23:55 [ No.13291 / 15916 ]

徳川家康の死後、神号を巡って、明神にするか権現にするか

でもめます。

明神号は秀吉の例があるから不吉であるという天海僧正の意見が通り、権現号になります。

遺骨・遺骸とかの亡がらをめぐってではありませんので、番外で。

kta\*eu\*hi21 さん

#### # 14 項羽の死体 2005/ 6/30 0:29 [ No.13292 / 15916 ]

垓下の戦いに敗れた項羽は故郷の楚の境である烏江の渡し場まで落ち延びます。

母国に帰り「捲土重来」すべしという渡し場の翁の助言拒否し、彼はここを最期の地とします。

一方、起死回生の勝利を項羽から得た劉邦は項羽に千金万戸の恩賞をかけ家臣を項羽捕捉に向かわせます。

項羽は、執拗な劉邦軍の追撃を獅子奮迅を戦いで打ち払い、この烏江まできたのである。

そこで項羽は同郷の呂馬童と遭遇する。絶望した項羽は、同郷の誼でこの首をくれてやると、自刎して果てた。

項羽が死ぬと、その死体に無数の劉邦軍の将兵が群がった。そこに恩賞が横たわっているのである。項羽の死体という「お宝」をめぐって凄惨な同士討ちが始まった。

結局、項羽の死体はバラバラにされ、劉邦のもとに送られた。劉邦は送ったもの全てに恩賞を施した。

「史記」には呂馬童、王翳、楊喜、楊武、呂勝の5人が項羽の死体の破片を所持していたことで、それぞれ侯に封じられたと記されている。

しゅうじさん

#### # 14 将門の首 2005/ 6/30 0:32 [ No.13293 / 15916 ]

合戦に破れ首を斬られてもなお、再戦を期し、合戦をするための胴体を求め飛んで行き、さすがに力尽きて落こったのが今の首塚のある所。

そんだけの力を生前に使っていれば、恐らく合戦は大勝だったと思う。

tot\*n3j\*さん

#### # 16 チャップリン 2005/ 6/30 0:38 [ No.13294 / 15916 ]

死後、墓を暴かれ死体の身代金（て言うのか）が遺族に要求されました。

（顛末は知らない）

その為、ジョン・ウエインは自分の墓を公表しない事にしたそうです。

tot\*n3j\*さん

#### 番外 義経の頭蓋骨 2005/ 6/30 15:23 [ No.13295 / 15916 ]

# 0 1 にかぶりそうですが、落語のネタから。

「これが義経12歳のときの頭蓋骨。」

「嘘だ、そんなものあるはずがない。」

「そう、あるはずがないものがあるから、余計にめずらしい。」お粗末様です。

qwa\*\*ami さん

#### 番外 カトリックの聖者 2005/ 6/30 15:46 [ No.13296 / 15916 ]

番外、しかも連投で失礼します。

中世カトリックの聖者は、死してなお奇蹟を起こすと言われます。

奇蹟を良く起こす聖者の遺骸を祀っている教会には、より多くの信者が訪れますので、多くの教会がそれを欲していました。

どうしても得られない場合にどうしたかと言うと、他の教会にあるものを盗んで来て、祀ります。

そのとき、偽物でないことを保証するために、どこどこの教会から盗んだ。と堂々と掲示します。

それでどうして罰せられないかと言うと、それだけ信教に熱心であるとか、こちらの方がしっかりと祀っていると、そういう理由があるため、だとか。

個人名でないため、番外としました。

qwa\*\*ami さん

#### # 17 A 級戦犯、東条英機ほか 2005/ 6/30 15:54

[ No.13297 / 15916 ]

極東軍事裁判で A 教戦犯として死刑になった 7 人の遺骨なども数奇な運命をたどっています。

東条英機、板垣征四郎、土肥原賢二、木村兵太郎、松井石根、武藤章、広田弘毅

以上の七名が A 教戦犯として絞首刑にされました。

以下コピペ

昭和 23 年 12 月 23 日に処刑された 7 人の遺体はまもなく横浜の久保山火葬場で荼毘に付された。遺骨は遺族に引き渡されることなく、米軍により砕かれて東京湾に捨てられてしまった。

しかし、12 月 25 日に小磯国昭の弁護人だった三文字正平が共同骨捨て場から遺灰(7 人とも混ざってしまったが)を密かに回収し、戦死した彼の甥の名で近くの興禅寺に預けた。そして、昭和 24 年 5 月に伊豆山中の興亜観音に密かに葬られた。

その後、昭和 35 年 8 月 18 日に愛知県幡豆郡幡豆町三ヶ根山の山頂付近に移された。三ヶ根山には殉国七士廟が設けられ、その中の殉国七士の墓に遺骨が分骨されて安置されて今に至る。

中国などでは、靖国神社に A 教戦犯の墓があると思っている人がいるようですね。

しゅうじさん

番外 頼朝の頭蓋骨 2005/ 6/30 16:29 [ No.13298 / 15916 ]

「さあさ、見ていっておくれ、征夷大將軍、源の頼朝公のされこうべ、お題は見てのお帰りだ」

「これこれ興行師、頼朝公は東海一の大頭といわれたお人、コレでは普通の人のされこうべと変わらぬではないか」

「何をおっしゃる。これが大人のされこうべならばさもあらん、いまだ伊豆におわす、御年若干 13 才のときのされこうべでござる」

「なに、そんな子供の時にこれだけの大きさ、さすが大頭殿」という訳で、頼朝替え玉説の証拠に、、、

ならないって。

桜ももぞうさん

# 18 浅井長政 2005/ 6/30 17:35 [ No.13299 / 15916 ]

織田信長が妹お市の方を妻として送った浅井長政に、朝倉責めの際に裏切られた怒りか、姉川の戦いの後、浅井長政の頭蓋骨に金箔を貼り、杯にしました。

朝倉義景、浅井久政の髑髏の杯も作られました。

car\*era\*b\*anc\*さん

# 18 近藤勇の首 2005/ 6/30 22:31 [ No.13300 / 15916 ]

# 18 浅井長政 は #04 で既出です。

昨年大河ドラマ「新選組！」は近藤勇の斬首で終了でした。鳥羽伏見において敗れた新選組は幕府軍艦で江戸に戻り、甲陽鎮撫隊として隊を再編して甲府へ出陣したが新政府軍に敗れて敗走し、永倉新八、原田左之助らは近藤と意見が合わずに分離しました。

下総流山で新政府軍に追いつかれ大久保大和として粕壁（現在の春日部）の政府軍本営に出頭するが、元隊士で御陵衛士の一人だった加納鷲雄に近藤勇と看破され、近藤は板橋の宿場へ護送されて斬首されました。

首は板橋で 3 日間梟首された後、京都三条河原に送られ再び梟首されましたが、今にも生きているようだったといわれています。

しかし、この首、数日後には行方不明となりました。

新選組隊士が救い出したとも言われています。胴体も板橋の刑場より親族が掘り出し供養したとも言われておりますが定かではありません。

ryozanpaku\_2005 さん

# 19 笹の才蔵 2005/ 6/30 23:23 [ No.13301 / 15916 ]

可児才蔵、という主君を転々とかえた豪の者がおりまして、関が原のときは福島正則の配下で戦っていました。

首実検のとき、才蔵が主張する数の首級がない。なんでだ？と訊かれたら、「首の数が多くて、持ちきれないから口に笹の葉を噛ませておいた」と。

笹の葉を噛んだ首級は 17 あり、これは東軍随一で、「笹の才蔵」と激賞されました。

クイズ パンチ de デートさん

# 20 関羽の首 2005/ 7/ 1 8:45 [ No.13302 / 15916 ]

さっきは、二度目で NG、申し訳ございません。

孫権は関羽に降伏するように言ったが、関羽は聞き入れない。孫権の部下も

「曹操でも味方にできなかつたのです、殺すしかないでしょう」といった。

孫権は考えたあげく、関平とともに首をはねた。219 年冬 12 月、歳は 58 であった。

関羽は死んでからもその霊魂が出現した。あるお寺に現われたり、呂蒙は取りつかれたりした。

祝賀会で呂蒙は「碧眼の小児、紫髯の鼠輩」と罵るや、目、鼻、耳などから血を流して死亡した。

呉は関羽の首を曹操に送った。曹操に送った理由の一つは、弔い合戦の矛先を魏に向けるためである。

曹操が「雲長殿、お変りなかつたか」と首を見ると

目が開き、ひげが逆立ったので、曹操は昏倒してしまう。蜀では、劉備の寝所にあらわれ

「兄者、私の恨みをはらしてくれ」と訴えた。

関羽の首は、曹操により手厚く葬られた。

car\*era\*b\*anc\*さん

「亡きがらをめぐる出来事」御礼 2005/ 7/ 1 11:03 [ No.13303 / 15916 ]

お疲れ様でした。

やはり日本史は首に関するものが多かったですね。

遺骸の扱いについては、古代ギリシアなんかは日本に似た感覚がある感じがしますが、西欧ではあまり逸話を聞かないので関心がないのかもしれませんが。

中国は結構エゲツナイ例が多いようで、その辺は文化や歴史観の違いでしょうか。

活発なご回答ありがとうございます。

どなたか、次のお題を。

永\_井\_荷\_風さん

お題【世界の車窓から】江の電編 2005/ 7/ 1 16:58

[ No.13304 / 15916 ]

タイトルが壮大なワりに、いきなり江の電かい！ではありませんが。

そろそろ、海の季節だしね。

藤沢～鎌倉間約 20 キロ。この間に凝縮された歴史を語ってください。

沿線のハナン、江の電自体のエピソードなどなど。

#00 江の電腰越駅

もともと2両編成だった江の電。今では4両編成になりましたが、腰越駅だけは、前後を民家に挟まれた為、3両分しか駅幅が取れていません。だもんで、鎌倉よりの一両に乗ると、降りられないハメに、、、

あの書状で名高い〇〇寺は、この駅が最寄り駅です。

桜ももぞうさん

# 0 1 極楽寺駅 2005/ 7/ 1 21:32 [ No.13305 / 15916 ]

鎌倉時代、後深草院二条という女性がいました。彼女は村上源氏の嫡流久我家の出で、後深草上皇に女房として仕え、愛人でもありました。また彼女は大変な才女であり、彼女の自伝「とはずがたり」は鎌倉期の女流文学の傑作に数えられています。

彼女は1289年に鎌倉を訪問していますが、その時の様子も記されています。

彼女は前の日に江ノ島に一泊。明けて、彼女はまず極楽寺に参詣、そのまま極楽寺坂から鎌倉の町を見ました。その時の感想を

「鎌倉の方をみれば、東山にて京を見るにはひきたがへて、階などのやうに重々に、袋の中に物を入れたるやうに住まひたる、あなものわびし」

と述べています。

すこし面白いのは、文中彼女は、自分の立っている場所を化粧坂と記しています。どうやら地名を勘違いしています。彼女は、坂をおりて由比ヶ浜に出たと書いていますから、極楽寺坂が正しいようです。

reagal2004 さん

#02 満福寺 2005/ 7/ 1 22:56 [ No.13306 / 15916 ]

義経が腰越状をしたための寺で、腰越に現存します。

以前、前を通ったら、お葬式をやっていました。

今でもちゃんと寺なんだ...

永\_井\_荷\_風さん

# 0 3 稲村ガ崎駅 2005/ 7/ 2 10:07 [ No.13307 / 15916 ]

1333年(正慶2年)倒幕軍を起こした新田義貞は、小手指ヶ原、分倍河原の2度の決戦で幕府軍を破って、鎌倉に迫りました。

ここで義貞は、軍を極楽寺坂切通し方面と巨副呂坂切通し方面にわけて攻撃。しかし極楽寺方面の守りが堅く、攻めあぐねた義貞は海岸線へ迂回、稲村ガ崎の前にします。しかしここは、岬の先端で、道も無く、大軍の通過など不可能でした。

ここで義貞が、黄金づくりの太刀を懐中に投じて竜神に祈念すると、潮が引いて干潟が現れました。そこで義貞は軍を率いてここを抜け、鎌倉を攻め落としました。

reagal2004 さん

#04 江ノ島駅 2005/ 7/ 3 20:11 [ No.13308 / 15916 ]

この駅から瀧口寺へいくことができます。歩いて5~10分くらいです。瀧口寺は日蓮上人が斬首されそうになった時に稲妻がおき、処刑が中止になったとされているところで、現在は日蓮宗のお寺が建っている霊場だそうです。

ところで、江ノ電の駅は20以下のようなのですが、同じ駅でも内容が異なればOKでしょうか？

cta\*eu\*hi21 さん

#05 和田塚駅 2005/ 7/ 4 1:12 [ No.13309 / 15916 ]

駅名になった「和田塚」は、1213年に侍所別当だった和田義盛の一族と執権北条家と三浦一族連合が戦った「和田合戦」の際の和田一族の遺骸を埋めたところと言われています。

和田合戦は鎌倉幕府における、北条氏の他家排斥の大詰めであり、それまでに比企氏、畠山氏、梶原氏などを粛清して

きた。

戦いのはじめは和田・三浦連合軍だったのが三浦が北条に着き、形成が逆転し和田一族は断滅させられたという。

確かに、和田塚からはいまでも骨が出土しますが、最近では古代の古墳ではないかと言われ、和田合戦との関連説は後退しつつあるそうです。

しゅうじさん

番外 七里ヶ浜駅 2005/ 7/ 4 14:18 [ No.13310 / 15916 ]

この駅が最寄りの県立七里ヶ浜高校は、スラムダンクの湘北高校のモデルといわれています。

目の前の七里ヶ浜をランニングする体育系の高校生の姿がよく見られます。

※江の電の駅が20無いという声がありましたが、同じ駅でもエピソードが違えばokです。

というか、最初は「沿線の出来事」であれば駅に関係なくても良いかな、と思っていたのですが、なんとなく、駅名で回答していただいた方が面白そうな気がして来ています。

桜ももぞうさん

#06 長谷駅／長谷観音 2005/ 7/ 4 22:17 [ No.13311 / 15916 ]

721年徳道上人が一本の楠の大木で二体の十一面観音を造った。木の本で造った尊像を大和の長谷寺にお祀りし、木の末で造った尊像は縁のある地に出現し々を救ってくださると祈って海に流された。

十六年後、736年相模国三浦の長井に流れ着き、海上に光明を放っていたという。

その後、尊像は御本尊として鎌倉のこの地に移され、徳道上人を招いて寺を開

いたのが、長谷寺の始まりと言われている。

江ノ島電鉄 長谷駅下車5分

ryozanpaku\_2005 さん

#07 長谷駅/高德寺 2005/ 7/ 5 11:03 [ No.13312 / 15916 ]

いわゆる鎌倉の大仏があります。



完成したときは金箔が表面に施されていたそうで、いまも若干、その痕跡はあるそうです。長谷駅から徒歩 10 分くらい。  
クイズ パンチ de デートさん

番外 湘南ひらつか七夕まつり 2005/ 7/ 5 11:13  
[ No.13313 / 15916 ]

明日から開催されるそうですが、ちょっと江ノ電と結びつけるには無理がありそうです。  
クイズ パンチ de デートさん

#08 鎌倉高校 2005/ 7/ 5 12:08 [ No.13314 / 15916 ]

ドラマやCMなどでも良く使われた停留所は東浜に面した牧歌的な雰囲気、その裏の高台に高校があります。卒業生によると、部活で砂浜をランニングしたり、夕日を見つめてたたずんだり、青春ドラマそのものの学園生活だそうです。  
永\_井\_荷\_風さん

#09 梶原 2005/ 7/ 5 12:09 [ No.13315 / 15916 ]

長谷から大仏切通しを越えたあたりにある地名で、鎌倉権五郎と呼ばれた平景正が依拠したそうで、権五郎を祀る祠もあるそうです。その孫が梶原氏を名乗り、さらにその子供が梶原平三景時になります。権五郎のもうひとつの流れである大庭氏の方は、茅ヶ崎の馬入川近くに大庭という地名があるので、そちらが本貫の地ではないかと思われます。  
永\_井\_荷\_風さん

#10 藤澤駅／遊行寺 2005/ 7/ 5 22:18 [ No.13316 / 15916 ]

遊行寺と呼ばれ親しまれているこのお寺は、時宗の総本山で「藤沢山無量光院清浄光寺」というのが本当の名前ですが、遊行寺の方が一般に知れ渡っています。時宗の法主は「遊行上人」とも言われているので、遊行上人

のおいでになる寺ということで「遊行寺」とよばれるようになったともいわれています。  
ryoanpaku\_2005 さん

#11 鎌倉駅／銭洗弁財天 2005/ 7/ 6 22:45 [ No.13317 / 15916 ]

諸説ありますが、平安末期、鎌倉は災害が続き貧困にあえぐ庶民のために、源頼朝が世の救済を祈願したところである。巳の年の文治元年(1185)の巳の月、巳の日の巳の刻、宇賀福神から「この地に湧き出す水で神仏を供養せよ、そうすれば天下泰平の世が訪れる」と源頼朝の夢にお告げがあり、そこで源頼朝はこの地に社を建てて宇賀福神を祀った。その後、世の中の混乱は収まったと伝えられている。この話が発展していつの頃からか、その霊水でお金を洗うと倍になると言う信仰が生まれた。鎌倉五名水の一つである。巳の日の縁日には参拝者で賑わう。洞窟の口もとに社があり、社は宇賀福神で洞窟の中の社は銭洗弁財天です。

鎌倉駅下車徒歩25分

#10 藤澤駅／遊行寺は  
藤沢駅下車徒歩15分ほどです

ryoanpaku\_2005 さん

#12 鎌倉駅／鶴岡八幡宮 2005/ 7/ 7 0:00 [ No.13318 / 15916 ]

鎌倉駅をおりて若宮大路にでて、10分ほど北へ行くと鶴岡八幡宮があります。鶴岡八幡宮には、多くの逸話が残っていますが、その中で私的に好きな話をひとつ。吾妻鏡にでてくる有名な話です。

1186年、頼朝が参詣を終えて鳥居に差し掛かると、一人の老僧を発見します。お付きの梶原景季が問いただすとこれが西行でした。頼朝は西行を、鶴岡八幡宮の東に隣接する鎌倉幕府の政庁の一角にある屋敷に同行します。

元北面の武士であった西行に、頼朝は兵法と花道の極意を尋ねます。最初は気乗りしなかった西行も、興に乗り夜を徹して語り、頼朝は彼の語る兵法の極意を側近に書き取らせました。

翌日昼前、退出する西行に、頼朝はお礼ということで、銀でできた猫の作り物を送りました。西行はこれを受け取ったものの、門を出るや、路傍で遊んでいた小児に与えて立ち去ったとのことです。

reagal2004 さん

#13 鎌倉駅／段葛 2005/ 7/ 7 7:34 [ No.13319 / 15916 ]

治承4年(1180年)、鎌倉入りした源頼朝は武家政権の首都として町づくりに着手しました。

当時由比にあった八幡社を移し、現在の鶴岡八幡宮を造営しました。更にここから南由比ヶ浜まで、二キロ弱を南北につらぬく若宮大路を作ります。これは、京の朱雀大路に倣ったものだと言われています。鎌倉の町は、この大路を中心に造られて行きました。

この若宮大路の中央に、石垣と盛り土で一段高くなった小径が通っています。これが段葛という建造物で、北条政子が、源頼家を懐妊した時、安産を祈って養和2年(1182年)に頼朝が築かせたものです。この段葛には面白い特徴があって、南から鶴岡八幡宮に向かって近づくほどに狭く作られています。これは遠近法の錯覚を利用したもので、実際より長く見えるような工夫です。

建造当時は、由比ヶ浜間際に立つ一の鳥居から北端の鶴岡八幡宮までありましたが、現在では途中の二の鳥居以北500メートルだけが残っています。

当時は鶴岡八幡宮の神官と頼朝一族の他は通行が許されず、また道は垣に寄って下の大路とは遮断されていました。そこで段葛には、軍事上の防壁の役目もあったとも言われています。

reagal2004 さん

#14 鎌倉駅／建長寺 2005/ 7/ 7 21:58 [ No.13320 / 15916 ]

鎌倉五山の第一位です。

建長5年(1253)、北条時頼が宋から禅宗の高僧、蘭溪道隆(らんけいどうりゅう)(大覚禪師)を招き、日本最初の本格的禅宗道場として創建されました。また、鎌倉五山第一位であり、

関東に約 500 ある臨濟宗建長寺派寺院の総本山です。

創建当初は 49 あった塔頭(たちゅう)ですが、度重なる火災により消失しました。しかし、江戸時代に徳川家からの寄進により再興し、現在は 12 の塔頭が存在しています。

鎌倉駅下車 2 5 分

J R 北鎌倉駅下車 2 0 分。

うーん、J R のほうが近いけど、ギリギリセーフということ。

ryoanpaku\_2005 さん

# 1 5 由比ヶ浜駅／由比ヶ浜 2005/ 7/ 9 18:28 [ No.13321 / 15916 ]

鎌倉は、三方を山で囲まれ、南側のみが海として開けた自然の要塞で、鎌倉城とも称されていました。由比ヶ浜は 鎌倉の海岸の総称でしたが、現在は鎌倉の中央を流れる 滑川の西側を由比ヶ浜、滑川の東を材木座と呼んでいるようです。

かつては前浜と呼ばれ、流鏑馬などの武技を練る場所であり、また和田義盛と北条三浦連合軍の戦った和田合戦、新田義貞の鎌倉攻めなどの古戦場でもあります。

しかし現在は、明治以来 1 0 0 年の伝統を持つ海水浴場として、毎年多くの人出でにぎわっています。

reagal2004 さん

# 1 6 江ノ島駅／江ノ島神社 2005/ 7/ 9 19:12 [ No.13322 / 15916 ]

かつては引き潮の時のみ砂嘴が現れて対岸の湘南海岸と地続きとなって歩いて渡ることができたそうですが、関東大震災で島全体が隆起して以降は常に陸地と地続きとなっています。

島には江島神社が鎮座しています。この神社は、欽明天皇 13 年(552 年)4 月に、勅命で島の洞窟に天照大神の三人の娘を祭ったのが始まりであるとされています。以来島全域が聖域としてあつかわれ、後に辺津宮の境内の奉安殿には、源頼朝が勧請した日本三大弁財天のひとつとして有名な裸弁財天・妙音(みょうおん)弁財天が安置されていました。江戸時代には、この江島弁財天への信仰が集まり大変な賑わいを

見せ、特に音曲をつかさどる神として知られたため、歌舞伎役者なども数多く参拝しました。

reagal2004 さん

# 17 腰越駅／浄泉寺 2005/ 7/ 9 20:41 [ No.13323 / 15916 ]

古義真言宗大覚寺派で本尊は不動明王。

小動神社と一緒にあったが、明治に入り、神仏分離令で分離した。

開山は弘法大師と伝えられるが、開基、創建の時期は不明。青蓮寺の末寺であったが現在は京都大覚寺の末寺。

赤い山門が印象的で、正面に本堂があり、境内には地藏堂などがある。腰越の大通りに面した旧参道入り口には、「相模二十一ヶ所弘法大師第六番」と書かれた石碑がある。

駅から徒歩約 8 分。

kta\*eu\*hi21 さん

番外 稲村ヶ崎駅／稲村ジェーン 2005/ 7/ 9 20:56 [ No.13324 / 15916 ]

サザンオールスターズの桑田佳祐が監督を務めた映画「稲村ジェーン」の舞台となったのが、稲村ヶ崎。

現在は鎌倉海浜公園として整備されているようですが、お題的に内容がズレているように感じますので、番外で。

kta\*eu\*hi21 さん

# 18 極楽寺／極楽寺坂切通し 2005/ 7/10 21:35 [ No.13325 / 15916 ]

鎌倉の西に位置し、京都と鎌倉を結ぶ重要な連絡路であり、最初に切りひらいたのは極楽寺の忍性と言われている。極楽寺坂が有名になったのは 1333 年の新田義貞鎌倉攻めで、極楽寺坂から第一部隊を鎌倉入りさせようとするが、「極楽寺坂切通し」は険しい上に、幕府軍が陣を整えて新田軍を待ちかまえていた、新田軍の第一部隊左将軍「大館宗氏」はここで戦死する、結局新田義貞は「極楽寺坂切通し」から鎌倉入りするのを諦めて稲村ヶ崎から鎌倉に攻め入ることとなり、鎌倉幕府は終わりを告げます。

極楽寺下車すぐ。

ryoanpaku\_2005 さん

# 19 極楽寺／伝上杉憲方墓 2005/ 7/11 21:19 [ No.13326 / 15916 ]

上杉憲方は山内上杉氏出身で、1379 年、兄の憲春が足利氏満に対して諫死して果てたため、家督を継いで当主となった。同年 4 月 15 日には関東管領に任じられる。1382 年 1 月に管領職から退いたが、同年 6 月に再任されている。武将としての器量に優れ、鎌倉公方の氏満を補佐しながら小山義政の反乱とその子・小山若丸の反乱鎮圧に功を挙げた。それらの功績により上野国や武蔵国、伊豆国、安房国、下野国の守護職を与えられている。

極楽寺下車すぐ。

ryoanpaku\_2005 さん

番外 ラッピング広告 2005/ 7/12 9:47 [ No.13327 / 15916 ]

石原都政になって屋外広告の規制が大幅緩和され、都バスの車体が広告塔になったことで、一気にメジャーになった、公共交通機関のラッピング広告。

JR も車体に広告を貼りまくっています。

このラッピング広告の南関東での先駆けは、おそらく江の電。江の電のラッピング広告は少なくとも 90 年代の初めには「カール」と「ベネトン」を広告主にして実施されていました。景観条例には厳しい鎌倉市ですが、立て看板をギリギリ締め上げる一方で、「電車全体が広告になる」という発想がなく、規制条例がなかったのでしょうか。

古都の街並を走り抜けるカールおじさんは相当シュールなものがありました。

ベネトンはカッコ良すぎて違和感が全くなく、広告だと気付いた人はすくないかも(わら  
桜ももぞうさん

# 20 鶴沼/鶴沼伏見稲荷神社 2005/ 7/12 10:13 [ No.13328 / 15916 ]

鶴沼っていいますと、夏には申し訳程度の布切れでしかな

い水着を着た女性であふれるビーチしか想起させませんが、探したらありました。鶴沼伏見稲荷神社。

昭和18年5月12日京都市伏見区に鎮座の旧官幣大社伏見稲荷大社の御分霊を勧請して創建せられた。

白砂青松の保養地であった鶴沼海岸は、大正12年9月1日の関東大震災後、とりわけ昭和4年小田急電鉄が開通してから、鶴沼海岸駅前を中心に住宅地として、急速に町づくりが進むに及び、地域住民の要望により新しく鎮守社を創建することとなり、御祭神として、庶民に最も親しまれ、広く信仰の集まる稲荷大神をお祀りしたのである。

以来県内はもとより関東一円より、四季を通じて参拝者絶えず、湘南のお稲荷さんとして親しまれている。

平成6年4月、御鎮座50年記念事業として計画された御社殿の改築工事が、多くの氏子崇拝者の御芳志にあづかり竣工を迎え、荘厳な新社殿が完成された。

クイズ パンチ de デートさん

**お題【日本全国の五重塔】** 2005/ 7/12 19:55 [ No.13329 / 15916 ]

元来、五重塔や三重塔などの仏塔は、釈迦の墳墓の標として建てられました。

その塔頂にある相輪は貴人を示したもので、墳墓としての塔の本質とされています。

そんな日本全国の五重塔を20件ほど挙げてください、今回は五重塔で三重塔や七重塔は番外とさせていただきます。

また、明治以後の建造物も番外でお願いいたします。

ryoanpaku\_2005 さん

**# 0 1 国宝・瑠璃光寺五重塔／山口市** 2005/ 7/12 21:13 [ No.13330 / 15916 ]

かつて室町時代に山口を支配していた有力守護大名、大内氏の25代義弘が現在の地に香積寺という寺を建立しまし

た。そして26代弟・盛見は兄の菩提を弔うため、香積寺に五重塔の造営にかかります。しかし盛見が戦死して建設が遅れ、五重塔はその後、嘉吉2年(1442年)頃落慶しました。

香積寺は遙か後年の江戸時代に入って、毛利輝元が山口から萩に本拠を移した時、同じく移されました。しかし五重塔のみ山口に残されていました。ところで瑠璃光寺五重塔の名は、同じ長門にあった同名の寺を香積寺の跡地に移築したために、その寺の名を冠して呼ばれるようになったものです。

五重塔は九輪の尖端まで31.2メートル、檜皮葺の屋根を持っています。全国に現存する五重塔のうちで10番目の古さで、美しさは日本三名塔の一つに数えられています。

この五重塔は、学生時代に旅行で山口に行って初めて見ました。私としては、日本で一番美しい塔だと思います。

reagal2004 さん

**# 0 2 東寺五重塔／京都市** 2005/ 7/12 21:31 [ No.13331 / 15916 ]

新幹線が京都駅に近づく時まっさきに目に入る、平安京以来1200年以上も続く京都のランドマークです。高さは54.8m。木造の塔としては日本一の高さです。

東寺は完成までに87年を費やし、五重塔が最後に完成しました。しかし数年で落雷のため焼失したのを皮切りに幾度も焼失を繰り返し、現在の物は5代目で江戸時代に立てられたものです。

reagal2004 さん

**# 03 上野寛永寺／東京都** 2005/ 7/12 22:13 [ No.13332 / 15916 ]

寛永8年、徳川秀忠の病氣快癒を願う土井利勝が「鐘楼」と共に建立・寄進。鐘楼は焼失したが、五重塔は現在も上野公園にその偉容を示しています。

ryoanpaku\_2005 さん

**# 04 興福寺の五重塔／奈良市** 2005/ 7/13 16:04 [ No.13333 / 15916 ]

明治の廃仏毀釈の影響で、5円で売り出されました。

それでも、買い手がつかず。

仕方ないので、燃やそうかという、近所迷惑だと怒られて。今では、国宝です。

car\*era\*b\*anc\*さん

**番外 五重塔／幸田露伴** 2005/ 7/13 21:07 [ No.13334 / 15916 ]

小説「五重塔」は谷中天王寺にあった五重塔で、1644年に落成し、1772年に焼失、その後、1791年に再建しましたが、1957年放火心中により2度目の焼失。

その後、再建されておりませんので、番外で。

kta\*eu\*hi21 さん

**# 05 最勝院五重塔／弘前市** 2005/ 7/13 21:14 [ No.13335 / 15916 ]

重要文化財。

1656年に着工、工事は一時中止されながらも、1667年に竣工。

三間五層の塔で、屋根は宝形造銅板葺。初層には大日如来が安置されている。長い相輪が美しい塔として知られている。元は真言宗大円寺所属のもので明治の神仏仕分けの際、最勝院が譲り受けたとされている。

平成3年の台風19号によって甚大な被害を受けたために、本格的な解体修理をすることになり、「寛文七年」と記された貫が初層から発見されて、これまでの歴史が明らかになった。

kta\*eu\*hi21 さん

**# 06 池上本門寺五重塔／東京都大田区** 2005/ 7/13 22:40 [ No.13336 / 15916 ]

1608年 徳川秀忠の病氣平癒と武運長久を祈って乳母の岡部局の発願により建立されました戦災で池上本門寺のほとんどの伽藍が消失したがこの五重塔は難を免れました。東京都最古の寺で平成13年に解体修理が完了しました。

ryoanpaku\_2005 さん

# 07 能登妙成寺 / 石川県羽咋市 2005/ 7/14 15:21  
[ No.13337 / 15916 ]

日蓮宗の僧・日像との問答で法華経に感銘を受けた満蔵法印が永仁3年(1294年)、北陸法華根本道場として建立。法印は名を日乗と改め、開山を日像上人、自らを第二祖とした。天正10年(1582年)には、領主・前田利家がこの寺を武運長久・領内安堵の祈願所と定め寺領を寄進。その後、加賀藩三代利常の時代に本堂が寄進されるなど整備されていった。本堂、祖師堂、五重塔など国の重文に指定されている伽藍建築群や寺宝が素晴らしい。周囲はケロケロとカエルが鳴く田んぼばかりなのですが、そこにすくとたつ五重塔はカッコいいです。一見の価値あり。クイズ パンチ de デートさん

# 08 羽黒山神社 / 山形県羽黒町 2005/ 7/14 22:50  
[ No.13338 / 15916 ]

五重塔は平将門が寄進したという伝説もあり、国宝に指定されています。  
ryozanpaku\_2005 さん

条件緩和 明治以降もOK 2005/ 7/14 22:51 [ No.13339 / 15916 ]

意外に明治以降に再建されたものが多いので条件を緩和します。ただし、明治以降に新築されたものは番外で。  
ryozanpaku\_2005 さん

# 09 法観寺五重塔 / 京都市 2005/ 7/14 23:37  
[ No.13340 / 15916 ]

別名八坂の塔と言います。京都東山を紹介するテレビには、町屋の間に建つこの塔がよく紹介されます。たびたび焼失し、現在の塔は足利義教が1440年に再興したものです。高さは東寺五重塔に継ぐ46メートルです。  
この塔は、内部が公開され、二階まで登ることができるそうです。  
ちなみに法観寺は、京都の寺としては決して有名ではあり

ませんが、歴史は古く聖徳太子の創建ともいわれ、当初は四天王寺式の大伽藍であったそうです。

しかし、今に残る建物は五重塔のほかは後世の建築である太子堂、薬師堂のみです。  
zab\*\*12002 さん

# 10 法隆寺五重塔 2005/ 7/16 11:09 [ No.13341 / 15916 ]

世界遺産だし、日本どころか世界最古の木造建築。  
ところで、この五重塔の一階部分の東西南北に一つずつ、小さな塑像群でできたジオラマがある。釈迦の生涯の名場面を再現したものだ。  
金網越しに見れる。これは見ておく価値あり。  
kiwi89011 さん

木曾義仲について 2005/ 7/17 22:23 [ No.13342 / 15916 ]

教えてもらいたいののですが、義仲には、側室いたのですか? 教えて下さい。  
ty2\*056\*さん

Re:木曾義仲 2005/ 7/18 21:49 [ No.13343 / 15916 ]

ぱっとした調べ方しかしてませんので、間違いがあるかもしれませんが。  
巴御前も側室だといわれているようです。ネットでみた感じでは正室がいるのか、はっきりしない。  
藤原基房の娘である藤原伊子なども側室だったようで、複数の女性が身近にいたようです。  
kta\*eu\*hi21 さん

# 11 石造り五重塔 / 秋田市 2005/ 7/18 21:59 [ No.13344 / 15916 ]

宝塔寺(日蓮宗)にある石造り五重塔は石造としては日本一の高さのようです。  
秋田市の建造物第1号の文化財の指定を受けていて、現存しています。  
相輪先端まで約9m、第一層は1.85m 四方。その材質は難波

産の花崗岩。1685年の銘の石碑があるが建立年月日は不明。江戸期に建立されたようですので、お題的にはOKだと思います。

kta\*eu\*hi21 さん

# 12 浅草寺五重塔 / 東京都台東区 2005/ 7/18 22:48  
[ No.13345 / 15916 ]

五重塔は浅草寺本堂・雷門・宝蔵門と同じ天慶5年(942)武蔵守、平公雅(たいらのきんまさ)により建てられたと伝えられるが、長久2年(1041)火災によって倒壊し、寛永12年(1635)再建、同19年炎上したという記録が残っている。その後慶安元年(1648)三代将軍徳川家光公により再建され、寛永寺・増上寺・天王寺の塔とともに「江戸四塔」として親しまれ後の明治44年には国宝指定を受けていたが、惜しくも昭和20年3月14日戦災により焼失。江戸の大地震・関東大震災にも強かった五重塔は人災には弱かった。昭和48年11月1日に鉄骨鉄筋コンクリート造りで回廊式"塔院"の上に五重塔を建てる「塔院造り」の方法で再建され、回廊式の塔院には霊牌殿があり百体の聖観音像と信徒の方々々が納めた1万2千基の永代供養の位牌が安置されています。

ryozanpaku\_2005 さん

# 13 高幡山明王院金剛寺 / 東京都日野市 2005/ 7/19 22:30 [ No.13346 / 15916 ]

高幡不動の名で親しまれる真言宗智山派別格本山、高幡山明王院金剛寺は古来関東三不動の一つに挙げられ高幡不動尊として親しまれている。その草創は古文書によれば大宝年間(701)以前とも或いは奈良時代行基菩薩の開基とも伝えられるが、今を去る1100年前、平安時代初期に慈覚大師円仁が、清和天皇の勅願によって当地を東関鎮護の霊場と定めて山中に不動堂を建立し、不動明王をご安置したのに始まる。のち建武2年(1335)8月4日夜の大風によって山中の堂宇が倒壊したので、時の住僧儀海上人が康永元年(1342)麓に移し建てたのが現在の不動堂で関東稀に見る古文化財である。続いて建てられた仁王門ともども重要文化財に指定されている。足利時代の高幡不動尊は「汗かき不動」と呼ばれて

鎌倉公方をはじめとする戦国武将の尊崇をあつめ、江戸時代には関東十一檀林に数えられ、火防の不動尊として広く庶民の信仰をあつめた。当時門末三十六ヶ寺を従え、関東地方屈指の大寺院であったが安永8年の業火により大日堂をはじめ大師堂、山門、客殿、僧坊等を一挙に焼失した。その後、歴代住持の営々たる努力により徐々に復興に向ったが殊に昭和50年代以降五重塔・大日堂・鐘楼・宝輪閣・大回廊・奥殿等の工事が相継ぎ往時を凌ぐ程の寺観を呈するようになった。

総重量1100キロを超える巨像で古来日本一と伝えられた重文丈六不動三尊は此の度千年ぶりの修復作業が完了し現在奥殿にご安置されている。

ryoanpaku\_2005さん

#14 竹林寺／高知市 2005/ 7/19 22:49 [ No.13347 / 15916 ]

四国八十八ヶ所三十一番札所で五重塔は昭和に入ってから再建されたものです。

奈良の東大寺や、諸国の国分寺を建てられた聖武天皇はある日、唐の五台山で文殊菩薩を拝んだ夢をみました。そこで唐の五台山に似た山を見つけるように僧行基に命ぜられました。

行基は全国を廻り、この地へ来ました時、「この山こそ五台山そっくりだ」と言って五台山と名づけ、お寺を建てたのが竹林寺です。本尊は智恵の文殊菩薩で、信心して拝めば利口になれるというありがたいご本尊です。戦国時代も、武士はお互いに戒めて、境内に入ることは禁じていました。山上からの眺めは素晴らしく、高知市内や浦戸湾が見下ろされる景勝の場所で、高知市民いこいのところであり、また、高知の代表的な観光地となっております。

ryoanpaku\_2005さん

#15 正中山法華経寺／市川市 2005/ 7/20 15:25 [ No.13348 / 15916 ]

総武線の下総中山駅から徒歩10分くらいのところにある。日蓮上人がはじめてつくった寺だということです。

五重塔は、元和5年(1622)18世正教院日慈上人代 本阿弥光室の本願によって加賀(石川県)前田公の寄進により建立した、、、ということですから、江戸時代のもですね。クイズ パンチ de デートさん

#16 四天王寺五重塔／大阪市 2005/ 7/20 18:39 [ No.13349 / 15916 ]

四天王寺は、聖徳太子建立の寺院。593年に造立が開始されたといわれる日本最古の官寺の一つです。

四天王寺は自然災害や戦火に見舞われ焼失を繰り返しました。天正4年には石山本願寺攻めの兵火で焼失。豊臣秀吉によって再建されるが、大阪冬の陣で焼失。この時は江戸幕府の援助で再建されました。現代に入ってから1945年、大阪大空襲で焼失。現存の伽藍(仁王門、金堂、五重塔、講堂)は第二次世界大戦後の1957年から1963年にかけて鉄筋コンクリートで再建されました。

四天王寺は、再三焼失を繰り返してきましたが、その都度厳密な考証で再建され、現在も創建当時の様式を伝えています。

reagal2004さん

こんばんは 2005/ 7/20 19:29 [ No.13350 / 15916 ]

義仲の子で平栗丸と言う人物が山口県の、平群島に何人か家臣と落ち延びたと聞いた覚えがあります。その先流がれわかりませんので、もしわかれば、教えて下さい。

ty2\*056\*さん

#17 醍醐寺五重塔／京都市 2005/ 7/20 20:38 [ No.13351 / 15916 ]

醍醐寺の創建は貞観16年(874年)、空海の孫弟子にあたる理源大師聖宝准胝観音(じゅんていかんのん)並びに如意輪観音を笠取山頂上に迎えて開山、聖宝は同山頂付近を「醍醐山」と名付けた。

醍醐寺は山深い醍醐山頂上一帯を中心に、多くの修験者の霊場として発展した後(この場所を「上醍醐」と呼称する)、醍醐天皇は醍醐寺を自らの祈願寺とすると共に手厚い庇護

を掛け、その圧倒的な財力によって醍醐山麓の広大な平地に大伽藍「下醍醐」が発展することになる。

醍醐寺は応仁の乱で戦災にあいましたが五重塔は奇跡的に難を逃れ国宝にも指定されています。

kos\*uya\*h\*nab\*shiさん

#18 室生寺五重塔／奈良県室生村 2005/ 7/20 21:25 [ No.13352 / 15916 ]

女人禁制の高野山に対し、女性の参拝を認めたため「女人高野」として古くから親しまれてきました。

弘法大師が一夜で建立したといわれる五重塔は屋外のものでは世界最小のもの。

平成10年9月、奈良地方を襲った台風七号により、五重塔に損傷を与えたが、平成12年に復興。

シャクナゲに代表される花の寺としても有名。

kta\*eu\*hi21さん

#19 備中国分寺五重塔 2005/ 7/20 23:40 [ No.13353 / 15916 ]

岡山県総社市の、その名の通り古代には国分寺が設けられていた地点にあります。もっとも元祖の備中国分寺は、南北朝時代に消失し、江戸時代の中期に同じ国分寺を名乗る寺院の七堂伽藍が再建、五重塔は文政4年(1821)から天保6年までの約14年をかけて建立されました。しかしこの再建五重塔も現在では重要文化財に指定されています。この国分寺があるあたりは現在は田園地帯で、春にはレンゲの花が咲き乱れ、秋には稲穂が実ると言うのどかな所にあり、吉備路めぐりのサイクリングコース上になっていて自転車で回る観光客も多数訪れています。

六文銭さん

#20 巖島神社五重塔／宮島町 2005/ 7/20 23:47 [ No.13354 / 15916 ]

意外なところで神社なのに五重塔があります、そして巖島神社は広島市ではなく佐伯郡宮島町にあります。

巖島神社は、推古天皇即位(593年)の時、佐伯鞍職によ

って社殿が造られたと言われます。古来から宮島はなにやら霊気だとか神を感じさせる場所だったそうです。

そして平安時代末期、平清盛によって今の社殿の大半の基礎が形成されました。当時の流行である、寝殿造がベースです。もちろん、その後最近に至るまで、火災だとか台風などの直撃で屋根が吹っ飛ばされたり、色々なところが痛んだりして修理をしていますが、基本的に平安時代そのままの格好で残っているという、日本建築を見る上で、重要な神社です。正確な建築年を言えば、入り口にあたる客神社、本社拜殿&幣殿などは1241(仁治2)年の建築、現在の本社本殿は、1571(元亀2)年に毛利元就が改築、だそうで五重塔は室町時代の建立だそうです。

また、厳島神社には大鳥居があまりに有名ですが、こちらは意外と新しく、1875(明治8)年7月の完成だとか。

ryoanpaku\_2005 さん

【お題】歴史を刻んだ「門」 2005/ 7/21 0:25 [ No.13355 / 15916 ]

それでは次のお題になりますね。

「門」といいますと、王宮や寺院、そしてまた城壁で囲まれた都市などの出入り口としてしての役割、外界と内部を隔て、時には拒絶する境界の役割、そしてその門の中に存在するものの権威や威厳を象徴する役割などを持っていると思いますが、今回は日本史・世界史共通で、「歴史を刻んだ門」を20件、レスをお願いいたします。

例としまして、建造技術的に優れていて文化財的価値のある門、その門の中や周辺が歴史的イベントの舞台になった門(歌舞伎など創作の舞台になったものもOK)、その門を建造した国家などの威厳や、戦争での勝利を象徴する門など、お願いいたします。

# 0 0 ブランデンブルク門

ドイツの首都ベルリンを象徴する門で、かつてベルリンが都城都市だった時代は、城壁に設けられた18の門の一つでした。その名はプロイセン王国の首都であったブランデンブルクに通じる門として名付けられ、1791年に竣工しています。第二次大戦後の冷戦時代、東西ベルリンを隔てるベルリンの壁がちょうどこの門のところを横断し、長く開かずの門でしたが、1989年に東欧共産圏が崩壊してベルリンの壁が解放されて以降は再び自由に往来できるようになっています。

六文銭さん

#01 羅生門 2005/ 7/21 0:30 [ No.13356 / 15916 ]

渡来した外国の使節団には平安京の壮さを印象づけ、平安王朝に刃向かう国賊を倒して凱旋する兵士を迎える「凱旋門」でもあったのが羅生門です。位置的には南の端にある平安京のシンボリック存在で、二層の楼門を構え、緑色の瓦屋根に城の鯨状に鷗尾を置いて丹塗りの柱をそびえさせていたと言われます。

正面約32m、奥行き約8m、内外共には5段の石段があり、その外側には石橋があったなんて相当立派な門です。

そんな御立派な羅生門も816年の台風で倒壊し、再建された門も980年の暴風雨で再び倒壊、荒廃の一途をたどります。現在は、九条新千本に近いところで、国道一号線と九条通りが交差する地点の

西側にある唐橋児童公園内に明治28年建立の標石「羅城門跡」の小さな碑があるのみです。

kta\*eu\*hi21 さん

「歴史を刻んだ門」お題補足 2005/ 7/21 0:34 [ No.13357 / 15916 ]

今回の「歴史を刻んだ門」ですが、レスについて補足します。過去に歴史的イベントが発生した門や長い歴史を持った門で、しかし震災などで過去に喪失しても、現在再建されている門はナンバをつけてOKとしますが、喪失したまま現在は存在しない門は、番外でお願いいたします。よろしく。

六文銭さん

次は# 0 2 からで 2005/ 7/21 0:37 [ No.13358 / 15916 ]

すみません、補足を出すのが若干遅れました。# 0 1 の羅生門はそのままOKとします。以降は現存しない門は番外と言うことでお願いします。# 0 2 からでお願いします。

六文銭さん

# 0 2 応天門 2005/ 7/21 2:11 [ No.13359 / 15916 ]

866年(貞観8年)平安宮大内裏の正殿入り口である応天門が炎上しました。そして二ヶ月後に右大臣藤原良相、大納言伴善男らは、左大臣源信を応天門放火犯人として告発、同人の屋敷を囲ませました。

大納言伴善男と源信は以前から不和でした。源信の失脚の機会を狙っていた義男は応天門の炎上を源信の放火にして、源信の左大臣解任を謀ったのです。しかし太政大臣藤原良房が、清和天皇に対し左大臣のために釈明し、源信は無罪とされました。

8月、今度は伴善男・伴中庸父子が放火犯人であるとの密告がありました。善男は頑強に否定し続けましたが、犯人として断罪され、死罪を申し渡され、後罪一等を減じられて善男は財産を没収された上、伊豆に配流されました。なお藤原良房は、伴氏・紀氏の有力官人を排斥し、事件後には清和天皇の摂政となり藤原氏の勢力を拡大することに成功しました。

reagal2004 さん

# 0 3 日光東照宮陽明門 2005/ 7/21 2:23 [ No.13360 / 15916 ]

日光東照宮を象徴する国宝陽明門は、高さ11.1メートルの2層造り、正面の長さが7メートル、奥行きが4.4メートル。江戸時代初期の彫刻・鍔金具・彩色といった工芸・装飾技術のすべてが陽明門に集約され、500を超える彫刻群に装飾された、その出来栄への見事さから、一日中ながめていてもあきないので日暮らし門とも呼ばれています。

reagal2004 さん

#### #04 蛤御門 2005/ 7/21 15:38 [ No.13361 / 15916 ]

京都御苑の周りには、かつての公家町と市中の境界であった九つの御門があります。この蛤御門は、もとは新在家御門と呼ばれ常に閉ざされていましたが、宝永の大火（1708年）の際に初めて開門されたことから「焼けて口開く蛤」にたとえられ「蛤御門」と呼ばれるようになりました。また、幕末の禁門の変では、御苑一帯が主戦場となり、この戦いに長州藩が敗れたことで幕末動乱の転機となりましたが、その最大の激戦地だったのが蛤御門で、今でもその時の弾痕が残ります。

-----

応天門は、平安神宮にて再建されているのでOKなんですかね。

car\*era\*b\*anc\*さん

#### #05 半蔵門 2005/ 7/21 23:27 [ No.13362 / 15916 ]

忍者の中で唯一実在が確認されている？服部半蔵正成は1596年に没し、伊賀同心支配の役は嫡男の服部半蔵正就が継ぎました。

半蔵父子の組下に付けられた伊賀同心は江戸城西側の門外に屋敷を与えられ警備を担当したことから、その門は半蔵門と呼ばれることになりました。

この半蔵門は甲州道中に面しており、有事の際はここから甲州方面への脱出口とする計画だったようです。

ryoanpaku\_2005さん

#### #06 桜田門 2005/ 7/22 1:08 [ No.13363 / 15916 ]

皇居、かつての江戸城の門と言えば半蔵門とともに名高いのこちら。

1636年（寛永13年）に、それまでの柵戸仕立の門を現在に至る形態の櫓形門に改築し、以降桜田門とよぶようになりました。櫓形門は江戸城に多数設けられた門の形式で、外側の高麗門（こうらいもん）と内側の渡櫓門（わたりやぐらもん）の二重構造になっていて、間に櫓形とよばれる四角形の広場があります。この広場が門から打って出る兵の待機場所になっていて、また敵に攻められた時はここに敵兵を引き

入れ周囲から弓・鉄砲などで攻撃するようになっています。この門の周辺では、幕末の1860年に、大老井伊直弼が尊皇攘夷派の水戸藩士に暗殺される桜田門外の変が発生しています。また近代になってはこの門前に首都東京の治安を担う警視庁が設けられ、「桜田門」というと警視庁の通称にもなっています。

なお#02の応天門ですが、元来の応天門自体は古代に失われていますが、近代になってその形態を復元させた同名の門が、確かに同じ京都の平安神宮に存在しますので、再建し今も存在する門としましてOKとします。

六文銭さん

#### #07 浅草雷門 2005/ 7/22 12:47 [ No.13364 / 15916 ]

正しい名前は「風雷神門」、浅草寺の総門、最初は天慶5年（942）武蔵守に任命された、平公雅（たいらのきんまさ）が祈願成就のお礼に寄進。現在の駒形付近に建てられました。鎌倉時代になって現在地に移転し、同時に「風神」、「雷神」が奉られました。二神はともに鬼面蓬髪、虎の皮のふんどしを締め、連鼓を打つ雷神と風袋を担いで天空を駆ける風神は、「風雨順時」（自然が穏やかであること）、を祈願し、その結果として五穀豊穰、合せてお寺の平穏を祈願するものです。現在の雷門は昭和35年に建てられたもので、それまで約95年間は雷門は地名だけの存在だったそうです。

クイズ パンチ de デートさん

#### #08 東大寺南大門 2005/ 7/23 0:27 [ No.13365 / 15916 ]

東大寺の正門。（国宝）

天平創建時の門は平安時代に大風で倒れ、現在の門は鎌倉時代、東大寺を復興した重源上人（ちょうげんしょうにん）が再建したもので、今はない鎌倉再建の大仏殿の威容を偲ばせる貴重な遺構である。

屋根裏まで達する大円柱18本は、21mにも及び、門の高さは基壇上25.46mもある。

大仏殿にふさわしいわが国最大の山門である。

また門の東西にある阿吽像は異様な存在感で、従来、運慶と快慶の代表作のように言われてきましたが、昨今真贋論争が起

こっているようです。

fo0\*\*さん

#### #09 光化門(クワンハムン) 2005/ 7/23 14:14 [ No.13366 / 15916 ]

韓国の首都ソウルのランドマークとなっている門。

もともと朝鮮王宮景福宮の正門として建設されたが、豊臣秀吉の朝鮮出兵で、焼失。

その後、王朝末期に興宣大院君（哲宗王の弟で高宗王の父。壬午事変などで日本でも有名ですね）が民衆を徴発して再建させた。

韓国併合後は、朝鮮総督府の建設に伴い、取り壊しも検討されたが、白樺派の美学者柳宗悦（やなぎ・むねよし）らの働きかけで、保存されることになった。

しかし、朝鮮戦争でまたも炎上焼失。朴政権下で、鉄筋コンクリート作りで再再建されて、現在にいたります。

いまの光化門は扁額が朴大統領の揮毫でハングルで「クワンハムン」とあるが、最近、「違和感がある」という市民の声を受けて、22代英祖王の御筆をもとに漢字の扁額に付け替えられることになった。

一部には歴史復興ではなく朴政権を否定したい現政権の思惑もあるのでは？との声もあるらしい。

しゅうじさん

#### #10 南禅寺・三門 2005/ 7/23 14:35 [ No.13367 / 15916 ]

歌舞伎『楼門五三桐』（さんもんごさんのきり）の中で石川五右衛門が、名セリフとして有名な「絶景かな絶景かな」を言う場所です。

絶景かな、絶景かな、春の眺めは値千金たあ小せえ小せえ、

この五右衛門には値万両、最早日も西に傾きまことに春の夕暮れに花の盛りもまたひとしお、ハテうららかな眺めじゃなあ。

ちなみにこの三門が建てられたのは

石川五右衛門が釜茹での刑になった後ということですので、

もちろんこの話は創作です。

はあ、ずっと“山門”と思っていたのですが、“三門”なんですねぇ。

三つに分かれているからでしょうか。

にざりいさん

**# 1 1 大徳寺三門 2005/ 7/23 23:14 [ No.13368 / 15916 ]**  
三門は当時豊臣秀吉に使えていた千利休が、自分の木像を置いたことにより秀吉の怒りに触れ自刃したいわくつきの門です。

天正17年(1589)12月、利休の寄進により大徳寺三門・金毛閣が完成します。天正19年(1591)正月、大徳寺三門に収めた利休の木像が問題化し、利休に塾居が命ぜられ、2月13日利休は堺に下ります。2月26日上洛を命じら、28日京都葎屋町の屋敷で切腹します。

reagal2004さん

**番外 黄門 2005/ 7/24 19:04 [ No.13369 / 15916 ]**

黄門は、中国の門下省の次官黄門侍郎のことで、日本の中納言にあたる役職。黄色に塗った王宮の小門のことからきています。

それにしても、黄色は皇帝の色じゃ？衣でないからいいのかな？

門に関係はありますが...番外で。

kta\*eu\*hi21さん

**# 12 学校門／栃木県足利市 2005/ 7/24 19:17 [ No.13370 / 15916 ]**

足利学校は日本最古の学校といわれ、創建者についてはいろいろな説があるそうですが、1439年に衰微していた足利学校を上杉憲実が再興。

天文年間には学徒三千人といわれ、フランシスコ＝ザビエルにより「日本でもっとも有名な坂東の大学」とヨーロッパに紹介されました。

学校門は1668年の創建で、3つある門の2番目の門です。一度、焼けましたが、再建し、現在にいたってます。国の史

跡に指定されています。

kta\*eu\*hi21さん

**# 13 赤門 2005/ 7/25 11:28 [ No.13371 / 15916 ]**

御守(主)殿門のことをいう。

江戸時代、大名家に嫁した将軍家の子、あるいはその居住する奥御殿を御守殿あるいは御住居(おすまい)と称し、その御殿の門を丹塗(にぬ)りにしたところから俗に赤門とよばれた。

東京大学の代名詞となった東京都文京区本郷の赤門は現存する唯一のものである。ここはもと加賀金沢前田家の上屋敷であり、1877年(明治10)東京大学に移管され、1961年(昭和36)に解体修理が行われた。現在は国の重要文化財に指定されている。

加賀前田家の御守殿門は、文政10年(1827)11代将軍家斉の浴姫(やすひめ)が13代藩主前田斉泰に嫁入りしたときに建てられた。赤門は、火災などで焼失してしまったら再建してはいけない慣習があり、この赤門は災害などを免れて現存している貴重なものです。

car\*era\*b\*anc\*さん

**# 14 凱旋門 2005/ 7/25 21:07 [ No.13372 / 15916 ]**

単位凱旋門というとフランス・パリのシャンゼリゼ通りの西端、エトワール広場にあるエトワール凱旋門を指すことになります。

パリの象徴的な建造物の一つで、ここを中心に、シャンゼリゼ通りを始め、いくつもの通りが放射状に伸びています。エトワール凱旋門は、1806年、ナポレオン・ボナパルトの命によって建設が始まった。ルイ・フィリップの復古王政時代、1836年に完成した。なお、ナポレオンは凱旋門が完成する前に既に死去しています。

ryoanpaku\_2005さん

**# 14 凱旋門(誤字訂正) 2005/ 7/25 21:08 [ No.13373 / 15916 ]**

単に凱旋門というとフランス・パリのシャンゼリゼ通りの西

端、エトワール広場にあるエトワール凱旋門を指すことになります。

パリの象徴的な建造物の一つで、ここを中心に、シャンゼリゼ通りを始め、いくつもの通りが放射状に伸びています。エトワール凱旋門は、1806年、ナポレオン・ボナパルトの命によって建設が始まった。ルイ・フィリップの復古王政時代、1836年に完成した。なお、ナポレオンは凱旋門が完成する前に既に死去しています。

ryoanpaku\_2005さん

**# 15 天安門 2005/ 7/26 21:21 [ No.13374 / 15916 ]**

もともとは明清時代の皇城の正南正門です。

1976年、天安門広場において、文化大革命に批判的な民衆が抗議行動を起こし、北京当局と衝突。(第1次天安門事件)その後、1989年に死去した胡耀邦の追悼行事が天安門広場で行われ、これを非難する当局に対して、学生や市民の抗議運動が広がり、天安門広場において、民主化を求める学生や市民に対して人民解放軍が武力弾圧する事態となりました。(第2次天安門事件)

ryoanpaku\_2005さん

**# 16 坂下門 2005/ 7/28 6:13 [ No.13375 / 15916 ]**

尊攘派水戸浪士は文久二年(1862)坂下門前の屋敷から登城途中にあった安藤信正を襲撃した。傷ついた信正は、坂下門内に逃げ込んで一命を取り留めた。世に言う坂下門外の変である。

現在、皇居への通用門的な役割を果たしており、警備は厳重である。

ryoanpaku\_2005さん

**# 1 7 田安門 2005/ 7/28 20:46 [ No.13376 / 15916 ]**

やはり皇居、かつての江戸城の周囲には名高い門が多いですね。

この門も、江戸城の北側に面する門で、古くは「田安口」または「飯田口」と呼ばれた上州方面への道が通じていたところに設けられた門です。



門内は田安台と呼ばれかつては田安大明神がありました。江戸城経営後は北丸と証して、代官屋敷や大奥に仕えた女たちの隠遁所となりました。

享保15年（1730）に、八代将軍吉宗の第二子宗武は、ここに一家を創立して田安家を興しています。また宗武の子松平定信（白河楽翁）がこの地で生まれています。

明治維新後は、北の丸には近衛聯隊の兵營が置かれ、近衛師団の司令部も置かれましたが、第二次世界大戦後は東京オリンピックを機に森林公園となり、日本武道館などが設けられています。靖国神社や千鳥が淵など桜の名所が近く、4月当初の満開の時期はこの門の周辺は賑わいます。

六文銭さん

# 18 西本願寺唐門 2005/ 7/28 20:53 [ No.13377 / 15916 ]

京都の大寺、西本願寺の大玄関門のすぐ東にある門で、創建は桃山時代、伏見城の遺構と言われています。

桃山の時代の香りを伝える豪華な造りで、丁寧に施された彩色も鮮やかな彫刻と金色の金具が黒で縁取られまとめられています。彫刻は、唐門のなにかにふさわしく獅子や麒麟、中国の故事などがそれほど巨大でもない門の中にぎっしりと凝縮されています。国宝に指定されています。

あと2件です。よろしく願います。

六文銭さん

# 19 竹生島宝厳寺唐門 2005/ 7/28 21:12 [ No.13378 / 15916 ]

国宝であり、豪華絢爛な桃山様式の唐門の代表的遺構です。

この唐門は、豊臣秀頼により宝厳寺に寄進されたものです。元は京都の豊国廟の正門の極楽門でしたが、慶長八年、移築されました。

reagal2004さん

# 20 御成門 2005/ 7/28 22:33 [ No.13379 / 15916 ]

芝公園にある御成門ですが、江戸城の門と思われがちですが、実は芝増上寺の北方馬場にあった裏門の別称です。

増上寺は徳川家の菩提寺の一つで、将軍が参詣する際にこの裏門がもっぱら用いられたので、御成門と呼ばれるようになりました。

ryozanpaku\_2005さん

番外 ホリエモン 2005/ 7/28 22:33 [ No.13380 / 15916 ]

最後にお約束の番外で。

ryozanpaku\_2005さん

【お題】怪談 2005/ 7/29 12:55 [ No.13381 / 15916 ]

暑いですね！夏真っ盛り。

夏といえば怪談でしょう。

過去にお題になったかもしれませんが、古い話でしょうから、リセットしてやりましょう。

暑さボケしているので、細かい条件設定も無しで、投稿者が怪談と思えば怪談で。

日本史・世界史共通。

# 00

リング。

テレビから出てくる貞子は怖かった。Mr.インクレディブルのバイオレットが貞子に似ているという説あり。

car\*era\*b\*anc\*さん

# 01 大森盛長の話 2005/ 7/30 14:28 [ No.13382 / 15916 ]

太平記巻23に書かれてている話です。

伊予の住人大森盛長は建武3年に九州で再起した足利尊氏に従い、上洛します。そして湊川の戦いで楠木正成を討取る功をあげ、領地を加増され伊予に凱旋しました。

その彼に様々な異変がおそってきました。ある日美女が現れたかと思うとそれが鬼になり彼を襲いました。後日宴の席に怪光が現れ、それが楠木正成の亡霊でした。正成は、足利尊氏の世を覆す為に3本の名刀が必要で、そのうちの1本が

盛長の差料だから渡せ、と言いました。盛長が語気荒く断ると、翌日亡霊の大軍を連れて再び彼の元に現れました。しかもこんどは後醍醐帝、護良親王、新田義貞、源義経、平忠正、平教経の大家も一緒でした。

結局再三の亡霊の攻撃を跳ね返し、僧侶の法力で亡霊を封じ込めた彼は、例の太刀を京の足利直義に献上し、足利家ではこれを秘蔵したということです。

これも亡霊が出てくる以上は怪談でしょうね。

reagal2004さん

# 02 崇徳上皇と西行 2005/ 7/30 15:03 [ No.13383 / 15916 ]

雨月物語 一の巻 白峰より

西行が讃岐の白峯に、崇徳院の墓詣でに行った時のお話です。奥山の杉木立に囲まれてひっそりと崇徳院の墓の前にきて、西行は涙し、読経し、歌を詠み、淋しくお亡くなりになった君を慰めました。するとそこに崇徳院の亡霊が現われます。亡霊が言うには、最近の世の中の乱れはすべて自分が起こしたことのせい。崇徳院は父・鳥羽院を始め自分をないがしろにした全ての者を恨み、憤怒のあまり魔界の大魔王となってしまった、憎い者達すべてに報いを受けさせてやる、平家一門のすべてを海に沈めてやる、と声を響かせ怒りをまきちらします。

西行は崇徳院を静かに諭しますが、院は聞こうとしません。やがて西行ただ黙して対座し、最後に一首の歌を残しました。

よしや君昔の玉の床ととも かからんのちは何にかはせん

その歌を聞いて感ずるところがあったのか、崇徳院の亡霊は消えていきました。

ちなみに崇徳上皇の陵（白峰御陵と称す）は、香川県坂出市白峰の中腹にあり、これは四国唯一の天皇陵だそうです。そして白峰御陵に接して四国霊場第81番札所白峰寺があり、その中に後白河法皇が崇徳鎮魂のために建立した頓証寺があります。頓証寺の境内には「西行法師廟参の遺蹟」とか、その時詠んだ歌碑が立っています。

reagal2004さん

#03 平家の亡霊 2005/ 7/30 22:09 [ No.13384 / 15916 ]  
歌人である岩田涼菟が、源平合戦の古戦場である屋島に宿して、平家蟹と呼ばれる甲羅に人面の模様がある蟹を見て、「なまじひに海鼠にもならで平家蟹」と詠んだところ、その夜に平家の亡霊の祟りだろうか怯えて寝られなかった。そこで「海鼠ともならでさすがに平家なり」と詠み直したという。  
ryoanpaku\_2005 さん

#04 信長の亡霊 2005/ 7/31 22:26 [ No.13385 / 15916 ]  
死期の迫った豊臣秀吉はある日、枕元に織田信長が立ち、手招きしている夢を見たそうです。  
信長は「秀吉よ、おまえも早くこっちへこい」といえ招きをします。  
秀吉は「親方様、私はまだやらねばならぬことがあります」と必死に拒みます。  
信長は「どうにも、わしの子や孫が不憫でならぬ、さあ、ハヨこい」と必死で秀吉をひっぱたそうです。  
ryoanpaku\_2005 さん

#05 厚狭弾正の亡霊 2005/ 8/ 1 23:36 [ No.13386 / 15916 ]  
大内義隆を追放し、分国を押領した陶晴賢。分国の諸侍はみな晴賢に降参しました。  
そのうち長門国の住人厚狭弾正は、降参は晴賢に対する謀略をうかがうためとの讒言があり、火あぶりに処せられました。のち晴賢が毛利に敗れた戦いで厚狭の亡霊が現れ、晴賢を馬より突き落としたという。  
kos\*uya\*h\*nab\*shi さん

#06 皿屋敷 2005/ 8/ 2 23:01 [ No.13387 / 15916 ]  
皿屋敷（さらやしき）は、お菊という女性の亡霊が皿を数えることで有名な怪談話の総称で、播州姫路が舞台の『播州皿屋敷』、江戸番町が舞台の『番町皿屋敷』が有名です。  
他に日本各地において類似の話が残っており、それらが相互に影響しあいながら成立したものとされています。

井戸の中からお菊の亡霊が「お皿が一枚……二枚……」「九枚……一枚足りない……」と恨めしげな声で語る、というのが、怪談やお化け屋敷などで登場するときのパターンとなっています。

ryoanpaku\_2005 さん

#番外 妖怪大戦争 2005/ 8/ 3 10:55 [ No.13388 / 15916 ]  
バビロニアの遺跡からよみがえった吸血妖怪ダイモンが、なぜか日本に飛来、悪行をくりかえすが本性を知った日本の妖怪が大集合して戦いを挑む、、という 1968 年の大映の映画（自分の記憶を頼りにまとめております）。  
あの義経も演じた、天才子役・神木隆之介くんが演じる近日公開の妖怪大戦争は、ストーリーとしては関係がないみたいで  
す。  
クイズ パンチ de デートさん

#07 大谷吉継の亡霊 2005/ 8/ 3 22:20 [ No.13389 / 15916 ]  
関ヶ原の合戦、東軍勝利の立役者である小早川秀秋ですが、関ヶ原の2年後21歳の若さでこの世を去りました。  
一説には大谷吉継の亡霊に毎夜悩まされての狂死とも言われています。  
ryoanpaku\_2005 さん

#08 耳なし芳一 2005/ 8/ 4 22:19 [ No.13390 / 15916 ]  
壇ノ浦の戦いで死んだ平家の亡霊たちが若い琵琶法師芳一を誘い、深夜の墓場のまんなかで琵琶を演奏させる。  
芳一が彼らにたぶらかされるのを恐れた和尚が彼の体中に魔除けを書きつけるが、うっかり耳に書くのを忘れたために、そこだけ引きちぎられてしまうという怪奇な物語。  
kos\*uya\*h\*nab\*shi さん

#09 ろくろ首 2005/ 8/ 4 22:28 [ No.13391 / 15916 ]  
首が伸びる「ろくろ首」と首が抜ける「ろくろ首」があります。  
小泉八雲の作品『ろくろ首』にはこのいわゆる抜け首が登場

します。  
この首が抜ける仕様のろくろ首は、夜間に人間などを襲い、血を吸うなどの悪さをするとされているが、首の抜けている間に胴体を隠す事で退治できるとされている。  
kos\*uya\*h\*nab\*shi さん

#10 お岩さん 2005/ 8/ 5 7:27 [ No.13392 / 15916 ]  
四谷怪談に登場。  
物語では、忠臣蔵と絡んでいます。  
裕福な隣家の若き娘に見初められた伊右衛門が妻に毒を盛った挙句に殺害。  
毒のために目の上が腫れあがった風貌が「お岩さん」としてよく知られていると思います。  
祟りがあるということで、上演時には必ずお岩稲荷にお参りに行くそうです。  
にざりいさん

#11 慈恵大師 2005/ 8/ 5 10:54 [ No.13393 / 15916 ]  
比叡山延暦寺第18代座主、名を良源（912～985）といいます。大師には数々の霊験や説話も残され、降魔大師・魔除大師・角大師・豆大師など霊験ある聖者として伝わっています。  
例えば、比叡山の元三大師堂で授けられる魔除けの護符「鬼大師」には悪魔の姿をイラストにしたような絵が描かれています。この絵は大師が晩年鏡の前で禅定に入った時、鏡に映った大師の姿が骨ばかりの鬼になり、弟子の明普阿闍梨がこれを写し取り、後に版木に刻んで刷ったものです。

大師は死後、比叡山の横川という場所に葬られましたが、その墓所は御廟（みみょう）とよばれ、天梯権現、慈忍和尚廟とともに比叡山三大魔所といわれています。比叡山に異変が迫ると鳴動を起こし知らせるとされ、古くから山僧の畏怖するところとなっています。

でも、織田信長の比叡山焼き討ちの際に鳴動したかどうかは知りません。  
reagal2004 さん

# 1 2 おとん狐 2005/ 8/ 5 13:17 [ No.13394 / 15916 ]

「おとん」と呼ばれたいたずら好きの狐は、よく人を騙して髪の毛をそり落としていたらしい。

その「おとん」を若者が峠で見かけた。「おとん」を捕らえようと考えた若者が様子を伺っていると、「おとん」は若い女に変身し、地蔵を抱いて峠向こうの民家に入っていった。地蔵は赤ん坊の姿になっていた。

家の中では、その赤ん坊をあやしている老夫婦がいる。若者は、じいさんに「その赤ん坊は地蔵だ、女は狐のおとんだ」と忠告するが、じいさんもばあさんも若者たちを相手にしない。

若者は「証拠を見せよう」と、赤ん坊を煮え立ったお湯の中に投げ入れた。赤ん坊は地蔵に戻ることなく息絶えた。

老夫婦が怒ったのは勿論である。奉行に引立てると大騒ぎし、若者は青くなってしまった。

そこに通りかかったのは近くの寺のお坊さん。老夫婦をなだめ、若者には反省するように説教し、赤ん坊の冥福を祈るよう寺に連れて行った。

若者はそこで剃髪し、亡くなった赤ん坊のためにお経を唱えていた。だがふと気がつく、そこは何もない野原。寺も、老夫婦がいた家もなくなっていた。

若者は寺に入った時に剃髪した。「おとん」を捉えようとした若者。彼もまた髪の毛をそり落とされた。

うーん。全然怖くない話だ。

toshy.y.takahashi さん

番外 むらりひょん 2005/ 8/ 5 14:28 [ No.13395 / 15916 ]

むらりひょんは、妖怪の総大将ということです。

では、どういうことをするかというと、夕方の忙しい時間に、人の家に勝手にあがりこんで、飲み食いしたりするんだそうです。

・・・単なる迷惑な近所のおやじだな。どこが妖怪なのだろう。

クイズ パンチ de デートさん

# 13 むじな 2005/ 8/ 6 23:04 [ No.13396 / 15916 ]

場所は江戸は赤坂の紀伊国坂。日が暮れると、人通りも少ない坂道で、むじなが出るとの評判だった。ある夜更け、その坂のわきの濠沿いに、しゃがみこんで泣いている女がいた。そこを通りかかった商人が、心配して彼女に声をかけると、振り向いた女中の顔にはなんと目も鼻も、口もついていなかった。びっくりして後を振り向かずに、無我夢中で坂道を駆け上って行くと、ありがたいことに闇の中に灯るそばやの灯りをみつけた。あわてて駆けこみ、息絶え絶えにそばやにいまの出来事を説明しようとする、なんとそばやの顔にも、何もついていなかった。

ryoanpaku\_2005 さん

# 14 太平洋の亡霊 2005/ 8/ 7 0:03 [ No.13397 / 15916 ]

怪談とはチト違いますが、石ノ森章太郎の「サイボーグ009」のアニメ版にあった「太平洋の亡霊」（原作にはなし）はインパクトがあった。

特攻隊で息子を失った博士が、軍拡に怒り旧日本軍の戦闘機や軍艦が次々と復活させ、米国を襲うというもの。

遂に原爆実験で沈められた戦艦長門がビキニ環礁から出現。長門にはいかなる攻撃も通用しない。米軍は、長門を止めるために再び原爆を落とすがそれもきかず、その放射能を10倍の強さにしただけだった。

が博士の前に死んだはずの息子が現れ...

アニメの中に広島原爆ドームや長崎の平和祈念像、沖縄のひめゆりの塔、幡は憲法九条の条文まで登場するというものでした。

ryoanpaku\_2005 さん

# 1 5 青衣の女人 2005/ 8/ 9 20:27 [ No.13398 / 15916 ]

東大寺二月堂では三月に「修二会」の勤行が修法されます。これは境内の若狭井（わかさい）の井戸から、観音さまにお供えする「お香水（おこうずい）」を汲み上げる儀式です。このため「修二会」は「お水取り」とも呼ばれています。

ところで「修二会」のうちに「過去帳の奉読」があります。過去帳とは過去1200年にわたり東大寺に援助や寄与、献

身を行った者を記帳したものです。記帳の一番始めは聖武天皇、以下歴代功労者の名前を次々と読み上げ、その菩提が弔われます。

鎌倉時代初期に集慶という練行衆が過去帳を読んでいるとひとりの女性が現れ、「何故我が名を読み落としたりとや」と恨めしげに言います。集慶が着衣の色からとっさに「青衣女人（しょうえのによにん）」と読み上げると、その女性は満足げに消えていったと言います。

その後東大寺では過去帳に源頼朝から数えて18人目に「青衣ノ女人」と書きこみ、今も当役の練行衆によってその名が読み上げられているそうです。

ちなみに東大寺の僧ともなれば、朝廷でも高い官位を持っています。その僧に対し「何故我が名を読み落としたりとや」と上位から言い捨てていることから、青衣の女人はかなり高貴な女性の霊であろうというエッセイを読んだことがあります。

reagal2004 さん

# 16 雪女 2005/ 8/12 21:52 [ No.13399 / 15916 ]

雪国にすむ、人をこごえさせて命をうばう雪女。その雪女を妻にした青年。

幸せな家庭を築きますが。しかし青年が誓いを忘れて雪女の事を口にしてしまったため雪女に戻った妻は家族をおいて自分の世界に帰っていかねばなりません。恐ろしさもものがなしさにあふれたお話です。

ryoanpaku\_2005 さん

# 17 鍋島藩化け猫騒動 2005/ 8/14 22:57 [ No.13400 / 15916 ]

鍋島公が碁の名人竜造寺又一郎（盲人）と将棋に負けるので又一郎の首を斬り其の又一郎の眼は鍋島公を睨み付けていた。

又一郎の飼猫が又一郎の首を母が居る家に持ち帰った。鍋島公の腰元が亡くなるので鍋島公が槍の達人に襖の隙間から女性を突くと猫の姿になった。だから、鍋島公は悔い改め又一郎を供養するようになった」というのです。

ryoanpaku\_2005 さん

#### # 18 牡丹灯籠 2005/ 8/15 23:31 [ No.13401 / 15916 ]

登場人物の名前など諸説ありますが、代表的な話は萩原新三郎という浪人者が顔見知りの医者宅に伺ったところ、治療に来ていた武家のご令嬢お露と女中のおヨネに出会います。

新三郎もお露もお互い一目ぼれし、この人以外に伴侶となるものはいない！と心に誓っては見るものの、かたや武家のご令嬢、かたやしがらない浪人もので身分の違いはいかんとできません。

ある夜、新三郎が家にいると下駄の音が聞こえる。こんな時間に誰が歩いているのだ？と気になって外に出てみると、牡丹の絵柄の美しい提灯ぶら下げてお露とおヨネが歩いて来る。「これはこれは、こんな夜更けに何用ですか？」「新三郎さまに会いとうて」と、それから毎晩お露が訪ねてくる。

近所の者も、毎晩何しているんだ？と気になり、好奇心半分にのぞいてみると、新三郎が楽しそうに話し掛けている相手はなんと骸骨。新三郎に思いを寄せながらもお露は病を得て死に、それを追うようにおヨネも死んでもはやこの世のものではありません。

毎夜死人と情を交わしていた新三郎も日に日にやつれていく。これはいかんと周囲のものがお坊様に頼んで新三郎を助けようとする。新三郎の家の入り口にお札を貼って、お露が入れないようにしてしまいます。

「新三郎さま、お札を、お札をはがしてくださいませ」とお露が懇願します。新三郎もあの世に連れて行かれてなるものかと拒むのですが、ついにこらえきれずにお札をはがしてしまいます。

しらじら夜明けも近い頃、おヨネの照らす牡丹灯籠の後ろにお露と新三郎がついていきます。後にお露の墓をあばいてみると、棺の中にはお露の骸骨を抱いた新三郎が入っていた。

ryoanpaku\_2005 さん

#### # 19 大入道 2005/ 8/16 18:00 [ No.13402 / 15916 ]

とある森に、大入道が住んでいた。別段悪いことをするわけではないが、人前に現れては脅かしていたらしい。そこで豪

傑が、「狸のいたずらだろう。とっちめてやる」と森に向かった。

夜、豪傑は森の入り口で茶店に入り、そこの主人から大入道のことを聞いた。だれもがその大入道を怖がって森に来なくなり、茶店も寂れていたところだから、退治してくれれば幸いだと言った。

夜中になり、豪傑は森に入っていった。

はたして大入道は現れた。豪傑にのしかかろうとするところ、豪傑は負けじと睨み返す。大入道は相手が驚かなかったためか、何もせずに退散してしまった。

豪傑は茶店に戻って大入道を追い払ったことを報告した。主人は喜んで豪傑を迎え入れ、

「ところでその大入道はこのくらいもありましたか」

と両手を広げた。

「いやいやもっと大きかったわ」

豪傑が笑うと、

「ではこのくらいかな」

突然主人の声が変わった。豪傑の目の前の主人は、いつの間にか先ほどの大入道よりもさらに大きな大入道に変わっていた。

不意をつかれた豪傑は気を失い、眼が覚めた時、茶店はそこになかった。

「むじな」などに似た話ですね。

toshy.y.takahashi さん

#### # 20 聖徳太子と行き倒れ 2005/ 8/17 1:36 [ No.13403 / 15916 ]

あるとき上宮法王聖徳太子が道ばたに行き倒れを見つけた。哀れと思い、太子自らの衣をかけ、埋葬してやる。

数日後、太子がその行き倒れの墓を臣下に見に行かせる。

行き倒れの遺骸はなく、太子の着物のみ残っていた。

ゾンビ伝説？

桜ももぞうさん

#### 番外 口さけ女 2005/ 8/17 21:37 [ No.13404 / 15916 ]

口さけ女は、みなさんも知っている人がいるでしょう。

口さけ女は、顔に大きなマスクをしていて、

1人で歩いて下校中の子供に

「あたし、きれい」と聞いてくるのです。

「きれい」って答えると

「これでも」とマスクをはずし、

口が耳までさけた恐ろしい顔を見せ、

「ブス」と答えると、

鎌で首を切り取られるのです。

その「口さけ女」の口がさけたのは、

三姉妹みんなで整形手術を受けて、

1番下の妹だけ手術に失敗し、口がさけてしまった。

それで気が狂ってしまい、

子供を恐がらせるようになったという事です。

口さけ女の特徴は、大きなマスクと赤い洋服です。

もし「口さけ女」にであったら

「りんご・りんご・りんご」と唱えれば大丈夫だそうです。

ryoanpaku\_2005 さん

#### お題【名句 20 選】 2005/ 8/18 10:06 [ No.13405 / 15916 ]

五七五の形式で作られた「句」を 20 コ挙げてください。

名句と思えば名句ということで。

こういうお題はあまりにもストレートすぎて、ひょっとして出てないんじゃないかな、、、

#00 「向日葵や 信長の首切り落とす」角川春樹

あちーよ、暑すぎるよ。ううう、、、

桜ももぞうさん

#### 番外 「赤信号」 2005/ 8/18 12:07 [ No.13406 / 15916 ]

いきなり番外ですが、「赤信号 みんなで

渡れば 怖くない」 作者不詳

というトンデモ句が昔ありましたね。

たまねこさん

#01 きさかたや・・・ 2005/ 8/18 15:12 [ No.13407 / 15916 ]

象潟や雨に西施がねぶの花（芭蕉）

秋田県の象潟は、海に浮かぶ小島が有名な景勝地だったので、俳人も数多く訪れていました。ところが 1804 年に大地震が興って海底が隆起してしまい、景色が一変してしまいました。私は列車から眺めただけですが、田んぼのなかに松のある小島が点在する、ちょっと趣のある風景がいまは広がっています。地震の前は、松島のような風景だったのでしょうか。クイズ パンチ de デートさん

番外 役人の・・・ 2005/ 8/20 17:24 [ No.13408 / 15916 ]

「役人の子はにぎにぎをよく覚え」

有名な川柳です。これは番外で。

kta\*eu\*hi21 さん

#02 めでたさも・・・ 2005/ 8/20 17:30 [ No.13409 / 15916 ]

めでたさも 中くらいなり おらが春

小林一茶の有名な俳句。この句を読むと、なぜかしら物悲しさを感じさせます。一茶の生涯が家族に恵まれず、逆境続きなためでしょうか。

その生涯を感じさせる句で、名句だと思います。

kta\*eu\*hi21 さん

#03 時は今 あめが下しる 五月かな 2005/ 8/20 19:45 [ No.13410 / 15916 ]

1582 年（天正 10 年）5 月 27 日、明智光秀は愛宕山に参籠しました。その後、愛宕山の西坊で連歌会を開いたのですが、この句はその時の光秀の発句です。（まあ有名な話ですが。）

そのとき歴史が動いた。本能寺の変まであと 5 日。

reagal2004 さん

#04 夏草や 2005/ 8/20 21:24 [ No.13411 / 15916 ]

夏草や 兵どもが 夢の跡

かつて栄華をを誇った藤原三代や義経主従たちの都平泉。知るや知らずやこの夏草を眺めていると、すべてが一炊の夢と消えた哀れさに心が誘われるというような内容です。高校野球も駒大苫小牧の二連覇で幕を閉じました、私なんぞは甲子園の芝を見てこの句を思い出しました。

ryozanpaku\_2005 さん

#05 二の字二の字の 2005/ 8/20 22:08 [ No.13412 / 15916 ]

雪の朝 二の字二の字の 下駄のあと

江戸期の女流俳人田捨女の六歳の時の句だそうで、

一般には「初雪や...」として知られています。

アラビア数字だと別の形状になりますが、

ローマ数字なら

Ⅱの字Ⅱの字

と成り立ちます。

永\_井 荷\_風さん

#番外 驕るな癌 2005/ 8/21 11:45 [ No.13413 / 15916 ]

「驕るな癌 見たか凄絶 芸の道」

詠み人失念

新聞川柳で、一見して二度と忘れられなかった句です。

肺ガンに冒された宇野重吉が、「民話劇三年寝太郎」を引っさげて全国行脚。

幕間に点滴を受けながら、死の数日前まで演じ切ります。

その役者魂が、病の前に萎えることはついにありませんでした。

桜ももぞうさん

【御礼】怪談 2005/ 8/21 18:38 [ No.13414 / 15916 ]

一つ一つ読むたびに、背筋に寒気が出ました。

もっと世界史関係から出るかと思いましたが、日本史板だけあって日本史でメましたね。

世界の怪談も読んでみたいと思いつつ、皆様ご苦労様でした。

car\*era\*b\*anc\*さん

#06 朝顔に 2005/ 8/21 21:41 [ No.13415 / 15916 ]

朝顔に 釣瓶とられて 貰ひ水

朝、井戸に水を汲みにいくと釣瓶に朝顔の蔓が巻きついている。むしりとるのも忍びないので隣の井戸に水をもらいにいったという加賀千代の有名な句です。野暮な解説はこのくらいに。

江戸の風物詩でもありましたね。

ryozanpaku\_2005 さん

#07 あかあかと 2005/ 8/21 22:06 [ No.13416 / 15916 ]

あかあかと日はつれなくも秋の風

芭蕉の「おくの細道」にある一句。

暦の上では秋ですが、残暑は猛烈に厳しい今日この頃。

しゅうじさん

#07 降る雪や 2005/ 8/21 22:17 [ No.13417 / 15916 ]

降る雪や明治は遠くなりにはけり

会津八一

ゆく夏や昭和も遠くなりにはけり

小生

しゅうじさん

#09 やせ蛙 2005/ 8/22 22:02 [ No.13418 / 15916 ]

やせ蛙 負けるな一茶 是にあり

小林一茶

現在の東京足立区の炎天寺で春になるとおこなわれる蛙合戦でよんだとも言われております。

ryozanpaku\_2005 さん

#10 初鰹 2005/ 8/23 22:23 [ No.13419 / 15916 ]

目に青葉 山、不如帰 初鰹

正岡子規です

青葉、不如帰、初鰹と季語が3つもあります。

でも、鰹が美味しいのは秋の戻り鰹です。

ryozanpaku\_2005 さん

# 10 行くほどに・・・ 2005/ 8/24 21:03 [ No.13420 / 15916 ]

行くほどにかげろふ深き山路かな

山梨出身の俳人・飯田蛇笏の句です。

「雲母」を主宰し、大正・昭和の俳壇をリードした一人です。

狭谷などの自然を読んだ優れた句が多いです。

この句は人生をも感じさせて、名句だと思います。

hta\*eu\*hi21 さん

# 12 法隆寺 2005/ 8/24 22:49 [ No.13421 / 15916 ]

柿食えば 鐘が鳴るなり 法隆寺

正岡子規

真っ赤に熟した柿の実斑鳩の里に良く似合います。

ryoanpaku\_2005 さん

# 13 咳をしても一人 2005/ 8/24 23:13 [ No.13422 / 15916 ]

咳をしても一人

尾崎放哉

自由律俳句の秀作。小豆島に一人隠遁した放哉。咳をしても誰も気づく人はいない。虚無感を詠んだ一句。

自由律俳句は荻原井泉水（せいせんすい）や種田山頭火などが詠んでいます。

しゅうじさん

番外 下の句 2005/ 8/25 12:53 [ No.13423 / 15916 ]

「それにつけても 金の欲しさよ」

上の句がどんな文言でも、これをつければ誰でも納得の短歌になります。

「相見ての 後の心に くらぶれば それにつけても 金の欲しさよ」

「おもしろき コトもなき世を 面白く それにつけても 金の欲しさよ」

「君が代は 千代に八千代に さざれ石の それにつけても 金の欲しさよ」

桜ももぞうさん

# 14 柿主や 2005/ 8/25 14:05 [ No.13424 / 15916 ]

柿主や こずゑはちかき あらし山

(向井 去来)

去来は芭蕉の弟子。京都に落柿舎というのがあり、去来は俳諧道場として運営してました。いまでも、一般のひとでも投稿できる投函箱というのが設置されていて、優秀な作品は俳句誌「落柿舎」に掲載されるそうです。(残念ながら私は訪れたことはありません)。

クイズ パンチ de デートさん

# 1 5 春の海… 2005/ 8/25 16:52 [ No.13425 / 15916 ]

春の海 終日（ひねもす）のたり のたりかな 《与謝蕪村》のんびりした様子を表している最高の句だなあと…

…個人的に思っています^^)

にざりいさん

番外 2 下の句 2005/ 8/25 19:58 [ No.13426 / 15916 ]

根岸の里のわび住まい

これも同じで俳句の下に付けるとヨイです。(落語ネタです)

名月や根岸の里のわび住まい。

古池や根岸の里のわび住まい

夏草や根岸の里のわび住まい

tot\*n3j\*さん

# 16 紅梅に・・・ 2005/ 8/27 19:06 [ No.13427 / 15916 ]

紅梅に薄紅梅の色重ね

高濱虚子の句。

時期的に 2～3 月初めの句だと思いますが、春がもうすぐくる感じがします。

hta\*eu\*hi21 さん

# 17 菜の花や 2005/ 8/28 21:44 [ No.13428 / 15916 ]

菜の花や 月は東に 日は西に

与謝蕪村

田園一面に菜の花が広がる春の夕暮れどき、夕日が西の空に

沈もうとする頃に、ふと東の空を見上げると、いつの間にか月が昇ってきているという情景ですね。

ryoanpaku\_2005 さん

総選挙でひみこを守ろう 2005/ 8/30 8:40 [ No.13429 / 15916 ]

ひみこが中国に朝貢して金印をもらったのは対中屈辱外交であるとして、新しい教科書をつくる会は倭人伝を蔑視している。古代の女王を辱めている。倭人伝は誇張が多く信用できないとしている。倭人伝を研究しているものを冷笑している。史的事実、真実を政治的に封殺しようとしている。このままでは教科書からひみこ女王が抹殺されてしまう。

この会を後押ししている民主党、自民党の右派議員を支持しないようにしましょう。自由史観を振りかざして我らの卑弥呼女王をおとしめる学者、議員を支持しないようにしましょう。埋もれた金印、倭人伝は貴重な国宝級の日本の宝である。

自由史観の国会議員、学者の嘲笑はこのトピ参加者全員に向けられたものである。

ゲーム中、失礼しました。

katuodasiumi さん

# 18 秋深き 2005/ 8/30 20:33 [ No.13430 / 15916 ]

秋深き 隣は何を する人ぞ

松尾芭蕉

秋が深まり、野山がどことなくさびしく感じられるようになると、人恋しくなり、隣人のことなどが気になってくるというような内容です。

まもなく長月。

ryoanpaku\_2005 さん

# 19 閑さや・・・ 2005/ 8/31 11:43 [ No.13431 / 15916 ]

閑さや岩にしみ入蟬の声（芭蕉）

舞台になった、山形県立石寺は観光名所で、私も訪問しましたが、階段がきつくて風情を愉しむ余裕は無かった！

クイズ パンチ de デートさん

#20 役人の 2005/ 8/31 22:35 [No.13432 / 15916]

役人の 子はにぎにぎを 能く覚え

川柳 俳風柳多留

賄賂が横行した江戸後期の世相を風刺したもので「にぎにぎ」は袖の下のことですね。

郵政民営化はどうなりますやら。

ryozanpaku\_2005 さん

#20 古池や 2005/ 9/ 1 12:55 [No.13433 / 15916]

古池や 蛙飛び込む 水の音

誰に教わった訳でもないのに、なぜか知っていた句です。

そういうさりげなさが名句なのかもしれません。

芭蕉。

これは、写実ではなく叙情であるという説があります。

写実であれば「古池に」となるはずだと。

※「役人の～」は番外で出ておりましたので、こちらを 20 番にしたいと思います。

ありがとうございました。

桜ももぞうさん

番外 ○○記念日 2005/ 9/ 1 22:07 [No.13434 / 15916]

この味が いいねと君が 言ったから 七月六日は サラダ記念日

俵万智

ベストセラーになった「サラダ記念日」

俵万智はいま何処に。

> ※「役人の～」は番外で出ておりましたので、こちらを 20 番にしたいと思います。

失礼しました。

ryozanpaku\_2005 さん

番外 古池や 2005/ 9/ 1 22:13 [No.13435 / 15916]

Full e-care, Car was to be com me is note.

この滅茶苦茶英語、結構好きでした。

ryozanpaku\_2005 さん

お題 植物と日本人 2005/ 9/ 3 22:37 [No.13436 / 15916]

私事ながら、私はガーデニングにはまっています。

ブームを超えて、文化として定着したようなガーデニング。ホームセンターなどの園芸売り場は人びとでにぎわっています。

翻って見れば日本人は古来から花鳥風月などといって、植物に美意識を見出し、愛でてきた歴史があります。

てーことで、日本人と植物にまつわることとお題にします。とりあえず、観賞、食用などは問いません。

#00 夾竹桃

真夏に赤や白の花を咲かせるキョウチクトウ科の植物。中南米原産の植物で常緑である。

1945 年 8 月 6 日の原爆投下によって、不毛の地と化した広島に最初に花を咲かせた植物が夾竹桃だそうです。

そのため夾竹桃が広島市の花になっています。

しゅうじさん

1. 菊 2005/ 9/ 4 0:16 [No.13437 / 15916]

言わずと知れた天皇家の紋

tot\*n3j\*さん

#02 葉牡丹 2005/ 9/ 4 9:10 [No.13438 / 15916]

葉牡丹は、もともとヨーロッパ原産のキャベツの仲間で、江戸時代に渡来したといわれ、はじめはオランダナなどと言われていたそうです。

ここで大体お分かりかと思いますが、はじめは食べる目的の植物だったのが、観賞用に改良されたのが葉牡丹なのです。余談で、この葉牡丹はアブラナの仲間、春になると急に茎が伸びはじめ、先に菜の花を咲かせます。これが「トウが立つ」の語源になったトウで、盛りをすぎてしまったものを指すようになりました。

クイズ パンチ de デートさん

#03 桃 2005/ 9/ 4 13:20 [No.13439 / 15916]

桃は日本では魔除けの効果があるとされている果実で、鬼退治をするのが桃太郎なのは脈絡がないことではないそ

うです。

黄泉の国からイザナギが生還する時に、追っ手の鬼女を遮るために使ったのも、桃の実。

桃を魔除けに使うのは、道教思想にも見られます。

孫悟空が天界で食べてしまった禁断の実も確か桃だった筈。という訳で、神道の呪術的な部分が道教に大きく影響されている証拠の一つとされています。

面白いことに、イザナギは、もう一つ、魔除けの植物を使っているんですが、

そちらも神仙思想の影響の濃い物語のモチーフです。

桜ももぞうさん

#04 竹 2005/ 9/ 4 13:31 [No.13440 / 15916]

という訳で、桃太郎が日本童話のヒーローなら、ヒロインはかぐや姫でしょう。

竹取物語は、日本最古のフィクションとされています。

で、竹取物語で、かぐや姫は不老不死の神仙薬を残して去りますが、その薬は一番天に近い場所で焼き捨てられ、そこを不死の山、転じて富士山と呼んだというエピソードで締めくくられます。

明らかに道教の影響です。

日本神話のイザナギはまず、桃で鬼女を防ぎ、それでも尚かつ追って来る鬼女には、タケノコを投げます。

並列のエピソードの筈なのですが、民俗学的にこのエピソードが研究される場合、なぜか桃にばかりスポットが当てられ、タケノコへの関心が低い。

それは研究者の男女比に問題があるのではないかとフロイト的に考察したりしますけれど（わかりますよね）

桜ももぞうさん

#05 桜 2005/ 9/ 5 0:32 [No.13441 / 15916]

古典で「花」といえば桜。日本の国花です。昔から「花は桜木人は武士」といいます。全国に様々な種類のものがありますが、やはりソメイヨシノでしょう。春のほんのわずかな期間にしか咲かず、すぐに散ってしまいます。

花見に時期になると、各地で賑わいます。

また、吉野といえば山桜で、ソメイヨシノより少し沿遅めに下から順に開花します。

何よりも、桜の花は日本人の精神文化そのものです。

桜花満開

ohkamannkai さん

# 0 5 梅 2005/ 9/ 5 6:49 [ No.13442 / 15916 ]

>古典で「花」といえば桜

平安時代からはそうですが、

奈良時代、万葉集などでは「花」というと「梅」をさしているそうです。

寒さに強く、めでたい花として慶事に使われます。

早春に花を咲かせます。

実は梅干や梅酒などに加工されます。

「梅と桜」というと、美しいものが並んでいるたとえです。  
にざりいさん

# 07 万年青（おもと） 2005/ 9/ 5 8:58 [ No.13443 / 15916 ]

名前で推測できますが、常緑の葉をもつ植物で、縁起物として飾られます。徳川家康が、江戸城入城の際、手にしていたとも。

この植物、これまで二度の大流行がありました。最初は幕末で、三百両で取り引きされる品種も出現、1852年に禁止令が出ています。二回目は明治で、京都、大阪府で警告が出され、沈静化がはかられています。

なんでそこまで人々を熱狂させるのか？ この植物は葉の変化を楽しむのも大きな目的で、また入れる鉢にも凝ったりする傾向が強いようです。このあたり、茶の湯にも似た趣味といえるかもしれません。それが縁起物と相乗して、ブームとなったのでは？と個人的に考えています。

クイズ パンチ de デートさん

# 08 夾竹桃 2005/ 9/ 5 11:53 [ No.13444 / 15916 ]

なんとなく瀬戸内のイメージが強いのですが、乾燥には強いものの、冬が寒くなるところでは育ちにくいそうで、

イタリアにもあるそうですし、オーストラリアでも見ました。

名古屋では中央分離帯に使われる植物として知られ、昭和二十年の敗戦の玉音放送を聞いて皇居の前に集まった人々の目に焼きついたのが、宮城前の夾竹桃だそうで、じりじりと灼けつく暑さの中、一人元氣そうに見えたのか敗戦のイメージとダブる人は多いそうです。

今年は七月中は夾竹桃の咲き振りが良くないように見えました、  
しっかり例年以上の暑さになったら元気になりました。

永\_井 荷\_風さん

# 09 柳 2005/ 9/ 5 11:54 [ No.13445 / 15916 ]

水辺にも育つことで、古くから濠端に植えて、地固めの役目を果たしたそうですが、その黒髪のようなやわらかさからの連想で、女の幽霊といえば柳の下が相場です。かつては柳の並木は銀座のシンボルでもあり、今でも京都の五条通りなどの柳は良く知られているそうです。伊勢の式年遷宮の際に奉納される御神宝に、かつての宮廷の道具箱である「楊篔（やないぼこ）」という、柳で作られた小箱があり、これは大変に美しいものですが、遷宮の際には焼かれることになっているそうです。

永\_井 荷\_風さん

# 10 桔梗 2005/ 9/ 5 21:45 [ No.13446 / 15916 ]

その楚々たる姿をめでて、秋の七草の1つにもなっています。これは古代の呼称であるが、一名を岡止々支（ととき）ともいう。これは「岡に咲く神草」という意で、このトトキの生えている土地から土岐の語ができた。土岐氏が桔梗を家紋に用いるのはそのためであるとされています。

土岐源氏の流れをくむ明智光秀の家紋は水色桔梗紋ですね。  
ryoanpaku\_2005 さん

# 1 0 橘 2005/ 9/ 5 21:58 [ No.13447 / 15916 ]

日本原産唯一の柑橘類。

橘は 実さえ花さえその実さえ 枝に霜降れど いや常葉の樹

万葉集

垂仁天皇（代1 1代とされる）の頃、田道間守（たじまもり）が非時香菓（ときじくのかぐのこのみ）として献上したとされる。京都御所には左近の桜とともに右近の橘として植わっている。

また、s 1 2年に文化勲章の図柄と去れ採用された。

ちなみに、食用には向きませんが、橘は古来、食用とされたミカンの総称のことでした。  
たまねこさん

# 1 2 榎 2005/ 9/ 5 22:12 [ No.13448 / 15916 ]

久しぶりに投稿します。

榎は山中に見られる高木ですが、土地の境界に植えられる事が多く、道祖神の神木とされることも珍しくありません。

国や村の境界が山中の峠にあたり、そこに榎を栽えて標識としたのでしょうか、「榎峠」という名の峠も多く見られます。

sakisaki さん

# 11 椿 2005/ 9/ 5 22:13 [ No.13449 / 15916 ]

ツバキはチャ（茶）科の植物で、極東の亜熱帯から温帯に自生し、日本は自生地北限になっています。

「花は越後の雪椿」と小林幸子がのヒット曲にあるユキツバキはヤブツバキの変種である。

都はるみの「アンコ椿は恋の花」にあるように伊豆七島は椿が特産で椿からとった香油が珍重された。

とはいえ、椿といえば、もっぱら花を觀賞するもので、他家受粉で結実するので、室町時代には公家、武家、僧侶などが競って品種改良に腐心していたとか。

江戸期には、江戸、上方はもちろん尾張、加賀、肥後などでは藩主の庇護のもと品種改良が行われ、多様性に富んだ品種群が形成された。

樹齡400年の株がポルトガルになることから南蛮貿易のこ



ろ西洋には伝来したようだが、本格的な紹介は 19 世紀おわりの幕末のころ。「東洋のバラ」と呼ばれ、冬にも常緑で日陰に堪え、花が美しいことから、爆発的ブームになり、デュマ・ヒュスが「椿姫」を著したりした。  
しゅうじさん

#### #14 瓢箪 2005/9/5 22:24 [No.13450 / 15916]

植物ですので瓢箪（ひょうたん）もOKですね。  
瓢箪は古来より縁起の良いものとされ、三つ揃えば三拍（瓢子揃って縁起がよい。六つ揃えば無病（六瓢）息災といい、六瓢の掛け軸を飾ったら難病で苦しんでいた人が不思議にも健康になったともいわれています。  
瓢箪から駒が出るということわざがあるように、六瓢は六つの吉運を呼ぶ神秘の開運霊力があると言っている人もいます。  
瓢箪といえば豊臣秀吉を思い出しますが、秀吉は戦いに勝つ度に馬印の瓢箪を一つ一つ増やし、秀吉の千成瓢箪として有名になりました。

ryozanpaku\_2005 さん

#### #15 尾花 2005/9/6 22:22 [No.13451 / 15916]

馬の尾に似ていることから、薄（ススキ）の別名にもなっています（諸説あり）。  
昔、宮中で疫病よけのために尾花粥として、八朔（はつさく）（八月一日）に食べたそうです。  
ススキの花穂を黒焼きにして入れた。江戸時代には民間でも行われるようになりました。

ryozanpaku\_2005 さん

#### #16 榊 2005/9/6 22:48 [No.13452 / 15916]

榊は神道に用いられる植物です。神社などに植えられることが多く、玉串に用います。

「榊」という字は国産（日本固有）の漢字です。  
その由来は、いつも青々と茂っているため、「榮樹」とも、神道において神と人間との「境い木」であるともいわれています。

たまねこさん

#### #17 稲 2005/9/6 23:22 [No.13453 / 15916]

日本を代表（アジアを代表）する食用植物。  
tot\*n3j\*さん

#### #18 撫子 2005/9/7 0:37 [No.13454 / 15916]

秋の七草に含まれているので、ずっと秋の花だと思っていて、真夏に木曾の山の中で実物を初めて見たときには、山だから早いんだと一人合点してしまいましたが、実際には真夏の三ヶ月ほどが花の時期だそうです。  
要は、山上憶良の時代とは暦が違うということでしょうね。  
撫子の名の通り、撫でたくなるような可憐でおやかな姿でありながら、けなげにたくましく生きて花を咲かせるところが、日本の女性の象徴のようになっていて、そのイメージは現代の日本女性にも当てはまるように思います。  
永\_井\_荷\_風さん

#### #19 桐 2005/9/7 22:36 [No.13455 / 15916]

桐の木は、いまでも箆箆や調度品の高級材として用いられています。  
昔、中国では桐の木には鳳凰がきて鳴くめでたい木と呼ばれてい、中国では「聖天子誕生」と鳴いたという。（どんな鳴き声だよ）  
それから桐は天子のシンボルとなっていきました。わが国にもこの思想が輸入されメダタイ植物として珍重されています。  
それから、天皇の御衣に「桐・竹・鳳凰」の文様が用いられ、やがて、桐紋は皇室の紋章として鎌倉時代末期までには定着していきました。  
足利将軍家は天皇より五七の桐紋を下賜され、足利氏より上杉家や信長などにも桐紋が送られています。  
ryozanpaku\_2005 さん

#### #20 楠（樟） 2005/9/7 23:44 [No.13456 / 15916]

春に赤い若葉が出て葉が入れ替わる、代表的な常緑照葉樹

である楠と日本人との関わりは、結構長く複雑なようです。  
楠の巨木は神社の境内などに多く残り、大人の胸の高さでの周囲の長さで比べた巨木のランキングで、上位10傑の内九つまでが楠だというデータもあるそうです。  
伊予大三島の大山祇神社の境内に、神木になっている大きな古木がいくつかありますが、同じような巨木は九州や伊豆などに多く分布し、大三島と伊豆との関係を考えると、黒潮民族の移動とともに広がったようにも見られます。  
かつては海水や腐食に強いことから船の材料として重宝がられ、日本書紀には和泉富木の太楠を伐って「枯野」という速い船を作った話があり、播磨風土記や肥前風土記などにも同様の話があるので、これは、かつては神木として崇められていた木が、王朝交代などによって材料に成り下がった可能性もあるそうです。  
さらに、近世には樟腦の材料になることから、古木の数が一気に減るという受難の時期を迎えますが、ナフタリンの発見によって難を逃れたそうです。  
ちなみに、楠木正成は橘氏を称していますが、楠はシナモンの仲間、柑橘類ではないそうです。  
永\_井\_荷\_風さん

#### #20 百合 2005/9/8 15:50 [No.13457 / 15916]

#00 夾竹桃がかぶっていたので追加。  
立てば芍薬、座れば牡丹、歩く姿は百合の花  
百合の名がついた人は美人に感じてしまうのが、日本人のサガ。  
car\*era\*b\*anc\*さん

【お題】 仏 2005/ 9/ 9 10:39 [ No.13458 / 15916 ]

BBH さんの HP を確認して、仏教の仏さま 20 というお題は無かったのかなと思いました。

あったとしても、再度 20 お願いします。

仏には、如来、菩薩、明王、天部、その他広い範囲で行きましょう。

同じ仏様を指していてその別名と考えられるものは、NG です。

#00 釈迦如来

ご存知、仏教の開祖。別名 釈迦牟尼仏。

car\*era\*b\*anc\*さん

# 0 1 文殊菩薩 2005/ 9/ 9 12:20 [ No.13459 / 15916 ]

# 0 0 の釈迦如来を中心とした“釈迦三尊”という祀り方があり、

その場合、文殊菩薩は釈迦如来の左（向かってみると右）になります。

文殊菩薩は、文殊師利菩薩（もんじゅしゅりぼさつ）の略です。

智恵を司る菩薩とされます。

形としては、獅子の背の蓮華座に座り、

右手に知恵を象徴する宝剣、左手に経典を乗せた蓮華を持つのが一般的です。

にぎりいさん

#02 地藏菩薩 2005/ 9/ 9 12:34 [ No.13460 / 15916 ]

同じようなお題を考えてはいたのですが、結構難しいですね。地藏信仰は主として民間で広まり、「地藏盆」や現世利益型の

地藏像が多く作られ、形も菩薩の形から小僧さんのように変化したようですが、元はサンスクリット語で「大地の母胎」

を意味し、「地藏」はその意識のようで、六道に迷う衆生を救済する菩薩ということだそうです。

地藏菩薩を本尊とするお寺には、鎌倉の建長寺や

大原の寂光院などがあります。

永\_井\_荷\_風さん

# 0 3 不動明王 2005/ 9/10 15:07 [ No.13461 / 15916 ]

菩提心がゆるがないことから『不動』というそうです。

右手に利剣、左手に縄を持ち、

岩の上に座って火炎に包まれた姿で、怒りの形相に表します。

両眼を開いたものと左眼を半眼にしたものがあり、

童子を 2 人従えた三尊形式が多いようです。

にぎりいさん

#04 愛染明王 2005/ 9/10 15:26 [ No.13462 / 15916 ]

詳しいことは知りませんが、名前から連想される柔らかな感じとは 180 度異なる、勇猛、というか、チカラで仏敵を退散させる仏だそうです。

観音や如来が慈悲系なら、明王や天は威力系の仏とでも呼べば良いのでしょうか。

その勇猛さにあやかろうと、兜の前立てに「愛」の字をあしらって戦ったのが、豪将、知将の名高い直江兼続です。

桜ももぞうさん

#05 吉祥天女 2005/ 9/10 15:34 [ No.13463 / 15916 ]

毘沙門天（不動明王と同じ??）の妃で、宝冠や天衣をまとい、右手に施無畏印、左手に如意宝珠を載せるそのお姿は、富と豊穰をもたらす美の女神とのことです。

昔、こういう名前のマンガがありました。恐い話だったような。

吉祥寺、という寺が駒込あたりにあります。駅だと中央線のほうが有名ですが、そっちは、江戸の大火で非難した吉祥寺の檀家移ったことで、ついた地名だと聞いたことがあります。

クイズ パンチ de デートさん

# 0 6 弥勒菩薩 2005/ 9/10 15:41 [ No.13464 / 15916 ]

釈迦の入滅後、5 6 億 7 千万年後に

地上に出現し、衆生を救うとされる

方。現在は兜卒天で修行中。

その救世主的な特徴から、「弥勒」

を僭称した者が大陸でしばしば

反乱を起こし、日本でも私年号に弥勒が用いられることがありました。

sakisaki さん

↓ 兜卒天は 2005/ 9/10 15:51 [ No.13465 / 15916 ]

「兜率天」でした。失礼

sakisaki さん

番外 ミクロ菩薩 2005/ 9/10 16:34 [ No.13466 / 15916 ]

顕微鏡がないとご本尊が見えない。

永\_井\_荷\_風さん

# 0 7 毘沙門天 2005/ 9/10 16:34 [ No.13467 / 15916 ]

毘沙門天は仏教の護法神である天部の 1 つ。もともと古代インドの神が仏教にとりこまれたものです。別名を多聞天といい四天王の 1 つとして須弥山の北方を守護するとされています。日本においては七福神の 1 つとして庶民の信仰を集めてきました。

なお毘沙門天を祀る寺としては、京都鞍馬寺、信貴山朝護孫子寺などが有名です。

reagal2004 さん

# 0 8 韋駄天 2005/ 9/10 16:48 [ No.13468 / 15916 ]

韋駄天は、本来バラモン教の神です。仏教に取り込まれ仏法の守護神とされました。俊足の神として知られ、このため韋駄天の名は、足の速い人の別称として使われます。

reagal2004 さん

#09 観世音菩薩 2005/ 9/10 17:00 [ No.13469 / 15916 ]

いわゆる観音さま。

元はA如来の左脇に侍して、三尊を成す菩薩でしたが

次第に独立して信仰されるようになったそうで、

三十三の姿になって衆生を救うことから、三十三観音スタンプラリーなんかも方々にあります。

高崎や大船などに巨大な観音像があり、どこかマリア像の

影響を受けたような美しい姿が定番になっています。  
本尊になっているところでは、長谷寺や浅草寺が有名でしょうか。

永\_井\_荷\_風さん

# 1 0 帝釈天 2005/ 9/11 9:46 [ No.13470 / 15916 ]

帝釈天と言えば、なんといっても葛飾柴又帝釈天（題経寺）です。

この仏は、もともとバラモン教・ヒンドゥー教の神。仏教に取り入れられ、梵天と並んで仏教の二大護法神となった。四天王を率い、須弥山山頂の?利天に住んでいるとされる。

reagal2004 さん

# 11 阿弥陀如来 2005/ 9/11 18:20 [ No.13471 / 15916 ]

無量寿如来、無量光如来ともいわれます。五智如来の一人で、西方極楽浄土の教主。脇侍として観音菩薩、勢至菩薩を従えます。

阿弥陀さまを信じ、「南無阿弥陀仏」を唱える者を、その願力によって必ず極楽浄土に往生させるといわれています。

平安時代に恵心僧都の「往生要集」が出て、末法思想と相まって浸透し、浄土宗の法然、浄土真宗の親鸞、時宗の一遍が出て全国的に広まりました。

kta\*eu\*hi21 さん

# 12 薬師如来 2005/ 9/12 23:43 [ No.13472 / 15916 ]

1 2 の大願を立てて、人々の病患を救うとともに悟りに導くことを誓った仏。古来、医薬の仏として信仰される。像は通例、右手に施無畏印(せむいいん)を結び、左手に薬壺（やこつ）を持つとされています。

ryozanpaku\_2005 さん

# 13 馬頭観音 2005/ 9/13 14:26 [ No.13473 / 15916 ]

忿怒相で、頭上に馬頭を戴き、三面三目八臂（額に縦に一目を有する）とする観音様。名前の通り、畜生を救う仏様のようです。

旧道や、寺や神社の境内に、石碑のような形でみかけること

もよくあります。

クイズ パンチ de デートさん

# 14 大日如来 2005/ 9/13 22:10 [ No.13474 / 15916 ]

宇宙と一体と考えられる汎神論的な真言宗などの密教の仏陀（法身仏）であり、大毘盧遮那成仏神変加持経（大日経）の教主毘盧遮那如来です。

その光明が遍く照らすところから遍照、または大日ともいいます。

ryozanpaku\_2005 さん

# 15 孔雀明王 2005/ 9/14 22:30 [ No.13475 / 15916 ]

孔雀を神格化したもので、古来、インドでは孔雀は毒蛇を食し、恵みの雨をよぶ吉鳥とされており、息災と雨乞いのご利益があるとされています。また、一切の恐怖・災悩をなくし、安楽を得させるとされています。

ryozanpaku\_2005 さん

# 16 勢至菩薩 2005/ 9/15 17:54 [ No.13476 / 15916 ]

勢いが落ちましたね。まだまだ、あります。

大勢至菩薩と表記されることもある。

阿弥陀三尊の右脇侍で、仏の智門を司り、衆生の菩提心を起こさせる。

智慧の光を持って一切を照らし衆生が地獄・餓鬼界へ落ちないように救う菩薩。

大勢至といわれる所以は多くの威勢自在なるものを「大勢」、大悲自在を成し遂げる（果）に「至」るから採られていると思われる。

日本では、勢至菩薩が単独で信仰の対象となることはきわめてまれで、多くは阿弥陀三尊の脇侍として造像された。なお、法然を勢至菩薩の化身とする説が中世からあり、京都・知恩院には勢至堂が建てられ、本尊として勢至菩薩像が安置されている。この像は来迎阿弥陀三尊の脇侍としての勢至菩薩と同様、合掌形に表わされている。

car\*era\*b\*anc\*さん

# 17 毘盧舍那如来 2005/ 9/15 23:16 [ No.13477 / 15916 ]

略して盧舎那仏ともいわれ、東大寺の大仏が有名ですね。サンスクリット語でヴァイローチャナといい、「光があまねく広く照らす」「太陽」の意味だそうです。

ryozanpaku\_2005 さん

# 18 普賢菩薩 2005/ 9/16 9:54 [ No.13478 / 15916 ]

仏の真理や修行の徳をつかさどり、智慧(ちえ)の文殊と一対をなし、釈迦の脇侍。白象に乗り、合掌している像が一般的。普賢大士。

巳年の守り神にもなっていて、お守りも神社で販売されています。そういえば原子炉でも「もんじゅ」「ふげん」の二つセットがありますね。

クイズ パンチ de デートさん

# 1 9 虚空蔵菩薩 2005/ 9/16 21:07 [ No.13479 / 15916 ]

虚空蔵とはその廣大無辺の功德が虚空（大空）のように大きいという意味で、この菩薩は奈良時代から智慧の仏として、慈悲の仏である地藏菩薩とともに、庶民の間に深く信仰されていました。

彫像の代表例としては、奈良・額安寺の像、京都・広隆寺講堂の像、奈良県斑鳩町・法輪寺の木造虚空蔵菩薩立像などが挙げられます。こちらは丑年、寅年の守り本尊になっています。

六文銭さん

# 2 0 日光菩薩・月光菩薩 2005/ 9/16 21:22 [ No.13480 / 15916 ]

この二菩薩は薬師如来の脇侍として位置づけられ、日光菩薩は光明のあまねく再現のない功德をつかさどり、月光菩薩は月のような清涼の法薬をもって衆生に生死の煩惱を離れさせるはたらきをするといわれています。仏像としてはほとんど薬師如来に従っての三尊像で存在しています。

東大寺、道成寺、薬師寺、法隆寺（講堂）などの像は国宝に指定されています。

六文銭さん

#20 伎芸天 2005/ 9/16 21:29 [ No.13481 / 15916 ]

その名のとおりに芸事の仏様です。

伎芸天はもともとヒンズー教の神様だったようです。シヴァ神の髪から生まれ出でて、歌と踊りを披露したところから伎芸の神様とされました。それがいつしか仏教に包摂され日本に伝わったようです。

奈良の秋篠寺の伎芸天像が現存する唯一の造像で「東洋のミューズ」などと言われています。

この像は頭は天平年間の活乾漆像で胴は鎌倉期の木彫である。

しゅうじさん

【歴史上の人物が目標とした歴史上の人物】 2005/ 9/17 23:45 [ No.13482 / 15916 ]

新しいお題が出ないのもなんなので、自身ではまだ二十件に達していませんが、皆さんの実力を恃んで見切り発車します。歴史上の人物、もしくは現代人であっても歴史に名が刻まれるべき人物が、

目標としたり手本にした先人、あるいは復興を期して遠祖にあたる人物を

標榜したようなケースを、二十組挙げてください。

範囲は日本史世界史両方とし、いちおう強く意識したという事実があれば、

史実が多少曖昧でもオッケーとします。

また、目標とされた側の人物の重複は可とします。

#00 小泉純一郎／織田信長

小泉首相は首相就任当初から織田信長の治績を強く意識していることを

週刊誌で述べていましたし、知識もしっかりしていましたから、

最近になって歴史小説の受け売りであるかのように報じられても

マスコミのウソがばればれでした。

むしろ、歴史の中に自身を置いて行動していることが、一見めちゃくちゃをやっているように見えて、

意外と軸がぶれない大きな理由なんじゃないかと思います。まあ、こんな感じです。

永井 荷風さん

#01 孔子/周公 2005/ 9/18 0:12 [ No.13483 / 15916 ]

まずは古いところから。

中国春秋時代の人孔子は、周代の創成期にその文化の基礎を樹立したとされる周公（周公旦）を自身の理想の人物としました。

『論語』に、孔子が慕わしいはずの

その周公を夢に見ることがなくなったことを嘆く言葉が遺されています。

子曰く、甚しいかな、吾が衰えたるや。久しいかな、吾れ復た夢に周公を見ず。

（述而）

sakisaki さん

#02 家康／頼朝 2005/ 9/18 8:16 [ No.13484 / 15916 ]

家康は鎌倉時代の歴史書『吾妻鏡』がかなり勉強になっていて、頼朝を尊敬してるようです。

政治姿勢やタイプも似てて、人々の評価も似てるようです。

「武家初の幕府を開き」「長期の太平の世を築き」

でも人気がない。弟、義経を追いつめたんで、かたや豊臣家を追いつめて。

家康が多く子を残したのも頼朝後があまり続かなかったのが参考になってるのか？と想像してしまいます。

pip\*37\*さん

#02 聖徳太子（親鸞） 2005/ 9/18 8:24 [ No.13485 / 15916 ]

浄土真宗を開いた親鸞が、

日本仏教の開祖として

強く尊敬していたのが

聖徳太子です。

比叡山に学んでいた親鸞が、天台の教義に疑問をもち、

京の六角堂にこもったところ

聖徳太子の夢告を受け

法然門下に入ったと言う伝説が残ります。

親鸞の思想は

阿弥陀仏一神教とでもいうべき

モノですから、

阿弥陀如来がお告げに来た方が

辻褄は合うと思うんですが

何故か聖徳太子です。

桜ももぞうさん

#03 親鸞（一休） 2005/ 9/18 8:31 [ No.13486 / 15916 ]

自力でさとりを開く教義である禅と

初めからそれをあきらめる念仏は

教義としては水と油なのですが

どういう訳か

禅坊主である一休は、

念仏の親鸞を尊敬していました。

「襟巻のあたたかそうな黒坊主こいつが法は天下一なり」

親鸞の肖像はショールみたいな襟巻きをしています、それを歌ったものです。

桜ももぞうさん

番外 伊達政宗（9代）/伊達政宗（16代） 2005/ 9/18 11:34 [ No.13487 / 15916 ]

戦国大名の伊達政宗の名の由来は伊達家中興の祖といわれる先祖の9代目当主の政宗からとられたもの。

本人の尊敬によるものではないので、番外で。

kta\*eu\*hi21 さん

#05？ 芥川龍之介→キリスト 2005/ 9/18 12:01 [ No.13488 / 15916 ]

非常に難しいが、芥川が聖書をよく読みキリスト（彼はクリ

ストと呼んでいた)を目指していたことが伺える。

聖職者や宗教家としてのキリストではない。

芥川は、キリストは自らの思想・予言を後世まで轟かせるために、自ら十字架にかかったのだ、とする。芥川が自決をしたのも自らの命と引き換えに名前を永遠のものとしようとしたのだ。

もちろん虚栄心に違いない。本人もそのように語っている。しかし芥川文学の重要性が必要以上に語り継がれることとなったのは、芥川の望んだとおりである。

toshy.y.takahashi さん

#06 後醍醐天皇／醍醐天皇、光武帝 2005/ 9/18 15:54 [No.13489 / 15916]

後醍醐天皇は天皇親政が上手くいっていた、延喜天暦の治に憧れ、生前から追号をその当時の天皇、醍醐天皇にちなみ「後醍醐天皇」としました。

「建武の新政」の「建武」という元号は中国の後漢の光武帝が一時滅んだ漢王朝を復興したときの年号である。

武家政権に篡奪された政権を奪還し、天皇政権を復興させるという後醍醐天皇の意志がうかがえる。

しゅうじさん

#07 ダンテ/ヴェルギリウス 2005/ 9/19 8:44 [No.13490 / 15916]

ルネサンス時代の偉大な詩人ダンテは、ローマ時代最高の詩人と呼ばれたヴェルギリウスを尊敬してやまず、大叙事詩『神曲』の冒頭で暗闇の森に迷い込んだ自身の先導者としてヴェルギリウスを登場させています。

「あなたはわが師、私を創りあげたもの。

あなたから、ただあなたからだけ、

私は学び取った、

私に誉れをもたらしたあのうはしい文体を」

(寿岳文章訳)

sakisaki さん

#08 ムッソリーニ/カエサル 2005/ 9/19 9:17 [No.13491 / 15916]

イタリアのファシスト、ムッソリーニさんの最終目標は、ローマ帝国の復興、カエサルの偉業を 20 世紀に再現することだったといわれます。

あとから考えれば、ちょっとばかばかしいように思うのですが、当時としては、国民のナショナリズムを刺激するには良いスローガンだったのではないのでしょうか。先の選挙で、小泉さんが歴史上の人物を宣伝に多用したことも、これに近いかもしれない。

なお、このムッソリーニさん、大戦末期はドイツの傀儡政権を経て、ローマ市内で愛人とともに惨殺される悲惨な最期を遂げています。

クイズ パンチ de デートさん

#09 徳川吉宗/徳川家康 2005/ 9/19 22:15 [No.13492 / 15916]

八代将軍吉宗は曾祖父にあたる家康を理想といたしました。吉宗は紀州藩主の兄たち、将軍家宣、家継、そしてライバル尾張藩主の相次ぐ死によって、部屋住みから将軍に。

「何事も権現様(家康)御定めを通り」と家康を理想とし、質素倹約、勤儉尚武を旨とする政策を打ち出しました。

ryoanpaku\_2005 さん

#10 劉備/漢の高祖、光武帝 2005/ 9/19 22:54 [No.13493 / 15916]

三国志の英雄と知られる、蜀の先主劉備は、漢室の末裔を称し、衰微の極まった漢王朝の復興を標榜し、四川省を根拠とし、中原および河北を統一した魏の武帝曹操に対抗します。

漢室の末裔を名乗り、その復興をスローガンにした以上、目標は漢の高祖劉邦と後漢を復興した光武帝。

劉邦が漢王となり、楚の霸王項羽と対決した故事にちなみ、劉備も蜀を征服し、余勢を借りて漢中も攻略するや「漢中王」を名乗ります。

また、劉備は死ぬと「昭烈帝」と贈り名されますが、これ

は「光武帝」を意識したもの。すなわち「光=照」「武=烈」と字義の同じ字を使用しています。

しゅうじさん

#11 諸葛亮/管仲、楽毅 2005/ 9/19 23:33 [No.13494 / 15916]

諸葛亮というより、諸葛孔明と行ったほうが有名か。

#10の劉備に「三顧の礼」で迎えられ、劉備と劉禅の二代に亘り丞相として仕えた、名宰相である。

「三国志演義」には神算鬼謀を駆使する軍師として描かれる。

かれが、荊州の隆中で庵を結び、晴耕雨読の暮らしをしていた青年時代には

「ゆくゆくは古の管仲、楽毅のようになる」

といていたという。周りのものは一笑にふしていた。(「三国志」「諸葛亮伝」)

管仲は春秋時代に斉の桓公に仕え、富国強兵政策を推し進めた。そして BC651 年には葵丘で 5 カ国の諸侯と会盟し、斉の桓公は中原の覇者になる。

一方、楽毅は戦国時代の人で、燕の国に仕えた。楽毅は、各国と燕を中心とした対斉同盟を結成し、BC284 年に斉に侵攻し、滅亡寸前までに追い込んでいる。

管仲は主君を中原の覇者にしたが、諸葛亮は主君を辺境の王にした。楽毅は大国斉を滅亡寸前に追い込んだが、諸葛亮は大国魏の征伐を繰り返すがそのたびに失敗し、五丈原で陣没する。

しゅうじさん

#12 福田赳夫/水戸光圀 2005/ 9/20 20:43 [No.13495 / 15916]

目標にしたかは不明ですが本人は昭和の黄門」を自認しておりましたので。

第 67 代内閣総理大臣で政治家福田康夫は長男にあたります。首相在任中の 1977 年におきたダッカ日航機ハイジャック事件では「人命は地球より重い」としてテロリストの脅迫に屈し、国際的な批判を浴びた。翌年には派閥解消を目指して自

民党総裁予備選挙を導入したが、皮肉にも初の予備選挙で大平正芳に敗れ首相から退いた。現職が総裁選に敗れたのは、福田赳夫だけ。その後、大平政権下では反主流と化して 40 日抗争、ハプニング解散で再び田中・大平主流派と対立。首相引退後は、OB サミットを設立 (1982 年) するなど、「昭和の黄門」を自認した。「狂乱物価」「昭和元禄」「視界ゼロ」「日々是反省」「福田内閣はさあ働こう内閣だ」など政局の核心をついた福田語録を残している。正二位大勲位。後に総理大臣になる森喜朗や小泉純一郎は彼の教えを受けた。また安倍に派閥を譲るも実権は福田が握った。安倍が死去した際、森らが福田をもう 1 回派閥の長にしようとしたが固辞しております。総理大臣としては特筆すべきことは少ないですが、よき「元総理」だったかも知れません。

ryoanpaku\_2005 さん

番外 片山さつき／福田赳夫 2005/ 9/20 22:12 [ No.13496 / 15916 ]

歴史に名を残すかどうかは未知数なので、いちおう番外ですが、片山さんの尊敬する政治家は大蔵省の大先輩の福田赳夫だそうです。

片山さんは四十六歳で女性初の主計官とのことですが、福田赳夫が主計官になったのは三十の時で、四十過ぎにはもう主計局長になっていました。

福田の出世が異常に早かったとも言えますが、最近の官庁の上がつっかえていることも、役人の士気に影響しているようです。

永\_井\_荷\_風さん

番外 星野仙一／川上哲治 2005/ 9/20 22:32 [ No.13497 / 15916 ]

現在阪神タイガースのSD (シニア・ディレクター?) を勤める星野氏ですが、中日、阪神の監督時代の背番号は「77」これは自信が尊敬する、V9時代のジャイアンツの監督川上哲治氏にあやかっただけです。

ryoanpaku\_2005 さん

# 13 宮沢喜一／高橋是清 2005/ 9/20 23:07 [ No.13498 / 15916 ]

宮沢さんは、首相経験者でありながら請われて大蔵大臣に就任する際に、平成の高橋是清を高らかに標榜していました。高橋は、アメリカ大恐慌のニューディール政策などを通じてケインズ政策が認知されるよりも遙か以前に同様の政策 (実際にはフリードマン政策に近い) を行って、大学出の秀才連中が自由経済一辺倒で失敗を重ねる時代に景気を回復させましたが、反面宮沢さんは古巣の大蔵省からはケインズ政策しか知らない無能な人物とみなされていたので、この言葉を発したときにはみんなが驚いたんじゃないかと思われま。永\_井\_荷\_風さん

# 14 明智光秀／周の武王 2005/ 9/21 21:54 [ No.13499 / 15916 ]

かつて明智光秀が領地としていた丹波亀山は現在は亀岡という地名に代わっています、伊勢の亀山に恐れ多いというつまらぬ理由で地名を変えたのはどうかというのがあります。

光秀はこの亀山に「周山」という別称を与えました、これは周の武王にあやかっただけのもだとされています。

光秀はこの亀山を周のような理想郷にしたかったのかも知れません。

なお、織田信長も斉藤氏を滅ぼしたときにとある僧の進言により井の口を岐阜と改めています、これも周の武王が殷の帝辛は暴虐な振る舞いが多く、これを討つために兵を挙げた中国西部に古山である岐山からとったものであります。

ryoanpaku\_2005 さん

# 15 天武天皇／劉邦 (高祖) 2005/ 9/21 23:17 [ No.13500 / 15916 ]

大化の改新の立役者、天智天皇が死去した後、皇太子弘文天皇が即位しました。これに実力者の弟、大海人皇子が反旗を翻し挙兵。このとき大海人皇子は自らを漢の高祖 (劉邦) になぞらえたとされています。彼は漢の高祖のシンボルカラ

一である赤い旗を掲げ、赤い衣をまとったといわれています。

結局 672 年、近江朝廷を滅ぼして翌 673 年飛鳥浄御原 (きよみはら) 宮で即位して天武天皇となりました。そして晩年の 686 年、年号を制定しますが、これも赤を意識して「朱鳥」となりました。

reagal2004 さん

# 16 太宰治／森鷗外 2005/ 9/22 7:11 [ No.13501 / 15916 ]

昭和の戦前・戦中・戦後期に活躍した作家太宰治は、明治の文豪森鷗外を尊敬・敬愛してまして、作品「花吹雪」の中で「明治大正を通じて第一の文豪は誰か。おそらくは鷗外、森林太郎博士であろうと思う。あのひとなどは、さすがに武術のたしなみがあったので、その文章にも凜乎たる気韻がありましたね」と記しています。そしてこの中で、自宅近くの東京都三鷹の禅林寺に鷗外の墓があることを書き、「この墓地は清潔で、鷗外の文章の片影がある、私の汚い骨も、こんな小綺麗な墓地の片隅に埋められたら、死後の救いがあるかも知れないと、ひそかに甘い空想をした日も無いなかったが、今はもう、気持が畏縮してしまって、そんな空想など霧散霧消した・・・」と記しています。

こういった太宰の思いを尊重し、彼の墓は同じ禅林寺の鷗外の墓の斜め向かいに建てられ、尊敬する文豪の傍で眠っています。

六文銭さん

番外 満州国/アメリカ合衆国 2005/ 9/22 15:44 [ No.13502 / 15916 ]

あの満州国のモデルは、なんとびっくりアメリカ合衆国でした。(建前かどうかはさておき)。

満州国の理念は「五族協和の王道楽土」で、アメリカ合衆国をモデルとした実験国家でした。五族協和とは、満蒙漢日朝の五民族が協力し、平和な国造りを行うこと、王道楽土とは、西洋の「覇道」に対し、アジアの理想的な政治体制を「王道」とし、満州国皇帝を中心に理想国家を建設することを意味しているそうです。

満州にはこの五族以外にも、ソビエトから逃れてきた白系ロシア人等も居住していたそうで、いまでも一部地域にロシア人は存在してるそうです。  
クイズ パンチ de デートさん

番外 新撰組／赤穂浪士 2005/ 9/22 21:11 [ No.13503 / 15916 ]

壬生浪士時代は合印の黒合羽を着ていたが、新撰組となったところで浅葱色（あさぎいろ）の割羽織を隊として決めたようです。

浅葱色とは浅黄とも書き、水色にほんのりと黄緑色をプラスしたさわやかな色だ。ここに白く染め抜かれた山形のダンダラをあしらっていました。

浅葱色は田舎侍の色、ダンダラは本来裏地に使用される柄で、新撰組はこれを逆手にとってデザインし、赤穂浪士の舞台衣装をモデルにしたといわれています。

ryozanpaku\_2005 さん

【お礼】 仏 2005/ 9/23 13:58 [ No.13504 / 15916 ]

順調に 20 出てきて安心しました。

#21 は、一人一人がが仏ということで。

ありがとうございました。

car\*era\*b\*anc\*さん

#17 近衛文麿／ヒトラー 2005/ 9/24 12:49 [ No.13505 / 15916 ]

そろそろネタも煮詰まってきたので、

「先人」としては疑問符がつきますが...

年齢はヒトラーのほうが二つ年長で、どちらも

終戦の年に死んでいますから、完全に同時代人ですが、国家社会主義の体制を成立させたヒトラーの手腕と地位に憧れを示し、

これを手本として大政翼賛会を結成させたりしています。

実は、近衛のちょび髭もヒトラーのまねっこだそうで、ドイツに傾倒して突っ走ろうとする剣呑な近衛に対して、イギリス流の帝王学を学んだ昭和天皇は、アメリカを挑発し

て  
衝突を回避できなくなるのではないかと心配しますが...

永\_井 荷\_風さん

#18 ネブカドネザル／フセイン 2005/ 9/24 18:25 [ No.13506 / 15916 ]

そーいや、イラクの大統領、フセインは現代のネブカドネザルを自称していました。ネブカドネザルはバビロニアの強くて偉い王様です。

ムッソリーニもそうですが、時の権力者が、歴史上の人物を自分になぞらえるときは、だいたいロクなことになりません。

クイズ パンチ de デートさん

#19 スターリン／フセイン 2005/ 9/24 18:31 [ No.13507 / 15916 ]

フセインのネタ 2 連発で恐縮ですが、彼は人心掌握術においては、スターリンを手本にしていたといわれています。

彼が権力者になったとき、それまで貧困にあえいでいた人を政権の中核に据えたり、海外からの出稼ぎ労働者を厚遇するなど、それまでの路線を変更することによって民衆の心をとらえていったというのです。

しかしこれはフセインが権力を強大にするための手段と考えたほうがいいでしょうね。

クイズ パンチ de デートさん

#20 本居宣長（平田篤胤） 2005/ 9/24 20:04 [ No.13508 / 15916 ]

共に国学の巨人。

本居宣長に憧れた平田篤胤が、勝手に弟子を自称しました。

「本居宣長死後の直弟子」

とか、訳のわからない主張をするあたり、近代オカルティズムの祖としての平田篤胤の面目躍如。

本居宣長の直系として平田篤胤を位置づけるものがたまにありますけれど、平田国学はいわば「独学」なので、その表現が正しいのかどうか、ちょっと悩むところです。

桜ももぞうさん

お題【鉄砲 20 譚】 2005/ 9/24 20:13 [ No.13509 / 15916 ]

戦国乱世の様相を一変させた新兵器「鉄砲」

この兵器にまつわるエピソード（ヒト、モノ、コト）を 20、あげてください。

おそらく戦国時代を思い浮かべるヒトが多いでしょうが、時代は限定しません。日本史をお願いします。

#00 杉谷善住坊

一説には甲賀忍者とも言われる鉄砲の名手。

信長の暗殺を謀るが果たせず、執拗な捜索の末、捕らえられ車裂きとなる。

桜ももぞうさん

#01 異国は怖い 2005/ 9/24 21:30 [ No.13510 / 15916 ]

鎖国時代の日本は異国との接触がほとんどなく、日本人は異国人を必要以上に恐れ、警戒していたようである。

1756年、陸奥の船乗り4人が朝鮮に漂着した。

彼らは初めて見る異国人を怖がり、御馳走をもらいながらも「いずれ殺される」と思い込んでいた。

役人達は4人を馬に乗せて役所に迎え入れたのだが、この時門のところで歓迎の空砲が鳴った。先頭にいた日本人はびっくり仰天、馬から転げ落ちてしまう。

これをみた後続の3人は、先頭の男が射殺されたものだと思ひ込み、自分達も殺されるのだと観念したという。

toshy.y.takahashi さん

#02 鉄砲州 2005/ 9/25 9:56 [ No.13511 / 15916 ]

東京都中央区、八丁堀の近くに「鉄砲州」とよばれるところ、あったよな～と思ひながら、調べてみますと次のようなことでした。

現在中央区湊・入船・明石町あたりに当たる。『続江戸砂子』によれば、寛永年間（1624～43）の頃、2代將軍秀忠の家臣

正継と稲富、伊賀の両家が、大筒の町間を試し射ちしたところだという。

その後埋立てしたのでこの名が付けられたとされる。

”町間”というのは、着弾距離の測定の事だといわれている。

現在は鉄砲州稲荷神社があるそうです。

クイズ パンチ de デートさん

# 03 頭上を掠る音 2005/ 9/25 13:29 [ No.13512 / 15916 ]

彫刻家で詩人の高村光太郎の父君、高村光雲は、仏師の高村東雲に

弟子入りし、浅草駒形町の師の家で生活していたが、光雲十七歳の

慶応四年五月十五日、上野に立て籠もる彰義隊と官軍との戦闘が

始まるその日に、上野に住む師の弟弟子にあたる杉山半次郎のもとに使いに出た。

光雲が上野に向かう途中、頭上でシュッシュッと音がしたが、頭のわきを

何かが掠るような音だった。道中では袴の股立ちを高く上げ、抜き身の

槍を立て畳をガンギに組んだ武士の一団に遭い、もういくさは始まっている、

早く立ち去れと言われ、さてはさっきの異様な音は鉄砲玉の飛び交う音だった

かと驚いて上野の使い先に飛び込んだという。

sakisaki さん

番外 エビ鉄砲 2005/ 9/25 15:31 [ No.13513 / 15916 ]

四万十川ではエビ鉄砲という道具で手長エビを取るそうです。年々このエビ鉄砲を作る人が少なくなっているそうです。

鉄砲とどこまで関連あるか不明のため、番外で。

kta\*eu\*hi21 さん

#04 鉄砲まつり（宮城篇） 2005/ 9/25 15:42 [ No.13514 /

15916 ]

全国的に複数ありますが、ここでは宮城県の鉄砲まつりを…。伊達藩宿老・遠藤守信の妻が、弱な我が子病を心配して蔵王権現御嶽神社に病弱な我が子の強健を祈願。その効が現れた

ことを喜び、礼砲を撃たせたのが起源で 1712 年からの行事。子どもの健康を願う行事として今日に受け継がれる。

現代でもメインの行事として鉄砲組による発砲があるそうです。

kta\*eu\*hi21 さん

歴史上の人物が目標にした歴史上の人物御礼 2005/ 9/25 23:57 [ No.13515 / 15916 ]

実は、後醍醐天皇と家康と吉宗くらいしか思いつかないまま、エイヤで出題してしまいましたが、お蔭様で 20 件到達できました。

ビスマルクは、愚者は経験に学ぶ、余は歴史に学ぶと言ったそうですが、

とかく乏しい経験から演繹すると楽観論に流れやすいのか、イメージだけで懂れる人は無慚な結果になり、家康のように歴史の多くの実例から帰納して学習した人は結構タフなようです。

以上、回答ありがとうございました。

永\_井\_荷\_風さん

#05 鉄砲拳 2005/ 9/25 23:59 [ No.13516 / 15916 ]

狐と鉄砲と庄屋の三すくみの鉄砲拳というのがあるそうです。

なんでも、庄屋を化かす狐も、鉄砲の前には勝ち目がなく、その鉄砲も庄屋の支配下に置かれるのでこれに勝てない。そうして、力のある庄屋もお稲荷さんを蔑ろには出来ずに油揚げをお供えして、という形だそうです。

酒席での遊興だそうです、これでどういう遊びをするのかは知りません。

野球拳みたいなことでもするのかな？

永\_井\_荷\_風さん

永\_井\_荷\_風さん

永\_井\_荷\_風さん

番外 てっぼうえび 2005/ 9/26 11:42 [ No.13517 / 15916 ]

えび鉄砲、で思い出したんですが、てっぼうえびっていう生き物がいます。

はさみの部分を使ってパアアン！と音を出し、敵をびっくりさせるのですが、このえびは盲目に近いほど目が悪いそうです、魚のハゼと一緒に棲み、用心棒をお願いしています。なので、実際は使うことは稀かもしれません。

植物の世界では、すずめのとっぼう、なんていう草もあります。

クイズ パンチ de デートさん

番外 鉄砲責 2005/ 9/26 20:08 [ No.13518 / 15916 ]

拷問の一種に「鉄砲責」というのがあるそうです。

口を割らない被疑者に鉄砲を突きつけるのかと思いきや、

「背中に熱した鉛を流し込んだりして責める」とか。

「鉄砲責にかける」と言われただけでペラペラ喋ってしまいそう・・・

sakisaki さん

番外 鉄砲巻き 2005/ 9/26 20:40 [ No.13519 / 15916 ]

海苔巻に煮込んで味を付けたかんぴょうを巻いたもの。

たまねこさん

#06 国友鉄砲 2005/ 9/26 22:10 [ No.13520 / 15916 ]

鉄砲は種子島に来航したポルトガル船員よって、持たられ、薩摩島津公を経て將軍家に献上されました。

將軍足利義晴はとても興を示し、家臣に鉄砲づくりの鍛冶を探させた。そして見いだされたのが、刀鍛冶として名をはせていた近江の国友鉄匠たちでした。

ryoanpaku\_2005 さん

番外 てっちり 2005/ 9/26 22:13 [ No.13521 / 15916 ]



「てっちり」はフグのちり鍋のことをさしますが、「てつ」は鉄砲のことで「当たれば死ぬ」ということで鉄砲に引掛けたといわれています。

ryoanpaku\_2005 さん

#### #07 雑賀衆 2005/ 9/27 22:50 [ No.13522 / 15916 ]

雑賀衆は、戦国時代に紀伊国西北部の雑賀荘を中心とする一帯の諸荘園に居住した国人・土豪・地侍たちの結合した集団でした。

雑賀党ともいい、16世紀当時としてはきわめて多い数千丁単位の数の鉄砲で武装しており、きわめて高い軍事力を持って傭兵集団としても活躍。

信長、秀吉をも苦しめました。

ryoanpaku\_2005 さん

#### #08 加藤清正の虎退治 2005/ 9/28 21:34 [ No.13523 / 15916 ]

加藤清正で有名なのが檜で虎退治したというのがありますが、これは後世に脚色を加えられたものです。

実際には鉄砲を使ったのですが、「賤ヶ岳の七本槍」の一人として名高い清正のこと、鉄砲では都合が悪いのか檜で退治したということになったようです。

また、虎退治は清正以外の人物が行ったのですが、虎退治は勇猛な清正の違いないということで勝手に「加藤清正の虎退治」が一人歩きしてしまったとも言われています。

ryoanpaku\_2005 さん

#### #09 斧定九郎 2005/ 9/28 23:38 [ No.13524 / 15916 ]

「仮名手本忠臣蔵」五段目の登場人物斧定九郎は、塩冶の浪人斧九太夫の息子で盗賊稼業に手を染めた悪人だったが、山中で百姓と市兵衛を殺害して、余市兵衛が娘お軽を身売りして得た五十両を強奪する。だが次の瞬間、定九郎を猪と見誤った早野勘平の放った銃弾を受け絶命する。

この定九郎役は、忠臣蔵芝居の初期ではまったくの山賊のようなむさ苦しい扮装だったのが、名優中村仲蔵のアイデアで

顔も手足も真っ白で、黒羽二重の小袖に朱鞘の大小を差した浪人姿で舞台に登場して以来、そのかっこ良さが大評判になり、

弾丸を腹部に受け、血を吐きながら「ごじゅうりょー」と絶叫する芝居は現在も受け継がれているそうです。

(「なんじゃあ、こりゃあ」ではない)

sakisaki さん

#### #10 てつほう 2005/ 9/29 11:26 [ No.13525 / 15916 ]

元寇の際に元軍が用いた武器で、感じとしては「鉄砲」にあたるはずですが、単なる脅しではなく、殺傷能力があったとのことでした。

<http://news2.2ch.net/newsplus/kako/1028/10289/1028965831.html>

永井 荷風さん

#### #11 お台場 2005/ 9/29 12:56 [ No.13526 / 15916 ]

「鉄砲」の中には大砲も含まれるようなので。

黒船来航に対応して、幕府鉄砲方江川太郎左衛門の

発案設計により、品川台場が築かれました。

はじめ、品川埠頭の辺りからフジテレビにかけて、第1、2、3台場が築かれ、次いでその間を埋めるように第4、5、6台場が築かれ、その後も今の豊洲埠頭に沿って第1くらいまで築かれる予定でしたが、5基が完成したところで、実戦には使われることのないまま維新を迎えます。

永井 荷風さん

#### #12 坂本龍馬のピストル 2005/ 9/30 18:58 [ No.13527 / 15916 ]

慶応元年に初めて持った短銃で高杉晋作の上海土産？ともいわれています。

寺田屋事件で使用し紛失したとされています。

ryoanpaku\_2005 さん

#### #13 自転車と火縄銃 2005/10/ 1 23:33 [ No.13528 / 15916 ]

いつぞやも書いたことがあるように思うのですが、自転車の製造は銃の製造と深い関わりがあります。

すなわち、鉄を丸くして棒状にする技術が、そのままフレームやハブ製造に転用できるので、日本の鉄砲鍛冶は自転車の製造業に姿を変えました。外国でも同様の変化をたどっていたようです。

少し前の平成教育委員会でも、上記の出題がありました。そのときの余談になりますが、「坂東太郎の異名を持つものはなんでしょう」という出題もあったのですが、一発で利根川と回答できた人はいませんでした。坂東太郎、おまえはそれほど知名度が低かったか。お酒の名前にもなっているのに。クイズ パンチ de デートさん

#### #14 首相官邸の弾痕 2005/10/ 2 0:39 [ No.13529 / 15916 ]

首相官邸が一部改築および移築されましたが、戦前からからの建造物と言うことで、遺構の保存を十分に検討された移築改築でした。

保存された遺構のうち、2.26事件で青年将校の発砲によってついたガラス窓の弾痕があります。

ガラスにあいた円い穴なのですが、昭和史の証人として保存されました。

いまま首相官邸にあります。

しゅうじさん

#### 番外 水鉄砲 2005/10/ 2 18:58 [ No.13530 / 15916 ]

竹筒の先に小さな穴をあけて、反対側から棒でと押しと勢いよく水が出ます。

子供のころ、親がホームセンターからプラスチック製の管で作ってました。

今は売っていて、作ることは少ないような...

kta\*eu\*hi21 さん

#### #15 津田監物算長 2005/10/ 3 13:46 [ No.13531 / 15916 ]

種子島から鉄砲を持ち帰り、故郷の紀州で火縄銃をつくら

せた人、だそうです。この人物の弟（明算）は根来寺の子院・杉の坊の院主で、これをきっかけに銃による武装化をすすめ、根来衆が誕生することになります。

鉄砲には関係ないですが、当時、紀州と種子島を往来していたのもけっこうすごいと思います。海上交通を使えば、割と早く到着するとは聞きますが。

クイズ パンチ de デートさん

#16 犬養毅暗殺 2005/10/3 22:18 [No.13532 / 15916]

1932年5月15日の日曜日、午後5時半頃、三上卓中尉ら海軍将校4名と、士官候補生5名が首相官邸に車で乗りつけ、時の首相犬養毅を襲った。休養中の犬養は、「話せばわかる。」

と制したが、山岸宏中尉は、「問答無用。撃て。」

と叫んで、黒岩勇予備役少尉と三上中尉がピストルで犬養を撃ち、犬養は絶命しました。

世に言う、五・一五事件である。

「話せばわかる。」 はやっぱり大嘘でした。

ryozanpaku\_2005 さん

#17 長篠の合戦 2005/10/4 1:12 [No.13533 / 15916]

そろそろ鉄砲に係わる大物を。

天正3年5月21日（1575年7月9日）、武田氏の家臣であった三河国長篠城主奥平信昌が徳川方に寝返ったのを怒って三河に進軍した武田勝頼の軍勢1万5千と、織田信長、徳川家康の連合軍3万5千が、長篠城西方の設楽原で激突。この合戦、通説では最強の騎馬隊を擁する武田軍が、連合軍側の馬防柵に突進するも、鉄砲3千を擁する連合軍が、当時の火縄銃が玉込めに時間がかかるため、鉄砲隊を3列に分けこれが交代で撃ち、3列目が終わるとまた最初の1列目という合理的戦法で絶え間なく銃撃して武田軍を撃破し、新兵器鉄砲の合戦上の役割が確立したといわれますが、実は鉄砲は3千でなく1千位しかなかったとか、3列交代の銃撃は技術的に不可能だとか、武田軍の戦死者は鉄砲によるものは少なく、大半は敗走時に倒されたとか、1万人の死者を出したという武田軍も実は死者1千人ほどだったらしいとか、諸説が

出ている真相は不明な点が多くなっています。

kam\*ac\*hi さん

#18 近藤勇銃撃さる 2005/10/4 1:43 [No.13534 / 15916]

慶応3年（1867）12月18日、京都より騎馬で伏見奉行所へ向かっていた近藤勇は、伏見街道の墨染あたりで、前月首領の伊東甲子太郎らを暗殺されて壊滅した御陵衛士の残党である篠原安之進、加納道之助、富山弥兵衛らの暗殺計画により、鉄砲で狙撃されました、発砲したのは富山とも篠原とも言われています。銃弾は近藤の肩を貫き予想以上の重傷で、治療のため大坂に下り、そのため近藤は間もなく生起した鳥羽・伏見の戦いで新撰組の指揮を取れなくなりました。加納道之助は、後に近藤勇が新政府軍に投降し、しかし幕臣大久保大和を名乗って正体を否定していたのを、板橋での面通しで見破って、ついに近藤は斬首刑となります。

kam\*ac\*hi さん

#19 日本初の衛星放送 2005/10/4 23:02 [No.13535 / 15916]

通信衛星「リレー1号」による初の日米間テレビ中継に映し出された映像は。

1963年11月22日、遊説先のダラスにて、オープンカーにてパレード中、ケネディは射撃され、暗殺された。

car\*era\*b\*anc\*さん

#20 南部氏とアイヌ人 2005/10/5 15:49 [No.13536 / 15916]

大阪冬の陣がおこったとき、はるばる北の国から南部氏が徳川方として参戦。しかし、思うように兵が集まらなかったため、アイヌ人も混ぜて参加したのだが、鉄砲というものを初めて体験することになったアイヌ人は、その音響にびっくりして逃げ出してしまい、南部氏は戦うどころではなかったそうです。

クイズ パンチ de デートさん

【お題】 ルーツをしのばせる地名20 2005/10/5 22:14 [No.13537 / 15916]

それでは次のお題に、かかろうと思います。日本史・世界史共通で。

国内、海外を問わず、地名にはその地域を開拓した人々が故郷の地名にあやかって命名したり、土地を開くに当たってその模範となる地名にあやかって命名したり、他の土地と地勢などが似ているのでそれにあやかって命名したりなど、いわばルーツをしのばせる地名があります。そういった地名を20件、レスをお願いいたします。

例として、

- ・元になる地名をそのまま流用した
  - ・元になる地名の文字を一部取り入れた
  - ・元になる地名に「新」「ニュー」「東・西・南・北」などを加えた
- といったケースでしたらOKとします。

#00 ニューオーリーズ

今回、猛烈なハリケーンで甚大な被害を受け、復興の見通しもはっきりしていないという、アメリカ・ルイジアナ州のジャズ発祥の町ですが、その地名は、かつてルイジアナがフランスの植民地として開拓されたとき、その開拓に援助を行ったオルレアン公にちなみ、本拠であるフランスのオルレアン（ジャンヌ・ダルクの奇跡の勝利で名高い）を取って命名された町の名「ヌーベル・オルレアン」（新しいオルレアン）が変化したものです。

六文銭さん

#01 湘南 2005/10/5 22:18 [No.13538 / 15916]

神奈川県相模湾沿岸の地域のことを称しますが、もともとは中国湖南省の、瀟水、湘江を含む洞庭湖一帯を“瀟湘湖南”と呼ぶところから来ていると言われています。その風景が相模湾一帯とよく似ているようで、江戸時代、盛んに中国へ渡来していた禅僧たちが、その『湘南』という言葉

を日本に持ち込んだという説が有力だそうです。

ryozanpaku\_2005 さん

#02 新十津川町 2005/10/ 5 23:43 [ No.13539 / 15916 ]  
北海道にある町ですが、元は明治の初期に大きな水害にあった  
奈良県吉野郡十津川の住民が集団で移住して開拓に当たった村が  
中心になっています。  
永\_井 荷\_風さん

#03 久保田 2005/10/ 6 15:25 [ No.13540 / 15916 ]  
現在、秋田県秋田市にある千秋公園のところの城を築いたのは『佐竹義宣』。  
彼(佐竹義宣)や家臣らは、城の名前を考える際【周囲よりも低くなっている土地に城を築いた】為、『窪田』にして、更に『窪田』という字を『久保田』とし、『久保田城』と名付けたらしいです。今日でも、駅周辺の一部の住所が『秋田県秋田市千秋久保田町』と言います。  
ユーキさん

#04 伊達市 2005/10/ 6 18:26 [ No.13541 / 15916 ]  
戊辰戦争で、領地を減らされた亙理伊達家が蝦夷地に渡り、開拓したところで伊達の名前がついています。  
北海道ですが、温暖な気候に恵まれたところだそうで、北の湘南の異名を持ち、定年退職した人の永住地として、誘致活動が盛んなんだそうです。  
クイズ パンチ de デートさん

#05 佃(東京都中央区) & お題補足 2005/10/ 6 20:30 [ No.13542 / 15916 ]  
東京都中央区の、名物の佃煮の老舗が多いことで知られる佃地区は、現在は隣の月島や勝どきと一体化した島となっていますが、かつては独立した島で佃島と呼ばれていました。  
この地名の由来ですが、徳川家康がかつて摂津国の多田の廟や住吉神社への参詣のおり、摂津西成郡佃島の漁師達が漁船で家康一行の参詣の便をはかったのが縁になって、家康の江戸入城の際に佃の漁師の一部がそれに従い、隅田川の中洲の島に移住し、故郷を偲んでこの島を同じ「佃島」と名付けた

のに由来します。島の中には故郷に所縁の住吉神社も分祀されています。現在もルーツにあたる大阪西成区には佃の町名が残り、東京と大阪の同じ「佃」の小学生が毎年交流を続けているそうです。

P・S お題につきまして  
これの前に「久保田」と「伊達市」のレスをいただきました。確かに地形や開拓にゆかりのある大名家など、ルーツをしのばせる地名ですが、今回のお題では最初に出題しました際書いたとおり、地名の中にルーツとなる元の「地名」がそのままか、一部織り込まれているところを20件ということでお願いしたいと思います。今回の2件はそのままOKにしますが、以降は元になる地名が織り込まれていないものはNGにしたいと思いますので、よろしく願います。  
六文銭さん

#06 下連雀上連雀 2005/10/ 6 21:16 [ No.13543 / 15916 ]  
JR中央線三鷹駅の南に東西に分かれて、三鷹市下連雀と、上連雀という  
地名がありますが、これは明暦の大火で焼け出された神田連雀町の住民がこの地に移住して、新田集落を作ったことに由来するそうです。  
永\_井 荷\_風さん

#07 福岡 2005/10/ 6 21:42 [ No.13544 / 15916 ]  
関が原の合戦以後、この地を領地とした黒田長政は黒田家発祥の地備前福岡にあやかり、名島城を福岡城と改称しこの地を福岡としました。  
福岡の隣、那珂川を挟んで東側には商人の町、博多があり明治以後廃藩置県により福岡・博多が合併し県庁が置かれることになりましたが、市の名称を福岡にするか博多にするかで一悶着、市議会の投票で決着がつかず、議長採決により「福岡市」と決定しました。  
この際、ステーション(駅名)は「博多」にするという博多側への懐柔案が出されました。  
博多っ子は「博多」に対する愛着が強く、自宅の表札に福岡

市と記載せず「博多市」と記載する家もあります。  
ryoanpaku\_2005さん

#08 国立市 2005/10/ 6 22:02 [ No.13545 / 15916 ]  
大正時代末期、箱根土地株式会社によって東京府谷保村北部の山林が開発された際、その地域の名を「国立」とした。  
これは当時の中央線の「国分寺」－「立川」間の中央部に駅を作るにあたり、双方の頭文字を採ってはこの声上がり、「その土地から新しい国が立つ」という願いもこめられているとか。  
昭和26年に村制から町制に移行する際、正式名称として「国立町」が誕生、  
昭和42年に「国立市」となりました。  
sakisakiさん

#09 ニューブリテン・ニューアイルランド 2005/10/ 6 23:12 [ No.13546 / 15916 ]  
ニューギニア島の北東、パプアニューギニアに属するビスマルク諸島にある二つの島は、大きい方がニューブリテン、小さい方がニューアイルランドという名です。  
イギリスとオランダの両東インド会社がニューギニアをポルトガル人やスペイン人から奪い、この諸島はニューブリテン諸島と呼ばれた  
そうですが、その後海外に野心を抱くドイツが諸島を領有し、ビスマルクにちなんで名づけますが、島の名前は、そのままニューブリテン、ニューアイルランドとなっています。  
形はブリテンやアイルランドとは似ていません。  
永\_井 荷\_風さん

#10 北広島 2005/10/ 7 11:04 [ No.13547 / 15916 ]  
また懲りずに北海道の市を、  
札幌と千歳の間にある市ですが、やはり広島県人、18戸が

移り住んだことがルーツだそうです。広島の木がもみじに対して、ここはカエデで、このへんも広島をかなり意識していることがうかがえます。

クイズ パンチ de デートさん

# 11 吉祥寺 2005/10/ 7 23:07 [ No.13548 / 15916 ]

東京の水道橋は、少し下流に外堀を跨いで神田上水の懸樋が架かっていたことから、こう呼ばれるようになったようですが、

それ以前は橋の北側の本郷元町あたりに吉祥寺という寺があり、

「吉祥寺橋」と呼ばれていたそうです。

その吉祥寺は明暦の大火の後に駒込に移され、吉祥寺門前の住民の

一部が武蔵野台地に新田集落吉祥寺村を作ります。

駒込に移った吉祥寺の方は、日光御成街道沿いに寺が分布する

本駒込境界でも一番大きなお寺で、西鶴が「好色五人女」で、お七が本郷追分から避難して小姓にのぼせてしまう寺の舞台に設定されます。

永\_井\_荷\_風さん

# 12 東京 2005/10/10 22:19 [ No.13549 / 15916 ]

東の京都だから東京。

東京（「とうきょう」古くは「とうけい」とも）の名は、明治元年（慶応4年）七月（1868年9月）に出された「江戸の名を東京に改める」という詔（みことり＝天皇の名において発せられた命令）により、江戸の町奉行支配地域を管轄する東京府が設置されたことに始まる。「京都は依然として『京』（みやこ）であるが、これからは新たに江戸も『京』とする」という意味が『東京』には込められている。京（京都）に対して、東に位置するので「東京」（東都）であり、二つの帝都とも呼ばれた。ただし、明治中期頃までは「東京」という表記も使われていた。

car\*era\*b\*anc\*さん

# 13 ニューアムステルダム／ニューヨーク 2005/10/10 22:26 [ No.13550 / 15916 ]

オランダ人が北アメリカのマンハッタン島南端部に建設した植民地で、ニューヨーク市の前身。

ニューヨーク湾は、イタリア人ジョヴァンニ＝ダ＝ベラザーノが大西洋を航行中、1524年に発見した。1609年オランダ東インド会社の要請でイギリス人のヘンリー＝ハドソンがニューヨーク湾とマンハッタン島を探検したが、まもなくオランダ人がマンハッタン島南部に入植し、その一帯がニューネザールランドと呼ばれました。

オランダの新大陸初代総督ピーター＝ミヌイトは、1626年マンハッタン島をインディアンから60ギルダー（約24ドル）相当の品物や装飾品で買い取り、砦と城壁を設けてニューアムステルダムと名づけた。

1664年イギリスのチャールズ2世は弟ヨーク公（後のジェームズ2世）にロングアイランドを贈与したが、その遠征軍はオランダにマンハッタン島の割譲を要求し、ほとんど無抵抗で占領しニューヨークと改称した。

ryoanpaku\_2005さん

番外 リトルトーキョー 2005/10/10 22:29 [ No.13551 / 15916 ]

L. Aの日本人街です。

ryoanpaku\_2005さん

番外 ニュートーキョー 2005/10/11 9:40 [ No.13552 / 15916 ]

庄屋が開拓した新しい東京、、、ではなくて。

最近見ないなーと思っていたら、別ブランドで展開しているみたいですね。

一番多いのが居酒屋業態の「庄屋」だそうです。

社名はそのままのようです。

桜ももぞうさん

# 14 ニューゼーランド 2005/10/11 12:29 [ No.13553 /

15916 ]

ヨーロッパ人として初めてこれらの島を発見したのは、オランダ人のアベル・タスマンで、1642年に、南島と北島の西海岸に上陸した。彼は、最初、これらが陸続きと考えて、**Staaten Landt** と命名した。しかし、探検の根拠地であるバタビアに戻った後、彼の故郷ゼーランド（Zeeland）の名をとって **Nieuw Zeeland** と改めた。これが後に、英語化され、**New Zealand** となる。

クイズ パンチ de デートさん

# 番外 ニューハワイ 2005/10/11 12:30 [ No.13554 / 15916 ]

こういう名前のキャバレーが、昔、近所にありました。最近は見かけませんが、、ロンドンという名前のキャバレーも多かったです。

クイズ パンチ de デートさん

# 15 新小川町 2005/10/11 14:08 [ No.13555 / 15916 ]

牛込の新小川町という町は、  
<http://map.yahoo.co.jp/pl?nl=35.41.54.040&el=139.44.39.630&la=1&sc=3&CE.x=296&CE.y=64>

その昔神田小川町から移った人々が作った町だそうです。おそらくかなり早い段階、明暦の大火かさらにその前のことであつたと思われます。

ちなみに、神田小川町には本当に小川が流れていたそうです。永\_井\_荷\_風さん

# 16 ノヴァ・スコシア 2005/10/11 14:23 [ No.13556 / 15916 ]

カナダ東部にある州で、かつてフランス人が入植した関係もあるのか

今でもフランス系の住民が結構いるそうです。

イギリスが所有するようになった際に、スコットランドの廷臣に与え、

ノヴァ・スコシア（ラテン語で「ニュー・スコットランド」の意味）と

命名されたそうです。

同じ意味の名の島が太平洋にもあります。

永\_井 荷\_風さん

#17 駿河台 2005/10/11 15:56 [ No.13557 / 15916 ]

御茶ノ水駅近く、明治大学や書店などで有名な場所ですが、「駿河台は徳川家康の死後、江戸に帰った駿河詰の旗本を住ませた事による」といういわれがあるそうです。

クイズ パンチ de デートさん

#18 武蔵嵐山 2005/10/11 20:56 [ No.13560 / 15916 ]

埼玉県の中央部、東武東上線沿線にあった菅谷村には、槻川の美しい渓谷があり、ここが京都の嵐山に似ているとして、昭和のはじめに本多静六博士が「武蔵嵐山」と名付けました。この名が普及して、東上線の最寄駅も「武蔵嵐山」となり、1967年には、菅谷村の名称も町制施行により嵐山町と改名されて、現在に至っています。

六文銭さん

#19 島原（京都市） 2005/10/11 21:19 [ No.13561 / 15916 ]

京都市内の丹波口駅近く、かつては遊郭として名高かった島原は、幕末期には近くの壬生村に駐屯した新撰組が、毎夜のように刀が交えられる、命がけの倒幕派取り締まりの疲れを癒した場としても知られていますが、寛永17年（1640）、現在の地に移転した際の本래の公称は西新屋敷でした。しかしここへの移転時の混乱振りが2年前に起こった九州の島原の乱の騒ぎに似ているから「島原」と呼んだのに因むというもの、島原が三方を山に囲まれ海だけが出入り口であったのと廓の作りが同じようだったので「島原」と呼ばれるようになったというものと、説が複数ありますが、どちらにしても九州の現在は長崎県の島原にちなんで、「島原」の名が通称として付くようになり、それが後世に渡って定着しました。

kam\*ac\*hiさん

番外 新木場 2005/10/11 21:28 [ No.13562 / 15916 ]

東京都江東区の、現在はJR京葉線、東京メトロ有楽町線、りんかい線といった鉄道線が集まる要衝となっている新木場は、かつて江戸時代より昭和30年代まで長く貯木場のあるところとして名が付いた「木場」（現在の東京メトロ東西線木場駅周辺）が、周辺の埋め立てのため役割を失い、沖合いの埋立地に貯木場を移転した際、その新貯木場の所在地の地名として「新しい木場」として名付けられたものです。現在も新木場駅の海側には巨大な貯木場があります。

六文銭さん

番外 岐阜 2005/10/11 22:12 [ No.13563 / 15916 ]

岐阜の「岐」は、中国の「岐山」にちなんで付けられたとされています。

周の文王はこの山で立ち上がり、八百年の太平の基を築きました。

岐阜の「阜」は、中国の「曲阜（きょくふ）」にちなんで付けられ他とされています。

曲阜は、学問の祖、孔子の生まれた地で太平と学問の地「岐阜」であれという熱い願いでした。織田信長は、その説を生かして城下の井之口村を岐阜町と改め、天下統一の拠点として全国にその名を広めました。

しかし、「岐阜」という地名は信長が名づける以前から使われていたとも言われており、その由来には諸説があります。

ryoanpaku\_2005さん

番外 舞浜 2005/10/11 22:26 [ No.13564 / 15916 ]

東京ディズニーランドに電車で行くには、JR舞浜駅が最も便利です。

この「舞浜」という駅名は現在の浦安市の地名にもなっていますが、アメリカのマiamiに引っ掛けたそうです。運営するオリエンタルランド社はそのものズバリの「東京ディズニーランド前」という駅名を希望しましたが、本国のウォルト・ディズニー・プロダクションズが反対。理由は駅名に名前を付けると、名前が公で使用されるため、「夢と魔法の王国」のイメージを壊す可能性があるからとか、

JRがロイヤリティを払うのが惜しいからとかいわれています。

います

ryoanpaku\_2005さん

番外 新座 2005/10/12 13:58 [ No.13565 / 15916 ]

日本書紀に、新羅人を武蔵国に入植させる云々といった記述がありましたが、

そうして築かれたのが新座郡で、和名抄では「にひくら」と読むそうです。

少し前に、高句麗人を入植させて相模国高座郡（和名抄では「たかくら」）を

築いたり、同じく武蔵国高麗郡を築いたりもしているのも、「新座」の「新」は

「新羅」の「新」だと思いますが、詳しい関連が分からないので番外で。

旧新座郡は、和光、朝霞、新座、志木の四市に加えて、練馬区大泉の一部と、

旧保谷市の全域が含まれていて、西東京市に合併すす前の保谷市の形が

ヘンテコだったのは、郡の形がヘンテコだったからのようです。

でもって、郡の形がヘンテコなのはなぜか、詳しくは分かりませんが、

新たに開墾していった地域が郡に組み入れられるような形で、郡の領域を

拡大して行った時期があるからじゃないかと想像しています。

永\_井 荷\_風さん

#20 ハーレム 2005/10/12 14:00 [ No.13566 / 15916 ]

ニューヨークのマンハッタン北部の高台を占めるハーレム地域は、

まだニューヨーク市に属さない郊外地域だった十七世紀にオランダ人の業者が開発した地域で、オランダのハーレムに

ちなんで

ニューハーレムと名づけられ、十九世紀には郊外の高級住宅地として

人気があり、第一次大戦のころから黒人が住み始め、当初は黒人の知的活動のメッカであったようですが、不況のたびにスラム化が進んでしまったようです。

今でも住民の大半が黒人かヒスパニックですが、実際に行ってみたら林立するビルの陰を強風が抜けるミッドタウンなんかと違って、日差しが暖かく、住民もむしろ素朴でのんびりした雰囲気、意外と感じのいいところでした。

永\_井\_荷\_風さん

**お題【マニアな人々】** 2005/10/12 14:02 [ No.13567 / 15916 ]

範囲は日本史世界史両方とします。

歴史的に有名な人々の中で、なにかに執着して繰り返したり、何かを集めたり、ともあれ何かのマニアだったという話を二十件紹介してください。

人物の重複、マニアの対象だった事物等の重複は可としますが、単にコレクターとして有名なだけの人は番外でお願いします。

番外 堀ちえみ／出産

アイドルを引退してすぐに結婚して三人の男の子をもうけ、その後離婚再婚してからも二人の子供を生んだので、芸能界の出産マニアと言われています。

永\_井\_荷\_風さん

**#01 足利義昭／手紙** 2005/10/12 21:17 [ No.13568 / 15916 ]

手紙公方などと渾名されるように、筆まめでした。

武田信玄がこの世を去っているのも知らず、せっせと信玄に「わしを担いで京へ上れ」などと手紙を書いていました。

もちろん、誰にも相手にされませんでした。

ryoanpaku\_2005さん

**#02 唐の太宗／王羲之の書** 2005/10/12 22:04 [ No.13569 / 15916 ]

自身も能書家であったという唐王朝二代皇帝太宗（李世民）は、東晋の書聖王羲之の真筆の収集に執念を燃やし、「蘭亭序」の真筆（伝）をついに手に入れたとき、これを自分の墓に納めさせたと伝えられています。

sakisakiさん

**#03 カント／定時の散歩** 2005/10/13 18:38 [ No.13570 / 15916 ]

18世紀ドイツの哲学者イマヌエル・カントは、ケーニヒスベルクの街に生まれ、生涯のほとんどをその地で過ごしました。大学教授となった彼は毎日の日課を規則正しく送り、それを何十年となく続けましたが、午後3時半から6時までの散歩は、街の人が時計代わりにするほど精確だと言われています。

例えばこんな具合

「いま何時かな？」

「さっきカント先生が窓の外を通ったから4時すぎだよ」

sakisakiさん

**#04 金正日／映画** 2005/10/13 22:01 [ No.13571 / 15916 ]

「きむじょんいる」で一発変換できた。

北の將軍様ですが、大の映画マニアだそうで、アメリカ映画も見ています。

日本映画もお気に入りとかで特に山田洋次の「寅さん」シリーズがお気に入りとか。

ryoanpaku\_2005さん

**#05 徳川家康／薬** 2005/10/14 10:58 [ No.13572 / 15916 ]

家康は、薬マニアで自分で調剤もしていたそうです。いまでもサプリメントマニアのような人がいますが、ああいった人の元祖のようなものでしょうか。

クイズ パンチ de デートさん

**#06 葛飾北斎／改名と引越し** 2005/10/15 0:44 [ No.13573 / 15916 ]

富嶽三十六景などで名高い浮世絵師葛飾北斎は、画家としての自らの雅号を生涯に30回も改めています。「勝川春朗」（これは、勝川流を破門されて改名を余儀なくされたらしい）「菱川宗理」、「葛飾北斎」、「画狂人」、「戴斗」、「為一」、「卍」など。また、彼は引越しの方も異常に頻繁で、90歳の生涯のうち93回の転居を繰り返したと言われています。改名と転居について実にマニアックですが、実は北斎は浪費壁があって、せっかく売れて儲かっても使い果たして金に困り、改名してその号を他人に売って小金を稼いでいたとか、浪費のため借金が返せず、借金取りから逃れるため度々引越しを繰り返していたというのが真相ではないかといわれています。

六文銭さん

**#07 豊臣秀吉／黄金** 2005/10/16 23:18 [ No.13574 / 15916 ]

1586年（天正14年）正月20日。秀吉が禁裏の小御所で黄金の茶会を開きまし。大阪城内にあった黄金の座敷を解体して禁中に持ち込んだので、誠仁親王・邦房親王・近衛前久・菊亭晴季の列席のもと、天皇にお茶を献上しました。

茶会が終わってから女官や公家衆に茶席を公開したが、座敷は黄金の三畳敷きで、茶の湯道具も黄金。畳は猩猩緋、縁は黒地の金欄であったという。翌日には、紫野において京中の男女に見物させる予定であったと言うから、持ち運びや組み立てが自由にできていたのであろう。

この黄金の座敷というのは、大阪城の天守閣に設けられた移動組み立て式の黄金製座敷のことである。大友宗麟の実況

報告によると、三畳敷きで天井や壁・その他全てが黄金で造られ。明かり取りの障子の骨までもが黄金で、紙の代わりに赤紗が貼ってあったという。

茶道具もおおかた黄金製で、茶釜と風炉は黄金の切り合わせであり、水指は飯桶だが、土目の閉じ蓋が黄金である。柑子口の柄杓立や合子の水翻、棗の形の茶入れなど何れも黄金。大振りな深茶碗が二つあるが、これもともに黄金。四方盆や茶杓も黄金。釜の蓋置きも黄金もまばゆいばかりであったといわれています。

庶民には成金趣味に見えますが。

ryoanpaku\_2005 さん

# 08 玄宗／不老不死の妙薬 2005/10/16 23:34 [ No.13575 / 15916 ]

秦の始皇帝もそうですが、唐の玄宗皇帝も不老不死の妙薬を探し続けました。

これは現在の靈芝ではないかと言われており、玄宗皇帝が楊貴妃に恋焦がれた本当の理由は、妃のふるさとが靈芝の産地であったため？

などという逸話も数多く残されています。

ryoanpaku\_2005 さん

# 09 豊臣秀吉／普請 2005/10/17 16:57 [ No.13576 / 15916 ]

秀吉は、普請太閤、あるいは普請狂と呼ばれるほど、その生涯に多くの建築に携わり、実際的な判断や指示を下したと言われます。

普請の内容としては、建築的なものよりは、土木の分野に属するものが多いようなので、その辺でも田中角栄と似ているという見方も出来ます。

なんでも、秀吉の出自は単なる尾張の百姓とか足軽とか言うものではなく、近江穴太の石工や、近江大工、渡り歩いていた木地師などの職能集団と

かかわりのある存在だった可能性が高いそうで、それゆえに技術的にも

アドヴァンテージを持ち、実際の普請の手配をして人足を動員するだけの

人脈も抱えていたからこそ、備中高松城の水攻めや、墨俣や石垣山の

一夜城のような大胆な戦術も実現できたといえるかもしれません。

永井 荷風さん

# 10 土方歳三／法度 2005/10/17 21:21 [ No.13577 / 15916 ]

この土方歳三、新撰組の副長であります、「局中法度」なる厳しい掟を定め、違反したものには切腹などの厳しい処分を下し、鬼の副長と恐れられました。

来年『新選組！！ 土方歳三最期の一日』が来年放送されますが、鬼の副長の最期をどう描くか楽しみです。

ryoanpaku\_2005 さん

# 11 伊達政宗／献立 2005/10/18 11:30 [ No.13578 / 15916 ]

伊達政宗は、毎日、厠にこもって、1～2時間は献立を考えていた・・・

といいます。『御名語集』に「日に三度、一二時間は厠とおぼしき閑所に入り、朝夕の献立を熟慮した」という記録もあるそうです。

これをまともに受けますと、1日3～6時間は厠で献立を考えていたことになります。

考える→作ってもらう→食べる→また考える→作ってもらう→食べる

の繰り返しで、1日が終わっちゃうのではないのでしょうか？

クイズ パンチ de デートさん

# 12 ナポレオン／発明 2005/10/18 22:12 [ No.13579 / 15916 ]

フランスのDr. ナカマツ？

といってもナポレオン本人が発明したわけではありませんが。

ナポレオンは戦時の保存食として「瓶詰め」を発明させました、「瓶詰め」は後に更に改良され「缶詰」へと発展していきます。

また、良質の「鉛筆の芯」を作らせてもいます、ブレザーの袖にボタンがあるのはロシア遠征の時、兵士が袖でハナを拭かないように工夫させたためとも言われております。

また、ナポレオンの甥のナポレオン三世の高価なバターの代用食としてマーガリンを発明させており、この一族「発明マニア」だったようです。

ryoanpaku\_2005 さん

# 13 正岡子規／ペンネーム 2005/10/19 12:45 [ No.13580 / 15916 ]

子規、もそのひとつなんです、正岡子規は90くらいのペンネームを使い分けたりしていたといえます。漱石も、もともとは彼のペンネームでした。

クイズ パンチ de デートさん

# 14 徳川慶喜／フランス 2005/10/19 21:18 [ No.13581 / 15916 ]

マニアというよりフランスかぶれといったほうが適切かも知れませんが。

ナポレオン3世から贈られた軍服を愛用し、幕府の軍備もフランス流にしました。

フランス料理も好物だったようで、「豚一將軍」（豚肉好きの一橋様）のニックネームもあります。

ryoanpaku\_2005 さん

# 15 遠山景元／コーヒー 2005/10/20 15:46 [ No.13582 / 15916 ]

遠山景元、いわゆる遠山の金さんは、コーヒーマニアだったという話があります。彼の父親が長崎奉行で、出島でコーヒーに接した仕事をしていたのがきっかけのことです。

とはいえ、当時はコーヒーをたしなむ人はごく少数だった

でしょうから、マニアと呼べるかどうかは疑問であります。「金さんオリジナルブレンド」を作ったりしてたら、話は別ですがね。

クイズ パンチ de デートさん

# 16 ペリー／植物 2005/10/20 21:40 [ No.13583 / 15916 ]

もういっちょ、幕末で。

ペリー提督の日本遠征の目的は、日本を開国し、米捕鯨船の補給地を確保することにあったわけですが、その他にも様々な目的があり、その一つが日本の植物を採集して研究するということでした。

そのため黒船艦隊には植物採集の専門家が同行していました。採集は2度行われ、1回目は1853年ペリー提督来航時に、最初の上陸地であった浦賀、横浜、下田、函館の4カ所で合計350種余りの植物が採集されました。

2回目は1854年から55年にかけて沖縄や奄美大島、下田、小笠原、函館などを回り、より大規模な採集が行われました。

ペリーは当初、日本行きに消極的（アジア人との交渉には時間がかり自分の名声に傷がつくのを恐れたためとも）だったのですが、鎖国下の日本には固有の在来種の植物があるかもしれないと思い直して日本行きを決断したとも言われております。

ryoanpaku\_2005 さん

#17 北条高時／闘犬と田楽 2005/10/20 22:24 [ No.13584 / 15916 ]

鎌倉幕府の第14代執権で、北条氏最後の執権と思われがちですが実はこの

後に貞顕・守時と2人の執権が存在します。

当時既に普及していた闘犬の競技や、本来は農村で田植え時に豊作を願って行われていた、「田遊び」から発達したともいわれる、歌と踊りなどからなる芸能「田楽」の見物に毎日のように耽っていて、政治を省みず、こういった暗君ぶりが間もなくの後醍醐天皇と足利尊氏、楠木正成らの反乱による

鎌倉幕府滅亡に繋がったと「太平記」などでは描かれています。

六文銭さん

# 18 松方幸次郎／美術品収集 2005/10/21 0:09 [ No.13585 / 15916 ]

明治の元勳・松方正義を父とし、川崎造船所（川崎重工業の前身）を設立して、折からの造船・軍需景気によって巨富を築いた松方幸次郎（1865－1950）は、それによる私財を投じて、外国に散逸していた約8千点もの多くの浮世絵を、そしてパリを中心にヨーロッパ各地で数千点におよぶ西洋の絵画（レンブラントやバルビゾン派、印象派など）、彫刻、工芸品を収集しました。

それらの美術品は、後に金融恐慌で川崎造船所が差し押さえを受けたときに競売されたり、ロンドンに保管していたものは第二次大戦の戦火で消失したり、またフランスに保管していたものは日本の敗戦によりフランス政府に一度接收されましたが、生前に松方幸次郎と交友があった首相、吉田茂のフランスとの返還交渉により、コレクションを一点にまとめて保管・展示することというフランス側の条件を守ることによって日本への返還が実現。その保管のために建てられたのが「松方コレクション」で知られる東京・上野の国立西洋美術館です。なお松方幸次郎の収集した浮世絵も、同じ東京上野の東京国立博物館に保管されています。

六文銭さん

# 19 徳川慶喜/趣味 2005/10/21 15:14 [ No.13586 / 15916 ]

徳川慶喜は、表舞台から姿を消したのちは趣味を持つこと自体が目的化した趣味マニアの状態だったと思います。

写真撮影、狩猟、謡曲、囲碁、刺繍、釣り、自転車など、いろんなものに手を出しています。

時間があってもやることないし・・・といった事情もあるでしょうが、旧家臣が訪ねてきても会おうとしなかったことから、「もう政治とかの世界は興味無いんですよ」という意思表示で、無用の争いを避けていた策だったという話もあり

ます。

ちなみに、弟の昭武も写真撮影が趣味で、松戸の戸定歴史館で作品を拝観したことがありますが、殿様の趣味を超えてるテクニックを駆使してました。ソフトフォーカスが大好きだったようです。

クイズ パンチ de デートさん

# 20 フリードリヒアウグスト一世／子作り 2005/10/21 15:23 [ No.13587 / 15916 ]

十八世紀のザクセン選帝侯フリードリヒ・アウグスト一世は、異常な熱意で美術品を集めたことで知られ、中には日本では見られないほど質の高い柿右衛門や、それを模倣した初期のマイセンなどもあり、それらがドレスデンの国立絵画館の主要なコレクションをなしているようですが、同時に艶福家というかなんとか、生涯に三百人以上の子供を儲けたと言われるほどの人物であったために

「剛胆王」というあだ名が残されています。

「絶倫王」と訳しても良かったのかも。

永\_井\_荷\_風さん

「マニアな人々」御礼 2005/10/21 15:27 [ No.13588 / 15916 ]

お疲れ様でございました。

歴史上の人物の本来の業績とは別の分野での話が中心になりますから、なかなか急には出てこないと思いますが、とりあえずお蔭様で二十件に到達できました。

どなたか次のお題を。

永\_井\_荷\_風さん

お題「ひきょうな戦い、殺し方」 2005/10/21 16:48 [ No.13589 / 15916 ]

暗殺、多勢に無勢が挑んだ戦いなど、いままでいろんな出



題がありましたが、今回はだまし討ちなど、ひきょうな戦いを。

- ・全く関係ない口実をつくって呼び出して、討ち果たした。
- ・相手が抵抗できない状況を見計らって押し入った。

などなど。相手は個人でも団体勢力でも結構です奇襲、夜襲は基本的には違いますので、番外です。

# 0 0 新撰組/伊東甲子太郎暗殺

近藤勇と酒を飲んで、酔っ払って帰る道の途中で待ち伏せしてブスリ。

しかもその遺体を路上に放置、引き取りに来る仲間も一網打尽にしようとしてました。

クイズ パンチ de デートさん

# 0 1 新撰組/芹沢鴨郎暗殺 2005/10/21 21:19 [No.13590 / 15916]

> ・相手が抵抗できない状況を見計らって押し入った。

こっちの方ですね。

こいつもやっぱり酒飲んで寝てる所を多人数でばっさり。

しかもまきぞいで一人死亡。

tot\*n3j\*さん

# 02 源義経／壇ノ浦の合戦 2005/10/21 22:47 [No.13591 / 15916]

大河ドラマ「義経」でもやりましたが、義経は船戦では当時「禁じ手」といわれていた船のこぎ手を弓で射するという「掟破り」を行いました。

船のこぎ手は平家に雇われた、いわば民間人。

民間人の無差別攻撃は現在でも許されませんね。

こぎ手を失った平家の船は航行不能となり戦どころではなくなりました。

ryoanpaku\_2005 さん

# 0 2 原爆投下 2005/10/21 22:51 [No.13592 / 15916]

太平洋戦争の末期、トルーマンによって落とされた2個の核兵器。

米国の主張によると、日本を早期降伏させ、本土決戦にと

もない米兵50万人の

犠牲者を未然に防ぐため、また日本をこれ以上破壊させないための手段だったということになっていました。これは大いなるまやかしであり、50万人はオーバー

だし、それに、はやく降伏させたいのなら、広島だけで十分だったはずですね。

長崎への投下は広島の日後だし、こんなに短期間に立て続けに投下する必要性があったのでしょうか？

原爆の犠牲者は広島・長崎合わせて約30万人ですが、これは民間人の大虐殺かつ重大な戦争犯罪です。

米国側の主張は原爆投下を正当化のための欺瞞です。

たまねこさん

↓ # 0 3 です 2005/10/22 0:32 [No.13593 / 15916]

2がダブったため3にします。

たまねこさん

# 番外 塚原ト伝/無手勝流 2005/10/22 20:35 [No.13594 / 15916]

剣豪塚原ト伝が渡し舟に乗っていたとき、同乗していた一人の壮士が自らの兵法自慢を声高にし始め、天下無敵のような事を言う。居眠りを装っていたト伝もあまりの高言に、「自分も兵法修行の身だが、人に勝とうと思った事は無く、負けないように工夫する他はなかった」と言うと、貴殿の流儀は何だと訊かれる。そこで「名乗るほどの流儀ではないが、人に負けぬ無手勝流というものだ」と答えると、自慢男が「無刀で俺に勝つというか、船頭、船を陸につける、勝負を付けてやる」と怒り出す。

ト伝の提案で人に迷惑のかからぬ離れ小島で決着をつけることになり、舟が島に着くと兵法自慢が今や遅しとばかりに舟から降り、ト伝もそれに続くかと思えたとき、船頭から借りた棹を突っ張り、舟を沖へと押し出すと、はしごをはずされた形の自慢男、大いに愕き「貴殿は何で降りんのだ?」、ト伝からからと笑いながら「どうしてそんな所に降りられよ

うか、悔しければ泳いでここまで来てみよ、わが無手勝流はこのとおり」と、卑怯者、返せ戻せと叫ぶ自慢男を島に残したまま去っていったという。

「戦い」になる前の話でもあり、史実かどうかも疑わしいので番外です。

長々と失礼しました。

sakisaki さん

# 04 劉備／蜀獲り 2005/10/22 21:37 [No.13595 / 15916]

三国志の一角を占める劉備が、当初蜀入りした口実は曹操の侵略から劉姓の同族、益州牧・劉璋を救う為、であった(はなっから野心満々であったが)。ところが曹操が自領を狙っているので帰還しなければならない、と称し、別れの宴を開き、そこに出席した蜀の2将を騙し討ちし、その勢いで、蜀中の一城をも奪取した。

演義では正義の象徴である劉備だが、演義でもこう書かざるを得なかったほど、彼の蜀獲りは非道義的なものだったと言わざるを得ない。まあ、結果論として勝てばOKなのだが、もし失敗していたらボロクソに非難されていたことだろう。PS・どうも長らくご無沙汰してました(もう覚えている人はいないかも知れませんが)。1年半ぶりぐらいに、恥ずかしながら帰って参りました。

関目企画さん

# 05 織田信長／弟、信行殺害 2005/10/22 22:22 [No.13596 / 15916]

信長は仮病を使い一切の公務に就きませんでした。

信行は信長の病気を信じて案じる母土田御前や信長に寝返った勝家らの熱心な勧めで清洲城に信長を見舞うが、清洲城北櫓にて河尻秀隆らによって殺害されました。(自害したという説もあります)

ryoanpaku\_2005 さん

# 06 長田忠致さんから源義朝さんへ 2005/10/22 23:34

[ No.13597 / 15916 ]

平治の乱で一敗地に塗れ、美濃青墓で手負いの息子を自らの手で葬った

源義朝は、尾張国知多郡野間野間野間イェに累代の郎党長田忠致を頼って

落ち延びますが、世の形勢を伺う長田はこれを誅して領地を奪おうと

暗殺の機会を伺います。

義朝の近侍渋谷金丸らは、これを怪しみ、風呂をすすめられても片時も

離れずに義朝を守りますが、金丸が湯上りの帷子を所望したのに返事が

なく、様子を見に走り出た隙を狙って三人の者が義朝に襲い掛かり、

義朝も一人は組み伏せるものの後の二人に刺され、「せめて身に一太刀あればと悔しがって亡くなります。

後に頼朝は頼ってきた忠致に、勲功次第では「美濃尾張」を与えることを

確約し、忠致と息子は鎌倉方に従って働きを示しましたが、実際に

与えられたのは土礫という「身の終わり」だったそうです。永\_井\_荷\_風さん

#07 矢口渡 2005/10/23 10:03 [ No.13598 / 15916 ]

新田義貞の子義興が越後から関東に戻り勢力を巻き返すと、これを

警戒した足利基氏は竹沢右京という刺客を忍び込ませ、数ヶ月に

渡って暗殺の機会をうかがいますが、隙を見せなかったために、

竹沢は義興が鎌倉に登る機会を捉えて、江戸遠江守と謀って矢口渡の

渡し舟の船底に穴をくりぬいて栓をして待ち構え、船頭は川の真ん中で

櫂を取り落とす振りをして投げ捨て、すぐさま栓を抜いて川に飛び込んで

逃げ、これを合図に竹沢と江戸の軍勢が兩岸に躍り出て構えます。

義興は観念して沈み行く船の上で切腹し、配下の何人かの武将は

裸になって飛び込んで岸まで泳ぎ着いて軍勢と斬り合いますが、

これも多勢に無勢で討ち取られてしまいます。

永\_井\_荷\_風さん

#08 源頼家暗殺 2005/10/23 22:00 [ No.13599 / 15916 ]

修善寺に流された、頼家でしたが祖父の義朝同様、入浴中に北条氏の手のものによって暗殺されました。

ryoanpaku\_2005 さん

#09 日本武尊の熊襲征伐 2005/10/23 22:14 [ No.13600 / 15916 ]

美しい衣裳をまとって女人に変装した小碓命（おうすのみこと）は、熊襲の新築祝いの宴会にまぎれこんだ。そして首領の熊曾建兄弟（くまそたけるきょうだい）に酒をすすめて油断を誘うと、隠し持っていた剣で 2 人ともブスリと刺した。

絶命寸前に兄弟は、「西の方にわれ二人をおきては たけく強き人なし」と小碓命の勇敢さをたたえ「日本武尊（やまとたける）」の名を贈った。それ以来、小碓命は日本武尊を名乗ることになったという。

セキメ企画さん、ご無沙汰です。

car\*era\*b\*anc\*さん

#番外 獅子と亀の競争 2005/10/23 22:36 [ No.13601 / 15916 ]

とある小川のほとりに獅子がやってくると、そこに居合わせた亀が獅子に「自分はこの小川をお前よりも早く泳ぎ渡ってやる」と不敵な大見得を切ってみせる。挑戦をうけた獅子は期日を約し、両人競争する事になる。亀は親族の一亀に協力を依頼し、競争当日、互いに一輪の花を口に銜え小川の兩岸に陣取ることとした。

競争当日、約束通りやって来た獅子が亀に用意はいいかと訊

ねると、何時でもよしと亀が答える、獅子があつという間に小川を飛び越える。とそこには既に花を銜えた亀が涼しい顔をして待っている。別々の二匹の亀が花を銜えてている事でおんなじ一匹の亀だと思い込んだ獅子は仰天し、それならもう一度とばかりに再び小川を飛び越える、そこにまた花を銜えた亀が居り、何度やっても敵わない。

獅子は、なるほどお前は捷い亀だが、スタミナでは俺に敵うまい、どちらかがぶっ倒れるまで体力勝負だと亀に挑戦すると、亀としては全く動かずに済む話なのでいいだろうと答え、獅子は狂ったように小川の彼岸を飛んだり此岸を飛んだりを続け、遂に飛び死にしてしまいました、とさ。

スリランカに伝わる話だそうです。

sakisaki さん

#10 エグモント 2005/10/24 13:14 [ No.13602 / 15916 ]

スペイン王フィリップは、台頭するネーデルランドの新教徒に対して異常なほどの敵意を燃やすようになり、フィリップの忠実な臣下であったオレンジ公やエグモント伯は迫害をやめるように嘆願し説得を続けますが、フィリップがアルバ公を送ったことを以ってフィリップの魂胆を悟ったオレンジ公はドイツへ逃れる決心をしますが、エグモントはかつてフィリップの前で武勲を挙げ、スペインまで赴いて異端迫害に抗議したこともあり、後にはフィリップにしたがって暴動を鎮圧するなどの忠実な働きをしたことで王を信頼していたために残ります。

さらにフィリップはエグモントに対して愛情と信頼にあふれる手紙を寄せて油断させ、アルバ公は着任するとエグモントらを鄭重な礼をもって招待し、その席で捕らえて後に公開で処刑してしまいます。

オレンジ公はこれを知り、平和的手段が尽きたことを知り、エグモントの報復をするまでは髭を剃らないことを誓って立ち上がり、この日を持って八十年にわたるオランダの独立戦争が始まったと言われます。

ゲーテはもっとも英雄的な人物としてエグモントを題材に悲劇を書き、これに対してベートーヴェンが序曲を作曲して

いて、これがゲーテとベートーヴェンとの唯一のコラボレー

ションと言われます。  
永\_井\_荷\_風さん

# 11 花魁淵／口封じのために 2005/10/24 21:09  
[ No.13603 / 15916 ]

心霊スポットとしてよく紹介されますが。

武田本家が滅亡すると、国中に散らばっていた金山は織田側に接収されるものが多かったが、最大の規模を誇った黒川金山はそれを潔しとせず、織田方の追跡前に閉山、全員逃亡を決定した。

その時、金山の役人の間で口封じのため遊女の抹殺が決定された。

武田信玄は各地の諸侯を平定すると、その住民から強制的に人夫や遊女を強制徴発し鉱山の運営を行ってきました。

武田家が滅亡したとなれば、仇討ちとばかりに織田方に奔るのでは、と判断したのだろうか。

役人達は閉山前の宴と称して、遊女達を滝上に藤蔓で吊った宴台の上に誘い出し、舞わせました、その宴もたけなわ、宴台を吊っていた藤蔓が切り落とされ、宴台は遊女もろとも滝壺に…。

遊女達は阿鼻叫喚の地獄の中、次々に溺死しました。

彼女らの遺体は下流の現丹波山村に流れ着き、哀れんだ住民の手によって埋葬されたそうです。

以後、この地は「花魁淵」とか「55人淵」と呼ばれるようになったと言われ、今日も夜な夜な…。

ryoanpaku\_2005さん

# 12 楠木正成／千早城籠城戦 2005/10/25 22:08  
[ No.13604 / 15916 ]

楠木正成は1000人ほどの手勢で倒幕のため千早城に籠城。

幕府軍は最初、1000人の兵で何ができるのかとタカをくくっていたが、正成の抵抗は激しかった！！大木や巨大な岩を上から落としたり、投石機や石弓なども使用する、しまいには糞尿を撒き散らす始末。

当時の戦い方は、一騎打ちが基本スタイル。まず自分の強さ

や先祖等の自慢を長々とアピールしあい、その後おもむろに一騎打ちになるわけだが、正成は集団戦を取り入れていたので、幕府方の武将が、「われこそは、〇〇なり！」と名乗りをあげている間によってたかって殺される話が「太平記」にできます。

ryoanpaku\_2005さん

# 番外 戦隊ヒーロー 2005/10/26 14:04 [ No.13605 / 15916 ]

ゴレンジャーをはじめとする戦隊シリーズ。

集団で1人の敵をタコ殴りにする映像を見て、イジメは絶対になくなれないと思った。

とくに、なにレンジャーか知らないが、

1人につき二体のロボが与えられ、

つまり五人で十体のロボが一匹の怪獣を倒すのがある。

集団である上に生身と機械の戦いだ。

卑怯の極みここにあり。

ぺんぎんさん

# 13 赤穂浪士／吉良邸討入り 2005/10/26 22:31  
[ No.13606 / 15916 ]

考えて見れば、47人でよってたかって、隠居した爺さん1人をやっつけるのは卑怯、「イジメ」ともいえますな。

ryoanpaku\_2005さん

# 番外 虎と猪の決闘 2005/10/26 23:00 [ No.13607 / 15916 ]

仏典中のお話です。

山中の険峻な道を部下を連れた猪王が行進していると、向こうから虎がやって来た。

虎と闘えば自分はまず殺されるだろう、闘わずに逃げれば部下から侮られるだろう、どうしようかと猪王は思ったが、ここは威厳をもって「虎よ、私との闘いを望むのであれば闘ってやる、さもなくば、道を空けよ」と呼びかけた。

虎は「闘いは望むところ、道を空けるつもりは無い」という返事。

猪王は致し方なく虎に呼びかける、「虎よ暫らく待て、父祖伝来の鎧を着けようほどに」。と言うなり便所へ駆け込み、そこに転がって溜った糞便を目にまで塗りつけ虎に向かうと、虎は大いに閉口し、こんな糞のかたまりみたような猪を相手に出来るかとばかりに「道を空けよう、闘うつもりは無い」と呼びかけ、斯くして猪王は虎から勝利を得、部下の侮りからも免れましたとき。

それにしても、セ・リーグの「虎」は・・・

sakisakiさん

# 14 征服者ピサロ 2005/10/27 21:28 [ No.13608 / 15916 ]

1532年、ピサロ率いるスペイン軍がペルー北岸に上陸した。第11代皇帝アタワルパは、帝国内に張り巡らされた「インカ道」を行く飛脚の報告によりスペイン人侵略者たちの行動の詳細をよく知っていた。

彼らの火を吹く武器の破壊力や、彼らが連れてきた「馬」のすさまじさについても知っていた。しかし、自らの力を過信したアタワルパは、彼らを自分の本陣まで招き入れる。軽率にも、武器を持ったスペイン人の前に姿を現した皇帝にスペイン騎兵が襲いかかり、わずかに数時間の戦いの後、皇帝は捕えられる。

ピサロはなにげない顔をしてアタワルパを晩餐に招待し、そして彼は、皇帝に問いかけた。

——どうです、あなたの神よりも、私の神の方が強かったようですね。

——太陽の神は、必要なときに、私を助けてくれなかった…。

とアタワルパはつぶやいた。

そして皇帝は、部屋いっぱい金銀を与えるから自分を釈放しないか、と申し出る。ピサロは承諾したかのようにみせかける。飛脚はインカ帝国の各地域に、金銀を集めよという命令を伝える。続々と、全国の貴金属がキープとともに運ばれてくる。

スペイン人はそれをかたっぱしから溶かして延べ棒にした。インカの精巧を極めた金属工芸品さえ、運搬に便利な延べ棒

にしてしまう。

キリスト教芸術以外の人間のいとなみを認めない彼らは、まさに文化の破壊者としての役割を躊躇することなく果たしたのである。

すべての金銀が集められると、皇帝アタワルパはあっけなく殺された。

1533年のことでした。

ryoanpaku\_2005 さん

#15 光秀/本能寺の変 2005/10/27 22:33 [ No.13609 / 15916 ]

吉良邸討ち入りがあるんならこっちも。

家臣の身でありながら、軍団をもって信長一人を急襲！

tot\*n3j\*さん

#16 大化の改新 2005/10/28 0:44 [ No.13610 / 15916 ]

御前で無防備の蘇我入鹿をみんなでよってたかって…

しゅうじさん

#17 市辺忍齒王 2005/10/28 12:54 [ No.13611 / 15916 ]

大長谷王（雄略天皇）は、近江に猪鹿の多いところがあるというので、

いとこの市辺忍齒王を伴って狩に出かけますが、

次の朝早起きした忍齒王が大長谷王の仮宮に来て

「まだ起きないの？夜が明けたから狩に行こうよ」と言って先に出てしまうと、大長谷王衣の下に鎧を着て弓を携えて出掛け、

馬で追いついて並ぶとたちまち忍齒王を射落として殺してしまいます。

そうして体を切り刻んで土と混ぜ合わせて馬の飼葉桶に入れて

埋めると言う残酷なことをしています。

殺した理由は大長谷王の兄の安康天皇が市辺忍齒王に位を譲ろうと

していたのを恨んでのこととされますが、大伴連や葛城氏などの

勢力を背景とした争いがあったとも言われます。

永\_井\_荷\_風\_さん

#18 大田道灌 2005/10/29 20:38 [ No.13612 / 15916 ]

彼も風呂場で暗殺された。

古来、剛の者も、よく風呂で暗殺されるんで武蔵は風呂に

入らなかったとか。兵法家もツライ！

tot\*n3j\*さん

番外 敬遠 2005/10/29 22:13 [ No.13613 / 15916 ]

ツアーウト、ランナー2塁3塁、ここでアタッテイル4番バッターの登場、一打でると逆転サヨナラ。

次の5番バッターは今日ヒットなし。

当然、ここは敬遠ですよ。

ryoanpaku\_2005 さん

#19 嘉吉の変 2005/10/30 6:05 [ No.13614 / 15916 ]

室町幕府の第6代將軍義教は、短気で勘気と猜疑心が強いといわれていて、「万人恐怖」の政治と呼ばれ当時の民衆に恐れられていました。

幕府の要職である、侍所の所司を勤める四つの家柄「四職」の総領であった赤松氏の赤松満祐は、義教が一族の赤松貞村を重用するようになると、危機感を抱き、鎌倉公方足利持氏の残党が持氏の遺児を奉じて結城氏朝と結んで下総で反乱を起こした結城合戦に義教が勝利した戦勝祝宴を名目に義教を自邸に招き、少数の側近のみを伴って赤松邸に出かけた義教を祝宴の最中に暗殺しました。この暗殺を嘉吉の変、謀反を起こして新將軍を擁立した満祐を細川氏、山名氏などが討伐するまでの戦乱を嘉吉の乱といいます。

六文銭さん

#20 足利義輝暗殺 2005/10/30 6:56 [ No.13615 / 15916 ]

室町幕府の第13代將軍足利義輝は、しかし強力な軍勢を持ち何度も幕府に反乱を起こし、その後幕府の御相判衆となった三好長慶に幕政の実権を牛耳られ、実態は傀儡將軍といえ

るものでした。

永禄7年（1564）に長慶が世を去ると、ようやく義輝は將軍として幕政の実権を自ら行使しようと企てますが、長慶の死後に幕政を牛耳ろうと目論んでいた松永久秀と三好三人衆にとっては義輝は邪魔な存在であるため、彼らは暗殺を企て、永禄8年（1565）5月19日、義輝の居城であった京都の二条御所を軍勢を率いて襲撃しました。義輝は少年時代から劍術を学び、塚原ト伝から奥義の伝授を受けた劍豪將軍であったので、秘藏の太刀をもって敵兵を多数、斬り殺したといわれます。しかし將軍にはわずかの近習のみで手勢の軍勢がないため衆寡敵せず、最後は三好勢によって殺害されました。この暗殺後、義輝の従兄弟に当たる足利義栄が久秀らの傀儡として第14代將軍になっています。

六文銭さん